RICOH

IPSiO SP 8200

ハードウェアガイド

ご使用の前に、この使用説明書を最後までよくお読みの上、正しくお使いください。また、この使用説明書が必要になったとき、すぐに利用できるように保管してください。安全に正しくお使いいただくために、操作の前には必ず本書の「安全上のご注意」をお読みください。

はじめに

このたびは本製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。
この使用説明書は、製品の正しい使い方や使用上の注意について記載してあります。ご使用の前に、この使用説明書を最後までよくお読みの上、正しくお使いください。また、この使用説明書が必要になったとき、すぐに利用できるように保管してください。

株式会社リコー

複製、印刷が禁止されているもの

本機を使って、何を複製、印刷してもよいとは限りません。法律により罰せられることもありますので、ご注意ください。

1) 複製、印刷することが禁止されているもの
（見本と書かれているものでも複製、印刷できない場合があります。）
・紙幣、貨幣、銀行券、国債証券、地方債券など
・日本や外国の郵便切手、印紙
（関係法律）
　・紙幣類似証券取締法
　・通貨及証券模造取締法
　・郵便切手類模造等取締法
　・印紙等模造取締法
　・（刑法 第１４８条 第１６２条）

2) 不正に複製、印刷することが禁止されているもの
・外国の紙幣、貨幣、銀行券
・株券、手形、小切手などの有価証券
・国や地方公共団体などの発行するパスポート、免許証、許可証、身分証明書などの文書または図画
・個人、民間会社などの発行する定期券、回数券、通行券、食券など、権利や事実を証明する文書または図画
（関係法律）
　・刑法 第１４９条 第１５５条 第１５９条 第１６２条
　・外国ニ於テ流通スル貨幣紙幣銀行券証券偽造変造及模造ニ関スル法律

3) 著作権法で保護されているもの
著作権法により保護されている著作物（書籍、音楽、絵画、版画、地図、図面、映画および写真など）を複製、印刷することは、個人または家庭内その他これに準ずる限られた範囲内で使用する目的で複製、印刷する場合を除き、禁止されています。

* 画面の表示内容やイラストは機種、オプション、機能の設定によって異なります。

目次

1. 各部の名称とはたらき

2. オプションを取り付ける

3. パソコンとの接続

4. インターフェース設定

5. 用紙のセット

6. 消耗品の交換

7. 清掃

8. 調整

9. 困ったときには

10. 紙づまりの対処

11. 付録

安全上のご注意

安全に関する注意事項を説明します。

表示について

本書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。

⚠警告
この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

⚠注意
この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

表示の例

安全表示の例です。

△記号は注意を促す内容があることを告げるものです。

⃠記号は禁止の行為であることを告げるものです。
⃠の中に具体的な禁止内容が描かれています。
（左図の場合は、“ 分解禁止 ” を表します）

●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。
●の中に具体的な指示内容が描かれています。
（左図の場合は、“ アース線を必ず接続すること ” を表します）

アースについて

アースについて守っていただきたいことを説明します。

⚠警告

・アース接続してください。アース接続がされないで、万一漏電した場合は、火災や感電の原因になります。アース接続がコンセントのアース端子にできない場合は、接地工事を電気工事業者に相談してください。
・アース接続は、必ず電源プラグをコンセントにつなぐ前に行ってください。また、アース接続を外す場合は、必ず電源プラグを コンセントから抜いて行ってください。感電の原因になります。

使用環境について

使用環境について守っていただきたいことを説明します。

⚠警告

・機械の近くまたは内部で可燃性のスプレーや引火性溶剤などを使用しないでください。引火による火災や感電の原因になります。
・この機械の上に花瓶、植木鉢、コップ、水などの入った容器または金属物を置かないでください。こぼれたり、中に入った場合、火災や感電の原因になります。

⚠注意

・湿気やほこりの多い場所に置かないでください。火災や感電の原因になります。
・ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりして、けがの原因になります。

・換気の悪い部屋や狭い部屋で、長時間連続して使用するときや、大量の印刷を行うときには、部屋の換気を十分に行ってください。

電源プラグ、電源コードの取り扱いについて

電源プラグ、電源コードの取り扱いについて守っていただきたいことを説明します。

⚠警告

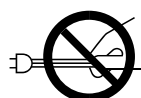
・表示された電源電圧以外の電圧で使用しないでください。また、タコ足配線をしないでください。火災や感電の原因になります。
・延長コードの使用は避けてください。
・電源コードを傷つけたり、破損したり、束ねたり、加工しないでください。また、重い物を載せたり、引っぱったり、無理に曲げたりすると電源コードをいため、火災や感電の原因になります。

・電源プラグの刃に金属などが触れると火災や感電の原因になります。

・濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因になります。

・同梱されている電源コードセットは本機専用です。本機以外の電気機器には使用できません。また、同梱されている電源コードセット以外の電源コードセットは、本機には使用しないでください。火災や感電の原因になります。

⚠注意

・連休等で長期間ご使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

・電源プラグを抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください。電源コードを引っぱらないでください。コードが傷つき、火災や感電の原因になります。

・電源プラグは年に１回以上コンセントから抜いて、プラグの刃と刃の周辺部分を清掃してください。ほこりがたまると、火災の原因になります。

・お手入れの際は安全のために電源プラグをコンセントから抜いてください。

本体の取り扱いについて

本体の取り扱いについて守っていただきたいことを説明します。

⚠警告

- 機械は電源コンセントにできるだけ近い位置に設置し、異常時に電源プラグを容易に外せるようにしてください。
- 電源コードが傷んだり、芯線の露出・断線などが見られる場合はサービス実施店に交換を依頼してください。そのまま使用すると火災や感電の原因になります。

- 万一、煙が出ている、へんなにおいがするなどの異常状態が見られる場合は、すぐに電源キー（機種によっては主電源スイッチを含みます）を切り、その後必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。火災や感電の原因になります。そしてサービス実施店に連絡してください。機械が故障したり不具合のまま使用し続けないでください。
- 万一、金属、水、液体などの異物が機械内部に入った場合は、まず電源キー（機種によっては主電源スイッチを含みます）を切り、電源プラグをコンセントから抜いてサービス実施店に連絡してください。そのまま使用すると火災や感電の原因になります。

⚠注意

- 機械を移動する場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。コードが傷つき、火災や感電の原因になります。

- 機械を移動したらキャスター留めをするなど固定してください。動いたり、倒れたりして、けがの原因になります。

- 他のフロアの移動など、本機を持ち上げて運搬・移動する場合は、ご契約のサービス実施店に依頼してください。機械を落としたり、倒したりすると、けがや故障の原因になります。運搬・移動用の取っ手は、サービスエンジニアが操作します。お客様は触れないでください。

- 給紙テーブル（オプション）を接続したまま移動する場合は、本体上部を無理に押さないでください。本体と給紙テーブルがはずれて、けがの原因になります。

- プリンター本体は約 73kg あります。
- 機械を移動するときは、両側面の取っ手を 4 人以上で持ち、ゆっくりと体に負担がかからない状態で持ち上げてください。無理をして持ち上げたり、乱暴に扱って落としたりすると、けがの原因になります。
- 長距離を移動するときは、サービス実施店に相談してください。

- 給紙テーブルは約 26kg あります。
- 給紙テーブルを移動させるときは、両側面の下部を持ち、ゆっくりと体に負担がかからない状態で持ち上げてください。無理をして持ち上げたり、乱暴に扱って落としたりすると、けがの原因になります。

- 3000 枚フィニッシャーは約 56kg あります。
- 3000 枚フィニッシャーを移動させるときは、両側面の中央部分を持ち、ゆっくりと体に負担がかからない状態で持ち上げてください。無理をして持ち上げたり、乱暴に扱って落としたりすると、けがの原因になります。

- 3000 枚一穴対応フィニッシャーは約 56kg あります。
- 3000 枚一穴対応フィニッシャーを移動させるときは、両側面の中央部分を持ち、ゆっくりと体に負担がかからない状態で持ち上げてください。無理をして持ち上げたり、乱暴に扱って落としたりすると、けがの原因になります。

- 1200 枚増設トレイは約 14kg あります。
- 1200 枚増設トレイを移動させるときは、両側面の下部を持ち、ゆっくりと体に負担がかからない状態で持ち上げてください。無理をして持ち上げたり、乱暴に扱って落としたりすると、けがの原因になります。

- オプションの取り付け、取り外しは、プリンターの電源スイッチが切れていて、プリンター本体が常温であることを確認してから行ってください。やけどの原因になります。

機械内部の取り扱いについて

機械内部の取り扱いについて守っていただきたいことを説明します。

⚠警告

- 本書で指定している部分以外のカバーやねじは外さないでください。機械内部には電圧の高い部分やレーザー光源があり、感電や失明の原因になります。機械内部の点検・調整・修理はサービス実施店に依頼してください。
- この機械を改造しないでください。火災や感電の原因になります。また、レーザー放射により失明の恐れがあります。

⚠注意

- 機械内部には高温の部分があります。紙づまりの処置の際は、本書で指定している場所以外には触れないでください。やけどの原因になります。

・レジストローラー周辺の清掃は、プリンターの電源が切れていて、プリンター本体が常温であることを確認してから行ってください。やけどの原因になります。

・原稿、転写紙を送るためのローラ、コロ等が機械動作中は、回転しています。安全装置が備わっており、けがをしないように設計されています。
・しかし、止まるための負荷でかじる程度の状態は生じる場合がありますので、機械動作中は、触れないようご注意ください。

・コントローラーボードをセットする箱の中に手を入れないでください。故障やけがの原因になります。

・年に一度くらいは内部の掃除をサービス実施店にご相談ください。この機械の内部にほこりがたまったまま長い間掃除をしないと火災や故障の原因になります。特に、湿気の多くなる梅雨期の前に行うと、より効果的です。なお、内部掃除費用については販売店またはサービス実施店に相談してください。

消耗品の取り扱いについて

消耗品の取り扱いについて守っていただきたいことを説明します。

⚠警告

・トナー（使用済みトナーを含む）または、トナーの入った容器を火中に投入しないでください。トナー粉がはねて、やけどの原因になります。

・使用済みの部品を火中に投入しないでください。トナー粉がはねて、やけどの原因になります。

・トナー（使用済みトナーを含む）または、トナーの入った容器は、火気のある場所に保管しないでください。引火して、やけどや火災の原因になります。

⚠注意

・ステープラーの針がついたままの用紙の再利用や銀紙、カーボン含有紙等の導電性の用紙は使用しないでください。火災の原因になります。

・トナー容器を無理に開けないでください。トナーが飛び散った場合、トナーを吸い込んでしまったり、服や手を汚す原因となります。

・トナー（使用済みトナーを含む）または、トナーの入った容器は、子供の手に触れないようにしてください。もし子供が誤ってトナーを飲み込んだ場合は、直ちに医師の診断を受けてください。

・トナー（使用済みトナーを含む）を吸い込んだ場合は、多量の水でうがいをし、空気の新鮮な場所に移動してください。必要に応じて医師の診断を受けてください。

・トナー（使用済みトナーを含む）が目に入った場合は、直ちに大量の水で洗浄してください。必要に応じて医師の診断を受けてください。

・トナー（使用済みトナーを含む）を飲み込んだ場合は、胃の内容物を大量の水で希釈してください。必要に応じて医師の診断を受けてください。

・紙づまりの処置やトナー（使用済みトナーを含む）を補給または交換するときは、トナーで衣服や手などを汚さないように注意してください。トナーが手などの皮膚についた場合は、石鹸水でよく洗い流してください。
・衣服についた場合は、冷水で洗い流してください。温水で洗うなど加熱するとトナーが布に染み付き、汚れが取れなくなることがあります。

・使用済みのトナーは、トナー粉が飛び散らないように袋に入れて保管してください。

・電池は、間違ったタイプと交換した場合、爆発の危険があります。使用済みの電池は、取扱指示に従って処分してください。

・SD カードは、子供の手に触れないようにしてください。もし子供が誤って SD カードを飲み込んだ場合は、直ちに医師の診断を受けてください。

・用紙交換の際、指はさみ、指のけがにご注意ください。

心臓ペースメーカーをお使いの方へ

心臓ペースメーカーをお使いの方に守っていただきたいことを説明します。

⚠警告

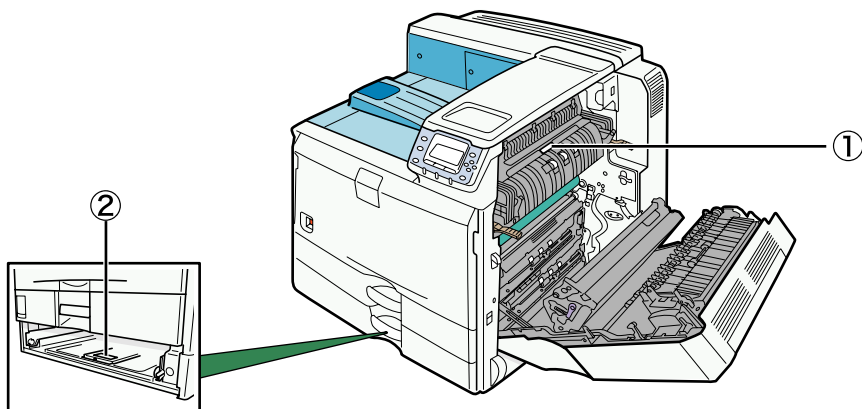
・機械から微弱な磁気が出ています。植え込み型医療機器（心臓ペースメーカー及び除細動器）をご使用の方は、異状を感じたら本製品から離れてください。そして、医師にご相談ください。

安全に関する本機の表示について

本機に表示されている安全に関する情報です。

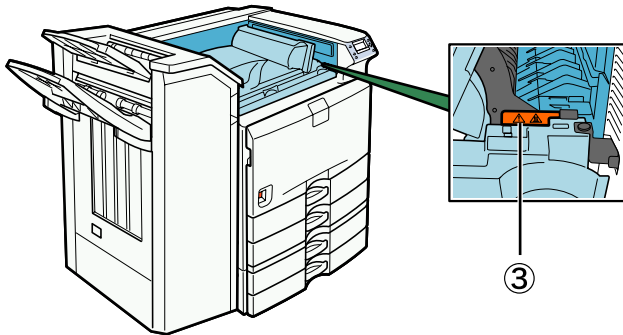
警告、注意のラベル位置

本機には、下記に示す位置に安全にお使いいただくための、⚠警告、⚠注意のラベルまたは刻印があります。表示にしたがって安全にお使いください。

CAUTION ACHTUNG ATTENTION
ATTENZIONE PRECAUCIÓN
注意高温 高溫注意 고온주의 高温注意

機械内部には高温の部分があります。定着部の紙づまりを取り除くときは、時間をおいて定着ユニットの温度が十分に下がるまでお待ちください。

CAUTION ATTENTION ACHTUNG
ATTENZIONE PRECAUCIÓN 注意 주의

- High temperature parts.
- T' des pièces élevée.
- Heiße Geräteteile!
- Temperatura elevata.
- Piezas muy calientes.
- 高温部件
- 高溫部分
- 고온주의
- 高温になっています。

機械内部には高温の部分があります。このラベルが貼ってある部分には触れないでください。やけど（けが）の原因になります。

③

高温です。用紙づまり処理は、高温部分に注意しながら行ってください。

電源スイッチの記号

本機のスイッチ類に記されている記号の意味は以下のとおりです。

- **I**：電源オン
- ○：電源オフ

エネルギースタープログラム

エネルギースタープログラムについて説明します。

国際エネルギースタープログラム

国際エネルギースタープログラムは、コンピューターをはじめとしたオフィス機器の省エネルギー化推進のための国際的なプログラムです。このプログラムは、エネルギー消費を効率的に抑えるための機能を備えた製品の開発、普及の促進を目的としたもので、事業者の自主判断により参加することができる任意制度となっています。対象となる製品はコンピューター、ディスプレイ、プリンター、ファクシミリ、複写機、スキャナー、複合機のオフィス機器で、それぞれの基準ならびにマークは参加各国の間で統一されています。

♦ 低電力機能

- 本機には、低電力機能として「省エネモード」が搭載されています。一定時間本機を操作しない時間が続いたとき、自動的に電力の消費量が低く抑えられます。省エネモードは、パソコンから印刷の指示をするか、操作部のキーを押すと解除されます。
- 省エネモードへの移行時間は、システム設定メニューで変更します。システム設定の変更のしかたは、『ソフトウェアガイド』「システム設定メニュー」を参照してください。

♦ 機能の仕様

低電力機能	消費電力	7W 以下
	省エネモードへの移行時間	1 分
	復帰時間	15 秒以下

使用説明書について

本機には、紙の使用説明書と電子の使用説明書（HTML 形式／ PDF 形式）が用意されています。
電子の使用説明書は、CD-ROM に収録されています。電子の使用説明書の開きかたや使いかたについては、「使用説明書の使いかた」を参照してください。
本機を使用するためにお読みいただく使用説明書と内容は以下のとおりです。

使用説明書の分冊構成

お使いになる目的に応じて、必要な使用説明書をお読みください。

♦ かんたんセットアップ

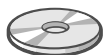
本機に同梱されています。
プリンターを梱包箱から取り出し、パソコンと接続、プリンタードライバーをインストールするまでの手順を説明しています。また、付属の CD-ROM には、同内容の電子の使用説明書が収録されています。

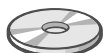
♦ クイックガイド

本機に同梱されています。
困ったときの対処方法や、消耗品の交換などについて説明しています。困ったときにすばやく対処できるよう、プリンターの近くに常備しておいてください。また、付属の CD-ROM には、同内容の電子の使用説明書が収録されています。

♦ ハードウェアガイド（本書）

本機に同梱されています。
オプションの接続方法や用紙に関する情報、消耗品の交換手順、印刷がはじまらないとき・思いどおりに印刷できないときの解決方法、紙づまりの処置など、本機を使用する上で重要な情報がまとめられています。必要に応じてご活用ください。また、付属の CD-ROM には、同内容の電子の使用説明書が収録されています。

◆ ソフトウェアガイド

付属の CD-ROM に、電子の使用説明書が収録されています。
プリンタードライバーのインストール手順や設定方法を説明しています。使用しているパソコンに対応する部分をお読みください。

◆ セキュリティーガイド

付属の CD-ROM に、PDF 形式の電子の使用説明書が収録されています。
管理者向けの説明書です。本機を不正な使用やデータの改ざんといった脅威から守るための方法、各管理者の設定方法、ユーザー認証の設定方法などについて説明しています。
セキュリティー強化機能や認証の設定を行う前に必ずお読みください。

補足

- HTML 形式の使用説明書は Web ブラウザーでご覧いただけます。
- PDF形式の使用説明書を表示するには、Adobe Acrobat Reader/Adobe Readerが必要です。

参照

- P.20 「使用説明書の使いかた」

マークについて

本書で使われているマークには次のような意味があります。

重要

機能をご利用になるときに留意していただきたい項目を記載しています。紙づまり、原稿破損、データ消失などの原因になる項目も記載していますので、必ずお読みください。

補足

機能についての補足項目、操作を誤ったときの対処方法などを記載しています。

参照

説明、手順の中で、ほかの記載を参照していただきたい項目の参照先を示しています。
各タイトルの一番最後に記載しています。

[　]

キーとボタンの名称を示します。

『　』

本書以外の分冊名称を示します。

IP アドレスについて

本書で「IP アドレス」と表記されている場合は、IPv4 と IPv6 の両環境に対応していることを示しています。お使いの環境に合わせてお読みください。

おもなオプションと略称

本体に用意されているおもなオプションの名称と、本文中で使用している略称を示します。

商品名	略称
拡張 HDD タイプ J	拡張 HDD
SDRAMモジュールVIII 128MB/SDRAMモジュールVIII 256MB	SDRAM モジュール 128MB ／ SDRAM モジュール 256MB
拡張 1284 ボード タイプ A	拡張 1284 ボード
IPSiO VM カード タイプ D	VM カード
IPSiO セキュリティーカード タイプ C	セキュリティーカード
IPSiO 拡張無線 LAN ボード タイプ A ／ IPSiO 拡張無線 LAN ボード タイプ B	拡張無線 LAN ボード
IPSiO 蓄積文書暗号化カード タイプ A	蓄積文書暗号化カード
1Giga イーサネットボード タイプ B	拡張ギガビットイーサネットボード
IPSiO 保存用カード タイプ A	保存用 SD カード
IPSiO エミュレーションカード タイプ 8200	エミュレーションカード
IPSiO マルチエミュレーションカード タイプ 8200	マルチエミュレーションカード
IPSiO PS3 カード タイプ 8200	PS3 カード
IPSiO PDF ダイレクトプリントカード タイプ 8200	PDF ダイレクトプリントカード
IPSiO PCL カード タイプ 8200	PCL カード
リコー個人認証 IC カード R/W タイプ R1	IC カード認証
リコー 個人認証 IC カード R/W タイプ R1-PC	IC カード認証
リコー IC カード タイプ R1	IC カード認証
リコー IC カード管理ソフト タイプ R1	IC カード認証
リコー個人認証カード R1-07	IC カード認証
リコー USB2.0 ケーブル タイプミニ B	USB2.0 ケーブル
BMLinkS カード タイプ H	BMLinks モジュール
排紙中継ユニット 8200	排紙中継ユニット
3000 枚一穴対応フィニッシャー 8200	3000 枚一穴対応フィニッシャー

商品名	略称
3000 枚フィニッシャー 8200	3000 枚フィニッシャー
紙揃えユニット 8200	紙揃えユニット
専用テーブル C810	専用テーブル
1000 枚給紙テーブル 8200	1000 枚給紙テーブル
2000 枚給紙テーブル 8200	2000 枚給紙テーブル
1200 枚増設トレイ 8200	1200 枚増設トレイ
小サイズ用紙対応カセット C810	小サイズ用紙対応カセット
オペレーターコールライト 9100	オペレーターコールライト

使用説明書の使いかた

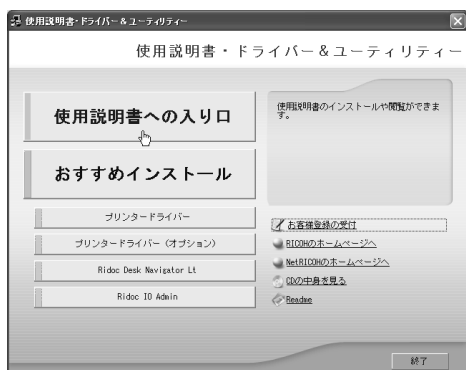
付属の CD-ROM に、HTML 形式と PDF 形式の使用説明書が収録されています。
電子の使用説明書の開きかたについて説明します。

使用説明書のインストール

付属の CD-ROM には、HTML 形式の使用説明書が収録されています。いつでも利用できるように、パソコンにインストールしておくと便利です。

重要

- インストールするために必要な条件は以下のとおりです。
  - OS が Windows 95/98/Me、Windows 2000/XP/Vista、Windows Server 2003/2003 R2 または WindowsNT4.0 である
  - ディスプレイの表示解像度（デスクトップ領域）が、800×600 ピクセル以上である
- 推奨ブラウザは以下のとおりです。
  - Microsoft Internet Explorer 4.01 SP2 以降
  - Netscape 6.2 以降
- 推奨外のブラウザーでは、バージョンの低いブラウザー向けに簡素化した使用説明書が表示されます。
- Macintosh をご利用の方でも、HTML 形式の使用説明書を開くことができます。

1 ［使用説明書への入り口］をクリックします。

2 ［使用説明書（HTML）をインストールする］をクリックします。

3 画面の指示にしたがって、インストールをします。

4 インストールが完了したら、［完了］をクリックします。

5 最初の画面で［終了］をクリックします。

補足

- 使用説明書は通常用と簡易表示用の 2 種類を収録しています。使用環境に合わせてお選びください。

・インストールがうまくできないときは、CD-ROM の「MANUAL_HTML」フォルダをすべてローカルディスクにコピーして、「Setup.exe」を実行します。
・インストールした使用説明書を削除する場合は、Windows の［スタート］から［プログラム］をクリックし、［お使いの機種名］からアンインストールを実行してください。
・推奨外の Web ブラウザーをお使いの場合で、簡素化した使用説明書が自動的に表示されないときは、CD-ROM の「MANUAL_HTML」→「DATA」→「LANG」→「JA」→「（分冊名）」→「unv」フォルダ内にある、「index.htm」を開いてください。
・Macintosh をお使いの方は、CD-ROM の「使用説明書（HTML）を見る」を開いてください。

PDF 形式の使用説明書

PDF 形式の使用説明書の開きかたを説明します。

1 ［使用説明書への入り口］をクリックします。

2 ［使用説明書（PDF）を見る］をクリックします。

3 見たい使用説明書を選択します。

補足

・PDF形式の使用説明書を表示するには、Adobe Acrobat Reader/Adobe Readerが必要です。

画面で見る使用説明書の使いかた

画面で見る使用説明書の使いかたを説明します。
画面で見る使用説明書内のムービーを表示するには Adobe Flash Player（Macromedia Flash Player 5 以降）のプラグインが必要です。
使用説明書の内容を音声読み上げソフトで開く場合、または Flash プラグインをインストールできずムービーが表示されない場合は、音声読み上げ用に最適化された「読上げソフト対応」に切り替えてお使いください。
ウィンドウ右上のタブで表示を切り替えることができます。

画面で見る使用説明書を開く

画面で見る使用説明書の開きかたを説明します。

アイコンから開く

デスクトップ上のアイコンから開く方法を説明します。

1 デスクトップ上のアイコンをダブルクリックします。

ブラウザーが起動し、使用説明書が表示されます。

［スタート］メニューから開く

Windows の［スタート］メニューから開く方法を説明します。

1 ［スタート］メニューから［すべてプログラム］（Windows XP 以外の OS をお使いの場合は［プログラム］）、［お使いの機種名］を選び、参照したい使用説明書を選びます。

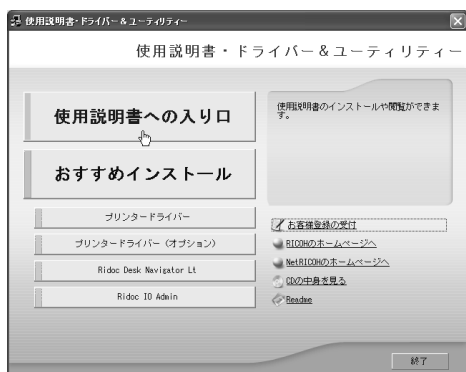
ブラウザーが起動し、使用説明書が表示されます。

補足

・インストール時のお客様の設定によっては、メニューフォルダの名称が異なる場合があります。

CD-ROM から開く

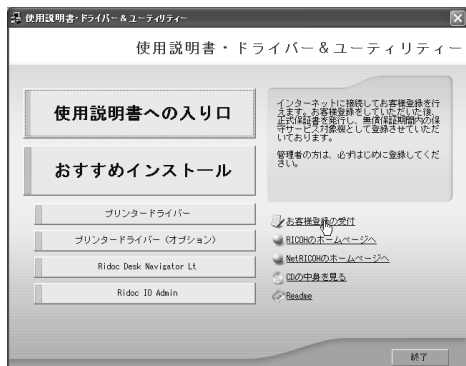
付属の CD-ROM から開く方法を説明します。

1 ［使用説明書への入り口］をクリックします。

2 ［使用説明書（HTML）を見る］をクリックします。

ブラウザーが起動し、使用説明書が表示されます。

お客様登録

インターネットに接続してお客様登録を行えます。お客様登録をしていただくことにより、正式保証書を発行し、無償保障期間の保守サービス対象機として登録させていただきます。

1 ［お客様登録の受付］をクリックします。

ご使用のブラウザが起動し、お客様登録のページが表示されます。

2 ページ内の指示に従って登録します。

3 登録終了後、Web ブラウザーを終了します。

4 最初の画面で［終了］をクリックします。

これでお客様登録は終了です。

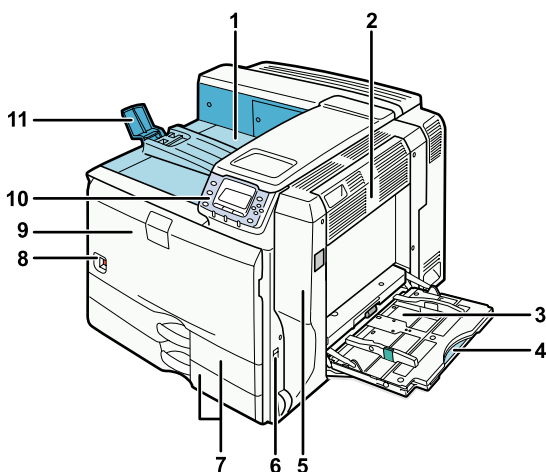
補足

・インターネットに接続している場合にご利用できます。
・お客様登録はがきをご返送いただきましても、同様の保証内容となります。

1. 各部の名称とはたらき

各部の名称とはたらきについて説明します。

全体

前面と右側面の各部の名称とはたらきについて説明します。

1 本体トレイ

印刷された用紙が、印刷面を下にして排紙されます。

2 右上カバー

つまった用紙を取り除くときに開けます。

3 手差しトレイ

用紙をセットします。普通紙で最大 100 枚までセットできます。

4 延長トレイ

A4▭よりも大きい用紙を手差しトレイにセットするときは延長トレイを引き出します。セットできる用紙サイズと種類については、「使用できる用紙の種類とサイズ」を参照してください。

5 右カバー

つまった用紙を取り除くときに開けます。

6 取っ手

本体を持ち上げるときに引き出します。

7 給紙トレイ［トレイ 1］、［トレイ 2］

用紙をセットします。それぞれ、普通紙で最大 550 枚までセットできます。

本文中では、トレイ 1、トレイ 2、オプションの 1000 枚給紙トレイ（トレイ 3、トレイ 4）を合わせて 500 枚給紙トレイと呼びます。

8 電源スイッチ

本体の電源を On/Off の状態にします。

9 前カバー

トナーやドラムユニットを交換するときに開けます。

10 操作部

キーを押して本機を操作したり、画面で動作状態を確認します。

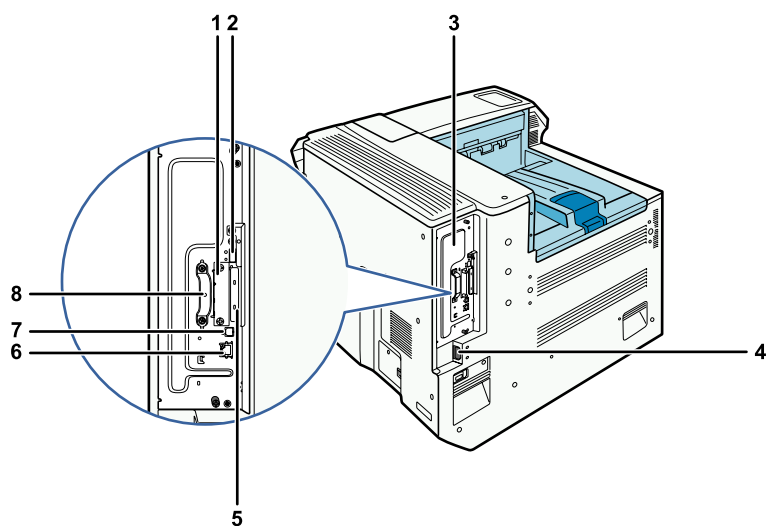
11 エンドフェンス

A3▭より大きなサイズの用紙に印刷するときに起こします。

参照

・P.119「使用できる用紙の種類とサイズ」

側面

側面の各部の名称とはたらきについて説明します。

1 拡張インターフェースボード取り付け部

拡張ギガビットイーサネットボード、拡張無線 LAN ボード、拡張 1284 ボードを取り付けることができます。

2 USB ポート A

IC カード認証を取り付けます。詳細は、ICカード認証の使用説明書を参照してください。

3 コントローラーボード

SDRAM モジュールや拡張 HDD を取り付けるときに、このボードを引き出します。

4 本体電源コネクター

本体の電源ケーブルを接続します。電源ケーブルの片方は、コンセントに差し込みます。

5 拡張カード用スロット

SD カードを取り付けます。

スロット 1：拡張エミュレーションカード、BMLinks モジュール、セキュリティーカード、IC カード認証

スロット 2：保存用 SD カード、蓄積文書暗号化カード、VM カード

6 イーサネットポート

本体とネットワークを接続するイーサネットケーブルを接続します。

7 USB ポート B

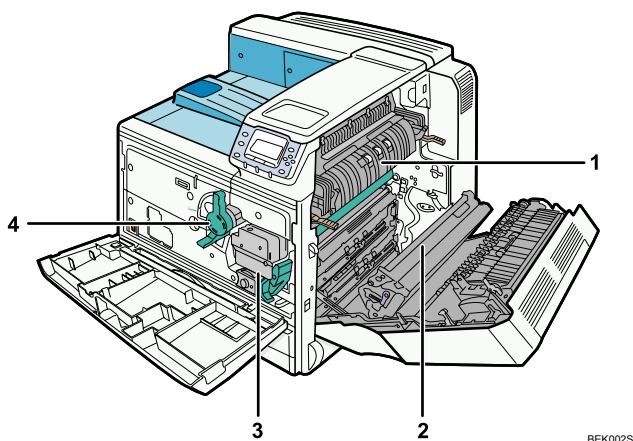
本体とパソコンを接続する USB ケーブルを接続します。

8 取っ手

コントローラーボードを引き出すときに使います。

内部

内部の各部の名称とはたらきについて説明します。

1

1 定着ユニット

「定期メンテナンス時期」、または「サービスにご連絡ください。」のメッセージが表示されたら定着ユニットの点検が必要です。サービス実施店に連絡してください。

2 転写ローラー

「定期メンテナンス時期」、または「サービスにご連絡ください。」のメッセージが表示されたら転写ローラーの点検が必要です。サービス実施店に連絡してください。

3 ドラムユニット

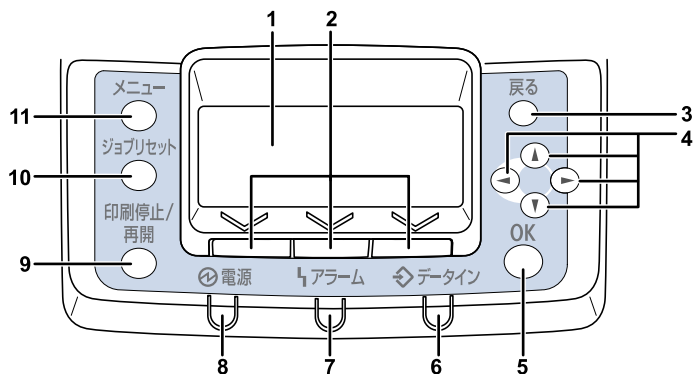
以下のメッセージが表示されたら、ドラムユニットを交換します。

- 「ドラムユニットもうすぐ交換」
- 「新しいドラムユニットが必要です。」
- 「購入窓口にご連絡ください。」
- 「ドラムユニットの交換時期です。」
- 「ドラムユニット交換してください。」
- 「ドラムユニット交換時期」

4 トナー

操作部に「トナーがなくなりました」、または「トナー補給」のメッセージが表示されたら交換します。

操作部

操作部の各部の名称とはたらきについて説明します。

1 画面

本機の状態やエラーメッセージが表示されます。

省エネモードに移行すると、バックライトが消灯します。省エネモードの設定については、『ソフトウェアガイド』「プリンター本体の設定」を参照してください。

2 選択キー

画面下部に表示された項目を選ぶときに押します。

3 ［戻る］キー

設定を有効にせずに上位の階層に戻るとき、メニューから通常の表示に戻るときに押します。

4 スクロールキー

カーソルを上下左右に移動させたり、設定値を増減させるときに使います。

本書で［▲］［▼］［▶］［◀］と表記されているときは、同方向のスクロールキーを押します。

5 ［OK］キー

設定や設定値を確定させるとき、または下位の階層に移動するときに押します。

6 データインランプ

パソコンから送られたデータを受信しているときに点滅します。印刷待ちのデータがあるときに点灯します。

7 アラームランプ

エラーが発生しているときに、赤もしくは黄で点灯します。

赤：印刷ができないか、きれいな印刷結果が得られない場合があります。

黄：印刷はできますが、消耗品の交換が間近です。

操作部の画面でエラーの内容を確認して対処してください。

8 電源ランプ

電源スイッチが「On」のときに点灯します。電源スイッチを「Off」にするか、本機が省エネモードのときは消灯します。

9 ［印刷停止 / 再開］キー

印刷中または受信中のデータを一時停止するときに押します。
一時停止中は、ランプが点灯します。
印刷またはデータの受信を再開するときには、再度［印刷停止 / 再開］キーを押します。

10 ［ジョブリセット］キー

印刷中または受信中のデータを取り消すときに押します。

11 ［メニュー］キー

設定を変更したり、現在の設定を確認するときに押します。
各種の設定中に［メニュー］キーを押すと、通常の画面に戻ります。

画面

画面には操作の状態、メッセージや機能のメニューが表示されます。
選択項目が選択、または指定されたときは、白黒反転表示されます。

重要

・画面には触れないでください。

工場出荷時の設定では、電源を入れたときに以下の待機画面が表示されます。

1 ステータスメッセージ
本機の状態やメッセージが表示されます。

2 [補助メニュー]
左の選択キーを押すと、以下のメニューが表示されます。
・強制排紙
・エラー履歴表示
・給紙トレイ
・エミュレーション呼び出し
・印刷条件
・印刷部数
・プログラム登録／消去

3 [文書印刷]
真ん中の選択キーを押すと、[文書印刷] メニューが表示されます。試し印刷文書、機密印刷文書、保存文書、保留文書を確認・印刷することができます。

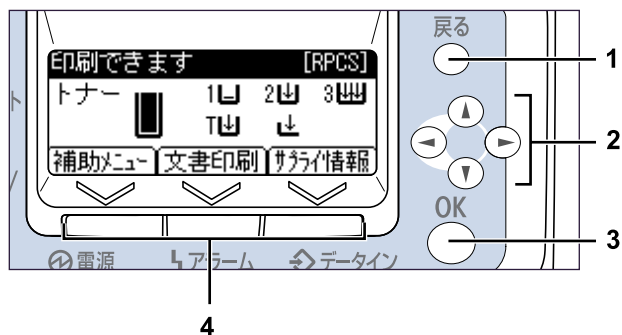
4 [サプライ情報]
右の選択キーを押すと、トナー、用紙、ドラムユニットの残量や交換時期を確認できます。

補足

・[文書印刷] メニューは、本体に拡張 HDD が装備されているときに表示されます。
・工場出荷時の設定では、待機画面にトナー残量を表示する設定になっています。トナー残量表示をオフにするときは、操作部の [メニュー] キーを押して、[調整 / 管理] メニューの [一般管理]⇒[サプライ残量表示] で [表示しない] を選択してください。
・画面が暗くて見づらいときは、画面の明るさを調整してください。操作部の [メニュー] キーを押して、[調整 / 管理] メニューの [一般管理]⇒[画面コントラスト調整] で画面の明るさを調整できます。

1

表示画面とキー操作について

表示された画面とキー操作について説明します。

1 ［戻る］キー
操作を取り消すときや前の画面に戻るときに押します。

2 スクロールキー
カーソルを上下左右に移動します。
本書で［▲］［▼］［▶］［◀］と表記されているときは、同方向のスクロールキーを押します。

3 ［OK］キー
画面上の機能を設定したり、選択項目を確定するときに押します。

4 選択キー
画面下部に表示された項目を選ぶときに押します。
本文中で「［補助メニュー］を押します。」と説明されているときは、左の選択キーを押します。

2. オプションを取り付ける

オプションの取り付けかたについて説明します。

オプションの構成

オプションを取り付けると、本体の性能をさらに高め、機能を拡張することができます。各オプションについては、「関連商品一覧」を参照してください。

⚠注意

・オプションの取り付け、取り外しは、プリンターの電源スイッチが切れていて、プリンター本体が常温であることを確認してから行ってください。やけどの原因になります。

参照

・P.252 「関連商品一覧」

オプション取り付けの流れ

本体に複数のオプションを取り付ける場合は、以下の順に取り付けることをおすすめします。

1 1000枚給紙テーブル／2000枚給紙テーブル／専用テーブルを取り付ける。

1000 枚給紙テーブル、2000 枚給紙テーブル、専用テーブル、のうち、どれか一つを取り付けられます。

2 1200 枚増設トレイを取り付ける。

本体の横に取り付けます。本機を取り付けるには、本体に 1000 枚給紙テーブルか 2000 枚給紙テーブルが取り付けられている必要があります。

3 小サイズ用紙対応カセットを取り付ける。

本体給紙トレイ、または 1000 枚給紙テーブルのトレイと入れ替えて使用します。

4 SDRAM モジュールを取り付ける。

コントローラーボード内のスロットに増設メモリーを取り付けます。増設メモリーは、128MB と 256MB の 2 種類があります。

5 拡張 HDD を取り付ける。

コントローラーボード内の装着スペースに拡張 HDD を取り付けます。

6 拡張インターフェースボードを取り付ける。

拡張ギガビットイーサネットボード、拡張無線 LAN ボード、拡張 1284 ボードのいずれかを取り付けます。

2

7 SD カードオプションを取り付ける。

コントローラーボードの SD カード用スロットに、SD カードオプションを差し込みます。

スロット 1：拡張エミュレーションカード、BMLinks モジュール、セキュリティーカード、IC カード認証

スロット 2：保存用 SD カード、蓄積文書暗号化カード、VM カード

同じスロットに取り付ける SD カードを同時に 2 つ以上使いたい場合は、サービス実施店にお問い合わせください。

マルチエミュレーション、PCL カード、および PS3 カードを同時に使用したい場合は、512MBのメモリーが必要です。256MBのSDRAMモジュールを増設してください。

8 排紙中継ユニットを取り付ける。

3000 枚フィニッシャー、または 3000 枚一穴対応フィニッシャーを使用するときは、本体トレイを取り外してから排紙中継ユニットを取り付けます。

9 3000 枚フィニッシャー／3000 枚一穴対応フィニッシャーを取り付ける。

排紙中継ユニットを取り付けてから、本体の左側面に取り付けます。本機を取り付けるには、本体に 1000 枚給紙テーブル、2000 枚給紙テーブル、または専用テーブルが取り付けられている必要があります。

3000 枚一穴対応フィニッシャーの取り付けに関しては、サービス実施店にご連絡ください。

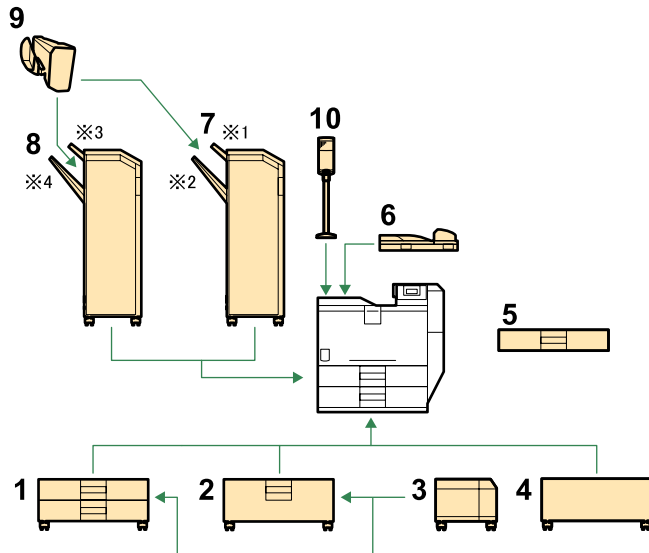
10 オペレーターコールライト

紙づまりや用紙の補給など、印刷中にエラーが起こると、ブザー音とランプの点灯／点滅でお知らせします。

オペレーターコールライトの取り付けに関しては、サービス実施店にご連絡ください。

オプションの取り付け

オプションを取り付ける位置について説明します。

◆ 外部

1 **1000 枚給紙テーブル**

本体の底部に取り付けます。普通紙で、最大 1,100 枚（550 枚×2 段）の用紙をセットできます。

本体給紙トレイ（550 枚×2 段）、手差しトレイ（100 枚）と合わせると、最大 2,300 枚の用紙を同時にセットできます。

1000 枚給紙テーブルの各トレイは、「トレイ 3」、「トレイ 4」と認識されます。

取り付け方法については、「給紙テーブルを取り付ける」を参照してください。

2 **2000 枚給紙テーブル**

本体の底部に取り付けます。普通紙で、最大 2,000 枚の用紙をセットできます。本体給紙トレイ （550 枚×2 段）、手差しトレイ（100 枚）と合わせると、最大 3,200 枚の用紙を同時にセットできます。

取り付けた 2000 枚給紙テーブルは、「トレイ 3」と認識されます。

取り付け方法については、「給紙テーブルを取り付ける」を参照してください。

3 **1200 枚増設トレイ**

1000 枚給紙テーブル／ 2000 枚給紙テーブルの右側に取り付けます。普通紙で、最大 1,200 枚の用紙をセットできます。本体給紙トレイ（550 枚×2 段）、手差しトレイ（100 枚）、1000 枚給紙テーブル (550 枚×2 段) 、または 2000 枚給紙テーブル (2,000 枚) と合わせると、最大 4,400 枚の用紙を同時にセットできます。

取り付けた 1200 枚増設トレイは、「LCT」と認識されます。

取り付け方法については、「1200 枚増設トレイ」を参照してください。

4 専用テーブル

本体の底部に取り付けます。キャスター付きの土台で、用紙などを収納できます。
取り付け方法については、「専用テーブルを取り付ける」を参照してください。

5 小サイズ用紙対応カセット

本体給紙トレイ、または 1000 枚給紙テーブルのトレイと入れ替えて使用します。郵便ハガキなど、小さなサイズの用紙に印刷できるようになります。
取り付け方法については、「小サイズ用紙対応カセットを取り付ける」を参照してください。

6 排紙中継ユニット

本体の排紙トレイを取り外してから取り付けます。フィニッシャーと本体排紙トレイへの排紙先を仕分けるユニットです。3000 枚フィニッシャーまたはを 3000 枚一穴対応フィニッシャーを取り付けるときに必要なユニットです。

7 3000 枚フィニッシャー

排紙中継ユニットを取り付けてから、本体の左側面に取り付けます。シフトソートなどの仕分け印刷、ステープルや 2 穴パンチなどの仕上げができます。また、自動的に仕分ける機能にも対応しています。排紙量は最大 3,000 枚です。

- ※ 1：フィニッシャー・上トレイ
- ※ 2：フィニッシャー・シフトトレイ

8 3000 枚一穴対応フィニッシャー

排紙中継ユニットを取り付けてから、本体の左側面に取り付けます。シフトソートなどの仕分け印刷、ステープルや一穴パンチなどの仕上げができます。また、自動的に仕分ける機能にも対応しています。排紙量は最大 3,000 枚です。

- ※ 3：フィニッシャー・上トレイ
- ※ 4：フィニッシャー・シフトトレイ

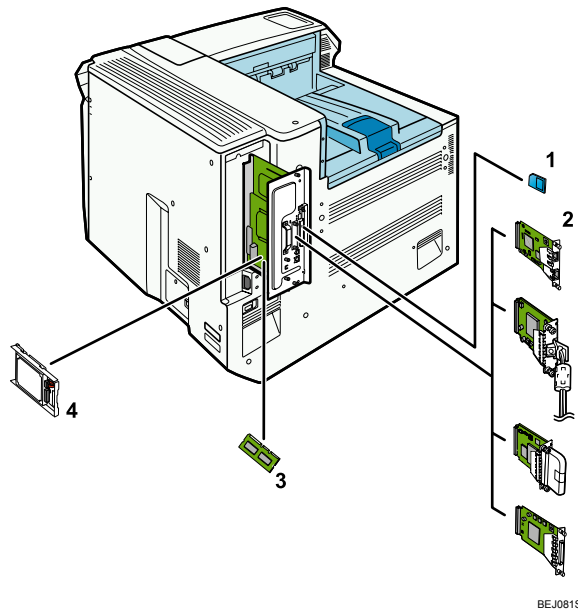
本機の取り付けに関しては、サービス実施店にお問い合わせください。

9 紙揃えユニット

3000 枚フィニッシャーまたは 3000 枚一穴対応フィニッシャーに取り付けるユニットです。フィニッシャー・トレイに排出された用紙をそろえます。
本機の取り付けに関しては、サービス実施店にお問い合わせください。

10 オペレーターコールライト

本体の上部に取り付けます。紙づまりや用紙の補給など、印刷中にエラーが起こると、ブザー音とランプの点灯／点滅で警告を発するユニットです。
本機の取り付けに関しては、サービス実施店にお問い合わせください。

♦ 内部

1 拡張エミュレーションカード／BMLinksモジュール／セキュリティーカード／ICカード認証／保存用SDカード／蓄積文書暗号化カード／VMカード

取り付け方法については、「SDカードを取り付ける」を参照してください。

2 拡張インターフェースボード

拡張ギガビットイーサネットボード

取り付け方法については、「拡張ギガビットイーサネットボードを取り付ける」を参照してください。

拡張無線LANボード

取り付け方法については、「拡張無線LANボードタイプAを取り付ける」、「拡張無線LANボードタイプBを取り付ける」を参照してください。

拡張1284ボード

取り付け方法については、「拡張1284ボードを取り付ける」を参照してください。

3 SDRAMモジュール

取り付け方法については、「SDRAMモジュールを取り付ける」を参照してください。

4 拡張HDD

取り付け方法については、「拡張HDDを取り付ける」を参照してください。

補足

- 各オプションの仕様については、「仕様」を参照してください。

参照

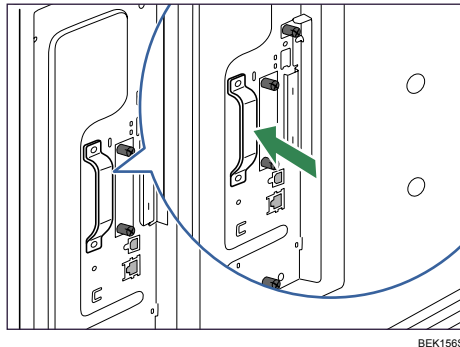
- P.50 「小サイズ用紙対応カセットを取り付ける」
- P.43 「専用テーブルを取り付ける」
- P.46 「1200枚増設トレイを取り付ける」
- P.39 「給紙テーブルを取り付ける」
- P.71 「SDカードを取り付ける」

・P.60 「拡張ギガビットイーサネットボードを取り付ける」
・P.65 「拡張無線 LAN ボード タイプ B を取り付ける」
・P.63 「拡張無線 LAN ボード タイプ A を取り付ける」
・P.68 「拡張 1284 ボードを取り付ける」
・P.53 「SDRAM モジュールを取り付ける」
・P.56 「拡張 HDD を取り付ける」
・P.255 「仕様」

コントローラーボードを取り付けるときの注意

コントローラーボードの内部にオプションを装着するときは、引き抜いたコントローラーボードの取り付けに注意してください。
コントローラーボードを取り付けるときは、取っ手の部分（ボードの中央）を押し、確実に本体に押し込んでください。

重要

- コントローラーボードが確実に取り付けられていないと、次のような現象が起こる可能性があります。
  1) 操作部のランプがすべて点灯する
  2) 操作部のランプが一切点灯しない
  3) 操作部の画面に「サービスコール 670」と表示される

給紙テーブル／専用テーブル／増設トレイを取り付ける

給紙テーブルや専用テーブル、増設トレイ、小サイズ用紙対応カセットの取り付け方法について説明します。

2

重要

・複数のオプションを取り付けるときは、最初に給紙テーブル、または専用テーブルを取り付けてください。

給紙テーブルを取り付ける

1000 枚給紙テーブル、または 2000 枚給紙テーブルの取り付け方法について説明します。1000 枚給紙テーブルと 2000 枚給紙テーブルの取り付け方法は同じです。ここでは 1000 枚給紙テーブルを例に説明します。

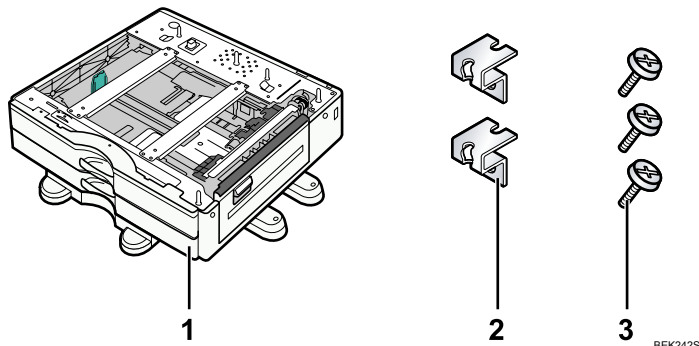
⚠注意

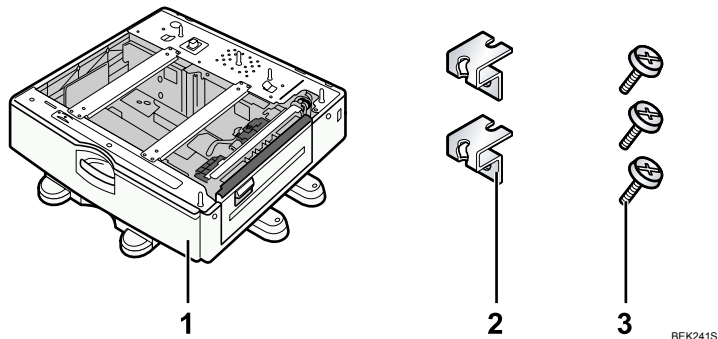
・プリンター本体は約 73kg あります。
・機械を移動させるときは、両側面の取っ手を 4 人以上で持ち、ゆっくりと体に負担がかからない状態で持ち上げてください。無理をして持ち上げたり、乱暴に扱って落としたりすると、けがの原因になります。

重要

・1000 枚給紙テーブル、2000 枚給紙テーブル、専用テーブル、のうちどれか一つを取り付けられます。

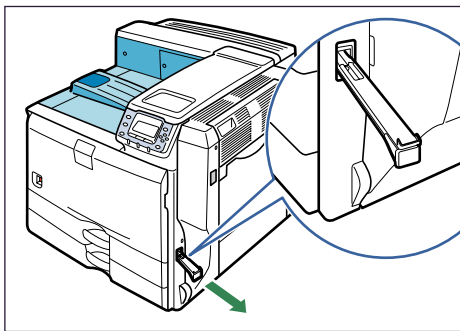
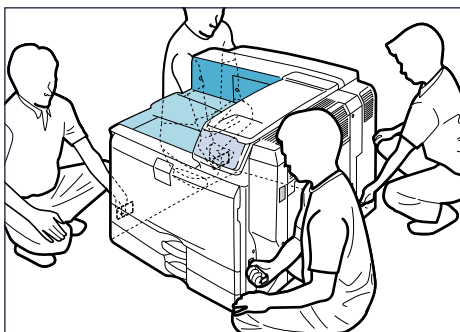
1 同梱品を確認します。

1000 枚給紙テーブルの同梱品

1. 1000 枚給紙テーブル／ 2. 固定金具 2 個 ／ 3. 固定ねじ 3 本

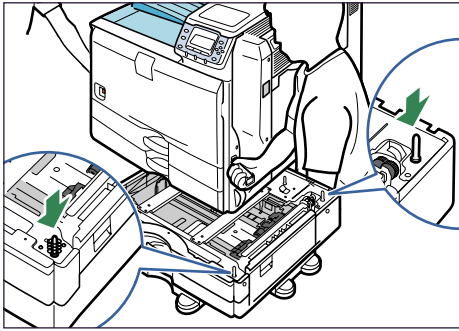
2000 枚給紙テーブルの同梱品

1. 2000 枚給紙テーブル／ 2. 固定金具 2 個／ 3. 固定ねじ 3 本

2 本体の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜きます。

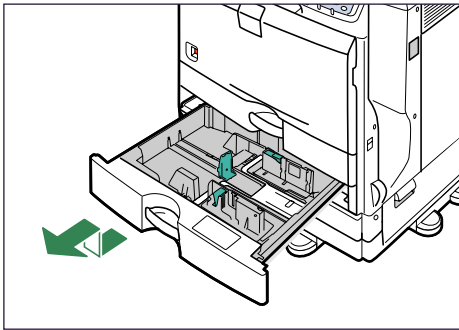
3 1000 枚給紙テーブルから保護材を取り外します。

4 本体の右側面から、取っ手を引き出します。

5 本体の両側面にある取っ手をつかみ、本体を持ち上げます。

本体の前後のバランスを保ち、必ず 4 人以上で持ち上げてください。

6 **本体の前面と 1000 枚給紙テーブルの前面を合わせて、垂直にゆっくりと降ろします。**

垂直ピンでしっかりと固定されるようにセットしてください。

BEJ124S

本体から引き出した取っ手は元の位置に戻してください。

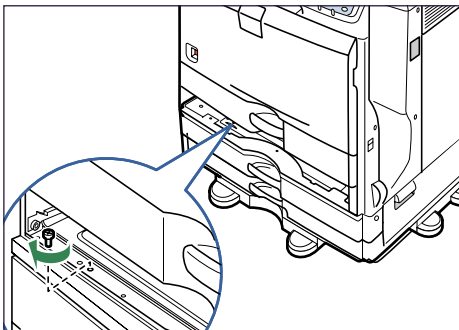
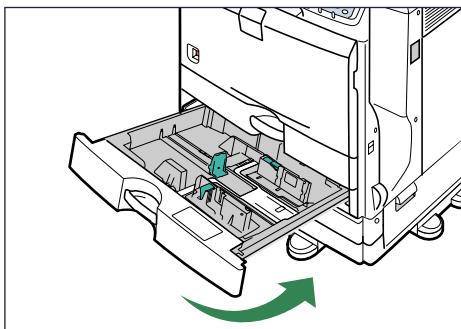
7 **本体給紙トレイ［トレイ 2］を止まるまでゆっくりと引き出し、前面を持ち上げて給紙トレイを引き抜きます。**

BEK103S

引き抜いたトレイは水平な場所においてください。

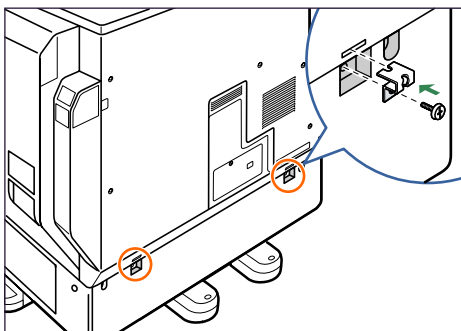
8 **左側にある 2 箇所の穴の右側を使い、固定ねじで固定します。**

コインを使って、しっかり固定してください。

BEJ115S

2

9 **前面を持ち上げるようにして給紙トレイを差し込み、奥までゆっくりと押し込みます。**

BEK105S

10 **背面にある穴 2 箇所を、固定金具を固定ねじで固定します。**

コインを使って、しっかり固定してください。

BEK106S

11 **電源プラグをコンセントに差し込み、本体の電源を入れます。**

12 **「システム設定リスト」を印刷して、1000 枚給紙テーブルが正しく取り付けられたことを確認します。**

補足

- 1200 枚増設トレイが正しく取り付けられたかどうかは、「システム設定リスト」を印刷して、「システム構成情報」の「接続機器」の欄を確認します。
  - 1000 枚給紙テーブル：「2 段バンク」
  - 2000 枚給紙テーブル：「トレイ 3（大量給紙トレイ）」
- 正しく取り付けられていない場合は、最初からやり直してください。それでも正しく取り付けられない場合は、サービス実施店に相談してください。
- 「システム設定リスト」の印刷手順は、『かんたんセットアップ』「テスト印刷する」を参照してください。
- 取り付けた 1000 枚給紙テーブルや 2000 枚給紙テーブルを使用するには、プリンタードライバーでオプションの設定をしてください。
- 印刷位置がずれたときは、「印刷位置を調整する」を参照してください。

専用テーブルを取り付ける

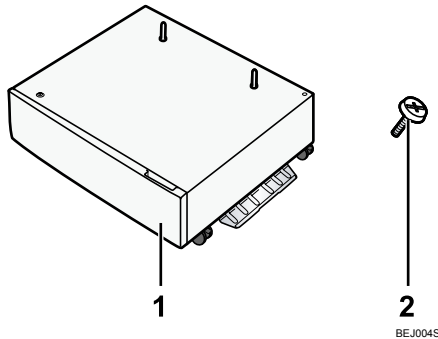
専用テーブルの取り付け方法を説明します。

⚠注意

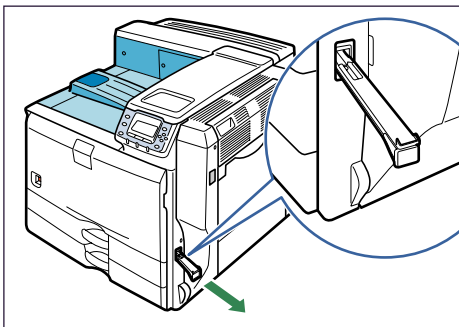
- プリンター本体は約 73kg あります。
- 機械を移動させるときは、両側面の取っ手を 4 人以上で持ち、ゆっくりと体に負担がかからない状態で持ち上げてください。無理をして持ち上げたり、乱暴に扱って落としたりすると、けがの原因になります。

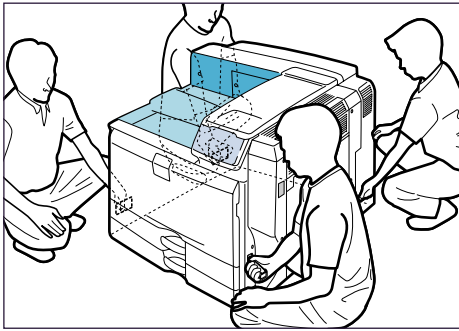
重要

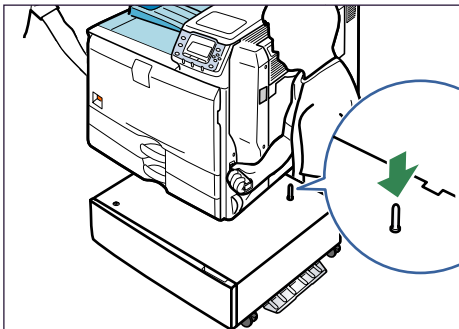
- 1000 枚給紙テーブル、2000 枚給紙テーブル、専用テーブル、のうちどれか一つを取り付けられます。
- 専用テーブルを取り付けたあと、本体を違うフロアなどに移動する場合は、サービス実施店にご相談ください。

1 **同梱品を確認します。**

1. 専用テーブル／ 2. 固定ねじ 1 本

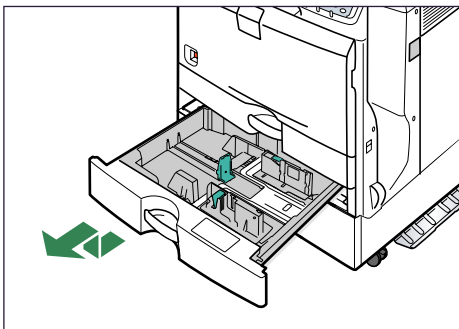
2 **本体の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜きます。**

3 **専用テーブルから、保護材を取り外します。**

4 **本体の右側面から、取っ手を引き出します。**

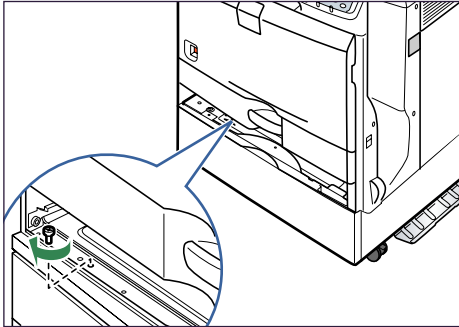
5 本体の両側面にある取っ手をつかみ、本体を持ち上げます。

本体の前後のバランスを保ち、必ず 4 人以上で持ち上げてください。

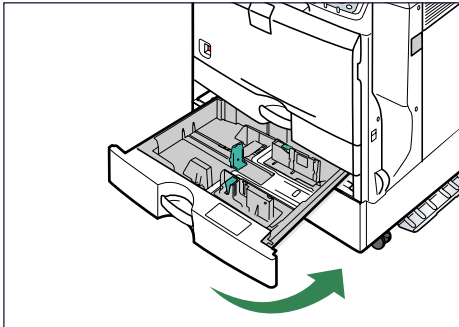
6 本体の前面と専用テーブルの前面を合わせて、垂直にゆっくりと降ろします。

垂直ピンでしっかりと固定されるようにセットしてください。

本体から引き出した取っ手は元の位置に戻してください。

7 本体給紙トレイ［トレイ 2］を止まるまでゆっくりと引き出し、前面を持ち上げて給紙トレイを引き抜きます。

引き抜いたトレイは水平な場所に置いてください。

8 左側にある 2 箇所の穴の右側を使い、固定ねじで固定します。

コインを使って、しっかり固定してください。

BEJ032S

9 前面を持ち上げるようにして給紙トレイを差し込み、奥までゆっくりと押し込みます。

BEJ033S

10 電源プラグをコンセントに差し込み、本体の電源を入れます。

補足

- 正しく取り付けられていない場合は、最初からやり直してください。それでも正しく取り付けられない場合は、サービス実施店に相談してください。
- 印刷位置がずれたときは、「印刷位置を調整する」を参照してください。

参照

- P.185 「印刷位置を調整する」

1200 枚増設トレイを取り付ける

1200 枚増設トレイの取り付け方法を説明します。

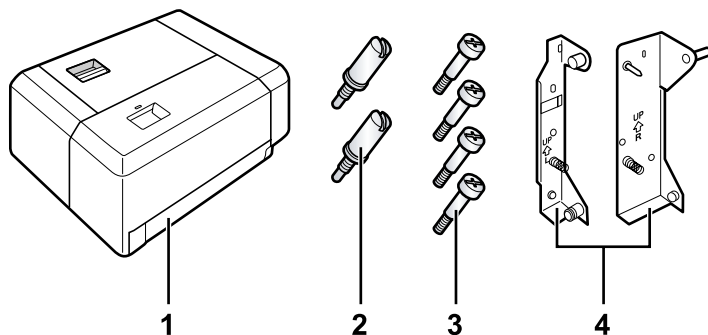
⚠注意

- 1200 枚増設トレイは約 14kg あります。
- 1200 枚増設トレイを移動させるときは、両側面の下部を持ち、ゆっくりと体に負担がかからない状態で持ち上げてください。無理をして持ち上げたり、乱暴に扱って落としたりすると、けがの原因になります。

2

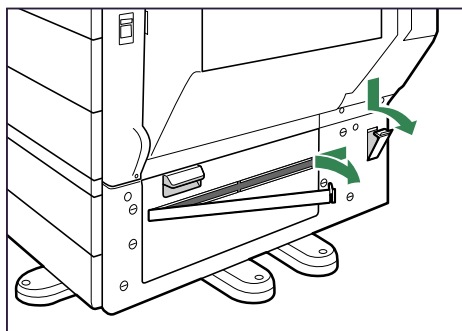
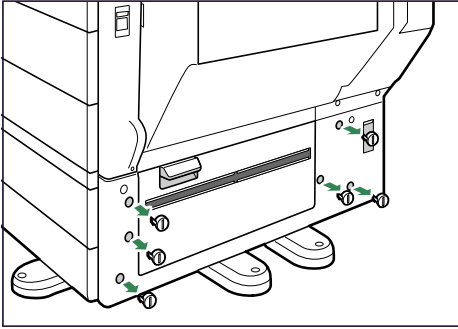
重要

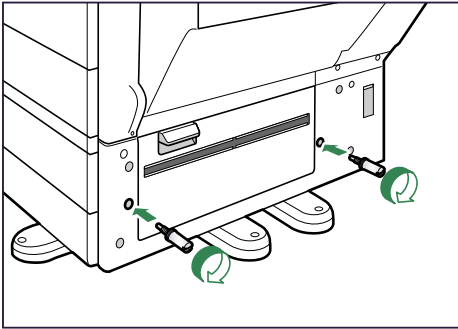
- 1200 枚増設トレイを取り付けるときは、先に 1000 枚給紙テーブル、または 2000 枚給紙テーブルを取り付けてください。

1 同梱品を確認します。

1. 1200 枚増設トレイ／ 2. 装着用基準ピン 2 個／ 3. ねじ 4 本／ 4. ブラケット 2 個（L：左用、R：右用各 1 個）

2 本体の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜きます。

3 固定用テープと固定材を取り外します。

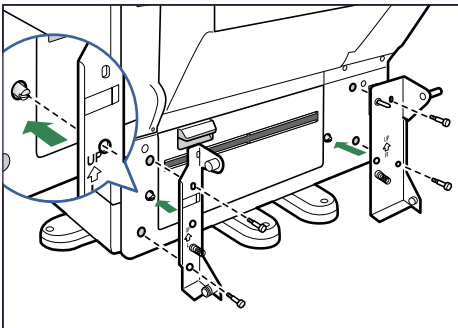
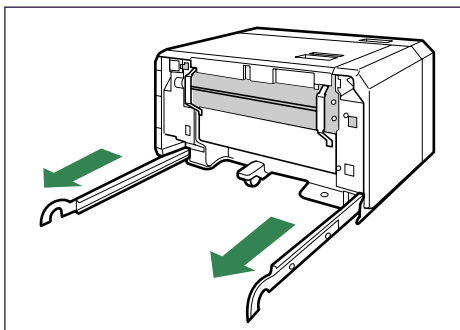
4 イラストで示した 2 箇所のカバーを取り外します。

5 コインを使って、イラストで示した 6 箇所のねじを外します。

BEJ048S

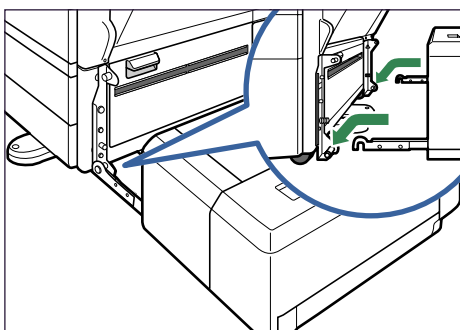
6 コインを使って、本体に 2 本の連結基準ピンを取り付けます。

BEJ049S

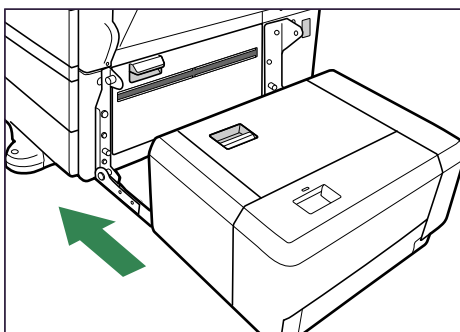
7 L の刻印があるブラケットを左に、R の刻印があるブラケットを右に取り付けます。ブラケットは、中央の穴に連結基準ピンを合わせて本体に取り付け、コインを使ってねじ 2 本で固定します。

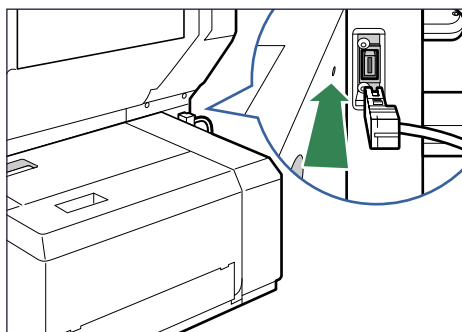
UP の刻印を上方向にして取り付けてください。

BEJ050S

2

8 1200 枚増設トレイから連結部を伸ばします。

BEJ051S

9 1200 枚増設トレイを少し持ち上げ、本体に取り付けたブラケットの連結部に連結させます。

BEJ120S

10 1200 枚増設トレイを、カチッと音がするまで押して本体に取り付けます。

BEJ114S

11 1200 枚増設トレイのケーブルを、本体のコネクターに接続します。

BEJ053S

補足

- 1200 枚増設トレイが正しく取り付けられたかどうかは、「システム設定リスト」を印刷して確認します。正しく取り付けられているときは、「システム構成情報」の「接続機器」の欄に「大量給紙トレイ」と記載されます。
- 「システム設定リスト」の印刷手順は、『かんたんセットアップ』「テスト印刷する」を参照してください。
- 正しく取り付けられていない場合は、最初の手順からやり直してください。それでも正しく取り付けられない場合は、サービス実施店に相談してください。
- 取り付けた 1200 枚増設トレイを使用するには、プリンタードライバーでオプションの設定をしてください。
- 印刷位置がずれたときは、「印刷位置を調整する」を参照してください。

参照

- P.185 「印刷位置を調整する」

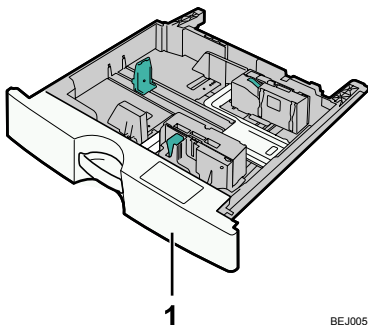
取り外した部品は、販売店またはサービス実施店にお渡しいただき、当社の回収・リサイクル活動にご協力ください。なお、お客様で処理される場合は、一般のプラスチック廃棄物あるいは回収システムにより処理してください。

小サイズ用紙対応カセットを取り付ける

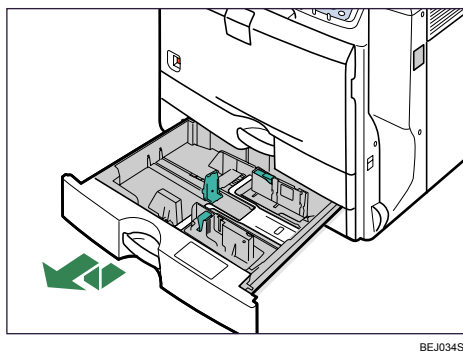
小サイズ用紙対応カセットの取り付け方法について説明します。小サイズ用紙対応カセットは、本体給紙トレイ、または 1000 枚給紙テーブルのトレイと入れ替えて使用します。ここでは、本体給紙トレイ［トレイ 2］と入れ替える方法を例に説明します。

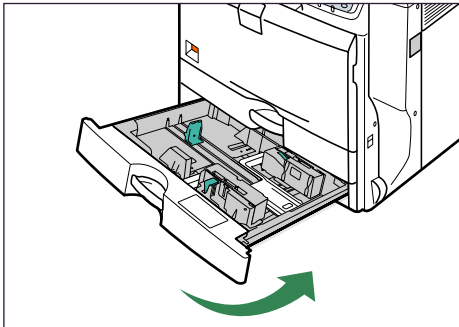
重要

- 小サイズ用紙対応カセットを取り付けるときは、給紙トレイの用紙がコピー中でないことを確認してから行ってください。

1 同梱品を確認します。

1. 小サイズ用紙対応カセット

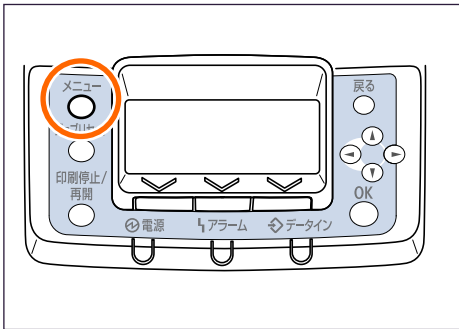
2 小サイズ用紙対応カセットから保護材を取り外します。

3 本体給紙トレイ［トレイ 2］を止まるまでゆっくりと引き出し、前面を持ち上げて給紙トレイを引き抜きます。

引き抜いたトレイは安全な場所に保管してください。

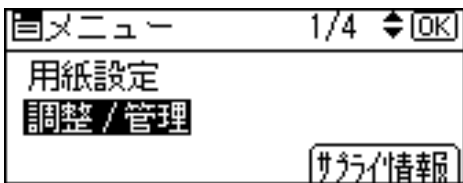
4 小サイズ用紙対応カセットの前面を持ち上げるようにして給紙トレイを差し込み、奥までゆっくりと押し込みます。

BEJ019S

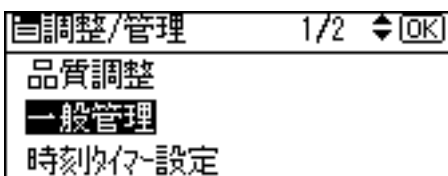
5 電源プラグをコンセントに差し込み、本体の電源を入れます。

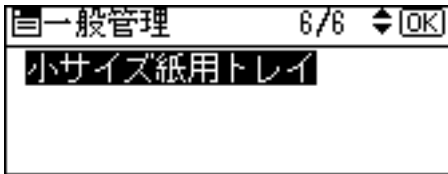
小サイズ用紙対応カセットを使用するには、操作部で設定を行います。

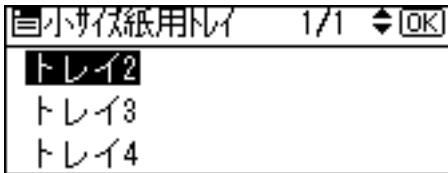
6 操作部の［メニュー］キーを押します。

BEJ008S

メニュー画面が表示されます。

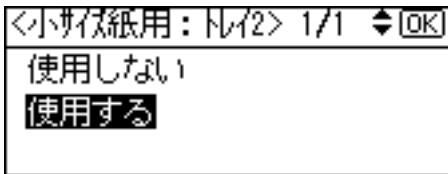
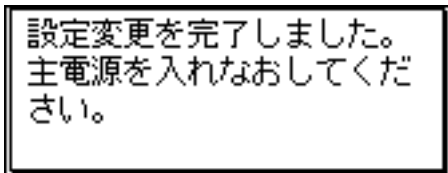
7 ［▼］［▲］キーを押して［調整 / 管理］を選択し、［OK］キーを押します。

調整／管理画面が表示されます。

8 ［▼］［▲］キーを押して［一般管理］を選択し、［OK］キーを押します。

一般管理画面が表示されます。

9 【▼】【▲】キーを押して［小サイズ紙用トレイ］を選択し、【OK】キーを押します。

小サイズ紙用トレイ画面が表示されます。

10 【▼】【▲】キーを押して［トレイ 2］を選択し、【OK】キーを押します。

11 【▼】【▲】キーを押して［使用する］を選択し、【OK】キーを押します。

確認メッセージが表示されます。

設定変更を完了しました。
主電源を入れなおしてください。

12 本体の電源を入れなおします。

補足

- 小サイズ用紙対応カセットが正しく取り付けられたかどうかは、「システム設定リスト」を印刷して確認します。正しく取り付けられているときは、「調整／管理」の「小サイズ紙用トレイ：(トレイの名前)」の欄に「使用する」と記載されます。
- 「システム設定リスト」の印刷手順は、『かんたんセットアップ』「テスト印刷する」を参照してください。
- 正しく取り付けられていない場合は、最初からやり直してください。それでも正しく取り付けられない場合は、サービス実施店に相談してください。
- 小サイズ用紙対応カセットを使用するには、プリンタードライバーでオプションの設定をしてください。
- 印刷位置がずれたときは、「印刷位置を調整する」を参照してください。

参照

- P.185 「印刷位置を調整する」

拡張メモリーユニットを取り付ける

SDRAM モジュールを取り付ける

SDRAM モジュールの取り付け方法を説明します。

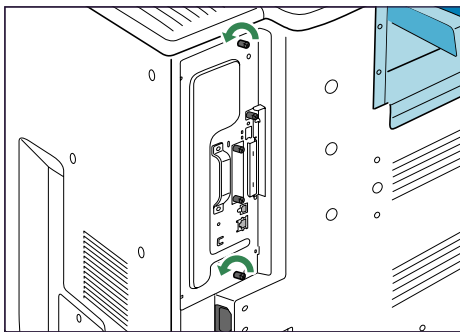
⚠注意

・コントローラーボードをセットする箱の中に手を入れないでください。故障やけがの原因になります。

重要

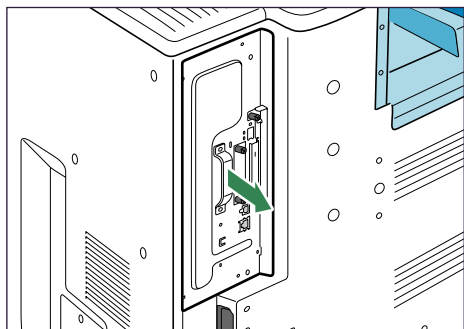
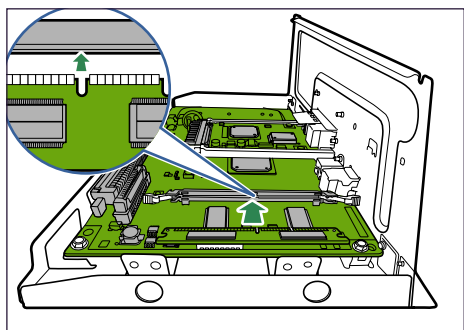
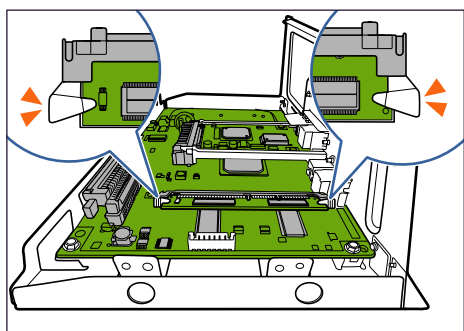
- SDRAM モジュールに触れる前に金属製の物に触れて、身体に帯びた静電気を除いてください。SDRAM が破損するおそれがあります。
- SDRAM モジュールに物理的衝撃を与えないでください。
- 本体の搭載メモリーは 256MB です。最大 512MB まで増設できます。
- SDRAM モジュール、拡張 HDD、拡張無線 LAN を同時に装着する場合は、最初に SDRAM モジュールを装着した後に拡張 HDD を装着し、最後に拡張無線 LAN を装着してください。拡張 HDD やケーブル付きの拡張無線 LAN がすでに装着されている場合は取り外してから、SDRAM モジュールを装着してください。

1 本体の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜きます。

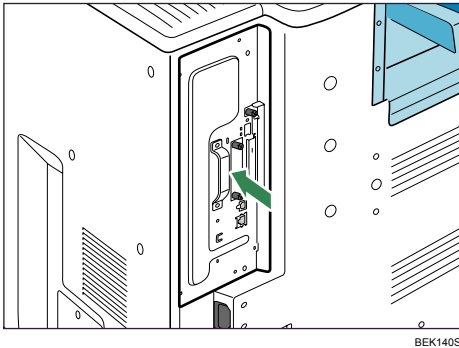
2 コントローラーボードを固定しているコインねじ 2 本を取り外します。

BEK134S

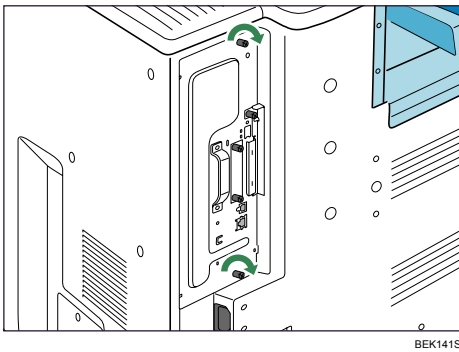
取り外したコインねじはコントローラーボードを固定するときに使用します。

3 **取っ手をつかみ、コントローラーボードをゆっくりと手前に引き抜きます。**

コントローラーボードを最後まで引き抜き、机などの平らな場所に置きます。

4 **SDRAMモジュールの切り欠きを差し込み口の凸部分に合わせ、斜めに差し込みます。**

5 **カチッと音がするまで、SDRAMモジュールをしっかり押し込みます。**

6 **拡張HDDを取り付ける場合は、コントローラーボードをセットしないで、拡張HDDの取り付け手順に進んでください。**

拡張HDDの取り付け方は、「拡張HDDを取り付ける」を参照してください。

7 コントローラーボードを本体に差し込み、突き当たるまでゆっくりと押し込みます。

取っ手を押し、確実に本体に押し込んでください。コントローラーボードがきちんとセットされていないと正しく動作しません。

8 本体にコントローラーボードを、コインを使ってねじ 2 本で固定します。

補足

- SDRAM モジュールの合計値は以下のとおりです。

標準	増設	合計値
256 MB	128 MB	384 MB
256 MB	256 MB	512 MB

- SDRAM モジュールが正しく取り付けられたかどうかは、「システム設定リスト」を印刷して確認します。正しく取り付けられているときは、「システム構成情報」の「搭載メモリ」の欄に搭載しているメモリーの合計値が記載されます。
- 「システム設定リスト」の印刷手順は、『かんたんセットアップ』「テスト印刷する」を参照してください。
- 正しく取り付けられていない場合は、最初からやり直してください。それでも正しく取り付けられない場合は、サービス実施店に相談してください。
- コントローラーボードの取り付けに注意が必要です。詳しくは、「コントローラーボードを取り付けるときの注意」を参照してください。
- 取り付けた SDRAM モジュールを使用するには、プリンタードライバーでオプションの設定をしてください。

参照

・P.38 「コントローラーボードを取り付けるときの注意」

拡張 HDD を取り付ける

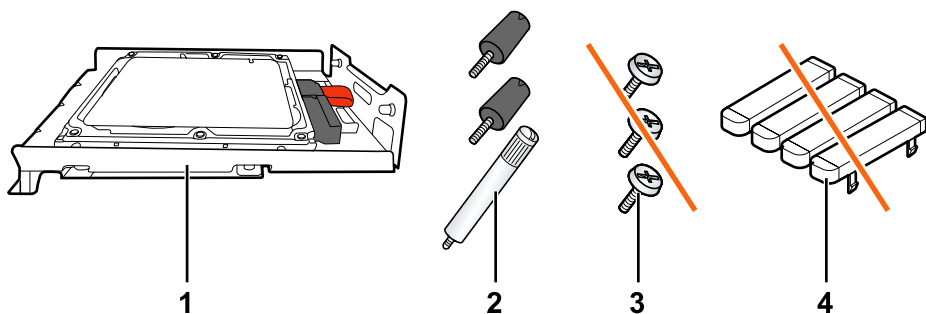
拡張 HDD を取り付ける方法を説明します。

⚠注意

・コントローラーボードをセットする箱の中に手を入れないでください。故障やけがの原因になります。

重要

- 操作の前に金属製の物に触れて、身体に帯びた静電気を除いてください。静電気により拡張 HDD が破損するおそれがあります。
- 拡張 HDD に物理的衝撃を与えないでください。
- SDRAM モジュール、拡張 HDD、拡張無線 LAN を同時に装着する場合は、最初に SDRAM モジュールを装着した後に拡張 HDD を装着し、最後に拡張無線 LAN を装着してください。ケーブル付きの拡張無線 LAN がすでに装着されている場合は取り外してから、拡張 HDD を装着してください。
- SDRAM モジュールがすでに装着されている場合は、拡張 HDD の取り付けに注意してください。SDRAM モジュールが破損するおそれがあります。

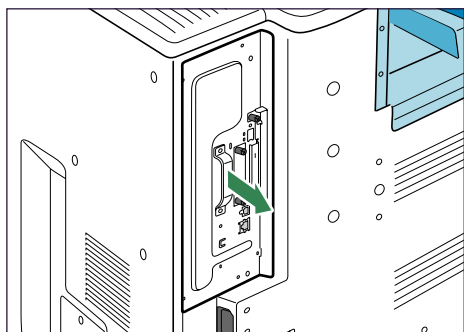
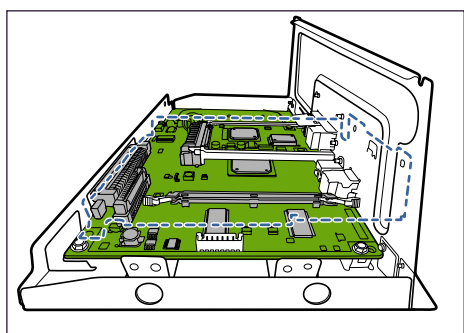
1 同梱品を確認します。

1. 拡張 HDD ／ 2. ねじ 3 本／ 3. 他機種用ねじ（本機には使用しません。）／ 4. キートップ（本機には使用しません。）

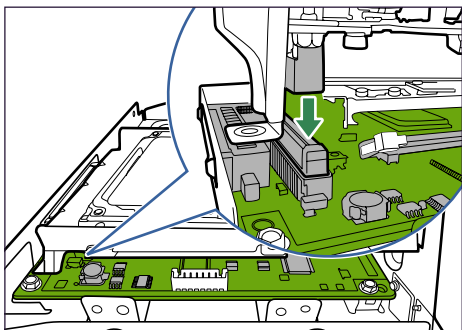
2 本体の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜きます。

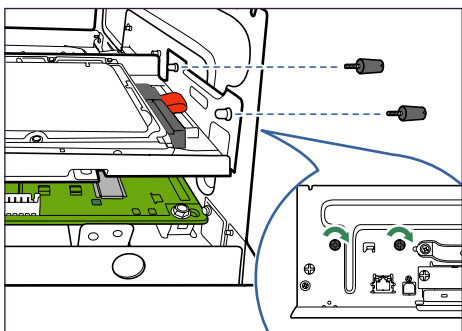
3 コントローラーボードを固定しているコインねじ 2 本を取り外します。

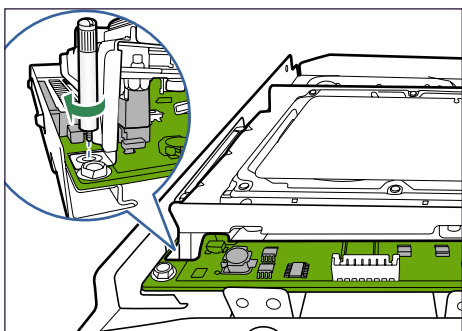
取り外したコインねじはコントローラーボードを固定するときに使用します。

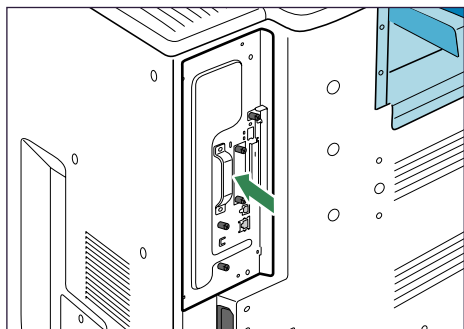
4 取っ手をつかみ、コントローラーボードをゆっくりと手前に引き抜きます。

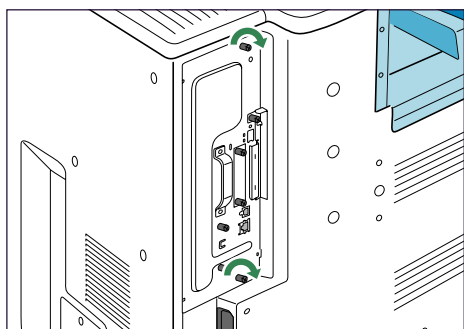
コントローラーボードを最後まで引き抜き、机などの平らな場所に置きます。

5 拡張 HDD は、以下のイラストに示した場所に設置します。

拡張 HDD を取り付けるときに、SDRAM モジュールに接触しないように注意してください。SDRAM モジュールを破損する恐れがあります。

6 拡張 HDD を、コントローラーボードのコネクターに押し込みます。

BEK023S

7 拡張HDDとコントローラーボードを、コインを使ってねじ2本で固定します。

BEK024S

8 コントローラーボードに拡張HDDを、コインを使ってねじで固定します。

BEK025S

9 コントローラーボードを本体に差し込み、突き当たるまでゆっくりと押し込みます。

取っ手を押し、確実に本体に押し込んでください。コントローラーボードがきちんとセットされていないと正しく動作しません。

10 本体にコントローラーボードを、コインを使ってねじ 2 本で固定します。

本体の電源を入れると、拡張HDDの初期化（フォーマット）が自動的に開始されます。

補足

- 拡張 HDD が正しく取り付けられたかどうかは、「システム設定リスト」を印刷して確認します。正しく取り付けられているときは、「システム構成情報」の「接続デバイス」の欄に「ハードディスク」と記載されます。
- 「システム設定リスト」の印刷手順は、『かんたんセットアップ』「テスト印刷する」を参照してください。
- 正しく取り付けられていない場合は、最初からやり直してください。それでも正しく取り付けられない場合は、サービス実施店に相談してください。
- コントローラーボードの取り付けに注意が必要です。詳しくは、「コントローラーボードを取り付けるときの注意」を参照してください。
- 取り付けた拡張 HDD を使用するには、プリンタードライバーでオプションの設定をしてください。

参照

- P.38 「コントローラーボードを取り付けるときの注意」

インターフェースユニットを取り付ける

インターフェースユニットの取り付け方法を説明します。

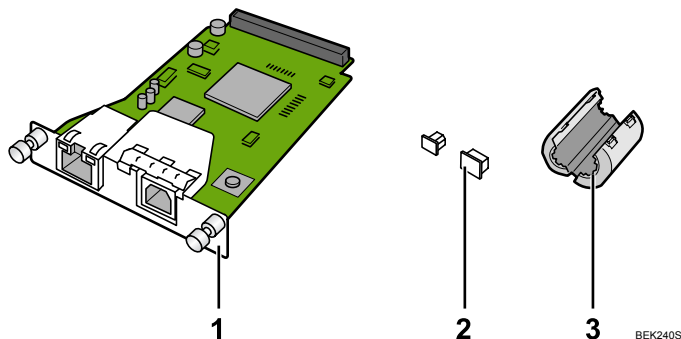
拡張ギガビットイーサネットボードを取り付ける

2

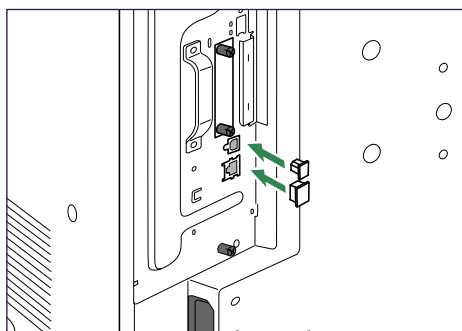
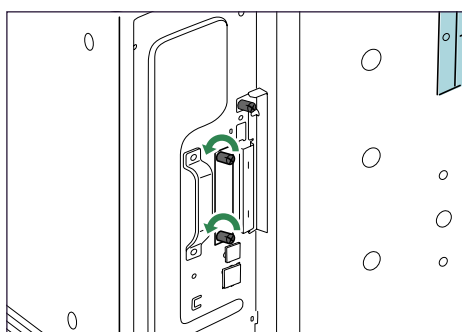
拡張ギガビットイーサネットボードの取り付け方法を説明します。

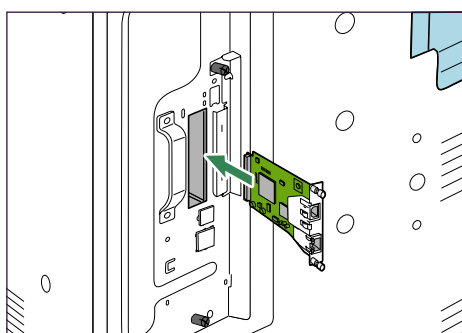
重要

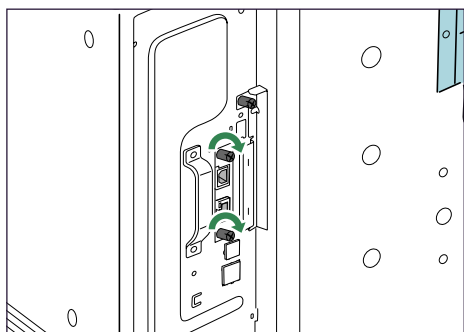
- 拡張ギガビットイーサネットボードを装着すると、本体標準のイーサネットポートとUSB ポートは使用できなくなります。拡張ギガビットイーサネットボードのイーサネットポートと USB ポートをご利用ください。
- 操作の前に金属製の物に触れて、身体に帯びた静電気を除いてください。静電気により拡張ギガビットイーサネットボードが破損するおそれがあります。
- 拡張ギガビットイーサネットボードに物理的衝撃を与えないでください。

1 同梱品を確認します。

1. 拡張ギガビットイーサネットボード ／ 2. 接続防止用キャップ 2 個 (イーサネットポート用、USB ポート用各 1 個) ／ 3. コア 1 個（本体にイーサネットケーブルを取り付けるときに使用します。）

2 本体の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜きます。

3 本体標準のイーサネットポートと USB ポートからケーブルを抜き、接続防止用キャップをそれぞれはめ込みます。

4 コインねじ 2 本を外し、スロットカバーを取り外します。

取り外したカバーは使用しません。

5 拡張ギガビットイーサネットボードを奥まで差し込みます。

拡張ギガビットイーサネットボードを奥まで押し込んで、コントローラーボードとしっかり接続していることを確認してください。

6 拡張ギガビットイーサネットボードを、コインねじ 2 本で固定します。

補足

- 拡張ギガビットイーサネットボードが正しく取り付けられたかどうかは、「システム設定リスト」を印刷して確認します。正しく取り付けられているときは、「システム構成情報」の「接続デバイス」の欄に「ギガビットイーサネットボード & USB 2.0」と記載されます。
- 「システム設定リスト」の印刷手順は、『かんたんセットアップ』「テスト印刷する」を参照してください。
- 正しく取り付けられていない場合は、最初からやり直してください。それでも正しく取り付けられない場合は、サービス実施店に相談してください。
- 拡張ギガビットイーサネットボードをお使いになる前に、本体の操作部で設定してください。詳しくは、「イーサネットを使用する」を参照してください。

参照

- P.85 「イーサネットケーブルで接続する」
- P.93 「イーサネットを使用する」

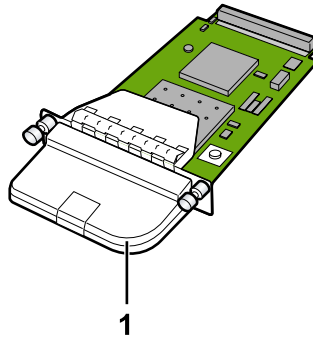
取り外した部品は、販売店またはサービス実施店にお渡しいただき、当社の回収・リサイクル活動にご協力ください。なお、お客様で処理される場合は、一般の金属廃棄物と同様に処理してください。

拡張無線 LAN ボード タイプ A を取り付ける

拡張無線 LAN ボード タイプ A の取り付け方法を説明します。

重要

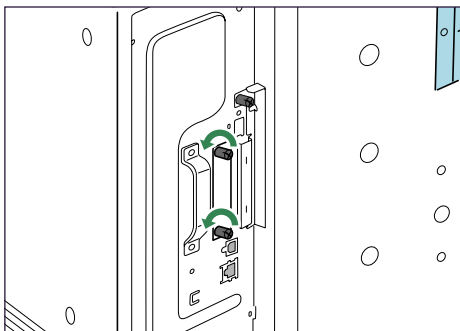
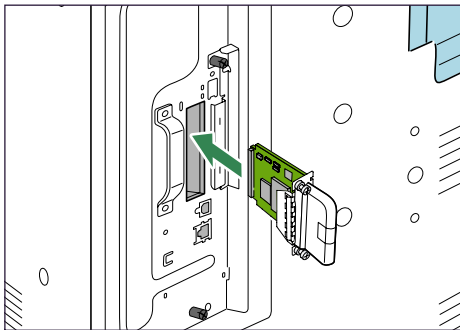
- 操作の前に金属製の物に触れて、身体に帯びた静電気を除いてください。静電気により拡張無線 LAN ボードが破損するおそれがあります。
- 拡張無線 LAN ボードに物理的衝撃を与えないでください。

1 同梱品を確認します。

1. 拡張無線 LAN ボード

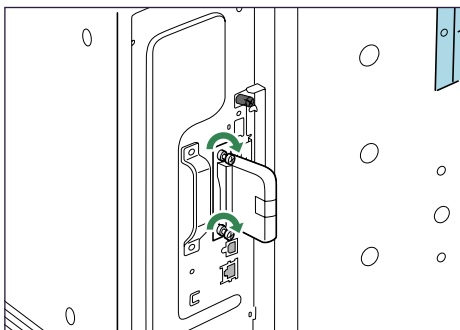
2 本体の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜きます。

3 コインねじ 2 本を外し、スロットカバーを取り外します。

取り外したカバーは使用しません。

2

4 拡張無線 LAN ボードを奥まで差し込みます。

拡張無線 LAN ボードを奥まで押し込んで、コントローラーボードとしっかり接続していることを確認してください。

5 拡張無線 LAN ボードを、コインねじ 2 本で固定します。

補足

- 拡張無線 LAN ボードが正しく取り付けられたかどうかは、、「システム設定リスト」を印刷して確認します。正しく取り付けられているときは、「システム構成情報」の「接続デバイス」の欄に「無線 LAN」と記載されます。
- 「システム設定リスト」の印刷手順は、『かんたんセットアップ』「テスト印刷する」を参照してください。
- 正しく取り付けられていない場合は、最初からやり直してください。それでも正しく取り付けられない場合は、サービス実施店に相談してください。
- 拡張無線 LAN ボードをお使いになる前に、本体の操作部で設定してください。詳しくは、「拡張無線 LAN を使用する」を参照してください。

参照

- P.102 「拡張無線 LAN を使用する」

取り外した部品は、販売店またはサービス実施店にお渡しいただき、当社の回収・リサイクル活動にご協力ください。なお、お客様で処理される場合は、一般の金属廃棄物と同様に処理してください。

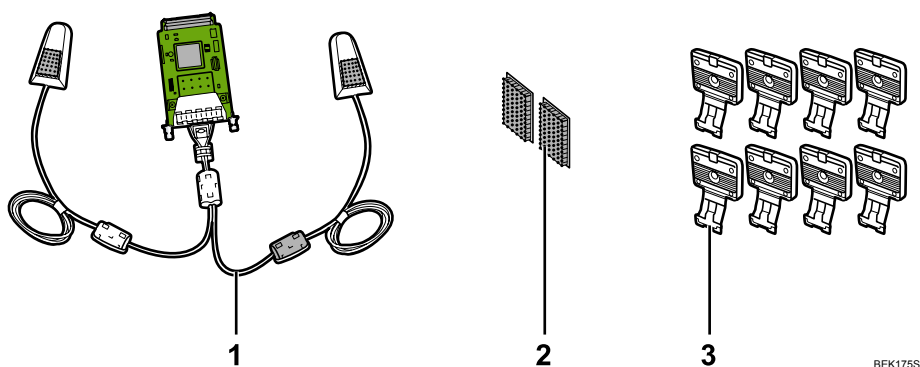
拡張無線 LAN ボード タイプ B を取り付ける

拡張無線 LAN ボード タイプ B の取り付け方法説明します。

重要

- 操作の前に金属製の物に触れて、身体に帯びた静電気を除いてください。静電気により拡張無線 LAN ボードが破損するおそれがあります。
- 拡張無線 LAN ボードに物理的衝撃を与えないでください。
- SDRAM モジュール、拡張 HDD、拡張無線 LAN を同時に装着する場合は、最初に SDRAM モジュールを装着した後に拡張HDDを装着し、最後に拡張無線LANを装着してください。

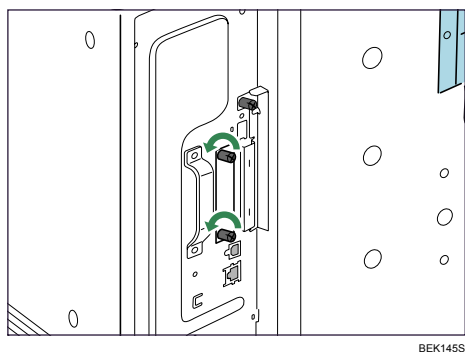
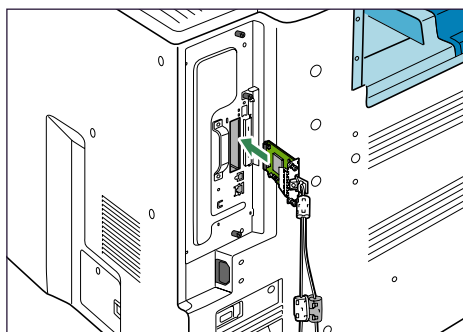
2

1 同梱品を確認します。

1. 拡張無線 LAN ボード／ 2. マジックテープ 2 個／ 3. フック 8 個（フックは 4 個のみ使用します。）

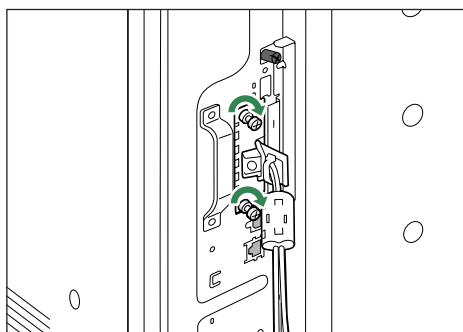
2 本体の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜きます。

3 コインねじ 2 本を外し、スロットカバーを取り外します。

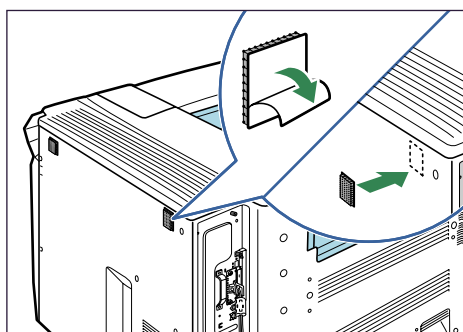
取り外したカバーは使用しません。

2

4 拡張無線 LAN ボードを奥まで差し込みます。

BEK167S

拡張無線 LAN ボードを奥まで押し込んで、コントローラーボードとしっかり接続していることを確認してください。

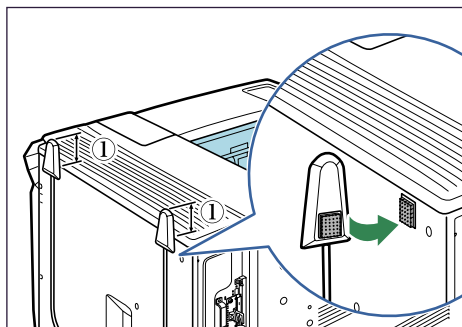
5 拡張無線 LAN ボードを、コインねじ 2 本で固定します。

BEK168S

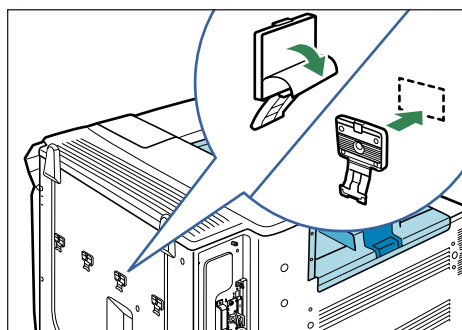
6 マジックテープからシールをはがし、マジックテープを本体背面の上部に貼ります。

2 個のマジックテープは、できるだけ離して取り付けてください。

BEK169S

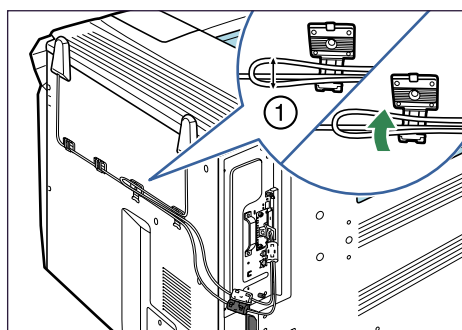
マジックテープは、ねじ穴の上や本体の境目の上などを避けて貼り付けてください。

7 **本体から 4cm 以上（①）出るように アンテナを取り付けます。**

黒いコアが付いたアンテナが、拡張無線 LAN ボード側にくるように取り付けます。

BEK170S

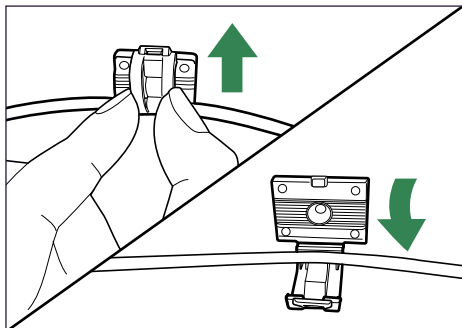
8 **フックから両面テープのシールをはがし、本体背面にあるくぼみ部分より上に、均等に 4 個貼り付けます。**

BEK171S

残りのフックはスペアです。

9 **ケーブルをフックでまとめます。黒いコアが付いたアンテナのケーブルは、直径 1cm 以上の輪を作ってまとめてください（①）。**

BEK172S

補足

- 拡張無線 LAN ボードが正しく取り付けられたかどうかは､､「システム設定リスト」を印刷して確認します。正しく取り付けられているときは、「システム構成情報」の「接続デバイス」の欄に「無線 LAN」と記載されます。

- 「システム設定リスト」の印刷手順は、『かんたんセットアップ』「テスト印刷する」を参照してください。
- 正しく取り付けられていない場合は、最初からやり直してください。それでも正しく取り付けられない場合は、サービス実施店に相談してください。
- 拡張無線 LAN ボードをお使いになる前に、本体の操作部で設定してください。詳しくは、「拡張無線 LAN を使用する」を参照してください。
- フックを開くときは、両側のつまみを指ではさみ、上に少し持ち上げてから手前に引っ張ります。

参照

- P.102 「拡張無線 LAN を使用する」

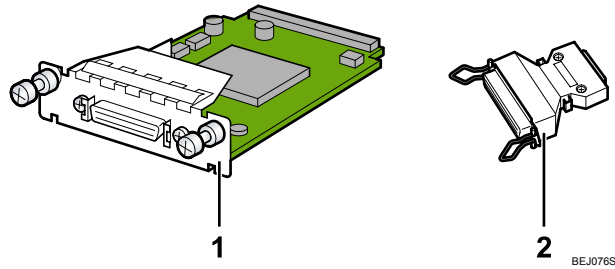
取り外した部品は、販売店またはサービス実施店にお渡しいただき、当社の回収・リサイクル活動にご協力ください。なお、お客様で処理される場合は、一般の金属廃棄物と同様に処理してください。

拡張 1284 ボードを取り付ける

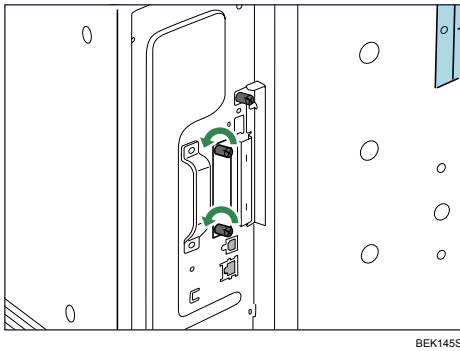
拡張 1284 ボードを取り付け方法の説明です。

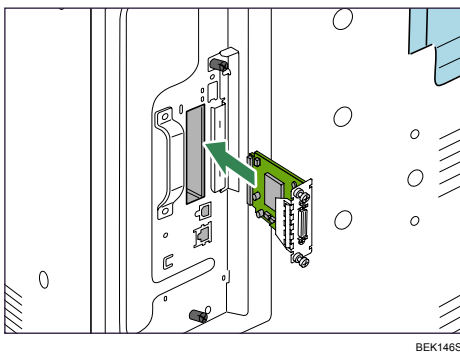
重要

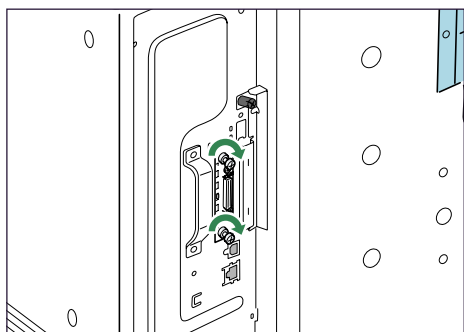
- 操作の前に金属製の物に触れて、身体に帯びた静電気を除いてください。静電気により拡張 1284 ボードが破損する恐れがあります。
- 拡張 1284 ボードに物理的衝撃を与えないでください。
- 拡張 1284 ボードへの接続には、ハーフピッチ 36 ピンまたはフルピッチ 36 ピンのインターフェースケーブルを使用してください。フルピッチ 36 ピンのインターフェースケーブルの場合は、変換コネクターを使用します。

1 同梱品を確認します。

1. 拡張 1284 ボード／ 2. 変換コネクター

2 本体の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜きます。

3 コインねじ 2 本を外し、スロットカバーを取り外します。

取り外したカバーは使用しません。

4 拡張 1284 ボードを奥まで差し込みます。

拡張 1284 ボードを奥まで押し込んで、コントローラーボードとしっかり接続していることを確認してください。

5 拡張 1284 ボードを、コインねじ 2 本で固定します。

補足

- 拡張 1284 ボードが正しく取り付けられたかどうかは、「システム設定リスト」を印刷して確認します。正しく取り付けられているときは、「システム構成情報」の「接続デバイス」の欄に「パラレルインターフェース」と記載されます。
- 「システム設定リスト」の印刷手順は、『かんたんセットアップ』「テスト印刷する」を参照してください。
- 正しく取り付けられていない場合は、最初からやり直してください。それでも正しく取り付けられない場合は、サービス実施店に相談してください。

参照

- P.91 「パラレルケーブルで接続する」

取り外した部品は、販売店またはサービス実施店にお渡しいただき、当社の回収・リサイクル活動にご協力ください。なお、お客様で処理される場合は、一般の金属廃棄物と同様に処理してください。

SD カードを取り付ける

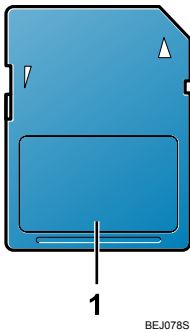
拡張エミュレーションカードや BMLinks モジュール、セキュリティーカード、IC カード認証、保存用 SD カード、蓄積文書暗号化カード、VM カードの取り付け方法を説明します。

⚠注意

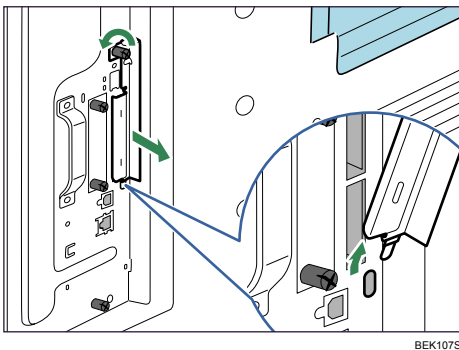
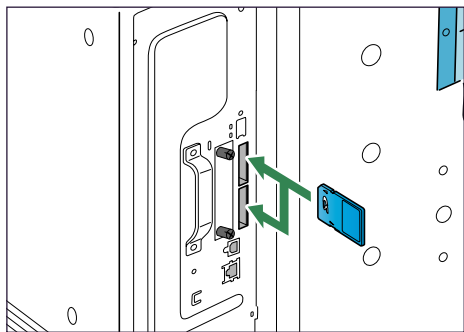
・SD カードは、子供の手に触れないようにしてください。もし子供が誤って SD カードを飲み込んだ場合は、直ちに医師の診断を受けてください。

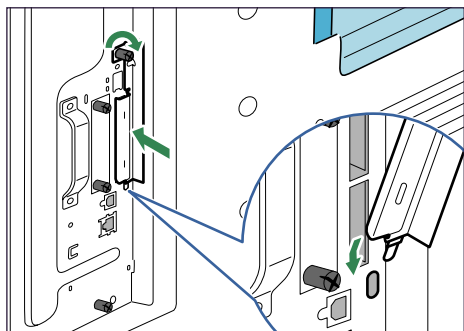
重要

・SD カードに物理的衝撃を与えないでください。

1 同梱品を確認します。

1. SD カード

2 本体の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜きます。

3 コインねじを外し、拡張カード用のスロットカバーを傾けながら取り外します。

4 **カチッと音がするまで、拡張カードをスロットに差し込みます。**

スロット 1：拡張エミュレーションカード、BMLinks モジュール、セキュリティーカード、IC カード認証
スロット 2：保存用 SD カード、蓄積文書暗号化カード、VM カード

5 **スロットカバーをスロット下部の穴に差し込み、スロットカバーを取り付けます。コインねじで固定します。**

補足

- 本体を使用中は、装着したカードに触れないでください。少し押しただけで外れてしまうことがあります。必ずスロットカバーを取り付けてください。
- 装着した SD カードが正しく取り付けられたかどうかは、操作部に表示されるメニューを確認します。装着した SD カードによって、操作部に表示されるメニューが異なります。
  - セキュリティーカード：最初の階層に、［メモリー内残存データ状態確認］が表示されます。
  - 蓄積文書暗号化カード：［セキュリティー管理］に［機器データ暗号化設定］が表示されます。
  - 拡張エミュレーションカード：［システム設定］の［優先エミュレーション / プログラム］に装着したエミュレーションカードの名称が表示されます。
- 正しく取り付けられない場合は、最初の手順からやり直してください。それでも正しく取り付けられない場合は、サービス実施店に相談してください。

フィニッシャーを取り付ける

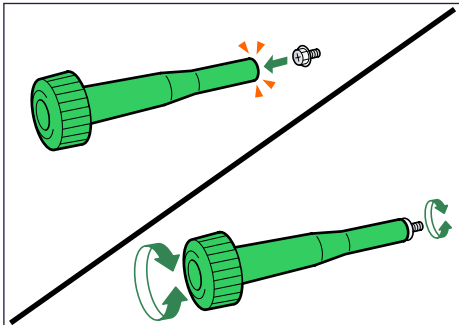
排紙中継ユニットと 3000 枚フィニッシャーを取り付ける方法を説明します。
3000 枚フィニッシャーを取り付けるときは、排紙中継ユニットから取り付けます。

重要

- 3000 枚フィニッシャーを取り付けるときは、先に 1000 枚給紙テーブルか 2000 枚給紙テーブルを取り付けてください。
- コントローラーボードにオプションを装着する場合は、排紙中継ユニットを取り付ける前に装着してください。

専用ねじ回しの使いかた

排紙中継ユニットと 3000 枚フィニッシャーの取り付けには、専用のねじ回しが必要です。
専用のねじ回しは 3000 枚フィニッシャーに同梱されています。

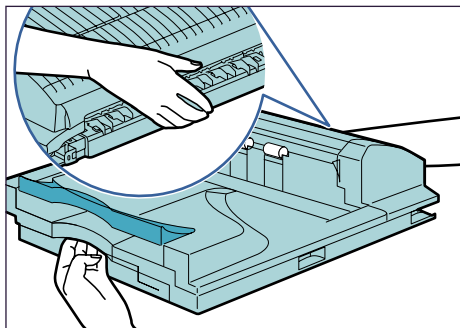
1 専用ねじ回しを、ねじに差し込んで回します。

補足

- ご使用後は、専用ねじ回しをなくさないように保管してください。

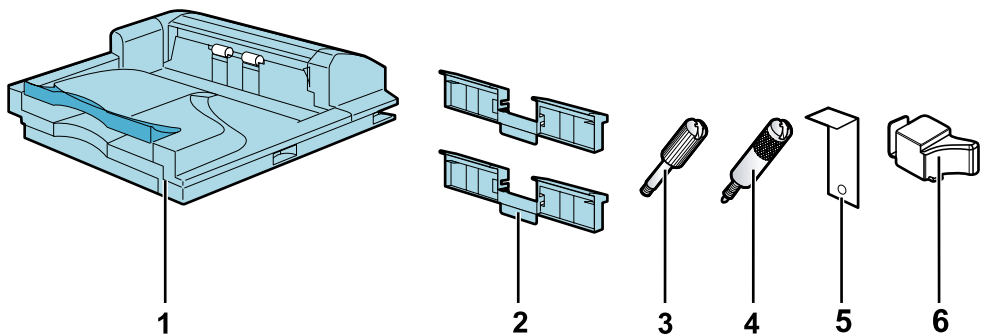
排紙中継ユニットを取り付ける

排紙中継ユニットの取り付け方法を説明します。
3000 枚フィニッシャーを取り付けるときは、排紙中継ユニットから取り付けます。

重要

- 排紙中継ユニット部の排紙部やローラー部を持たないでください。曲がる恐れがあります。移動するときは、以下のイラストに示した部分を持ってください。

BEJ092S

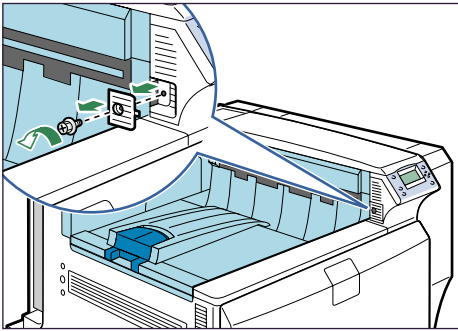
- 排紙中継ユニットを取り付ける前に、1000 枚給紙テーブルか 2000 枚給紙テーブルを取り付けてください。
- コントローラーボードにオプションを装着する場合は、排紙中継ユニットを取り付ける前に装着してください。
- 中継ユニットの取り付けには、3000 枚フィニッシャーに同梱されている専用ねじ回しが必要です。

1 同梱品を確認します。

BEJ054S

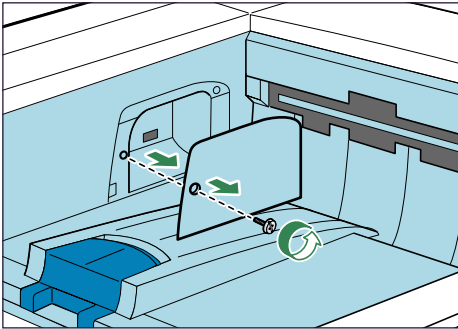
1. 中継ユニット／ 2. ガイドプレート 2 個／ 3. 短ねじ 1 本／ 4. 長ねじ 1 本／ 5. L 字連結ブラケット／ 6. フレームカバー

2 本体の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜きます。

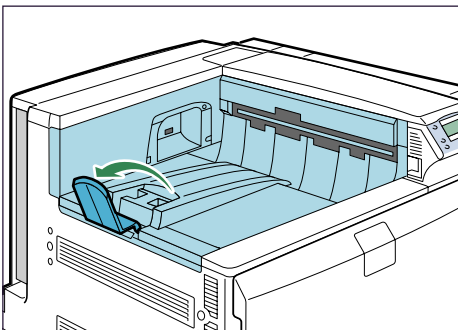
3 固定用テープと固定材を取り外します。

4 専用ねじ回しを使ってねじを外し、本体右上にあるカバーキャップを取り外します。

BEJ055S

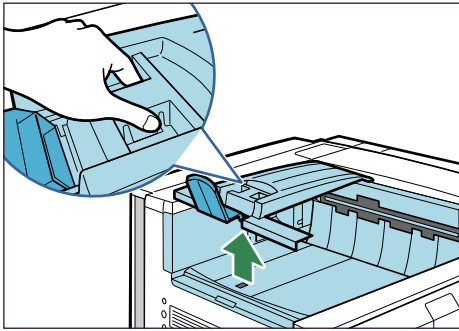
取り外した部品は使用しません。

5 本体奥カバーを固定しているコインねじを外し、カバーを取り外します。

BEJ056S

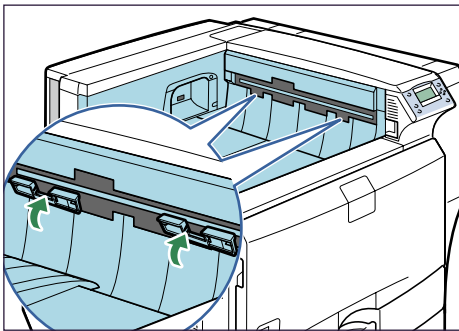
取り外した部品は使用しません。

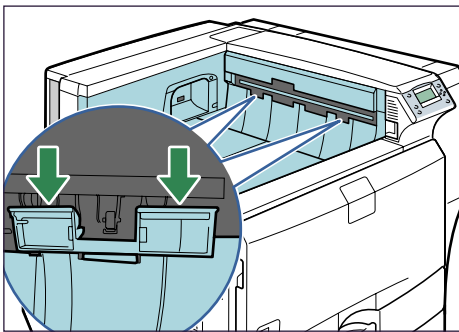
6 エンドフェンスを起こします。

BEJ057S

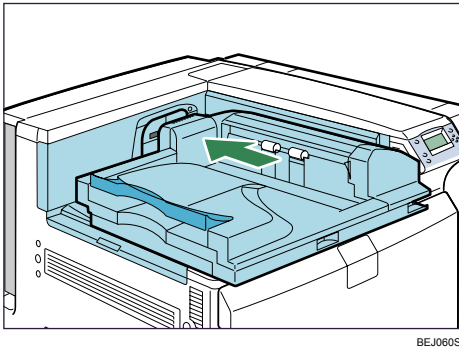
7 つまみを内側に押しながら、本体トレイを取り外します。

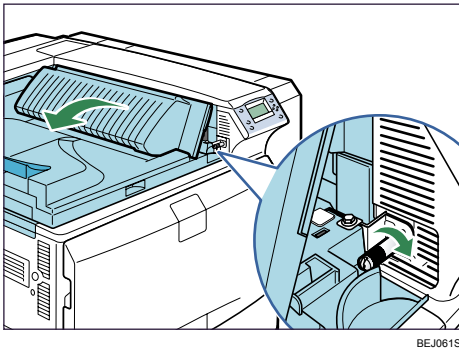
BEJ058S

取り外した部品は使用しません。

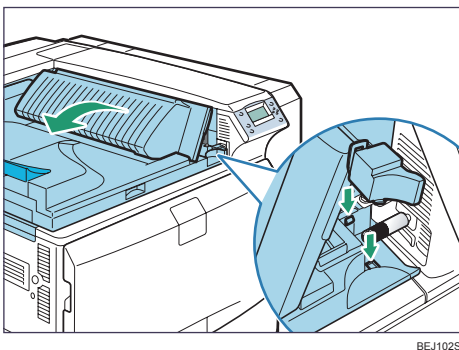
8 本体の排紙部の奥側と手前側 2 箇所に、ガイドプレートを取り付けます。ガイドプレートの突起を排紙部のくぼみに差し込んで、本体にはめ込みます。

BEJ059S

ガイドプレートと排紙部のくぼみにすき間ができている、またはガイドプレートが傾いて装着されている場合、ガイドプレートを上から押し込んですき間や傾きをなくしてください。ガイドプレートが正確に取り付けていない場合、用紙の耳折れ、曲がりなどが発生する場合があります。

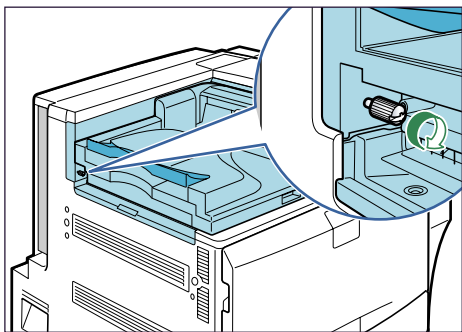
BEJ107S

9 排紙中継ユニットの凸部を、本体奥カバーの凹部に合わせて、水平にゆっくり奥まで差し込みます。

BEJ060S

10 排紙中継ユニットの右カバーを開け、排紙中継ユニットを本体に長ねじで固定します。

BEJ061S

11 フレームカバーを取り付けます。

BEJ102S

12 排紙中継ユニットの右カバーを閉めます。

2

13 排紙中継ユニットを本体に短ねじで固定します。

BEJ062S

これで中継ユニットの取り付けは完了です。このまま3000枚フィニッシャーの取り付けに進んでください。L字連結ブラケットは3000枚フィニッシャーの取り付けに使用します。

取り外した部品は、販売店またはサービス実施店にお渡しいただき、当社の回収・リサイクル活動にご協力ください。なお、お客様で処理される場合は、一般のプラスチック廃棄物あるいは回収システムにより処理してください。

3000枚フィニッシャーを取り付ける

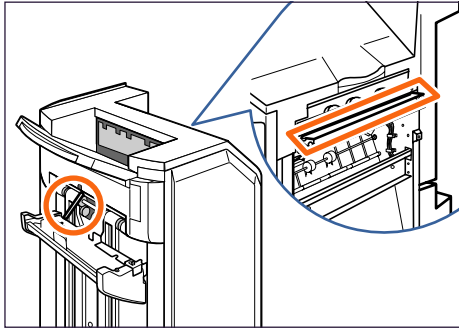
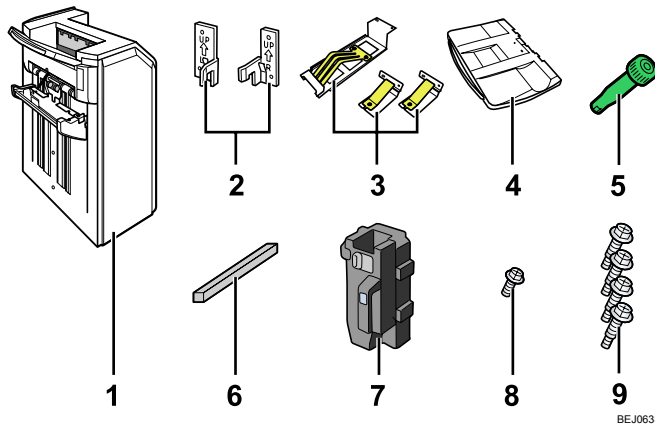
3000枚フィニッシャーの取り付け方法を説明します。
排紙中継ユニットを取り付けてから、3000枚フィニッシャーを取り付けます。

⚠注意

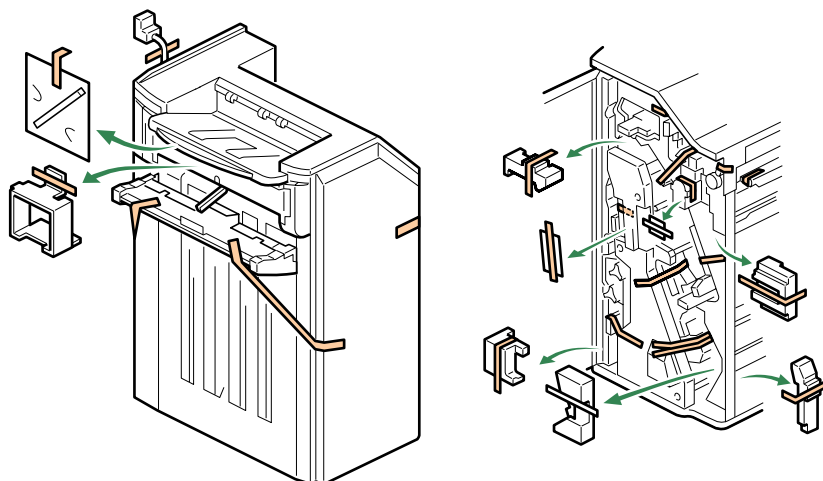
- 3000枚フィニッシャーは約56kgあります。
- 3000　枚フィニッシャーを移動させるときは、両側面の中央部分を持ち、ゆっくりと体に負担がかからない状態で持ち上げてください。無理をして持ち上げたり、乱暴に扱って落としたりすると、けがの原因になります。

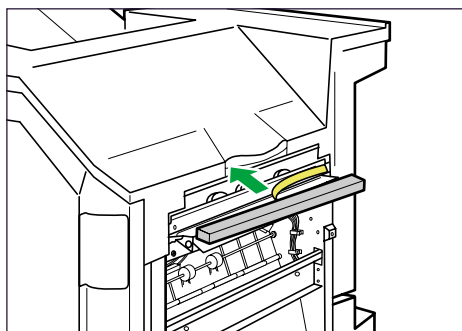
★重要

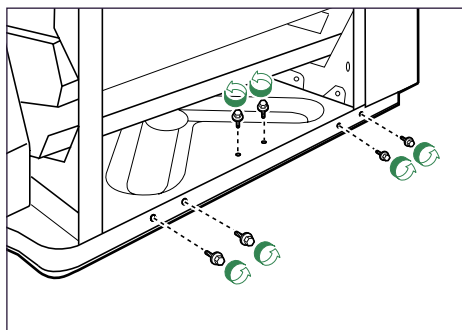
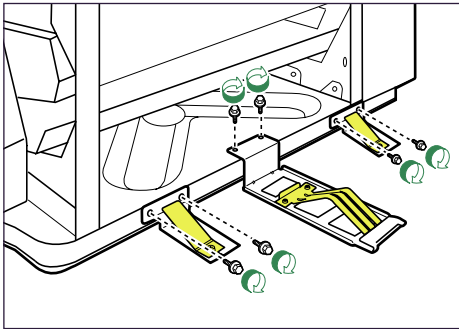
- 排紙中継ユニットを取り付ける前に、1000枚給紙テーブルか2000枚給紙テーブルを取り付けてください。
- コントローラーボードにオプションを装着する場合は、排紙中継ユニットを取り付ける前に装着してください。
- 同梱されている、装着用金具とアース金具の板バネには触らないでください。板バネを変形させるとアースが不確実になり、電波障害を起こす原因になります。
- 3000枚フィニッシャーの取り付けには、中継ユニットに同梱されているL字連結ブラケットが必要です。

- 3000 枚フィニッシャーを取り付けるとき、または移動するときに、以下のイラストで示した 2 箇所を持たないでください。変形する恐れがあります。

1 同梱品を確認します。

1. 3000 枚フィニッシャー／ 2. 装着金具 2 個（L：左用、R：右用）／ 3. アース金具 3 個／ 4. トレイ／ 5. 専用ねじ回し／ 6. スポンジクッション／ 7. パンチくず入れ／ 8. 短ねじ 1 本／ 9. 長ねじ 4 本

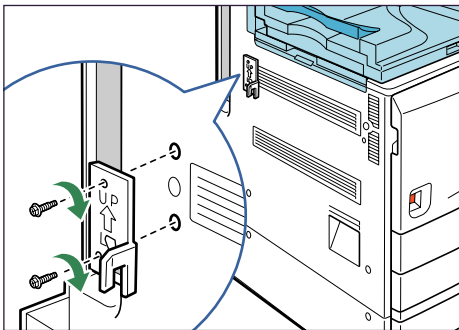
2 本体の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜きます。

3 固定用テープと固定材を取り外します。

4 スポンジクッションの両面テープからシールをはがし、3000 枚フィニッシャーに貼り付けます。

カバー、または側板端部から 0 〜 1mm 上の位置に貼り付けます。

5 専用ねじ回しを使用して、短ねじ 6 本を外します。

取り外した短ねじは、アース金具を取り付けるときに使用します。

6 **アース金具3個を3000枚フィニッシャーの底部に、専用ねじ回しを使って短ねじ 2 本づつで固定します。**

BEJ068S

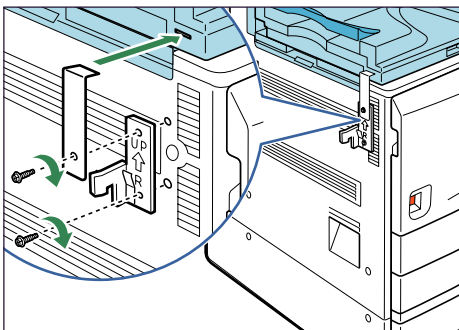
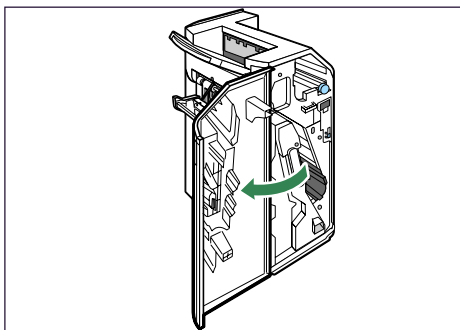
7 **本体奥に L の刻印がある装着用金具を、専用ねじ回しを使って長ねじ 2 本で固定します。**

UP の刻印を上方向にして取り付けてください。

BEJ065S

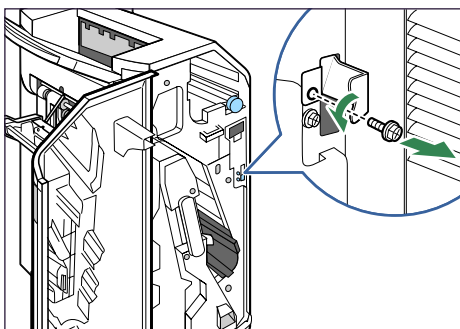
8 **本体手前に中継ユニットに同梱されているRの刻印がある装着用金具とL字連結ブラケットを、専用ねじ回しを使って長ねじ 2 本で固定します。**

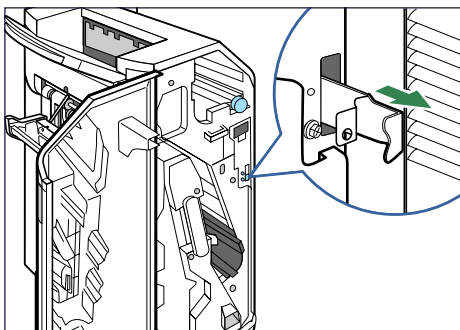
装着用金具は、UP の刻印を上方向にし、L 字連結ブラケットは、中継ユニットに差し込んで取り付けてください。

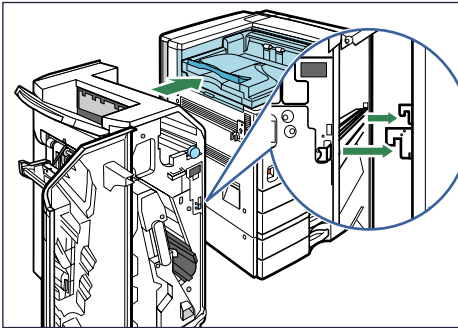
BEJ121S

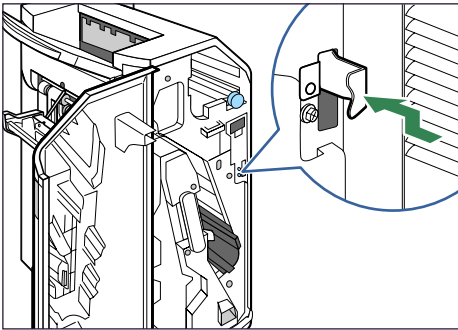
2

9 3000 枚フィニッシャーの前カバーを開けます。

BEJ069S

10 左に付いているねじを、専用ねじ回しを使って外します。

取り外したねじは、連結バーを再度固定するときに使用します。

BEJ082S

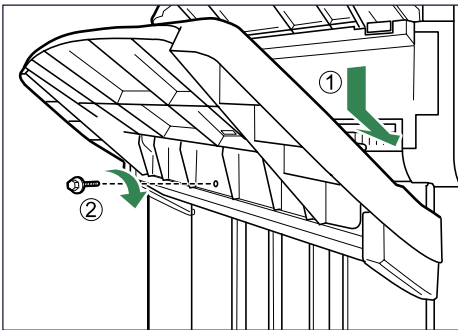
11 連結バーを手前に引き、ロックを外します。

BEJ070S

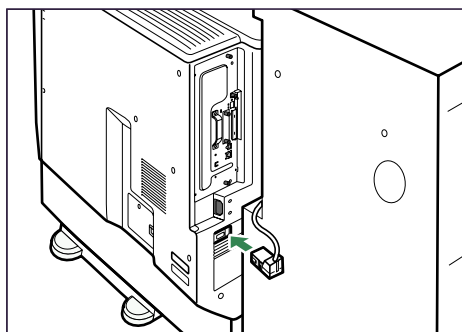
12 3000 枚フィニッシャーの連結バーが、本体に取り付けた装着金具にかみ合うように、3000 枚フィニッシャーを本体へまっすぐに押し込みます。

BAA071S

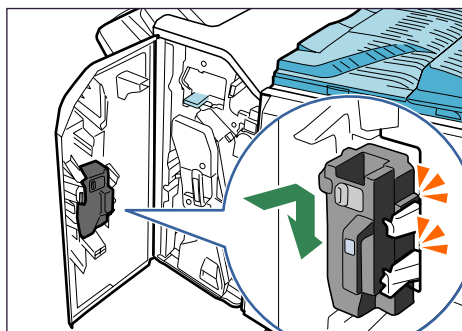
13 連結バーをロックします。

BEJ072S

14 連結バーをねじで固定します。

3000 枚フィニッシャーの前カバーを閉めます。

15 3000 枚フィニッシャーにトレイを差し込み（①）、専用ねじ回しを使って、トレイの裏側から短ねじで固定します（②）。

BEJ073S

16 3000 枚フィニッシャーのケーブルを、本体側面のコネクターに接続します。

BEJ074S

17 前カバーを開き、前カバーの裏側にパンチくず入れを取り付けます。

BEK126S

補足

- 3000 枚一穴対応フィニッシャーを取り付ける場合は、サービス実施店にご連絡ください。
- 3000 枚フィニッシャーが正しく取り付けられたかどうかは、「システム設定リスト」を印刷して確認します。正しく取り付けられているときは、「システム構成情報」の「接続機器」の欄に「3000 枚フィニッシャー 8200」と記載されます。
- 「システム設定リスト」の印刷手順は、『かんたんセットアップ』「テスト印刷する」を参照してください。
- 正しく取り付けられていない場合は、最初の手順からやり直してください。それでも正しく取り付けられない場合は、サービス実施店に相談してください。
- 取り付けた 3000 枚フィニッシャーを使用するには、プリンタードライバーでオプションの設定をしてください。

3. パソコンとの接続

パソコンに本体を接続する方法を説明します。

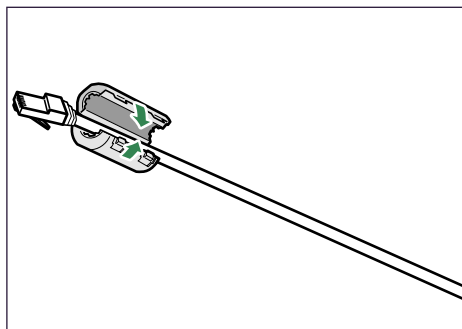
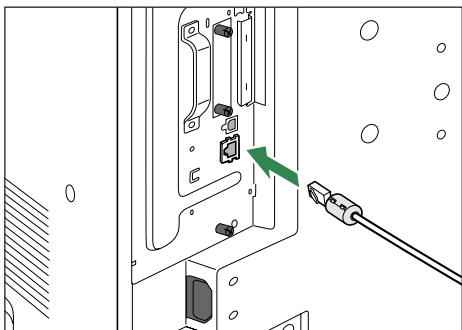
イーサネットケーブルで接続する

イーサネットケーブルを本体に接続する方法を説明します。
HUB などのネットワーク機器を準備してから､本体にイーサネットケーブルを接続します。本体のイーサネットボード（ポート）に、10BASE-T、または 100BASE-TX のケーブルを接続してください。1000BASE-T 対応の拡張ギガビットイーサネットボードは、オプションとして用意されています。

重要

- イーサネットケーブルは同梱されていません。ご使用になるネットワーク環境に合わせて、別途ご用意ください。
- 拡張ギガビットイーサネットボードを装着すると、本体標準のイーサネットポートと USB ポートは使用できなくなります。

■本体標準のイーサネットポートに接続する

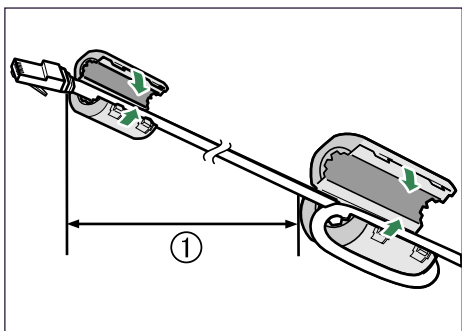
1 本体に同梱されているコアを、イーサネットケーブルの根元に取り付けます。

2 本体の左側面にあるイーサネットポートにケーブルを接続します。

BEK151S

3 ケーブルのもう一方のコネクターをハブ（HUB）などのネットワーク機器に接続します。

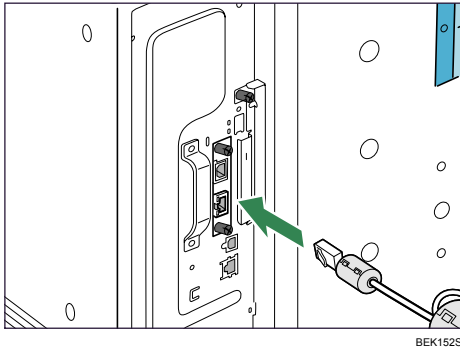
■拡張ギガビットイーサネットボードのイーサネットポートに接続する

GigaBit イーサネットインターフェースには、1000BASE-T、100BASE-TX 、または 10BASE-T ケーブルを接続します。

1 本体に同梱されているコアと、拡張ギガビットイーサネットボードに同梱されているコアをイーサネットケーブルに取り付けます。

コネクターの根元に本体に同梱されているコアを取り付け、根元から 10cm（①）離したところに拡張ギガビットイーサネットボードに同梱されているコアを取り付けます。

BEK108S

2 拡張ギガビットイーサネットボードのポートにケーブルを接続します。

BEK152S

3 ケーブルのもう一方のコネクターをハブ（HUB）などのネットワーク機器に接続します。

補足

- ネットワーク環境の設定については、「イーサネットを使用する」を参照してください。

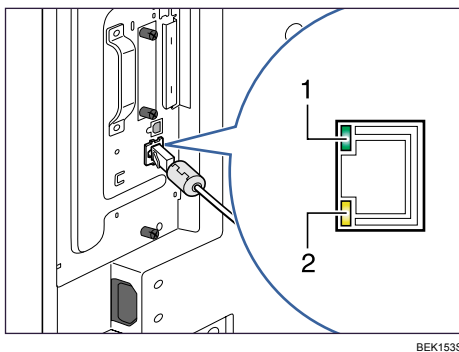
参照

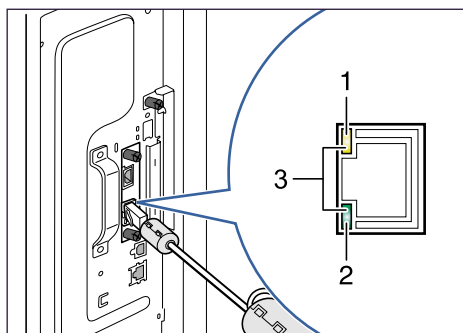
- P.60 「拡張ギガビットイーサネットボードを取り付ける」
- P.93 「イーサネットを使用する」

LED の見かた

LED の見かたについて説明します。

♦ 本体標準のイーサネットポート

BEK153S

1. ネットワークに正常に接続していると上側の LED が緑点灯します。
2. 100BASE-TX 動作時は下側の LED が黄点灯し、10BASE-T 動作時は消灯します。

♦ 拡張ギガビットイーサネットボード

1 100BASE-TX 動作時は上側の LED が黄点灯します。

2 10BASE-T 動作時は下側の LED が緑点灯します。

3 1000BASE-T 動作時は両方の LED が点灯します。

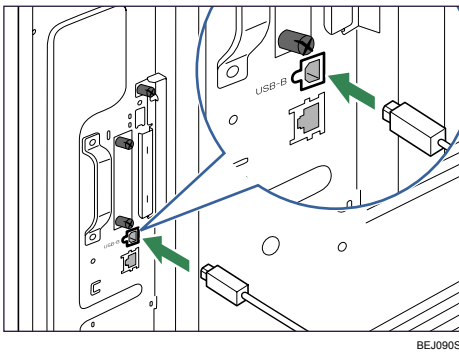
USB ケーブルで接続する

USB ケーブルを本体に接続する方法を説明します。

重要

- USB 接続は、Windows 2000/XP/Vista、Windows Server 2003/2003 R2、Mac OS 9.2.2、Mac OS 10.3.3 以降に対応しています。
- Macintosh では、本体標準の USB ポートのみ対応しています。
- Mac OS 9.2.2 のサポート速度は USB1.1 相当です。
- USB ケーブルは同梱されていません。ご使用になるパソコンに合わせて、別途ご用意ください。

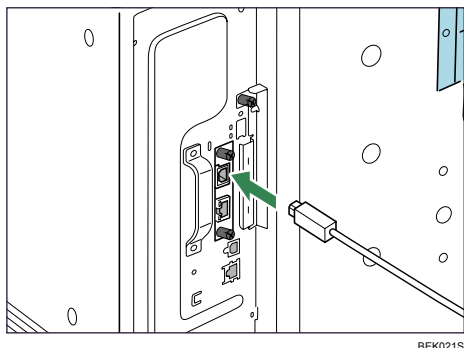
■本体標準の USB ポートに接続する場合

1 本体の左側面にある USB ポートに、USB ケーブルの小さい方のコネクターを接続します。

BEJ090S

2 もう一方をパソコンの USB ポート、または USB ハブなどに接続します。

これで本体とパソコンの接続は終了です。パソコンにプラグアンドプレイ画面が表示されます。詳しくは、『ソフトウェアガイド』「印刷するための準備」を参照してください。

■拡張ギガビットイーサネットボードのUSBポートに接続する場合

1 拡張ギガビットイーサネットボードのUSBポートに、USBケーブルの小さい方のコネクターを接続します。

2 もう一方をパソコンのUSBポート、またはUSBハブなどに接続します。

これで本体とパソコンの接続は終了です。パソコンにプラグアンドプレイ画面が表示されます。詳しくは、『ソフトウェアガイド』「印刷するための準備」を参照してください。

参照

・P.60 「拡張ギガビットイーサネットボードを取り付ける」

3

パラレルケーブルで接続する

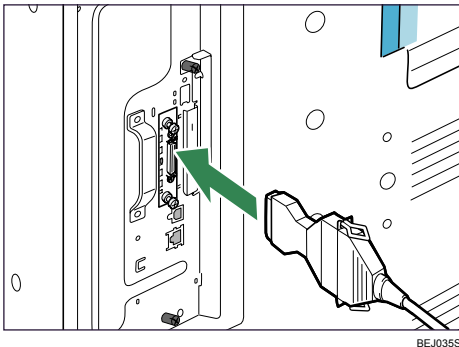
パラレルケーブルを本体に接続する方法を説明します。
パソコンと本体をパラレル接続するには、インターフェースケーブルを使用します。インターフェースケーブルは本体に同梱されていません。接続するパソコンによって使用するケーブルが異なりますので、ご使用のパソコンをご確認の上、インターフェースケーブルを用意してください。インターフェースケーブルについては、「関連商品一覧」を参照してください。

重要

- 必ず指定のインターフェースケーブルをお使いください。他のケーブルを使うと電波障害を起こすことがあります。
- 拡張 1284 ボードへの接続には、ハーフピッチ 36 ピン、またはフルピッチ 36 ピンのインターフェースケーブルを使用してください。フルピッチ 36 ピンのインターフェースケーブルの場合は、変換コネクターを使用します。

1 本体とパソコンの電源を切ります。

2 インターフェースケーブルを変換コネクターに接続し、拡張 1284 ボードのインターフェースコネクターに差し込みます。

BEJ035S

3 パソコンのインターフェースコネクターにインターフェースケーブルのもう一方のコネクターを接続し、固定します。

これで、本体とパソコンの接続は終了です。次にプリンタードライバーをインストールします。詳しくは、『ソフトウェアガイド』「印刷するための準備」を参照してください。

参照

- P.68 「拡張 1284 ボードを取り付ける」
- P.252 「関連商品一覧」

4. インターフェース設定

イーサネットや無線 LAN を使用する場合の設定方法を説明します。

イーサネットを使用する

イーサネット接続の設定について説明します。
イーサネットケーブルやオプションの拡張無線 LAN ボードを使用して本体をネットワークに接続する場合は、使用するネットワーク環境に応じて、必要な項目を操作部で設定してください。

重要

- [ネットワーク設定] メニューで設定できる項目と、工場出荷時の値は以下のとおりです。
  - 本体 IPv4 アドレス：
    自動的に取得（DHCP）：Off
    IPv4 アドレス：11.22.33.44
    IPv4 サブネットマスク：0.0.0.0
    IPv4 デフォルトゲートウェイアドレス：0.0.0.0
  - IPv6 ステートレス自動設定機能：有効
    IPsec：無効
  - 有効プロトコル：
    IPv4：有効
    IPv6：無効
    SMB：有効
    AppleTalk：有効
  - イーサネット速度：自動選択
  - インターフェース選択：イーサネット
- [ネットワーク設定] メニューでの設定が済みましたら、セキュリティーを設定してください。セキュリティーの設定については、『セキュリティーガイド』を参照してください。

補足

- IPv4 を利用できる環境で IPv4 アドレスに関する設定をする場合は、Ridoc IO Admin や Web Image Monitor も使用できます。詳しくは、『ソフトウェアガイド』を参照してください。
- DHCP 環境で使用する場合、IPv4 アドレス、サブネットマスク、IPv4 ゲートウェイアドレスは自動的に設定されます。
- [イーサネット速度] は必要に応じて設定してください。詳しくは、『ソフトウェアガイド』「インターフェース設定メニュー」を参照してください。

IP アドレスを手動で指定する

1 操作部の［メニュー］キーを押します。

BEJ008S

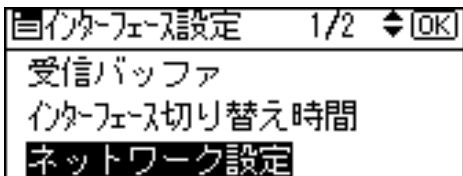
メニュー画面が表示されます。

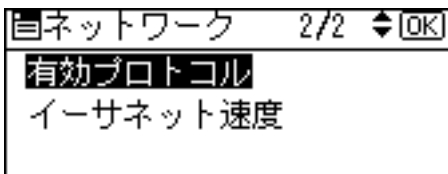
2 ［▼］［▲］キーを押して［インターフェース設定］を選択し、［OK］キーを押します。

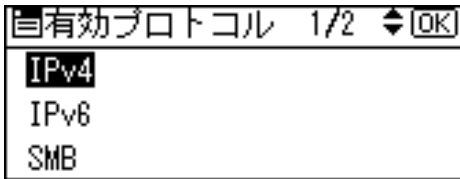
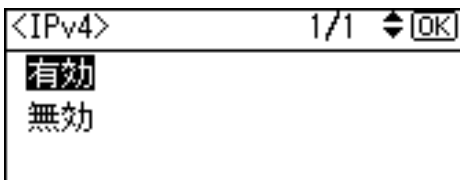
インターフェース設定画面が表示されます。

3 ［▼］［▲］キーを押して［ネットワーク設定］を選択し、［OK］キーを押します。

工場出荷時の設定は、冒頭の「重要」を参照してください。

インターフェース設定 1/2 OK
受信バッファ
インターフェース切り替え時間
ネットワーク設定

ネットワーク設定画面が表示されます。

4 ［▼］［▲］キーを押して［有効プロトコル］を選択し、［OK］キーを押します。

有効プロトコル設定画面が表示されます。

5 [▼] [▲] キーを押して使用するプロトコルを選択し、[OK] キーを押します。

ご使用にならないプロトコルは [無効] にしておくことをお勧めします。
ここでは IPv4 を有効にする例で説明します。

6 [▼] [▲] キーを押して [有効] を選択し、[OK] キーを押します。

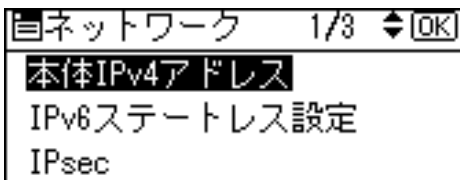
約 2 秒後に有効プロトコル設定画面に戻ります。無効にする場合は [無効] を選択し、[OK] キーを押します。

7 使用するプロトコルを続けて設定します。

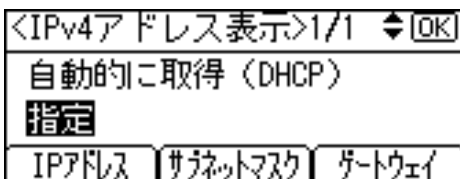
8 有効にするプロトコルの設定が終了したら、[戻る] キーを押します。

ネットワーク設定画面が表示されます。

9 [▼] [▲] キーを押して [本体 IPv4 アドレス] を選択し、[OK] キーを押します。

ネットワーク 1/3 OK
本体IPv4アドレス
IPv6ステートレス設定
IPsec

本体 IPv4 アドレス設定画面が表示されます。

10 [▼] [▲] キーを押して [指定] を選択し、[IP アドレス] の選択キーを押します。

<IPv4アドレス表示>1/1 OK
自動的に取得（DHCP）
指定
IPアドレス | サブネットマスク | ゲートウェイ

現在設定されている IPv4 アドレスが表示されます。
設定する IPv4 アドレスは、ネットワーク管理者に確認してください。

4

11 [▼][▲]キーを押して、カーソルのあるフィールドの値を変更します。

- [▼][▲]キーを押し続けると、値が 10 ずつ増減します。
- [▶][◀]キーを押すと、フィールドを移動します。
- 11.22.33.44 は使用できません。指定しないでください。

12 すべてのフィールドに値を入力して、[OK]キーを押します。

本体 IPv4 アドレス設定画面に戻ります。

13 本体の IPv4 アドレスを確定させます。[▼][▲]キーを押して[指定]を選択し、[OK]キーを押します。

<IPv4アドレス表示>1/1 ⇕ OK
自動的に取得(DHCP)
指定
IPアドレス | サブネットマスク | ゲートウェイ

設定が確定すると、以下の画面が表示されます。

※設定されました※
自動的に取得(DHCP)
指定
IPアドレス | サブネットマスク | ゲートウェイ

約 2 秒後にネットワーク設定画面に戻ります。

14 続けて、サブネットマスク、IPv4 ゲートウェイアドレスを設定します。

[サブネットマスク]、[ゲートウェイ]の選択キーを押し、IPv4 アドレスと同様の手順で設定します。

15 「システム設定リスト」を印刷して、設定した内容を確認します。

「システム設定リスト」の印刷手順は、『かんたんセットアップ』「テスト印刷する」を参照してください。

16 [メニュー]キーを押します。

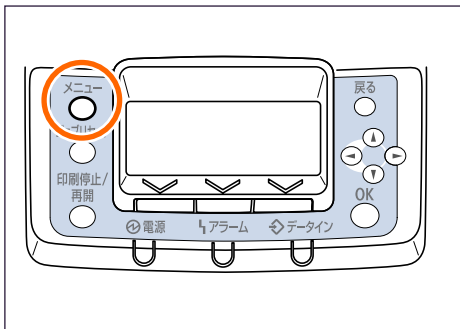
通常の画面に戻ります。

17 「システム設定リスト」を印刷して、設定した内容を確認します。

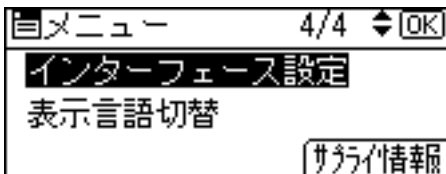
補足

- 「システム設定リスト」の印刷手順は、『かんたんセットアップ』「テスト印刷する」を参照してください。

IP アドレスを自動的に取得する（DHCP）

1 操作部の［メニュー］キーを押します。

BEJ008S

メニュー画面が表示されます。

2 ［▼］［▲］キーを押して［インターフェース設定］を選択し、［OK］キーを押します。

インターフェース設定画面が表示されます。

3 ［▼］［▲］キーを押して［ネットワーク設定］を選択し、［OK］キーを押します。

工場出荷時の設定は、冒頭の「重要」を参照してください。

ネットワーク設定画面が表示されます。

4

4 [▼] [▲] キーを押して [有効プロトコル] を選択し、[OK] キーを押します。

ネットワーク　2/2　OK
有効プロトコル
イーサネット速度

有効プロトコル設定画面が表示されます。

5 [▼] [▲] キーを押して使用するプロトコルを選択し、[OK] キーを押します。

有効プロトコル　1/2　OK
IPv4
IPv6
SMB

ご使用にならないプロトコルは [無効] にしておくことをお勧めします。
ここでは IPv4 を有効にする例で説明します。

6 [▼] [▲] キーを押して [有効] を選択し、[OK] キーを押します。

<IPv4>　1/1　OK
有効
無効

約 2 秒後に有効プロトコル設定画面に戻ります。無効にする場合は [無効] を選択し、[OK] キーを押します。

7 使用するプロトコルを続けて設定します。

8 有効にするプロトコルの設定が終了したら、[戻る] キーを押します。

ネットワーク設定画面が表示されます。

9 [▼] [▲] キーを押して [自動的に取得 (DHCP)] を選択し、[OK] キーを押します。

<IPv4アドレス表示>1/1　OK
自動的に取得 (DHCP)
指定
IPアドレス　サブネットマスク　ゲートウェイ

約 2 秒後にネットワーク設定画面に戻ります。

10 [メニュー] キーを押します。

通常の画面に戻ります。

11 「システム設定リスト」を印刷して、設定した内容を確認します。

補足

- 「システム設定リスト」の印刷手順は、『かんたんセットアップ』「テスト印刷する」を参照してください。

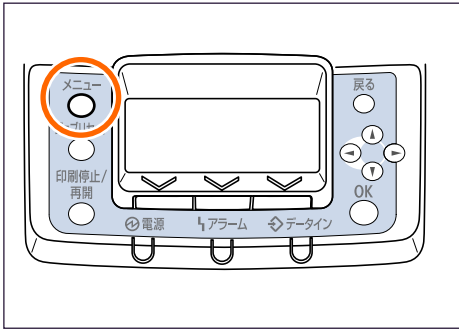
通信速度を設定する

イーサネットの通信速度の設定方法について説明します。
イーサネットの通信速度は、ご使用の環境（接続先の機器）を確認して、以下の表の◯印の組み合わせになるように設定してください。

接続先	本体側				
	10BASE-T 半二重固定 [10Mbps 半二重固定]	10BASE-T 全二重固定 [10Mbps 全二重固定]	100BASE-TX 半二重固定 [100Mbps 半二重固定]	100BASE-TX 全二重固定 [100Mbps 全二重固定]	自動選択 [自動設定]
10BASE-T 半二重固定	◯	-	-	-	◯
10BASE-T 全二重固定	-	◯	-	-	-
100BASE-TX 半二重固定	-	-	◯	-	◯
100BASE-TX 全二重固定	-	-	-	◯	-
オートネゴシエーション（自動選択）	◯	-	◯	-	◯

重要

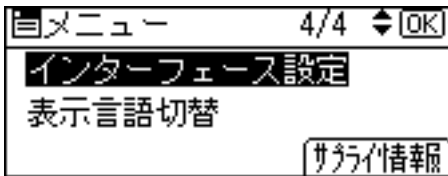
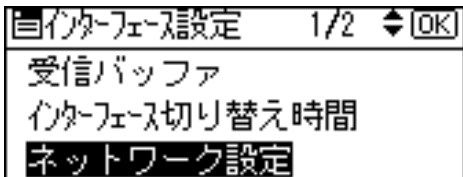
- インターフェースの種別が一致しないと接続できません。
- 通常は［自動選択］を選択してください。

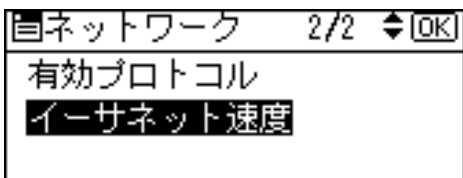
1 操作部の［メニュー］キーを押します。

BEJ008S

メニュー画面が表示されます。

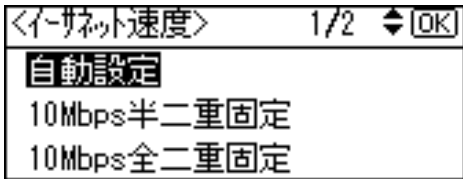
2 ［▼］［▲］キーを押して［インターフェース設定］を選択し、［OK］キーを押します。

インターフェース設定画面が表示されます。

3 ［▼］［▲］キーを押して［ネットワーク設定］を選択し、［OK］キーを押します。

インターフェース設定 1/2 OK
受信バッファ
インターフェース切り替え時間
ネットワーク設定

ネットワーク設定画面が表示されます。

4 ［▼］［▲］キーを押して［イーサネット速度］を選択し、［OK］キーを押します。

通信速度設定画面が表示されます。

5 [▼][▲]キーを押して設定したい通信速度を選択し、[OK]キーを押します。

<イーサネット速度>　　1/2 ⇕[OK]
自動設定
10Mbps半二重固定
10Mbps全二重固定

約2秒後にネットワーク設定画面に戻ります。

6 [メニュー]キーを押します。

通常の画面に戻ります。

7 「システム設定リスト」を印刷して、設定した内容を確認します。

補足

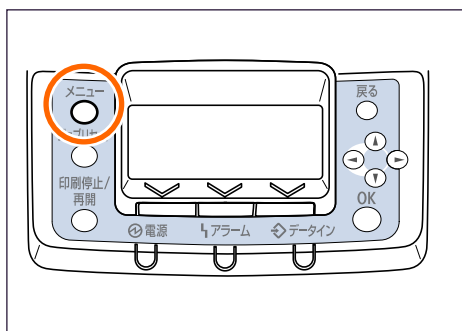
- 「システム設定リスト」の印刷手順は、『かんたんセットアップ』「テスト印刷する」を参照してください。

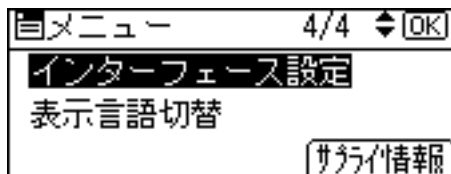
拡張無線 LAN を使用する

拡張無線 LAN を使用するときに必要な項目を設定します。

重要

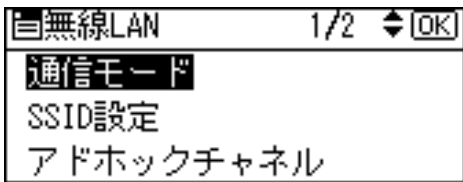
- ［無線 LAN］メニューで設定できる項目と、工場出荷時の値は以下のとおりです。
  - 通信モード：インフラストラクチャー
  - SSID 設定：入力値設定なし
  - チャンネル：11（IEEE 802.11b/g）、36（IEEE 802.11a）
  - セキュリティー方式選択：しない
  - 通信速度：自動設定
- 無線 LAN を使用するには、［インターフェース設定］で［無線 LAN］を選択し、［ネットワーク設定］で以下の項目を設定してください。設定方法については、「イーサネットを使用する」を参照してください。
  - ［IPv4 アドレス］
  - ［サブネットマスク］
  - ［IPv4 ゲートウェイアドレス］
  - ［有効プロトコル］
- 拡張無線 LAN は、イーサネットインターフェースと同時に使用することはできません。

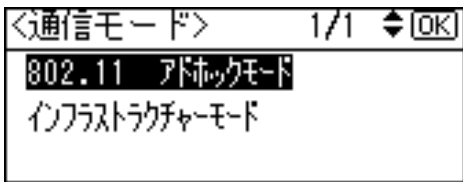
1 操作部の［メニュー］キーを押します。

メニュー画面が表示されます。

2 ［▼］［▲］キーを押して［インターフェース設定］を選択し、［OK］キーを押します。

インターフェース設定画面が表示されます。

3 [▼][▲]キーを押して[無線 LAN]を選択し、[OK]キーを押します。

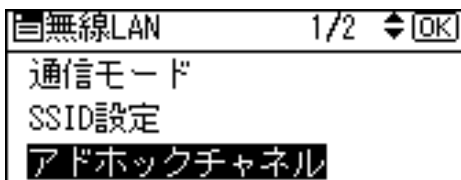
無線 LAN の設定画面が表示されます。

4 [▼][▲]キーを押して[通信モード]を選択し、[OK]キーを押します。

通信モード設定画面が表示されます。

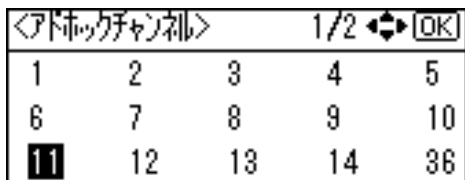
5 [▼][▲]キーを押して使用する通信モードを選択し、[OK]キーを押します。

SSID の設定が必要ない環境で無線 LAN を使用する場合は、[アドホックモード]を選択します。
約 2 秒後に無線 LAN の設定画面に戻ります。

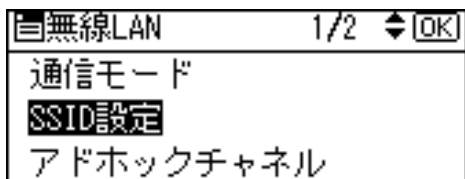
6 選択した通信モードに応じた設定を行います。

■ **[802.11 アドホックモード]を選択した場合**

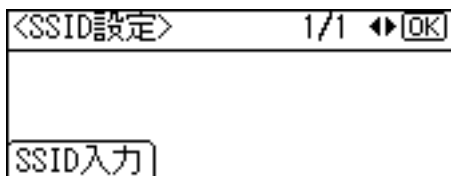
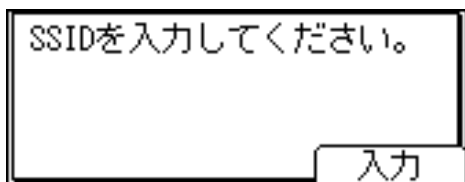
1 通信に使用するチャンネルを設定します。[▼][▲]キーを押して[アドホックチャネル]を選択し、[OK]キーを押します。

現在設定されているチャンネルが表示されます。
設定するチャンネルはネットワーク管理者に確認してください。

4

2 [▼][▲]キーを押してチャンネル数値を入力し、[OK]キーを押します。

無線 LAN の設定画面に戻ります。

3 通信に使用する SSID を設定します。[▼][▲]キーを押して[SSID 設定]を選択し、[OK]キーを押します。

SSID 設定画面が表示されます。SSID が設定済みのときは SSID を確認することができます。SSID が未設定のときは、「SSID は入力されていません。」と表示されます。

設定する SSID はネットワーク管理者に確認してください。

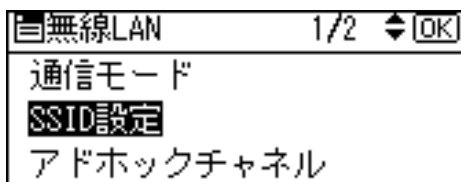
4 [SSID 入力]の選択キーを押します。

「SSID を入力してください。」のメッセージが表示されたら、[入力]の選択キーを押します。

5 スクロールキーで文字を選択して[OK]キーを押し、文字列を入力します。

- SSID で使用できる文字は半角英数字と表示可能な半角記号で 32 バイトまでです。大文字と小文字も区別されます。
- [ABC/123]の選択キーを押すと、大文字のアルファベットや数字、記号の入力モードに切り替わります。
- [削除]の選択キーを押すと、入力した文字列が消去されます。

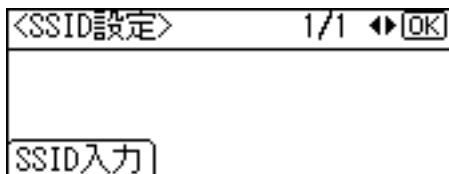
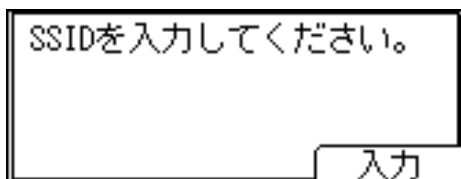
6 文字列の入力が完了したら、［入力終了］の選択キーを押します。

設定が確定し、無線 LAN の設定画面に戻ります。

■［インフラストラクチャーモード］を選択した場合

1 通信に使用する SSID を設定します。［▼］［▲］キーを押して［SSID 設定］を選択し、［OK］キーを押します。

SSID 設定画面が表示されます。SSID が設定済みのときは SSID を確認することができます。SSID が未設定のときは、「SSID は入力されていません。」と表示されます。

設定する SSID はネットワーク管理者に確認してください。

2 ［SSID 入力］の選択キーを押します。

「SSID を入力してください。」のメッセージが表示されたら、［入力］の選択キーを押します。

3 スクロールキーで文字を選択して［OK］キーを押し、文字列を入力します。

- SSID で使用できる文字は半角英数字と表示可能な半角記号で 32 バイトまでです。大文字と小文字も区別されます。
- ［ABC/123］の選択キーを押すと、大文字のアルファベットや数字、記号の入力モードに切り替わります。

・［削除］の選択キーを押すと、入力した文字列が消去されます。

4 文字列の入力が完了したら、［入力終了］の選択キーを押します。

設定が確定し、無線 LAN の設定画面に戻ります。

7 ［メニュー］キーを押します。

通常の画面に戻ります。

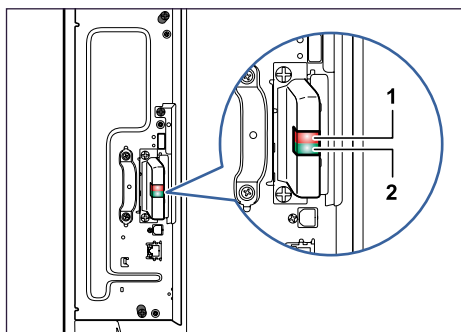
8 「システム設定リスト」を印刷して、設定した内容を確認します。

「システム設定リスト」の印刷手順は、『かんたんセットアップ』「テスト印刷する」を参照してください。

補足

・『ソフトウェアガイド』「プリンター本体の設定」
・『かんたんセットアップ』「テスト印刷する」

無線 LAN の接続を確認する

カード内蔵型の無線 LAN ボードを取り付けている場合の、拡張無線 LAN の接続を確認する方法を説明します。
拡張無線 LAN ボードの LED が点灯していることを確認してください。

1 ネットワークに正常に接続していると、オレンジ色に点灯します。

2 電力が、機器本体から拡張無線 LAN ボードへ正常に供給されると、緑色に点灯します。

無線 LAN ご使用時の注意

無線 LAN では、LAN ケーブルの代わりに電波を利用して情報のやりとりを行います。無線 LAN の電波は、一定の範囲内であれば壁などの障害物も越えて到達するため、セキュリティーに関する設定を行っていない場合、次のような問題が発生する可能性があります。

♦ 個人情報の漏洩

- ID、パスワード、クレジットカードの番号やメールの内容などが、第三者に盗み見られる。

♦ ネットワークへの不正侵入

- ウィルスなどによってデータやシステムを破壊・改ざんされる。
- 特定の人物になりすまして不正な情報を流される。
- 機密情報が持ち出される。

これらの問題が発生する可能性を少なくするためには、本機や無線 LAN アクセスポイントなどの無線 LAN 製品に搭載されている機能を確認し、セキュリティーに関する設定を行うことをお奨めします。

無線 LAN のセキュリティー方式を設定する

無線 LAN のセキュリティー方式の設定方法について説明します。ここでは WEP キーと WPA の設定について説明します。

WEP キーを設定する

ネットワーク内で WEP キーを使用している場合は、通信に使用する WEP キーを設定します。設定する WEP キーはネットワーク管理者に確認してください。

1 操作部の［メニュー］キーを押します。

BEJ008S

メニュー画面が表示されます。

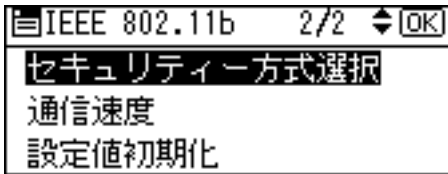
2 ［▼］［▲］キーを押して［インターフェース設定］を選択し、［OK］キーを押します。

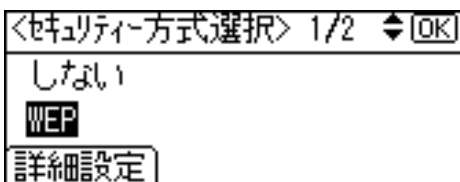
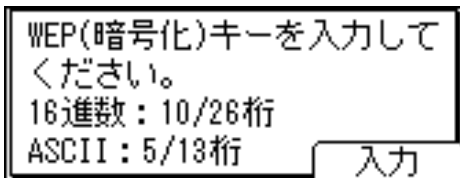
インターフェース設定画面が表示されます。

3 ［▼］［▲］キーを押して［無線 LAN］を選択し、［OK］キーを押します。

無線 LAN の設定画面が表示されます。

4 [▼] [▲] キーを押して [セキュリティー方式選択] を選択し、[OK] キーを押します。

IEEE 802.11b 2/2 OK
セキュリティー方式選択
通信速度
設定値初期化

セキュリティー方式選択画面が表示されます。

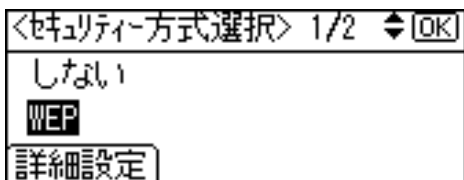
5 [▼] [▲] キーを押して [WEP] を選択し、[詳細設定] の選択キーを押します。

6 [入力] の選択キーを押します。

WEP キー入力画面が表示されます。設定する WEP キーはネットワーク管理者に確認してください。

7 スクロールキーを押して、WEP キーを入力します。

- 64bit WEP を使用する場合、16 進数では 10 桁、ASCII 文字列では 5 桁の文字列が使用できます。128bit WEP を使用する場合、16 進数では 26 桁、ASCII 文字列では 13 桁の文字列が使用できます。
- 入力できる桁数は、16 進数の場合は 10 桁か 26 桁、ASCII 文字列の場合は 5 桁か 13 桁に限られます。それ以外の桁数で入力を完了させると、「入力したキーの文字または桁数が正しくありません。」というメッセージが操作部の画面に表示されます。
- ASCII 文字列の場合、大文字と小文字はそれぞれ別の文字として認識されます。
- [ABC/123] の選択キーを押すと、大文字のアルファベットや数字、記号の入力モードに切り替わります。
- [削除] の選択キーを押すと、入力した文字列が消去されます。

8 WEP キーの入力が完了したら、［入力終了］の選択キーを押します。

約 2 秒後にセキュリティー方式選択画面に戻ります。

9 WEP キーの設定を確定させます。［▼］［▲］キーを押して［WEP］を選択し、［OK］キーを押します。

これで WEP キーの設定は終了しました。
約 2 秒後に無線 LAN の設定画面に戻ります。

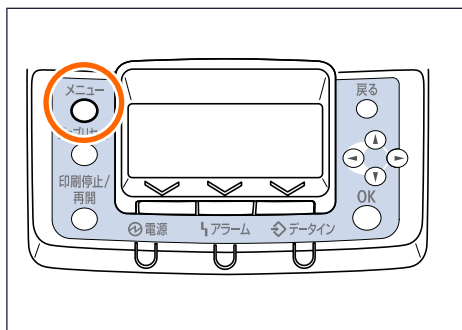
10 ［メニュー］キーを押します。

通常の画面に戻ります。

11 「システム設定リスト」を印刷して、設定した内容を確認します。

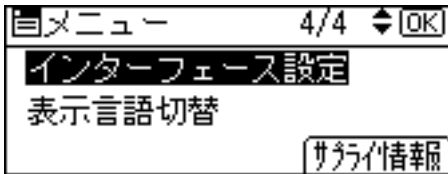
「システム設定リスト」の印刷手順は、『かんたんセットアップ』「テスト印刷する」を参照してください。

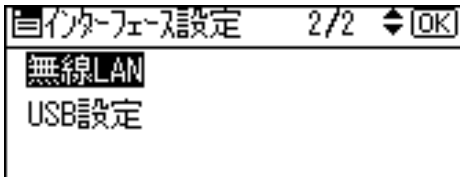
WPA を設定する

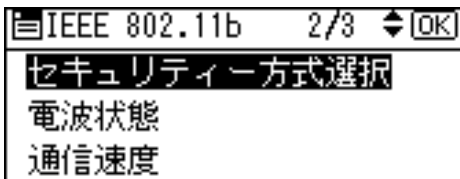
ネットワーク内で WPA を使用している場合は、通信に使用する WPA を設定します。設定する WPA はネットワーク管理者に確認してください。

1 操作部の［メニュー］キーを押します。

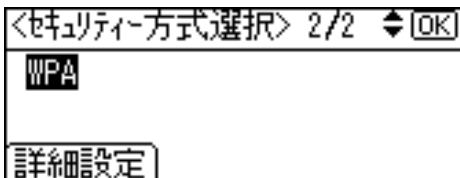
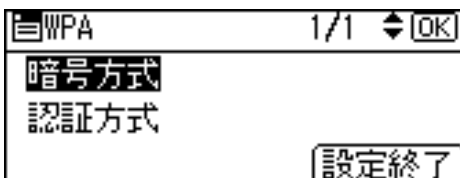
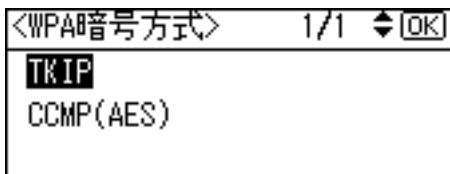
BEJ008S

メニュー画面が表示されます。

2 [▼] [▲] キーを押して [インターフェース設定] を選択し、[OK] キーを押します。

インターフェース設定画面が表示されます。

3 [▼] [▲] キーを押して [無線 LAN] を選択し、[OK] キーを押します。

無線 LAN の設定画面が表示されます。

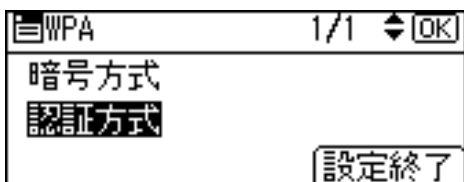
4 [▼] [▲] キーを押して [セキュリティー方式選択] を選択し、[OK] キーを押します。

セキュリティー方式選択画面が表示されます。

5 [▼] [▲] キーを押して [WPA] を選択し、[詳細設定] の選択キーを押します。

6 [▼] [▲] キーを押して [暗号方式] を選択し、[OK] キーを押します。

7 [▼] [▲] キーを押して使用する暗号方式を選択し、[OK] キーを押します。

暗号方式の設定値は次のとおりです。

- TKIP
  アルゴリズムに WEP と同じ RC4 を用いながら鍵の攪拌等により脆弱性を下げることができます。
- CCMP（AES）
  AES（Advanced Encryption Standard）を使用することにより更にセキュリティーを高められます。

約 2 秒後に WPA 画面に戻ります。

8 ［▼］［▲］キーを押して［認証方式］を選択し、［OK］キーを押します。

WPA 1/1 OK
暗号方式
認証方式
設定終了

認証方式の選択画面が表示されます。

9 [▼] [▲] キーを押して使用する認証方式を選択し、[OK] キーを押します。

認証方式の設定値は次のとおりです。

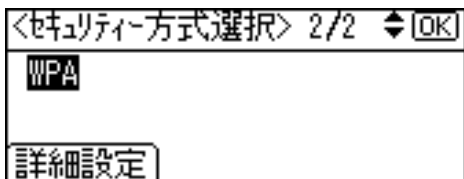
- WPA-PSK
  アクセスポイントとクライアントが共有する暗号鍵（共有鍵：Pre-Shared Key）を利用して認証を行います。事前共有鍵と呼ばれる 8〜63 桁の ASCII 文字列を設定します。
  認証方式の選択画面で［WPA-PSK］を選択し、［OK］キーを押します。PSK を入力する画面が表示されたら［入力］キーを押し、スクロールキーを押して入力します。
- WPA
  証明書の導入の設定画面で［設定する］か［しない］を選択します。
  この方式を選択した場合は、別途 Web Image Monitor にて証明書を導入してください。

- WPA2-PSK
  WPA-PSK と同じく、アクセスポイントとクライアントが共有する暗号鍵（共有鍵：Pre Shared Key）を利用して認証を行います。事前共有鍵と呼ばれる 8〜63 桁の ASCII 文字列を設定します。
  認証方式の選択画面で［WPA-PSK］を選択し、［OK］キーを押します。PSK を入力する画面が表示されたら［入力］キーを押し、スクロールキーを押して入力します。
- WPA2
  WPA2 は、WPA の追加仕様で、IEEE 802.11i への完全対応しています。
  この方式を選択した場合は、別途 Web Image Monitor にて証明書を導入してください。

約 2 秒後に WPA 画面に戻ります。

10 ［設定終了］の選択キーを押します。

約 2 秒後にセキュリティー方式選択画面に戻ります。

11 WPA の設定を確定させます。［▼］［▲］キーを押して［WPA］を選択し、［OK］キーを押します。

これで WPA の設定は終了しました。
約 2 秒後に無線 LAN の設定画面に戻ります。

12 ［メニュー］キーを押します。

通常の画面に戻ります。

13 「システム設定リスト」を印刷して、設定した内容を確認します。

「システム設定リスト」の印刷手順は、『かんたんセットアップ』「テスト印刷する」を参照してください。

WPA/WPA2 の設定

ここでは、セキュリティー向上のための設定について説明しています。
WPA/WPA2 は、WPA-PSK/WPA2-PSK に比べ認証サーバーを利用することで更にセキュリティーの向上 を図っています。
WPA/WPA2 は、Web Image Monitor の管理者モードで設定します。
EAP タイプ（認証方式）は、EAP-TLS、LEAP、EAP-TTLS、PEAP の４つの種類を選択できますが、各 EAP タイプで証明書の要／不要、設定項目が異なりますのでご注意ください。
証明書の種類、および要／不要については次のとおりです。
証明書が必要な場合は、証明書の導入を済ませた上で各項目の設定を行ってください。

♦「サイト証明書」が必要な EAP タイプ

EAP-TLS、EAP-TTLS、および PEAP（LEAP 以外は必要です）

♦「サイト証明書」および「機器証明書」が必要な EAP タイプ

EAP-TLS、PEAP （フェーズ 2 メソッドが “TLS” のみ）

4

重要

・WPA/WPA2 を設定するには、SSL を有効にしてください。SSL の設定については、『ソフトウェアガイド』「SSL（暗号化通信）の設定」を参照してください。

Web Image Monitor の表示と管理者モードへのログイン

Web ブラウザーを使って、本機の状態を確認したり、本機のネットワークに関する設定を変更することができます。
この機能を Web Image Monitor といいます。
Web Image Monitor の表示方法と管理者モードでアクセスする方法について説明します。
Web Image Monitor の詳細については、『ソフトウェアガイド』「Web ブラウザーを使う」を参照してください。

1 **Web ブラウザーを起動します。**

2 **Web ブラウザーのアドレスバーに「http：//（本機のアドレス、またはホスト名）/」と入力し、本機にアクセスします。**

IPv4 アドレスを入力する場合、各セグメントの先頭に「0」は入力しないでください。例えば「192.168.001.010」と入力する場合は、「192.168.1.10」と入力します。
Web Image Monitor のトップページが表示されます。

3 **Web Image Monitor のトップページで、［ログイン］をクリックします。**

ログインユーザー名とログインパスワードを入力する画面が表示されます。

4 **ログインユーザー名とログインパスワードを入力して、［ログイン］をクリックします。**

ログインユーザー名とログインパスワードは管理者にお問い合わせください。

サイト証明書の導入手順

1 認証局サーバーにアクセスし、「CA 証明書」を入手します。
証明書の入手方法は、ご使用の環境により異なります。

2 Web Image Monitor の管理者モードにログインします。

3 メニューエリアの［設定］を押します。

4 「セキュリティー」エリアにある［サイト証明書］を押します。

5 「インポートするサイト証明書」の［参照］を押し、入手した「CA 証明書」を選択します。

6 ［インポート］を押します。

7 インポートした証明書の状態が「信頼できる」であることを確認します。
「サイト証明書チェック機能」が［有効］になっていて、証明書の状態が「信頼できない」場合、通信ができなくなる可能性があります。

8 ［OK］を押します。

9 管理者モードからログアウトします。

10 Web Image Monitor を終了します。

補足

- ログインユーザー名とログインパスワードについては、管理者にお問い合わせください。

機器証明書の導入手順

1 Web Image Monitor の管理者モードにログインします。

2 メニューエリアの［設定］を押します。

3 「セキュリティー」エリアにある［機器証明書］を押します。

4 「機器証明書」画面で「証明書 1」または「証明書 2」を選択し、［要求］を押します。

5 「証明書項目内容入力」画面で「共通名」、「国コード」に適切な値を入力し、［OK］を押します。

6 「設定の書き換え中」画面が表示されます。1~2 分経ってから［OK］を押します。

7 「機器証明書」画面で、「要求中」である証明書の［詳細］（メモ帳型のアイコン）を押します。

8 「証明書詳細」画面の「証明書要求中文字列」内のテキストをすべてコピーします。

9 認証局サーバーにアクセスし、コピーした「証明書要求中文字列」を使用して「CA 署名済み証明書」を入手します。

証明書の入手方法は、ご使用の環境により異なります。

10 「機器証明書」画面で、「証明書 1」または「証明書 2」を選択し、［導入］を押します。

手順 4 で「証明書 1」を選択した場合は、ここでも「証明書 1」を選びます。「証明書 2」を選択した場合は、ここでも「証明書 2」を選びます。

11 手順 **9** でダウンロードした「CA 署名済み証明書」をテキストエディタで開き、書かれているものをすべてコピーします。

12 「証明書要求の入力」画面で、コピーした「CA 署名済み証明書」の内容をすべて貼り付けます。

13 ［OK］を押します。

14 「設定の書き換え中」画面が表示されます。1~2 分経ってから［OK］を押します。

15 「機器証明書」画面で、証明書の状態が「導入済み」になっていることを確認します。

16 「利用する証明書」で、「証明書 1」または「証明書 2」を選択して［OK］を押 します。

補足

- 「機器証明書」画面で「証明書１」と「証明書２」はどちらも選択可能ですが、「証明書１」を選択した場合は「利用する証明書」の「IEEE802.11」のドロップダウンメニューで［証明書１］を選択してください。
- 2 つの証明書の要求を同時に行うと、証明書の発行先が表示されない場合があります。
- 証明書の要求を取りやめる場合は、［取りやめ要求］を押しします。
- ログインユーザー名とログインパスワードについては、管理者にお問い合わせください。
- 手順 **6** や **14** で［OK］を押したあとに「ページが見つかりません」画面が表示された場合は、さらに 1~2 分待ってからブラウザの［更新］を押してください。

各項目の設定手順

1. Web Image Monitor の管理者モードにログインします。
2. 「設定」画面の「インターフェース」エリアにある［無線 LAN 設定］を押します。
3. 「通信モード」に［インフラストラクチャーモード］を選択します。
4. 「SSID」をご利用のアクセスポイントに合わせて入力します。
5. 「セキュリティー方式」に［WPA］を選択します。
6. 「WPA 暗号方式」を、ご利用のアクセスポイントに合わせて選択します。
7. 「WPA 認証方式」に、［WPA］または［WPA2］を選択します。
8. 「ユーザー名」に、RADIUS サーバーに設定されているユーザー名を入します。
9. 「ドメイン名」に、ご利用環境のドメイン名を入力します。
10. 「EAP タイプ」を選択します。EAP タイプによって設定項目が異なります。

EAP-TLS

お使いの環境に合わせて設定してください。

- 「サーバー証明書の認証」を選択します。
- 「中間認証局の信頼」を選択します。
- 「サーバー ID」に、RADIUS サーバーのホスト名を入力します。
- 「サブドメイン許可」を選択します。

LEAP

- 「パスワード」の［変更］を押して、RADIUS サーバーに設定されているパスワードを入力します。

EAP-TTLS

- 「パスワード」の［変更］を押して、RADIUS サーバーに設定されているパスワードを入力します。
- 「フェーズ 2 ユーザー名」に、RADIUS サーバーに設定されているユーザー名を入力します。
- 「フェーズ 2 メソッド（EAP-TTLS）」を選択します。
  お使いの RADIUS サーバーにより、使用できないメソッドがあります。
  以降の項目はお使いの環境に合わせて設定してください。
- 「サーバー証明書の認証」を選択します。
- 「中間認証局の信頼」を選択します。
- 「サーバー ID」に、RADIUS サーバーのホスト名を入力します。
- 「サブドメイン許可」を選択します。

PEAP

- 「フェーズ 2 メソッド（PEAP）」を選択します。
  メソッドに［TLS］を選択した場合は、「WPA クライアント証明書」を選択します。
  ［MSCHAPv2］を選択した場合は、「パスワード」の［変更］を押して RADIUS サーバーに設定されているパスワードを入力するか、「フェーズ 2 ユーザー名」の［変更］を押して RADIUS サーバーに設定されているユーザー名を入力します。
  以降の項目はお使いの環境に合わせて設定してください。
- 「サーバー証明書の認証」を選択します。
- 「中間認証局の信頼」を選択します。
- 「サーバー ID」に、RADIUS サーバーのホスト名を入力します。
- 「サブドメイン許可」を選択します。

11 ［OK］を押します。

4

12 管理者モードから［ログアウト］します。

13 Web Image Monitor を終了します。

補足

- 設定の不具合により、お使いのプリンターと通信できなくなる可能性があります。本機からネットワークサマリーを印刷して状況を 確認することができます。
- 原因が特定できない場合は、本機の設定を通常のインターフェースに戻した後、はじめから手順をやり直してください。

5. 用紙のセット

本機で使用できる用紙の種類やサイズ、用紙のセット方法について説明します。

使用できる用紙の種類とサイズ

各給紙トレイにセットできる用紙の種類、サイズと方向、最大セット枚数について説明します。
▯は縦方向に用紙をセットすることを表し、操作部にも▯と表示されます。
▭は横方向に用紙をセットすることを表し、操作部にも▭と表示されます。
海外向けサイズの用紙は以下のとおりに表示されます。

本書の表記	Legal	Letter	$5^1/_2\times8^1/_2$
操作部の表示	$8^1/_2\times14$	$8^1/_2\times11$	$5^1/_2\times8^1/_2$
RPCS プリンタードライバーの表示	Legal（$8^1/_2\times14$）	Letter（$8^1/_2\times11$）	$5^1/_2\times8^1/_2$

500 枚給紙トレイ［トレイ 1］〜［トレイ 4］

用紙の種類	自動的に選択される用紙サイズ	操作部で設定を必要とする用紙サイズ	最大セット枚数
普通紙 再生紙 特殊紙 1〜3 色紙 レターヘッド紙 ラベル紙 薄紙 中厚口 厚紙 1〜3 厚紙1〜3(うら面)	・定型サイズ： A 3 ▭、B 4 ▭、A 4 ▯▭、B5▯▭、A5▯ ・海外向けサイズ： Letter▭	不定形サイズ： 幅 182〜297mm、長さ 148〜432mm	普通紙：550 枚

500 枚給紙トレイで、操作部で設定が必要な用紙サイズをセットしたときは、セットした用紙サイズと操作部の設定を必ず合わせてください。詳しくは、「用紙をセットする」を参照してください。
不定形サイズの用紙を印刷するときは、必ず操作部またはプリンタードライバーで用紙サイズを設定してください。

小サイズ用紙対応カセット［トレイ 1］～［トレイ 4］

用紙の種類	セットできる用紙サイズ	最大セット枚数
普通紙 再生紙 特殊紙 1～3 色紙 レターヘッド紙 ラベル紙 薄紙 中厚口 厚紙 1～3 厚紙 1～3（うら面）	・定型サイズ： A4▭、B5▭、A5▯▭、B6▭、A6▭、郵便ハガキ▭、往復ハガキ▯▭ ・海外向けサイズ： Letter▭、$5^1/_2 \times 8^1/_2$▭ ・不定形サイズ： 幅 100～215.9mm、長さ 148～432mm	普通紙：550 枚

小サイズ用紙対応カセットを使用しているときは、どの用紙をセットしてもサイズが自動検知されません。操作部で用紙サイズを設定してください。

2000 枚給紙テーブル［トレイ 3］

用紙の種類	セットできる用紙サイズ	最大セット枚数
普通紙 再生紙 特殊紙 1～3 色紙 レターヘッド紙 ラベル紙 薄紙 中厚口 厚紙 1～3 厚紙 1～3（うら面）	定型サイズ： A4▯	普通紙：2,000 枚

2000 枚給紙テーブルには、Letter▯の用紙もセットできます。Letter▯の用紙をセットするときは、サービス実施店に連絡してください。

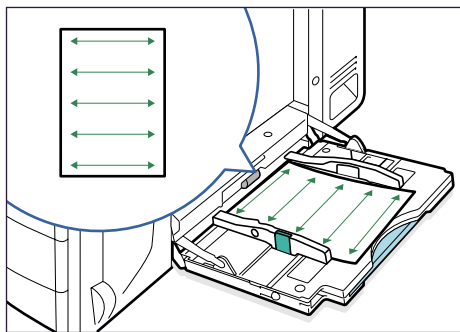
1200 枚増設トレイ（LCT）

用紙の種類	セットできる用紙サイズ	最大セット枚数
普通紙 再生紙 特殊紙 1～3 色紙 レターヘッド紙 ラベル紙 薄紙 中厚口 厚紙 1～3 厚紙 1～3（うら面）	定型サイズ： A4▯	普通紙：1,200 枚

- 1200 枚増設トレイには、B5▯、または Letter▯の用紙もセットできます。B5▯、または Letter▯の用紙をセットするときは、サービス実施店に連絡してください。

手差しトレイ

用紙の種類	自動的に選択される用紙サイズ	操作部で設定を必要とする用紙サイズ	最大セット枚数
普通紙 再生紙 特殊紙 1～3 色紙 レターヘッド紙 ラベル紙 OHP フィルム 封筒 薄紙 中厚口 厚紙 1～3 厚紙 1～3（うら面）	• 定型サイズ： A3▭、B4▭、A4▭、B5▭、A5▭、B6▭、郵便ハガキ▭	• 定型サイズ： 12×18▭、A4▯、B5▯、A5▯、A6▭、往復ハガキ▯▭ • 海外向けサイズ： 11×17▭、Legal▭、Letter▯▭、$5^1/_2$×$8^1/_2$▭ • 不定形サイズ： 幅 90～305mm、長さ 148～600mm	普通紙：100 枚 厚紙 1：40 枚 厚紙 2、3：20 枚

不定形サイズの用紙を印刷するときは、必ず操作部またはプリンタードライバーで用紙サイズを設定してください。
手差しトレイで、操作部で設定が必要な用紙サイズをセットしたときは、セットした用紙サイズと操作部の設定を必ず合わせてください。詳しくは、「用紙をセットする」を参照してください。
手差しトレイに長尺紙をセットしたときは、正しく用紙が送られるように手で持って支えてください。また、用紙の厚さや紙幅により用紙の送られ方や画質が異なりますので、事前にご使用になる用紙で印刷結果を確認してください。
長尺紙は給紙方向に対して長さ 600mm まで印刷できますが、推奨する印刷範囲は 432mm までです。詳しくは、「印刷範囲」を参照してください。
用紙には繊維の流れる方向によって縦目（T 目）と横目（Y 目）があり、逆にセットすると紙づまりの原因になります。第二原図用紙をセットするときは Y 目の用紙を使用し、次の図のように 1 枚ずつセットしてください。

補足

- 両面印刷ができる用紙の種類は、以下のとおりです。

・普通紙、再生紙、特殊紙、中厚口、厚紙（裏面印刷）1、厚紙 1（106〜160g/m^2、91〜138kg）、色紙、レターヘッド紙

参照

・P.136 「用紙をセットする」

セットできる用紙の用紙厚

トレイ	セット可能な用紙厚
トレイ 1 トレイ 2 1000 枚給紙テーブル 1200 枚増設トレイ 2000 枚給紙テーブル 小サイズ用紙対応カセット	60〜169g/m^2（52〜145kg）
手差しトレイ	52〜216g/m^2（45〜185kg）

補足

・手差しトレイ以外のトレイでも、52〜59g/m^2（45〜51kg）の用紙と 170〜216g/m^2（146〜185kg）の用紙をお使い頂けますが、ご使用の際は、一度印刷をして品質を確認してください。お使いの用紙によっては、きれいに印刷されない場合があります。

用紙に関する注意

用紙のセット、保管、印刷範囲や種類ごとの設定について説明します。使用する用紙の種類に合わせて、最適な設定を行ってください。

★重要

- 市販されているすべての用紙での印刷結果を保証するものではありません。あらかじめご了承ください。

用紙をセットするとき

本体に用紙をセットするときの注意事項です。

★重要

- リコー推奨の用紙をご利用ください。それ以外を使用した印刷についてはその印刷結果は保証いたしかねますので、あらかじめご了承ください。リコー推奨の用紙については、「消耗品一覧」参照してください。
- インクジェット専用紙はセットしないでください。定着ユニットへの用紙の巻き付きが発生し、故障の原因になります。
- 用紙は以下の向きにセットしてください。
  - 本体給紙トレイ：印刷面を上
  - 手差しトレイ：印刷面を下
  - 1000 枚 /2000 枚給紙テーブル、小サイズ用紙対応カセット：印刷面を上
  - 1200 枚増設トレイ：印刷面を下
- 手差しトレイにセットするときは、用紙がサイドガイドのつめの下に収まるようにしてください。
- 用紙をセットした給紙トレイを本体にセットするときは、ゆっくりと入れてください。トレイを勢いよく入れると、トレイの用紙ガイドがずれることがあります。
- セットした用紙のサイズが自動検知されない場合は、操作部で用紙サイズを設定してください。
- 複数の用紙が重なって送られないように、用紙をパラパラとさばいてからセットしてください。複数の用紙が重なって送られると、紙づまりの原因になります。

参照

- P.250 「消耗品一覧」

用紙を保管するとき

用紙を保管するときの注意事項です。

- 用紙は以下の点に注意して保管してください。
  - 湿気の多い所には置かない。
  - 直射日光の当たる所には置かない。
  - 立て掛けない。
- 残った用紙は、購入時に入っていた袋や箱の中に入れて保管してください。

用紙の種類ごとの注意

使用できる用紙種類の注意事項です。

普通紙

紙の厚さ	60～81g/m^2 （52～70kg）
操作部の設定	［用紙設定］［メニューの用紙種類設定：（トレイの名前）］から［表示なし（普通紙）］を選択
プリンタードライバーの設定	［用紙種類］で［普通紙］を選択
給紙可能トレイ	すべてのトレイで給紙可
用紙セット可能枚数	・トレイ 1、トレイ 2：550 枚 ・トレイ 3：550 枚（1000 枚給紙テーブル）、または 2,000 枚（2000 枚給紙テーブル） ・トレイ 4：550 枚（1000 枚給紙テーブル） ・LCT：1,200 枚 ・手差しトレイ：100 枚 セットする用紙の量は、トレイ内の上限表示（▼）を超えないようにしてください。手差しトレイの場合は、用紙がサイドガイドのつめの下に収まる枚数をセットしてください。
両面印刷	可

中厚口

紙の厚さ	82～105g/m^2 （71～90kg）
操作部の設定	［用紙設定］メニューの［用紙種類設定：（トレイの名前）］から［中厚口］を選択
プリンタードライバーの設定	［用紙種類］で［中厚口］を選択
給紙可能トレイ	すべてのトレイで給紙可
用紙セット可能枚数	・トレイ 1、トレイ 2：550 枚 ・トレイ 3：550 枚（1000 枚給紙テーブル）、または 2,000 枚（2000 枚給紙テーブル） ・トレイ 4：550 枚（1000 枚給紙テーブル） ・LCT：1,200 枚 ・手差しトレイ：100 枚 セットする用紙の量は、トレイ内の上限表示（▼）を超えないようにしてください。手差しトレイの場合は、用紙がサイドガイドのつめの下に収まる枚数をセットしてください。
両面印刷	可

厚紙

紙の厚さ	106～216g/m^2 （91～185kg） ・［厚紙 1］：106～160g/m^2 （91～138kg） ・［厚紙 2］：161～216g/m^2 （138～185kg） ・［厚紙 3］：161～216g/m^2 （138～185kg）
操作部の設定	［用紙設定］メニューの［用紙種類設定：（トレイの名前）］から、［厚紙 1］～［厚紙 3］を選択
プリンタードライバーの設定	［用紙種類］で［厚紙 1］～［厚紙 3］を選択
給紙可能トレイ	すべてのトレイで給紙可
用紙セット可能枚数	セットする用紙の量は、トレイ内の上限表示（▼）を超えないようにしてください。手差しトレイの場合は、用紙がサイドガイドのつめの下に収まる枚数をセットしてください。
両面印刷	・［厚紙 1］：可 ・［厚紙 2］、［厚紙 3］：不可
その他の注意	・印刷済みの厚紙の裏面印刷は、［厚紙 1］のみ可能です。 ・操作部で［用紙設定］メニューの［用紙種類設定：（トレイの名前）］から［厚紙 1（うら面）］～［厚紙 3（うら面）］を選択するか、プリンタードライバーの［用紙種類］から［厚紙 1（裏面印刷）］を選択してください。 ・印刷速度が普通紙よりも遅くなります。 ・［厚紙 2］、［厚紙 3］を手差しトレイ以外で使用する場合、一度印刷し品質を確認してください。お使いの用紙によっては、きれいに印刷されない場合があります。 ・1200 枚増設トレイで使用できる［厚紙 2］、［厚紙 3］の用紙厚は、161～169g/m^2（138～145kg）です。 ・手差しトレイ以外のトレイから 170～216g/m^2（146～185kg）の厚紙を使用する場合、一度印刷をして品質を確認してください。お使いの用紙によっては、きれいに印刷されない場合があります。

5

薄紙

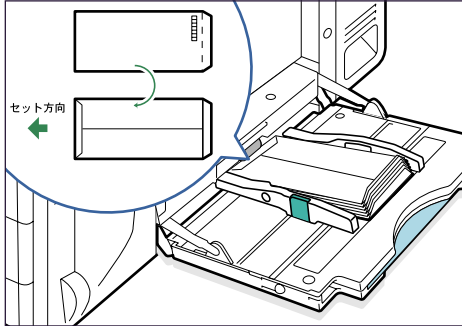
紙の厚さ	52〜59g/m^2 （45〜51kg）
操作部の設定	［用紙設定］メニューの［用紙種類設定：（トレイの名前）］から［薄紙］を選択
プリンタードライバーの設定	［用紙種類］で［薄紙］を選択
給紙可能トレイ	すべてのトレイで給紙可
用紙セット可能枚数	セットする用紙の量は、トレイ内の上限表示（▼）を超えないようにしてください。手差しトレイの場合は、用紙がサイドガイドのつめの下に収まる枚数をセットしてください。
両面印刷	不可
その他の注意	手差しトレイ以外のトレイから薄紙を使用する場合、一度印刷し品質を確認してください。お使いの用紙によっては、きれいに印刷されない場合があります。

5

OHP フィルム

操作部の設定	操作部で、［用紙設定］メニューの［用紙種類設定：手差しトレイ］［OHP］を選択
プリンタードライバーの設定	［用紙種類］で［OHP］を選択
給紙可能トレイ	手差しトレイ
用紙セット可能枚数	セットする用紙の量は、トレイ内の上限表示（▼）を超えないようにしてください。
両面印刷	不可
その他の注意	・印刷速度が普通紙より遅くなります。 ・リコー推奨の OHP フィルムを使用してください。推奨以外の用紙を使用すると、定着ユニットに用紙が巻き付くことがあり、故障の原因になります。リコー推奨の用紙については、P.250 「消耗品一覧」を参照してください。 ・OHP フィルムをセットするときは、裏表を誤らないように注意してください。故障の原因となります。 ・OHP フィルムは印刷のたびに、さばいてからセットしてください。トレイにセットしたまま放置していると密着して用紙送りを妨げる原因になります。 ・OHP フィルムが重なって送られる場合は、1 枚ずつセットしてください。 ・OHP フィルムに印刷するときは、出てきた OHP フィルムを 1 枚ずつ取り除いてください。

レターヘッド紙

操作部の設定	［用紙設定］メニューの［用紙種類設定：(トレイの名前)］で［レターヘッド］を選択
プリンタードライバーの設定	［用紙種類］で［レターヘッド付き用紙］を選択
給紙可能トレイ	すべてのトレイで給紙可
用紙セット可能枚数	セットする用紙の量は、トレイ内の上限表示（▼）を超えないようにしてください。手差しトレイの場合は、用紙がサイドガイドのつめの下に収まる枚数をセットしてください。
両面印刷	可
レターヘッド紙設定	初期設定値：[レターヘッド 1] きれいに印刷できない場合は、［調整 / 管理］［一般管理］の［レターヘッド紙設定］から、使用するレターヘッド紙の紙種（紙厚）にあわせて、[レターヘッド 1]〜[レターヘッド 3］を選択します。 設定値が大きくなるほど印刷速度が遅くなります。
その他の注意	・レターヘッド紙やビジネス用便箋など、天地の向きや裏表がある用紙は、用紙の組み合わせなどによって、正しく印刷されないことがあります。セット方法については、P.156 「レターヘッド紙に印刷する」を参照してください。

ラベル紙

操作部の設定	［用紙設定］メニューの［用紙種類設定：(トレイの名前)］で［ラベル紙］を選択
プリンタードライバーの設定	［用紙種類］で［ラベル紙］を選択
給紙可能トレイ	すべてのトレイで給紙可
用紙セット可能枚数	1
両面印刷	不可
ラベル紙設定	初期設定値：［ラベル紙 1］ きれいに印刷できない場合は、［調整 / 管理］［一般管理］の［ラベル紙設定］から、使用するラベル紙の紙種（紙厚）にあわせて、［ラベル紙 1］～［ラベル紙 3］を選択します。設定値が大きくなるほど、厚めの用紙がご利用になれます。 また、設定値が大きくなるほど印刷速度が遅くなります。
その他の注意	・印刷速度が普通紙よりも遅くなります。 ・リコー推奨の用紙を使用してください。リコー推奨の用紙については、P.250 「消耗品一覧」を参照してください。 ・推奨のラベル紙を使用するときは、用紙の種類を［中厚口］に設定して印刷してください。 ・推奨以外のラベル紙を使用するときは、用紙の種類を［ラベル紙 1］～［ラベル紙 3］のいずれかに設定して印刷してください。 ・複数の用紙が重なって送られないように、用紙をパラパラとさばいてからセットしてください。重なって送られる場合は、1 枚ずつセットしてください。 ・手差しトレイ以外のトレイから薄紙を使用する場合、一度印刷し品質を確認してください。お使いの用紙によっては、きれいに印刷されない場合があります。

特殊紙

特殊紙の目安	ご利用の用紙に印刷した結果、他の用紙種類の設定ではきれいに印刷できない場合に特殊紙として設定してください。
操作部の設定	［用紙設定］メニューの［用紙種類設定：(トレイの名前)］で［特殊紙 1]～[特殊紙 3］を選択
プリンタードライバーの設定	［用紙種類］で［特殊紙 1]～[特殊紙 3］を選択
給紙可能トレイ	すべてのトレイで給紙可
用紙セット可能枚数	セットする用紙の量は、トレイ内の上限表示（▼）を超えないようにしてください。手差しトレイの場合は、用紙がサイドガイドのつめの下に収まる枚数をセットしてください。
両面印刷	可

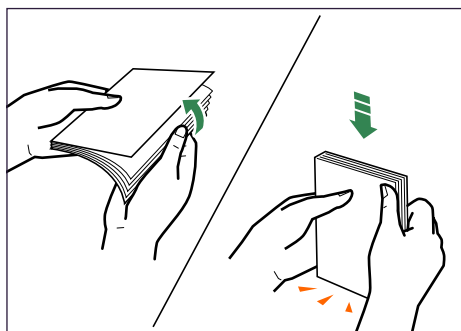
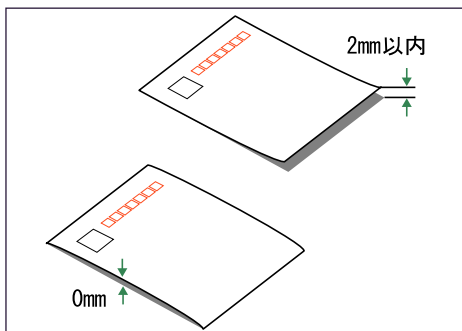
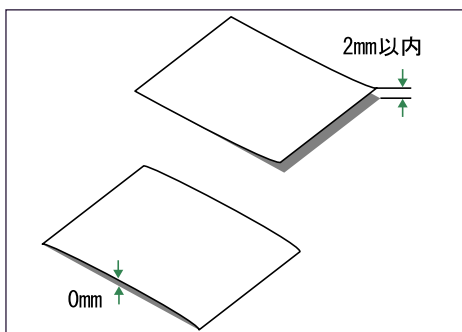
封筒

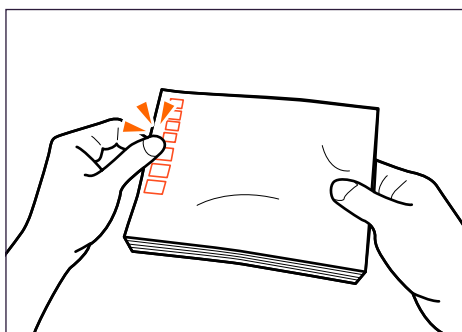
操作部の設定	[用紙設定]メニューの[用紙種類設定:手差しトレイ]で[封筒]を選択
プリンタードライバーの設定	[用紙種類] で [封筒] を選択
給紙可能トレイ	手差しトレイ
用紙セット可能枚数	封筒の種類により異なります。 用紙がサイドガイドのつめの下に収まる枚数をセットしてください。
両面印刷	不可
封筒設定	初期設定値:[封筒 1] きれいに印刷されない場合は、[調整 / 管理] [一般管理] の [封筒設定] から、使用する封筒の紙種（紙厚）にあわせて、[封筒 1]~[封筒 3] を設定してください。 設定値が大きくなるほど印刷速度が遅くなります。
その他の注意	・印刷面を下にしてセットしてください。開いた状態のフラップ（ふた）は、セット方向の反対側になります。 ・印刷するときは、プリンタードライバー、または操作部で、封筒のサイズを設定してください。詳しくは、P.140 「不定形サイズの用紙をセットする」、P.152 「不定形サイズの用紙をセットする」を参照してください。 ・封筒を押さえて中の空気を抜き、四辺の折り目をしっかりと押さえてからセットしてください。また封筒が反っているときは、まっすぐに直してからセットしてください。 ・印刷後、封筒が大きくカールしたときは、しごいて直してください。 ・場合によっては、封筒の長辺の端に細かいしわができて排紙されたり、裏面が汚れて排紙されたり、ぼやけて印刷されることがあります。また黒くベタ刷りする場合に、封筒の用紙が重なりあっている部分にすじが入ることがあります。 ・封筒の種類や環境によっては、シワが発生するなど、正しく印刷されないことがあります。その場合は、封筒をセットするトレイやセット方向を変更してお試しください。 ・推奨以外の封筒や、推奨する封筒を使用した場合でも、環境によってはシワが発生したり、正しく印刷されないことがあります。

郵便ハガキ

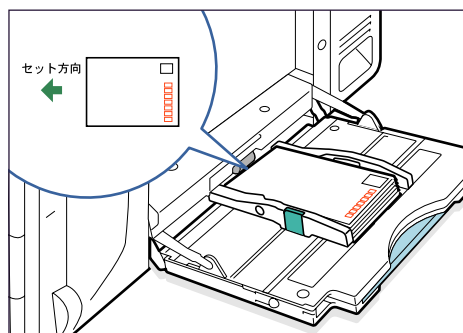
操作部の設定	・［用紙設定］メニューの［用紙種類設定：（トレイの名前）］で［厚紙 2］を選択 ・トレイ 1、2、トレイ 3、4（1000 枚給紙テーブル）から印刷をする場合、次の設定をします。 ［用紙設定］メニューの［用紙サイズ設定：（トレイの名前）］で［郵便ハガキ］を選択
プリンタードライバーの設定	プリンタードライバーで、次の 2 つを設定します。 ・［トレイ用紙サイズ］で［郵便ハガキ］を選択 ・［用紙種類］で［厚紙 2］を選択
給紙可能トレイ	トレイ 1、2、トレイ 3、4（1000 枚給紙テーブル）と手差しトレイで給紙可 ・トレイ 1、2、トレイ 3、4（1000 枚給紙テーブル）には、小サイズ用紙対応カセットが装着されている必要があります。 ・2000 枚給紙テーブルを使用しているときは、トレイ 3 での給紙はできません。
用紙セット可能枚数	・トレイ 1、2、トレイ 3、4（1000 枚給紙テーブル）：200 枚以下 ・手差しトレイ：35 枚
両面印刷	不可
使用できないハガキ	・インクジェットプリンター専用ハガキ ・私製ハガキ 絵ハガキなどの厚いハガキ、絵入りハガキなど裏写り防止用の粉のついているハガキ、他のプリンターで一度印刷したハガキ、表面加工されているハガキ、表面に凸凹のあるハガキ
その他の注意	・郵便ハガキに印刷すると、紙粉が多く発生するので、こまめな清掃を心掛けてください。詳しくは、P.181 「レジストローラー周辺を清掃する」を参照してください。 ・絵入りのハガキなどを給紙すると、絵柄裏写り防止用の粉が給紙ローラーに付着し、給紙できなくなる場合があります。 ・印刷速度が普通紙よりも遅くなります。

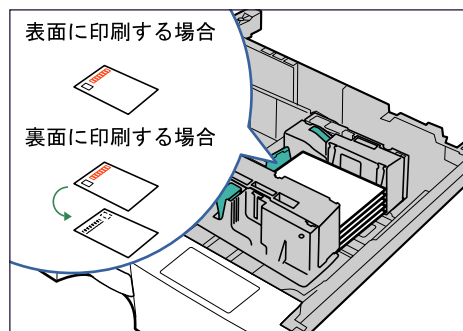
補足

・ハガキをセットするときは図のように、ハガキをさばいて端をそろえます。

- ハガキが反っていると、正しく送られなかったり、印刷品質に影響が出る場合があります。セットする前に反りが下図の範囲になるように直してください。

BEJ012S

BEJ013S

- ハガキの先端部が曲がっていると、正しく送られなかったり、印刷品質に影響が出る場合があります。セットする前に先端部を図のように指でのして曲がりを直してください。

BEJ014S

- ハガキの裏面にバリ（裁断したときにできた返し）があるときは、ハガキを平らな場所に置き、定規などを水平に 1~2 回動かしてハガキの 4 辺のバリを取り除き、バリを取り除いたときに出た紙粉を払います。

- 手差しトレイにセットする場合は、印刷面を下にしてセットしてください。以下は、ハガキの何も書いていない面に印刷する場合です。

BEJ015S

- 手差しトレイ以外のトレイにセットする場合は、印刷面を上にしてセットしてください。

BEJ016S

- ハガキの両面に印刷する場合は、印字が少ない面→印字が多い面の順で印刷すると、より良い印刷品質が得られます。

使用できない用紙

使用できない用紙に関する説明です。

重要

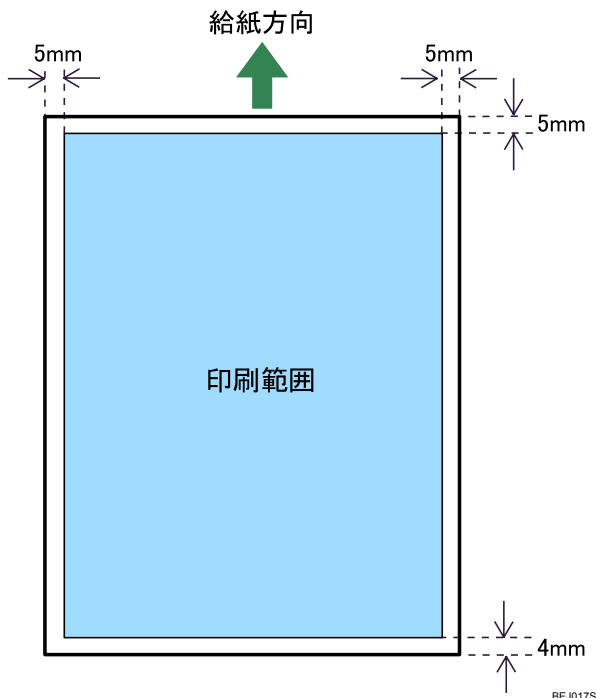
- 以下のような用紙は使用しないでください。
  - インクジェット専用紙
  - ジェルジェット専用紙
  - しわ、折れ、破れ、端が波打っている用紙
  - カール（反り）のある用紙
  - 湿気を吸っている用紙
  - 乾燥して静電気が発生している用紙
  - 一度印刷した用紙
    他の機種（モノクロ・カラー複写機、インクジェットプリンターなど）で印刷されたものは、定着温度の違いにより定着ユニットに影響を与えることがあります。印字されていない面への印刷もお控えください。
  - 表面が加工された用紙（指定用紙を除く）
  - 感熱紙やノンカーボン紙など特殊な用紙
  - 厚さが規定以外の用紙（極端に厚い・薄い用紙）
  - ミシン目などの加工がされている用紙
  - 糊がはみ出したり、台紙の見えるラベル紙
  - ステープラー・クリップなどを付けたままの用紙
  - 年賀状（写真用、インクジェット用）

補足

- プリンターに適切な用紙でも、保存状態が悪い場合は、紙づまりや印刷品質の低下、故障の原因になることがあります。

印刷範囲

印刷範囲についての説明です。
本機の印刷範囲は以下の図のとおりです。

♦ 用紙

補足

- プリンタードライバーや印刷条件の設定によっては印刷範囲外の余白まで印刷することができますが、上と左右の 5mm ずつと下の 4mm は推奨する印刷範囲に含まれていません。
- フチなし印刷には対応していません。
- 手差しトレイに長尺紙をセットしたときは、正しく用紙が送られるように手で持って支えてください。また、用紙の厚さや紙幅により用紙の送られ方や画質が異なりますので、事前にご使用になる用紙で印刷結果を確認してください。
- 長尺紙は給紙方向に対して長さ 600mm まで印刷できますが、推奨する印刷範囲は 432mm までです。

用紙をセットする

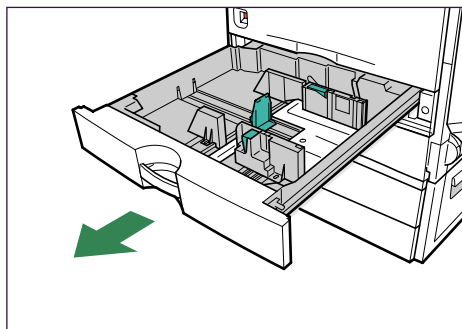
給紙トレイや手差しトレイに用紙をセットする方法を説明します。

500 枚給紙トレイに用紙をセットする

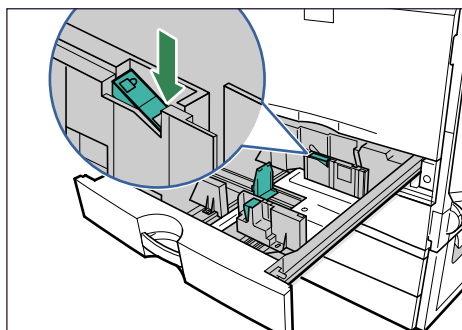
本体給紙トレイ［トレイ 1］、［トレイ 2］、1000 枚給紙テーブル［トレイ 3］、［トレイ 4］に用紙をセットする方法と、用紙サイズを変更して用紙をセットする方法を説明します。用紙のセット方法はどのトレイでも同じです。また、小サイズ用紙対応カセットを使用しているときも、同様の方法でセットします。ここでは本体給紙トレイ［トレイ 1］を例に説明します。

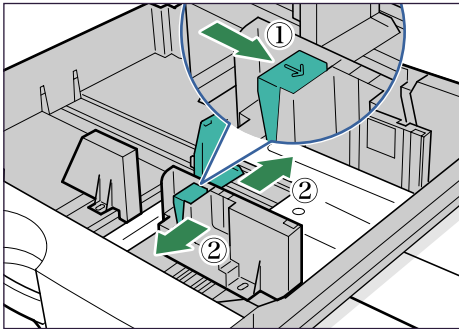
重要

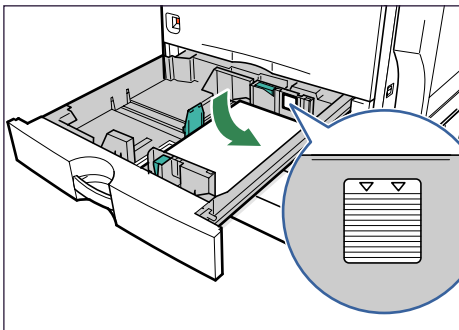
- セットする用紙の量は、給紙トレイ内に示された上限表示を超えないようにしてください。紙づまりの原因になることがあります。
- 一つのトレイに、異なる種類の用紙を混在させないでください。
- 印刷中に本体のカバーや手差しトレイの開閉、給紙トレイの引き出しを行わないでください。
- 本体給紙トレイ［トレイ 1］は、工場出荷時、A4▯に設定されています。

1 給紙トレイを止まるまでゆっくりと引き出します。

BEK246S

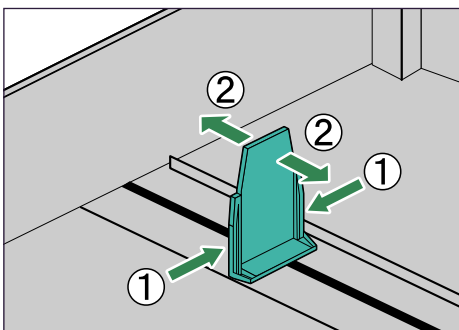
手差しトレイから印刷中のときは、給紙トレイを引き出さないでください。

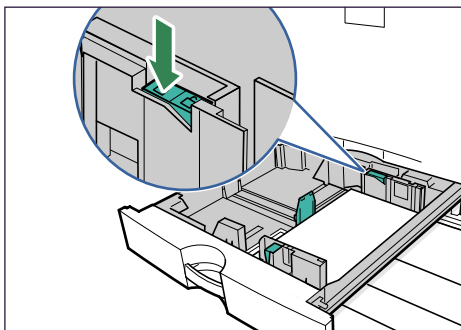
2 サイドガイドのロックを解除します。

BEK097S

3 クリップをつまみながら（①）、サイドガイドをセットする用紙サイズに合わせます（②）。

BEK001S

4 印刷する面を上にして、用紙をそろえてセットします。

BEK098S

用紙と用紙ガイドの間にすき間がないことを確認してください。すき間がある場合は、用紙ガイドを操作して調整してください。

5 クリップをつまみながら（①）、エンドガイドをセットする用紙サイズに合わせます（②）。

BEK191S

6 サイドガイドのロックを戻し、再び固定します。

BEK099S

7 給紙トレイを奥に突き当たるまで静かにセットします。

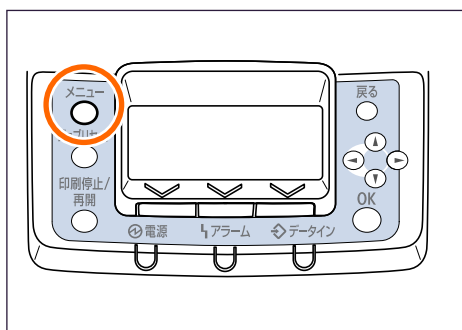
トレイを勢いよく入れると、トレイの用紙ガイドがずれることがあります。

参照

- トレイにセットできる用紙については、P.119「使用できる用紙の種類とサイズ」を参照してください。

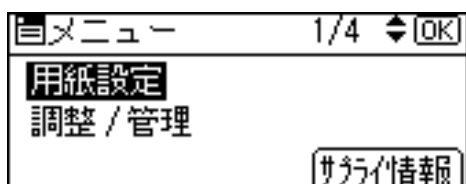
自動検知されないサイズの用紙をセットする

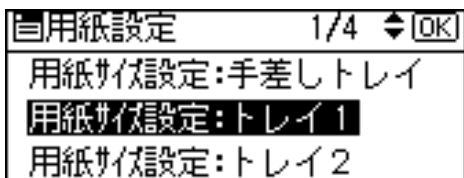
自動検知されない用紙サイズをセットしたときは、操作部から用紙サイズを設定します。小サイズ用紙対応カセットを使用しているときは、どの用紙をセットしてもサイズが自動検知されません。操作部で用紙サイズを設定してください。

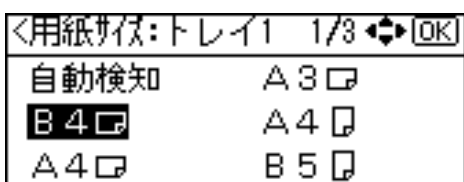
1 操作部の［メニュー］キーを押します。

BEJ008S

メニュー画面が表示されます。

2 ［▼］［▲］キーを押して［用紙設定］を選択し、［OK］キーを押します。

メニュー 1/4 OK
用紙設定
調整／管理
サプライ情報

用紙設定画面が表示されます。

3 **[▼] [▲] キーを押して [用紙サイズ設定：トレイ 1] を選択し、[OK] キーを押します。**

用紙サイズ選択画面が表示されます。

4 **スクロールキーを押してセットした用紙サイズを選択し、[OK] キーを押します。**

約 2 秒後に用紙設定画面に戻ります。

5 **[メニュー] キーを押します。**

通常の画面に戻ります。これで用紙サイズの設定が完了しました。

自動検知されない用紙で印刷した後、用紙サイズの設定を [自動検知] に戻す場合は、用紙をセットし直してから次の手順に進みます

6 **[メニュー] キーを押します。**

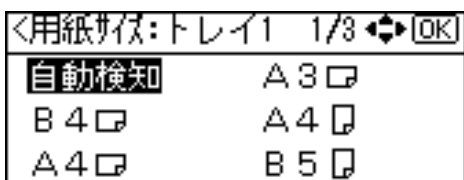
メニュー画面が表示されます。

7 **[▼] [▲] キーを押して [用紙設定] を選択し、[OK] キーを押します。**

用紙設定画面が表示されます。

8 **[▼] [▲] キーを押して [用紙サイズ設定：トレイ 1] を選択し、[OK] キーを押します。**

用紙サイズ選択画面が表示されます。

9 **スクロールキーを押して [自動検知] を選択し、[OK] キーを押します。**

約 2 秒後に用紙設定画面に戻ります。

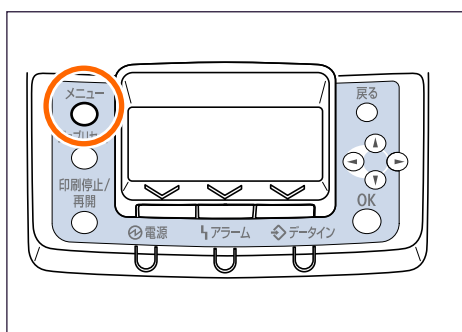
10 **[メニュー] キーを押します。**

通常の画面に戻ります。

不定形サイズの用紙をセットする

不定形サイズの用紙をセットする方法を説明します。

重要

- 不定形サイズの用紙を印刷するときは、必ず操作部、およびプリンタードライバーで用紙サイズを設定してください。
- 給紙トレイにセットできる用紙サイズの範囲は以下のとおりです。
  - 通常の給紙トレイ：幅 182～297mm、長さ 148～432mm
  - 小サイズ用紙対応カセット：幅 100～216mm、長さ 148～297mm
- 不定形サイズの設定ができないアプリケーションでは印刷できません。

1 操作部の［メニュー］キーを押します。

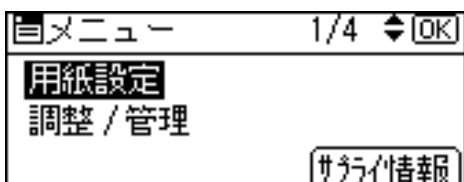
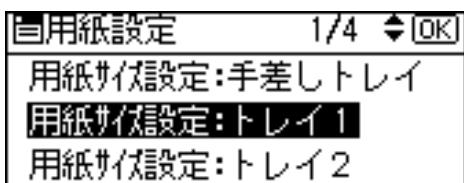
メニュー画面が表示されます。

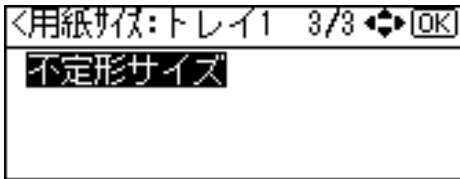
2 ［▼］［▲］キーを押して［用紙設定］を選択し、［OK］キーを押します。

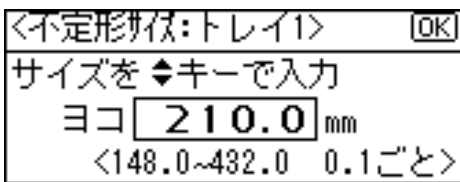
メニュー 1/4 OK
用紙設定
調整 / 管理
サプライ情報

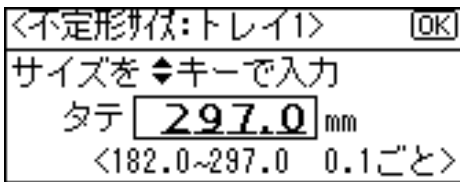
用紙設定画面が表示されます。

3 ［▼］［▲］キーを押して［用紙サイズ設定：トレイ 1］を選択し、［OK］キーを押します。

用紙設定 1/4 OK
用紙サイズ設定:手差しトレイ
用紙サイズ設定:トレイ 1
用紙サイズ設定:トレイ 2

用紙サイズ選択画面が表示されます。

4 スクロールキーを押して［不定形サイズ］を選択し、［OK］キーを押します。

不定形サイズの設定画面が表示されます。

5 [▼] [▲] キーを押して給紙方向に対して横のサイズを入力し、[OK] キーを押します。

押し続けると 1mm、10mm 単位でスクロールします。
縦の入力画面が表示されます。

6 [▼] [▲] キーを押して給紙方向に対して縦のサイズを入力し、[OK] キーを押します。

押し続けると 1mm、10mm 単位でスクロールします。
設定内容が表示され、約 2 秒後に用紙設定画面に戻ります。

7 ［メニュー］キーを押します。

通常の画面に戻ります。
不定形サイズの用紙で印刷した後、用紙サイズの設定を［自動検知］に戻す場合は、用紙をセットし直してから次の手順に進みます。

8 ［メニュー］キーを押します。

メニュー画面が表示されます。

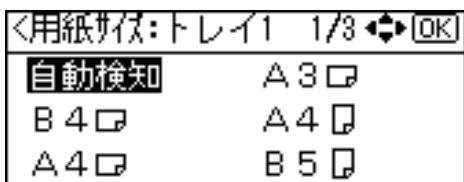
9 [▼]［▲］キーを押して［用紙設定］を選択し、［OK］キーを押します。

用紙設定画面が表示されます。

10 [▼]［▲］キーを押して［用紙サイズ設定：トレイ 1］を選択し、［OK］キーを押します。

用紙サイズ選択画面が表示されます。

11 スクロールキーを押して［自動検知］を選択し、［OK］キーを押します。

<用紙サイズ：トレイ1　1/3　OK
自動検知　A3
B4　A4
A4　B5

約２秒後に用紙設定画面に戻ります。

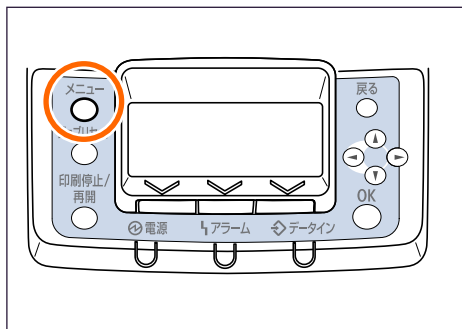
12 ［メニュー］キーを押します。

通常の画面に戻ります。

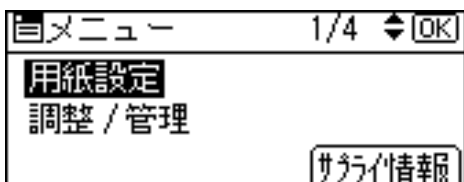
用紙の種類を設定する

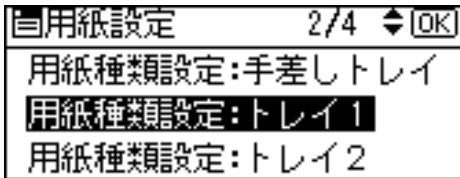
用紙の種類の設定方法に関する説明です。セットした用紙の種類を設定することで、より適切な印刷を行うことができます。

5

1 操作部の［メニュー］キーを押します。

BEJ008S

メニュー画面が表示されます。

2 ［▼］［▲］キーを押して［用紙設定］を選択し、［OK］キーを押します。

用紙設定画面が表示されます。

3 **［▼］［▲］キーを押して［用紙種類設定：トレイ 1］を選択し、［OK］キーを押します。**

用紙設定　2/4　⇕OK
用紙種類設定:手差しトレイ
用紙種類設定:トレイ1
用紙種類設定:トレイ2

用紙種類の設定画面が表示されます。

4 **［▼］［▲］キーを押してセットした用紙の種類を選択し、［OK］キーを押します。**

<用紙種類:トレイ1>3/8　⇕OK
レターヘッド
ラベル紙
薄紙

約 2 秒後に用紙設定画面に戻ります。

5 **［メニュー］キーを押します。**

通常の画面に戻ります。

補足

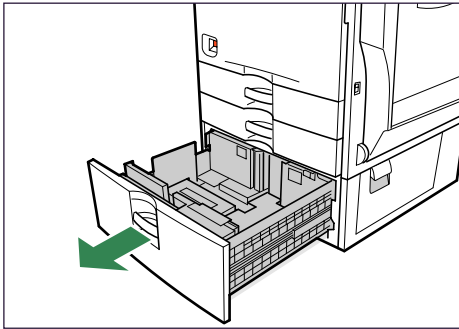
- 両面印刷ができる用紙の種類は、以下のとおりです。
  - 普通紙、再生紙、特殊紙、中厚口、厚紙（裏面印刷）1、厚紙 1（106～160g/m^2、91～138kg）、色紙、レターヘッド紙

2000 枚給紙テーブルに用紙をセットする

2000 枚給紙テーブル［トレイ 3］に用紙をセットする方法と、用紙の種類を変更する方法を説明します。

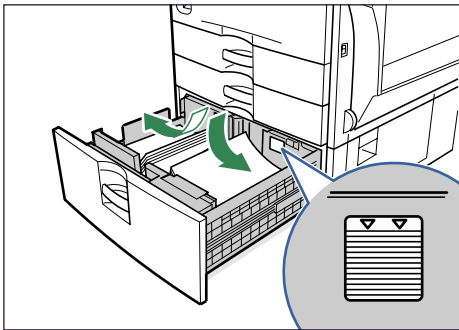
重要

- セットする用紙の量は、給紙トレイ内に示された上限表示を超えないようにしてください。紙づまりの原因になることがあります。
- 一つのトレイに、異なる種類の用紙を混在させないでください。
- 印刷中に本体のカバーや手差しトレイの開閉、給紙トレイの引き出しを行わないでください。
- 用紙はきちんとそろえて、左右の壁に確実に押し当ててください。きちんとセットされていないと、紙づまりの原因になります。

1 給紙テーブルを止まるまでゆっくりと引き出します。

BEK247S

手差しトレイから印刷中のときは、給紙トレイを引き出さないでください。

2 印刷する面を上にして、用紙をそろえて左右にセットします。

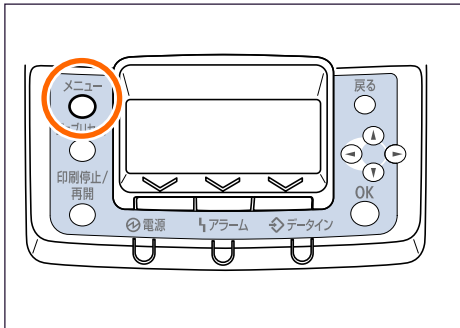
片側 1,000 枚が上限です。

BEK100S

3 給紙テーブルを奥に突き当たるまで静かにセットします。

参照

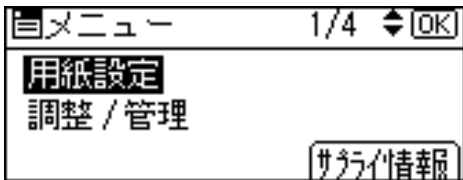
- トレイにセットできる用紙については、P.119「使用できる用紙の種類とサイズ」を参照してください。

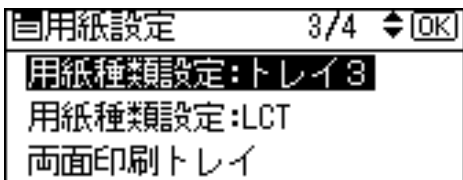
用紙の種類を設定する

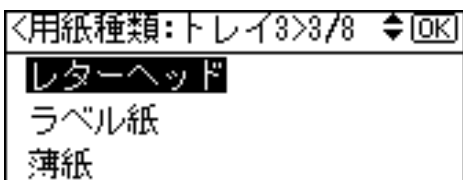
用紙の種類の設定方法に関する説明です。セットした用紙の種類を設定することで、より適切な印刷を行うことができます。

1 操作部の［メニュー］キーを押します。

BEJ008S

メニュー画面が表示されます。

2 ［▼］［▲］キーを押して［用紙設定］を選択し、［OK］キーを押します。

用紙設定画面が表示されます。

3 ［▼］［▲］キーを押して［用紙種類設定：トレイ 3］を選択し、［OK］キーを押します。

用紙種類の設定画面が表示されます。

4 ［▼］［▲］キーを押してセットした用紙の種類を選択し、［OK］キーを押します。

約 2 秒後に用紙設定画面に戻ります。

5 ［メニュー］キーを押します。

通常の画面に戻ります。

補足

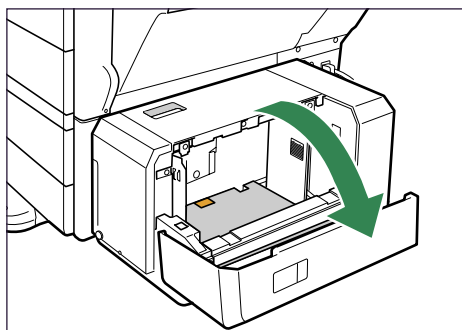
- 2000 枚給紙テーブルには、Letter▯の用紙もセットできます。Letter▯の用紙をセットするときはサービス実施店に連絡してください。
- 両面印刷ができる用紙の種類は、以下のとおりです。
  - 普通紙、再生紙、特殊紙、中厚口、厚紙（裏面印刷）1、厚紙 1（106 〜 160g/m^2、91 〜 138kg）、色紙、レターヘッド紙

1200 枚増設トレイに用紙をセットする

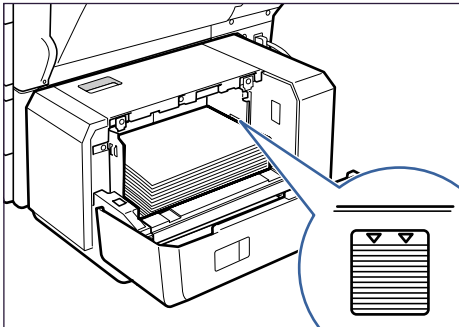
1200 枚増設トレイ［LCT］に用紙をセットする方法と、用紙サイズを変更して用紙をセットする方法を説明します。

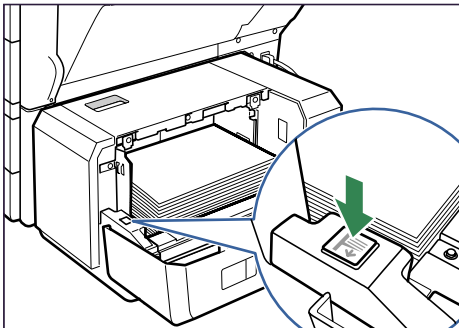
重要

- セットできる用紙は 1,200 枚までです。セットする用紙の量は、給紙トレイ内に示された上限表示を超えないようにしてください。
- 一つのトレイに、異なる種類の用紙を混在させないでください。
- 印刷中に本体のカバーや手差しトレイの開閉、給紙トレイの引き出しを行わないでください。
- 用紙はきちんとそろえて、左右の壁に確実に押し当ててください。きちんとセットされていないと、紙づまりの原因になります。

1 1200 枚増設トレイのカバーを開けます。

BEJ091S

2 用紙を左側に突き当てるようにセットします。

印刷する面を下にして用紙をセットします。

BEK187S

3 トレイ下降キーを押し、底板を下げます。

BEK261S

4 手順 *2*、*3* を繰り返して用紙をセットします。

5 1200 枚増設トレイのカバーを閉めます。

補足

- 1200 枚増設トレイには、B5▯、または Letter▯の用紙もセットできます。B5▯、または Letter▯の用紙をセットするときはサービス実施店に連絡してください。

参照

- トレイにセットできる用紙については、P.119 「使用できる用紙の種類とサイズ」を参照してください。

用紙の種類を設定する

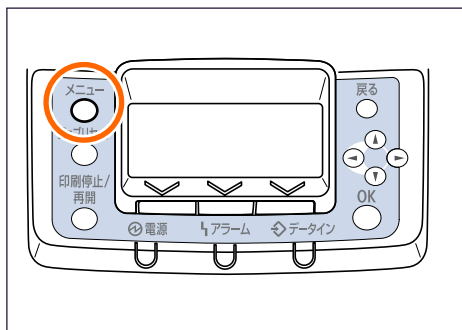
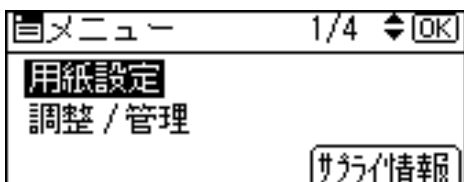
用紙の種類の設定方法に関する説明です。セットした用紙の種類を設定することで、より適切な印刷を行うことができます。

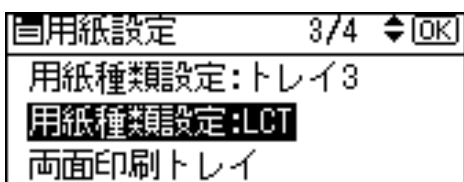
1 操作部の［メニュー］キーを押します。

BEJ008S

メニュー画面が表示されます。

2 ［▼］［▲］キーを押して［用紙設定］を選択し、［OK］キーを押します。

メニュー 1/4 OK
用紙設定
調整／管理
サプライ情報

用紙設定画面が表示されます。

3 ［▼］［▲］キーを押して［用紙種類設定：LCT］を選択し、［OK］キーを押します。

用紙設定 3/4 OK
用紙種類設定:トレイ3
用紙種類設定:LCT
両面印刷トレイ

用紙種類の設定画面が表示されます。

4 ［▼］［▲］キーを押してセットした用紙の種類を選択し、［OK］キーを押します。

約２秒後に用紙設定画面に戻ります。

5 ［メニュー］キーを押します。

通常の画面に戻ります。

補足

- 両面印刷ができる用紙の種類は、以下のとおりです。
  - 普通紙、再生紙、特殊紙、中厚口、厚紙（裏面印刷）1、厚紙 1（106〜160g/m²、91〜138kg）、色紙、レターヘッド紙

手差しトレイに用紙をセットする

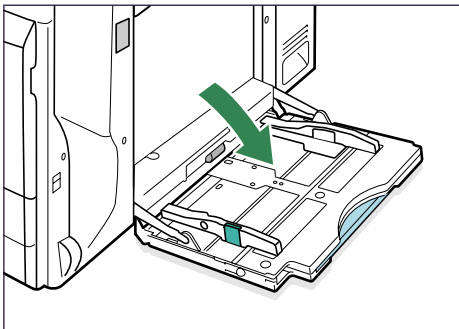
手差しトレイに用紙を補給する方法と、用紙サイズを変更して用紙をセットする方法を説明します。

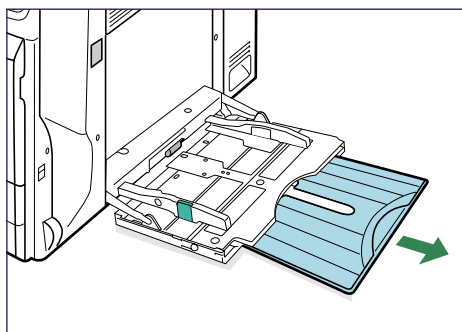
定形サイズの用紙をセットする

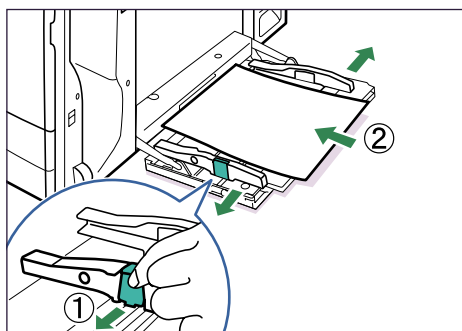
手差しトレイに定型サイズの用紙をセットする方法の説明です。

重要

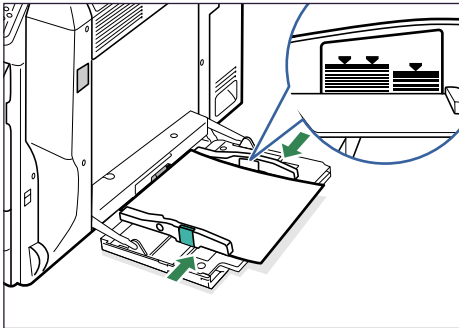
- 複数の用紙が重なって送られないように、用紙をパラパラとさばいてからセットしてください。
- セットした用紙の、用紙サイズとセット方向を操作部およびプリンタードライバーで正しく設定してください。それぞれの設定が異なる場合は紙づまりが発生したり、印刷品質に影響が出たりすることがあります。
- 用紙は印刷する面を下にして横向きにセットしてください。
- 手差しトレイにセットした用紙は、両面印刷ができません。

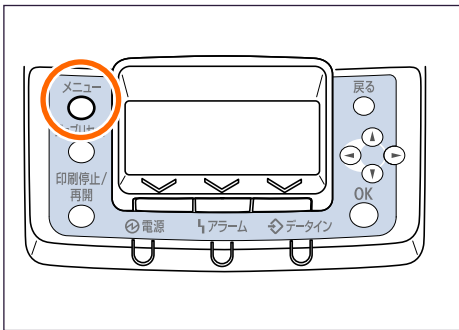
1 手差しトレイを開きます。

BEK013S

A4▭より長い用紙をセットするときは、延長トレイを引き出します。

BEK014S

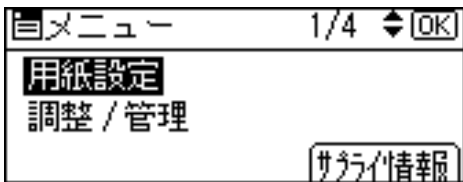
2 つまみを持ちながらサイドガイドを広げます（①）。印刷する面を下にして、用紙の先端が軽く突き当たるまで差し込みます（②）。

BEJ122S

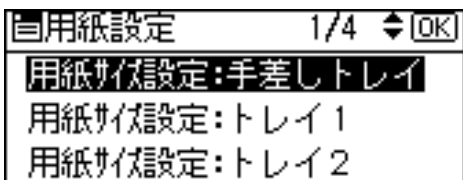
3 つまみを持ちながらサイドガイドを用紙に押し当てます。

普通紙と厚紙では、最大セット枚数が異なります。サイドガイドにある上限表示 (▼) を超えないようにしてください。

BEJ125S

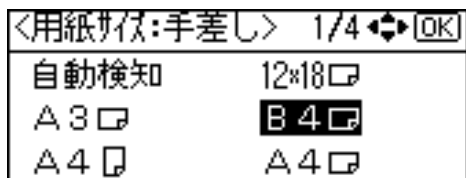
4 操作部の［メニュー］キーを押します。

BEJ008S

メニュー画面が表示されます。

5 ［▼］［▲］キーを押して［用紙設定］を選択し、［OK］キーを押します。

用紙設定画面が表示されます。

6 ［▼］［▲］キーを押して［用紙サイズ設定：手差しトレイ］を選択し、［OK］キーを押します。

手差しトレイの用紙サイズの選択画面が表示されます。

7 **スクロールキーを押して、セットした用紙サイズとセット方向の組み合わせを選択し、[OK] キーを押します。**

<用紙サイズ:手差し> 1/4 [OK]
自動検知 12×18
A3 B4
A4 A4

約 2 秒後に用紙設定画面に戻ります。

8 **[メニュー] キーを押します。**

通常の画面に戻ります。

補足

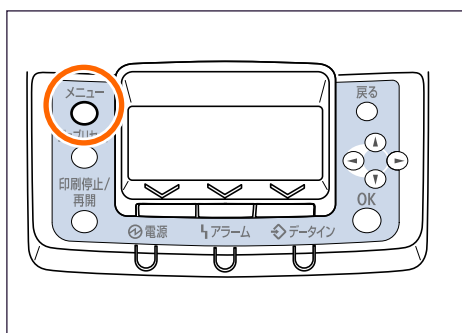
- セットした用紙がサイドガイドのつめの下に収められていることを確認してください。
- 厚紙、OHP フィルム、郵便ハガキなどをセットするときは、必ず操作部、またはプリンタードライバーで厚紙、または OHP フィルムの設定をしてください。

不定形サイズの用紙をセットする

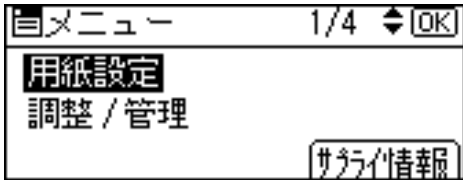
手差しトレイに不定形サイズの用紙をセットする方法の説明です。
ドライバーで用紙サイズを設定している場合は、操作部からの設定は不要です。

重要

- 不定形サイズの用紙を印刷するときは、必ず操作部、またはプリンタードライバーで用紙サイズを設定してください。
- [印刷設定メニュー]、[一般] の [手差しトレイ設定選択] で [機器側設定優先] を選択した場合、プリンタードライバーよりも操作部からの設定が優先されます。
- 手差しトレイにセットできる用紙サイズの範囲は、幅90〜305mm、長さ148〜600mmです。
- 不定形サイズの設定ができないアプリケーションでは、印刷できません。

1 **操作部の [メニュー] キーを押します。**

BEJ008S

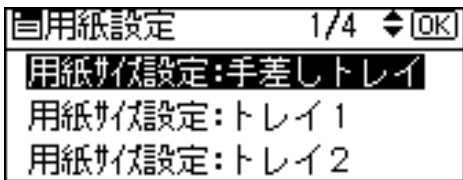
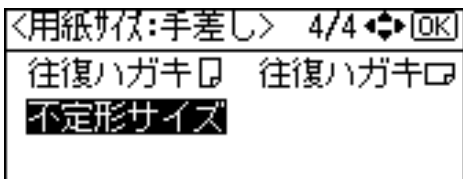
メニュー画面が表示されます。

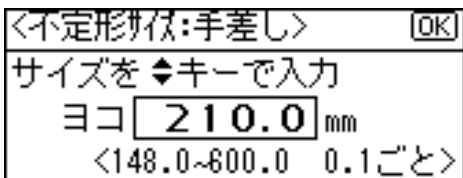
2 [▼] [▲] キーを押して [用紙設定] を選択し、[OK] キーを押します。

用紙設定画面が表示されます。

3 [▼] [▲] キーを押して [用紙サイズ設定:手差しトレイ] を選択し、[OK] キーを押します。

手差しトレイの用紙サイズの選択画面が表示されます。

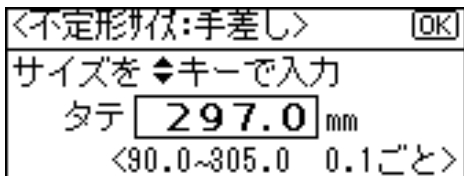
4 スクロールキーを押して [不定形サイズ] を選択し、[OK] キーを押します。

<用紙サイズ:手差し> 4/4 OK
往復ハガキ 往復ハガキ
不定形サイズ

不定形サイズの入力画面が表示されます。

5 [▼] [▲] キーを押して給紙方向に対して横のサイズを入力し、[OK] キーを押します。

押し続けると 1mm、10mm 単位でスクロールします。
縦の入力画面が表示されます。

5

6 [▼][▲]キーを押して給紙方向に対して縦のサイズを入力し、[OK]キーを押します。

<不定形サイズ:手差し> OK
サイズを ⬍キーで入力
タテ 297.0 mm
<90.0~305.0 0.1ごと>

押し続けると 1mm、10mm 単位でスクロールします。
設定内容が表示され、約 2 秒後に用紙設定画面に戻ります。

7 [メニュー]キーを押します。

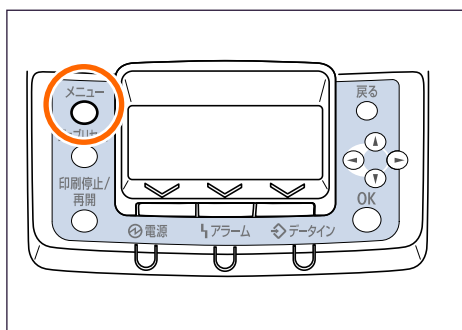
通常の画面に戻ります。

用紙の種類を設定する

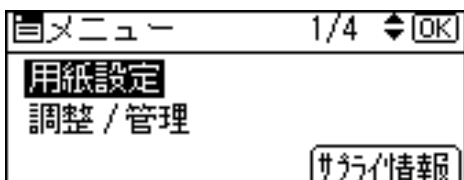
用紙の種類の設定方法に関する説明です。セットした用紙の種類を設定することで、より適切な印刷を行うことができます。

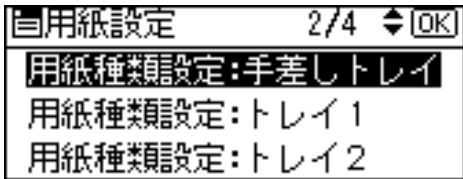
重要

- 厚紙やラベル紙、OHP フィルムを手差しトレイにセットしたときは、必ず用紙種類を設定してください。
- 用紙の種類の設定では、操作部での設定よりも、プリンタードライバーでの設定が優先されます。

1 操作部の[メニュー]キーを押します。

BEJ008S

メニュー画面が表示されます。

2 [▼][▲]キーを押して[用紙設定]を選択し、[OK]キーを押します。

用紙設定画面が表示されます。

3 [▼] [▲] キーを押して [用紙種類設定：手差しトレイ] を選択し、[OK] キーを押します。

用紙設定 2/4 ⬍OK
用紙種類設定:手差しトレイ
用紙種類設定:トレイ1
用紙種類設定:トレイ2

用紙種類の設定画面が表示されます。

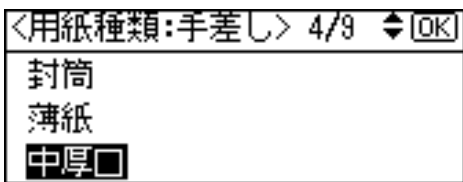
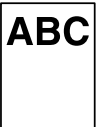
4 [▼] [▲] キーを押してセットした用紙の種類を選択し、[OK] キーを押します。

<用紙種類:手差し> 4/9 ⬍OK
封筒
薄紙
中厚口

約 2 秒後に用紙設定画面に戻ります。

5 [メニュー] キーを押します。

通常の画面に戻ります。

5

レターヘッド紙に印刷する

天地の向き、表裏のある用紙（レターヘッド紙）に印刷するときの、セット方法について説明します。

レターヘッド紙やビジネス用便箋など、天地の向きや表裏のある用紙は、正しく印刷されないことがあります。操作部の［メニュー］キーを押し、［調整 / 管理］メニューの［一般管理］→［レターヘッド紙使用設定］→［使用する（常時）］を選択し、次の表のように用紙をセットしてください。レターヘッド紙印刷設定については、「用紙の種類ごとの注意」を参照してください。

用紙のセット方向	500 枚給紙トレイ		手差しトレイ 1200 枚増設トレイ	
	レターヘッド紙印刷設定を使用する	レターヘッド紙印刷設定を使用しない	レターヘッド紙印刷設定を使用する	レターヘッド紙印刷設定を使用しない
片面印刷 ⇒	ABC	ABC	ABC	ABC
両面印刷 ⇒	ABC	ABC	ABC	ABC
片面印刷 ⇒	ABC	ABC	ABC	ABC
両面印刷 ⇒	ABC	ABC	ABC	ABC

補足

- 手差しトレイからは両面印刷できません。
- レターヘッド紙印刷設定を［使用する（自動判定）］に設定したときは、RPCS プリンタードライバーの用紙種類が［レターヘッド付き用紙］の場合にレターヘッド紙印刷を行います。
- 印刷の途中で片面印刷から両面印刷になった場合、ソートの 2 部目以降はすべて両面印刷になります。2 部目以降も片面で印刷したいときは、両面印刷を禁止しているトレイから給紙してください。
- 印刷方法については、プリンタードライバーのヘルプを参照してください。

参照

- P.124 「用紙の種類ごとの注意」

6. 消耗品の交換

消耗品の交換方法を説明します。消耗品はお早めにお求めくださることをお勧めします。
消耗品をお買い求めになるときは、「消耗品一覧」を参照してください。

トナーを交換する

トナーの交換方法を説明します。

⚠警告

- トナー（使用済みトナーを含む）または、トナーの入った容器を火中に投入しないでください。トナー粉がはねて、やけどの原因になります。

- トナー（使用済みトナーを含む）または、トナーの入った容器は、火気のある場所に保管しないでください。引火して、やけどや火災の原因になります。

⚠注意

- トナー（使用済みトナーを含む）または、トナーの入った容器は、子供の手に触れないようにしてください。もし子供が誤ってトナーを飲み込んだ場合は、直ちに医師の診断を受けてください。

- トナー（使用済みトナーを含む）を吸い込んだ場合は、多量の水でうがいをし、空気の新鮮な場所に移動してください。必要に応じて医師の診断を受けてください。

- トナー（使用済みトナーを含む）が目に入った場合は、直ちに大量の水で洗浄してください。必要に応じて医師の診断を受けてください。

- トナー（使用済みトナーを含む）を飲み込んだ場合は、胃の内容物を大量の水で希釈してください。必要に応じて医師の診断を受けてください。

- 紙づまりの処置やトナー（使用済みトナーを含む）を補給または交換するときは、トナーで衣服や手などを汚さないように注意してください。トナーが手などの皮膚についた場合は、石鹸水でよく洗い流してください。
- 衣服についた場合は、冷水で洗い流してください。温水で洗うなど加熱するとトナーが布に染み付き、汚れが取れなくなることがあります。

・トナー容器を無理に開けないでください。トナーが飛び散った場合、トナーを吸い込んでしまったり、服や手を汚す原因となります。

重要

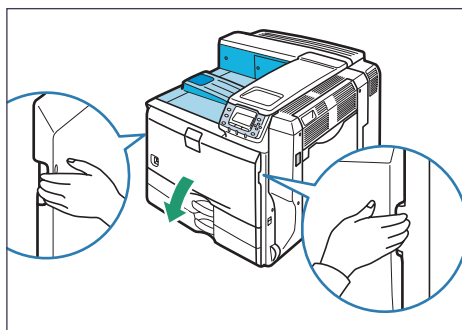
- トナーを取り外すときは、トナーを落とさないように静かに行ってください。
- トナーは無理に押し込まないでください。
- トナーを斜めに立てかけたり逆さまにしないでください。
- トナーは冷暗所に保管してください。
- トナー（消耗品）は保証対象外です。ただし、ご購入になった時点で不具合があった場合は、購入された販売店までご連絡ください。

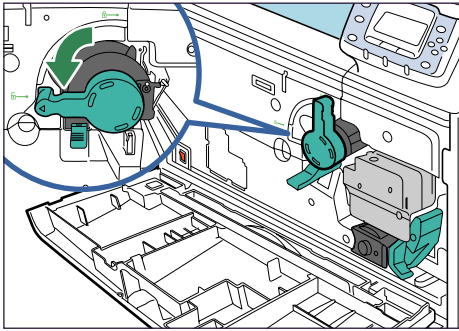
操作部に次のメッセージが表示されたときは、トナーを交換してください。

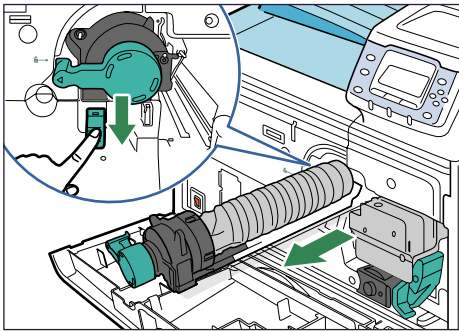
> **トナー補給**
> 前ｶﾊﾞｰ内の説明を確認し補給します。ﾒﾆｭｰｷｰでｻﾌﾟﾗｲ情報を確認できます。

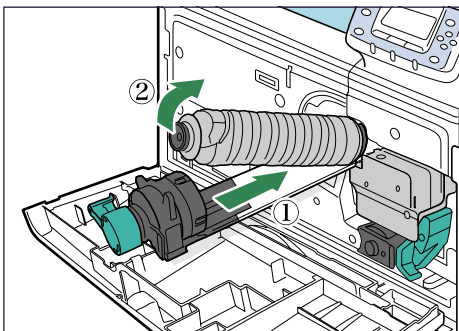
また、次のメッセージが表示されたときは交換時期が間近です。新しいトナーを用意してください。

> **トナー残りわずか**
> 補助ﾒﾆｭｰ | 文書印刷 | ｻﾌﾟﾗｲ情報

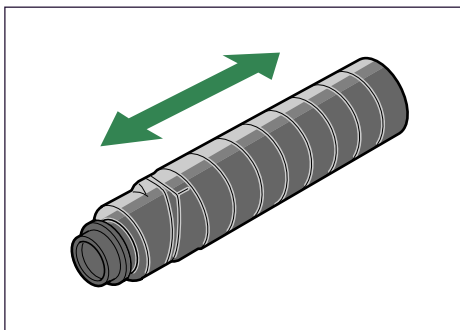
1 前カバーの両側にあるくぼみに指をかけて、カバーを開けます。

2 ノブを反時計回りに、カチッと音がするまで 90 度回します。

BEJ129S

3 ロックを押し下げ、トナーホルダーが止まるまでゆっくり引き出します。

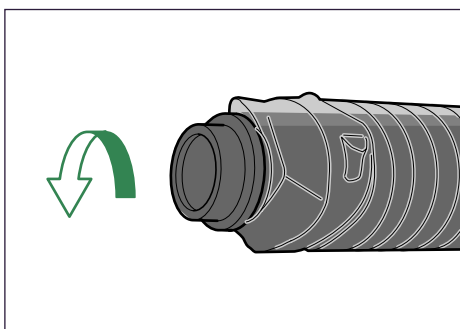
BEK005S

4 トナーを本体側に押し付け、トナーの頭部を持ち上げてトナーを取り出します。

BEK006S

取り出したトナーは振らないでください。トナーが飛び散る可能性があります。
設置環境等によっては、容器にトナーが残っている場合があります。その場合は、容器を再度セットしてください。自動的にトナー補給が行われ、継続して使用できる場合があります。
床などを汚さないよう、取り出したトナーは紙などの上に置いてください。

5 新しいトナーを箱から取り出します。

6 新しいトナーを水平にかるく 5、6 回振ります。

BEK009S

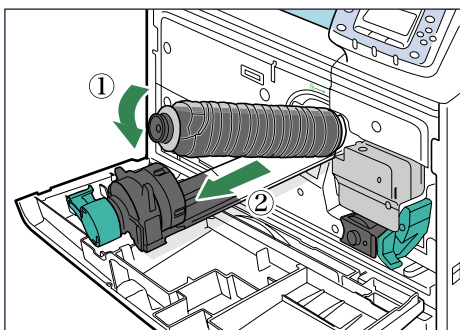
振ることで内部のトナーが均一になり、印刷品質が良くなります。

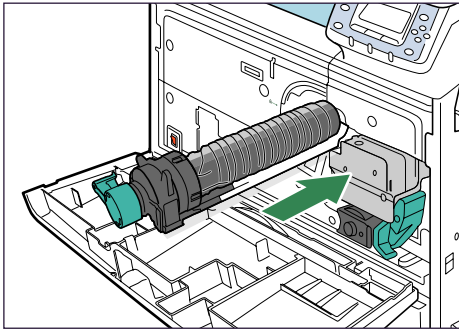
7 トナーのキャップを取り外します。

BEK010S

キャップを取り外したあとは、トナーがこぼれやすくなっています。トナーを振ったり衝撃を与えないようにしてください。トナーが飛散しないよう、トナーの取り扱いに注意してください。

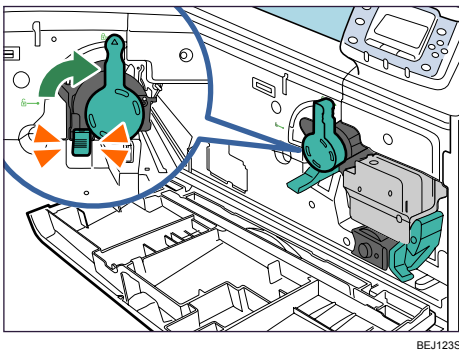
8 トナーの底部をトナーホルダーの奥側に乗せてからトナー頭部を手前に倒し (①)。トナー頭部をノブ側に押し付けます (②)。

BEK008S

6

9 トナーホルダーを、カチッと音がするまで本体に押し込みます。

BEK007S

トナーを何度も抜き差ししないでください。トナーが漏れる場合があります。

10 ノブを時計回りに、カチッと音がするまで 90 度回します。

BEJ123S

トナーホルダーがロックされたことを確認してください。

11 前カバーを閉めます。

操作部に表示された「おまちください」のメッセージが消えるまで、しばくお待ちください。

参照

• P.250 「消耗品一覧」

ご使用後のトナーは、販売店またはサービス実施店にお渡しいただき、当社の回収・リサイクル活動にご協力ください。なお、お客様で処理される場合は、一般のプラスチック廃棄物あるいは回収システムにより処理してください。

ドラムユニットを交換する

ドラムユニットの交換方法を説明します。

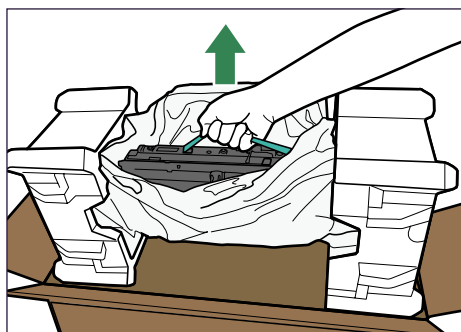
⚠警告

・使用済みの部品を火中に投入しないでください。トナー粉がはねて、やけどの原因になります。

⚠注意

・機械内部には高温の部分があります。紙づまりの処置の際は、本書で指定している場所以外には触れないでください。やけどの原因になります。

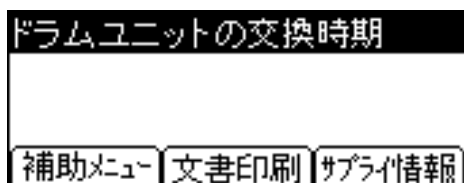
重要

・新しいドラムユニットを梱包箱から取り出すときは、ユニット上部の緑色の取っ手をつかんで取り出してください。ドラムユニットの側面には触れないでください。

BEK040S

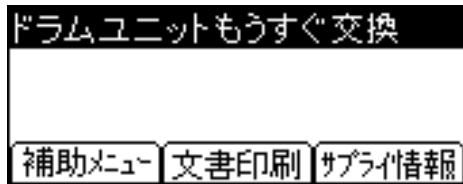
・ドラムユニットは長時間光に当てると性能が低下します。交換は速やかに行ってください。
・ドラムユニットを本体から引き抜くときは、一気に引くと落下しますので注意してください。
・ドラムユニットの感光体部分に触れたり、傷つけたりしないよう注意してください。
・開いた前カバーの上にはものを載せないでください。

操作部に次のメッセージが表示されたときは、ドラムユニットを交換してください。

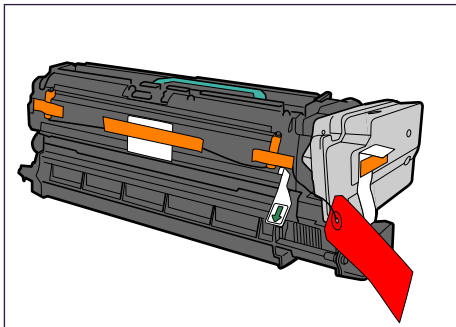
ドラムユニットの交換時期

補助メニュー　文書印刷　サプライ情報

また、次のメッセージが表示されたときは交換時期が間近です。新しいドラムユニットを用意してください。

ドラムユニットもうすぐ交換

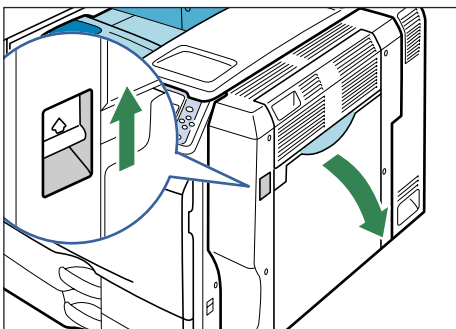
補助メニュー | 文書印刷 | サプライ情報

ドラムユニットの梱包箱には以下の部品が入っています。交換する前に、すべての部品がそろっていることを確認してください。不足品や不具合があった場合は、購入された販売店までご連絡ください。

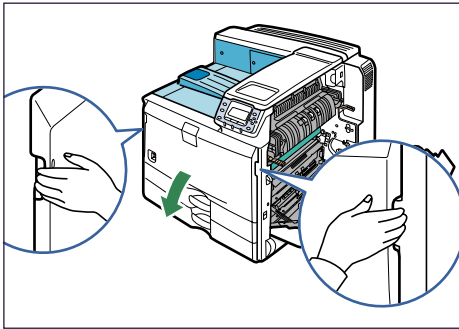
♦ IPSiO SP ドラムユニット 8200

- 交換手順書
- ドラムユニット

BEK179S

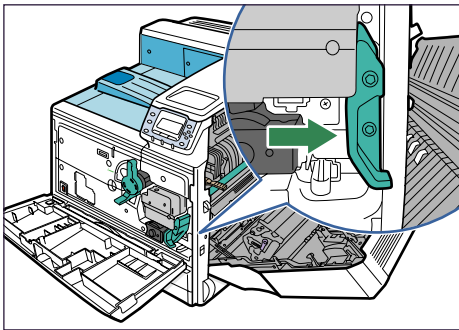
- 回収袋
  使用済みのドラムユニットを入れるための袋です。

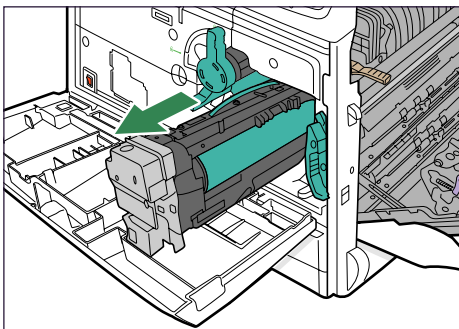
1 本体の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜きます。

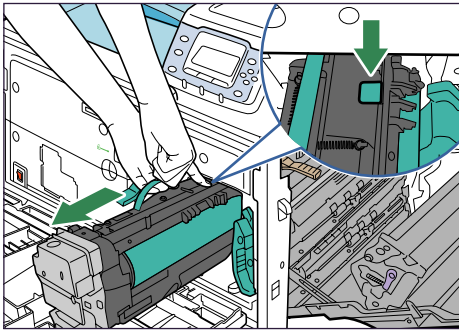
2 右側面のレバーを上げ、本体の右カバーをゆっくりと開けます。

BEK198S

3 前カバーの両側にあるくぼみに指をかけて、カバーを開けます。

BEK248S

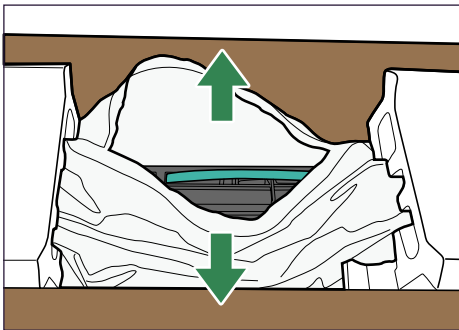
4 ロックを解除します。

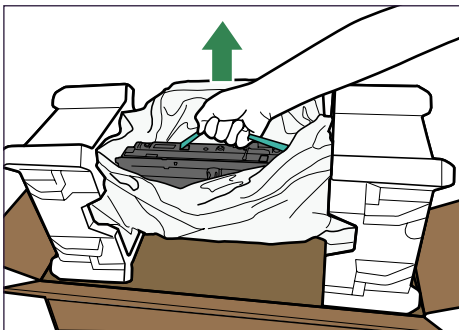
右カバーが開いていることを必ず確認してください。右カバーが閉まっているとロックを解除することができません。

BEK121S

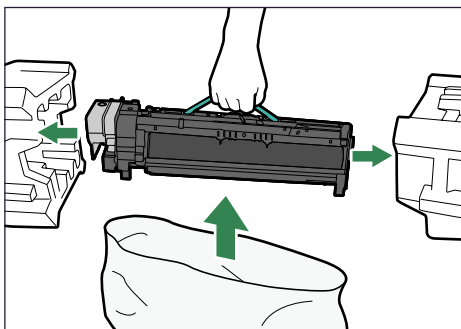
5 ドラムユニットを、止まるところまで引き出します。

BEK122S

6 **緑色の取っ手を持ち、ロックを押し下げ、ドラムユニットを手前に引き抜きます。**

BEK123S

床などを汚さないよう、取り出したドラムユニットは紙などの上に置いてください。取り外したドラムユニットは傾けたり、振ったりしないでください。ドラムユニット内のトナーがこぼれる可能性があります。

7 **新しいドラムユニットを梱包箱から取り出す前に、ビニール袋を中央から開きます。**

BEK035S

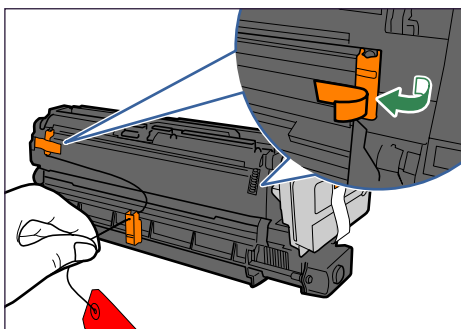
8 **ユニット上部の緑色の取っ手をつかみ、緩衝材（発砲スチロール）が付いた状態のまま、ドラムユニットを梱包箱から取り出します。**

BEK040S

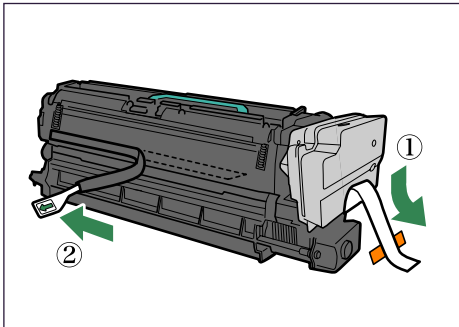
9 取っ手をつかんだ状態で緩衝材を取り外し、ドラムユニットをビニール袋から取り出します。

BEJ037S

床などを汚さないよう、袋から取り出したドラムユニットは、紙などの上に置いてください。

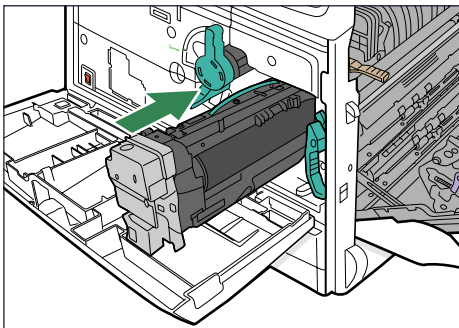
梱包箱から取り出したドラムユニットは、ぶつけたり衝撃を与えたり、傾けたり、振ったりしないでください。

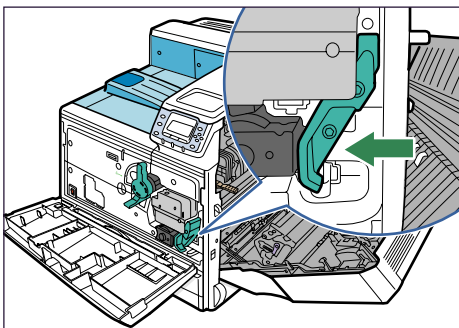
10 ドラムユニットから乾燥剤を外します。

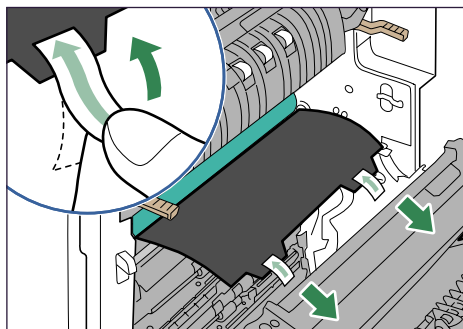
11 ドラムユニットの両側に付いているオレンジ色のテープをはがし、赤い札が付いたワイヤーを手前に引っ張り固定具を外します。

BEK060S

12 ドラムユニットの両側に付いている、オレンジ色のテープをはがしてからテープを引き抜き (①)、矢印が付いているテープをはがします (②)。

BEK061S

テープはドラムユニットを水平に保ったまま引き抜いてください。振ったり傾けたりするとトナーがこぼれる可能性があります。
ドラムユニットの緑色の部分を保護している黒色の保護シートは、ドラムユニットを本体にセットしてから取り外します。

13 ドラムユニットを本体のレールに合わせて差し込みます。

BEJ038S

14 ロックをします。

BEJ039S

15 本体右カバーを開けた側から矢印のシールを2枚はがし、黒色の保護シートを両手で引き抜きます。

保護シートを取り外した内部、緑色の部分には触れないでください。

16 前カバーをゆっくりと閉めます。

17 右カバーをゆっくりと閉めます。

18 手順 *6* で取り出したドラムユニットを、回収袋の中に入れます。

19 電源プラグをコンセントに差し込み、本体の電源を入れます。

操作部に「おまちください」というメッセージが表示され、本体の調整が行われます。調整作業が終わるまでしばらくお待ちください。調整には 4~5 分かかります。調整中に電源を切らないでください。故障の原因になります。

6

補足

- 操作部に表示された「ドラムユニットの交換時期」のメッセージが消えたことを確認してください。消えていたら交換作業は完了です。

参照

- P.250 「消耗品一覧」

> 取り外した部品は、販売店またはサービス実施店にお渡しいただき、当社の回収・リサイクル活動にご協力ください。なお、お客様で処理される場合は、一般のプラスチック廃棄物あるいは回収システムにより処理してください。

ステープラーの針を補給する

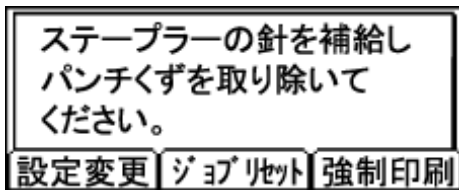
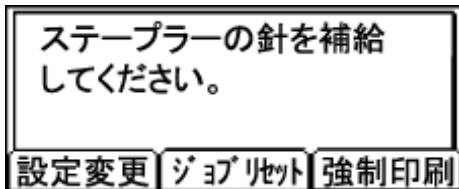
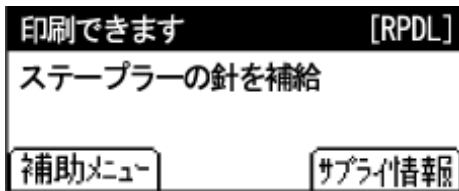
ステープラーの針の補給について説明します。

⚠注意

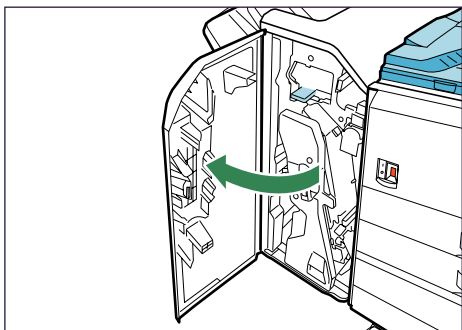
・フィニッシャーのステープルユニットを引き出すとき、戻すときは、中綴じ排紙口に手を入れて操作しないでください。機械のすき間に指を挟み、けがの原因になります。

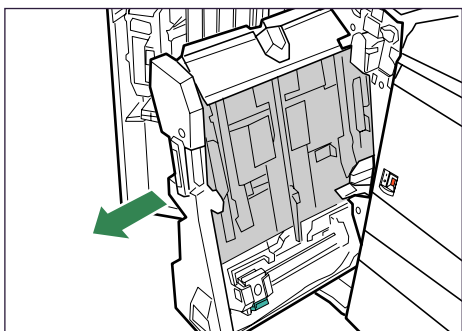
操作部に次のメッセージが表示されたときは、ステープラーの針を補給してください。

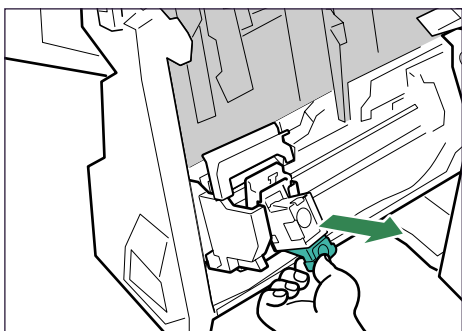
ステープラーの針を補給
してください。
設定変更 | ジョブリセット | 強制印刷

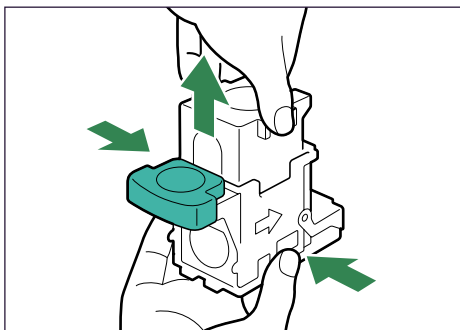
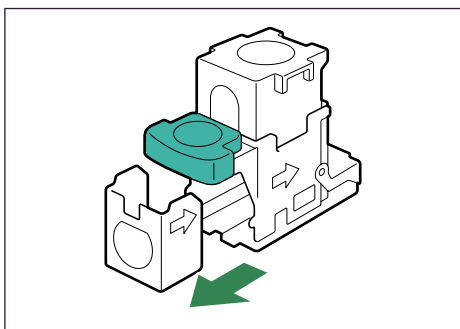
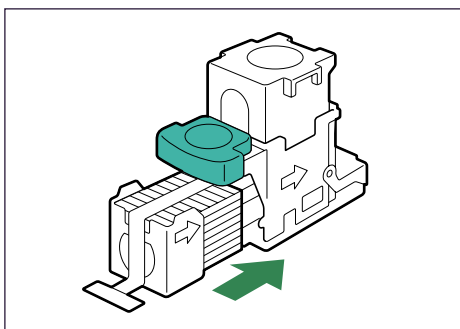
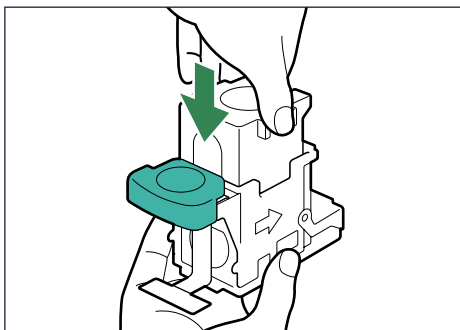
ステープラーの針を補給し
パンチくずを取り除いて
ください。
設定変更 | ジョブリセット | 強制印刷

重要

- ステープラーのカートリッジは、当社製品の指定のカートリッジお使いください。違うタイプのカートリッジを使うとステープルされなかったり、針づまりの原因になります。詳しくは、「消耗品一覧」を参照してください。
- カートリッジの交換後、フィニッシャーが針シートの位置合わせをする間はステープルされず、5~7 回ほど空打ちされます。

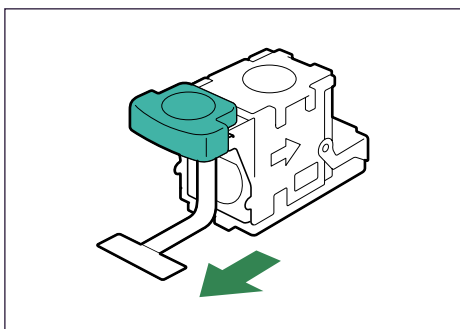
1 フィニッシャーの前カバーを開けます。

BEK110S

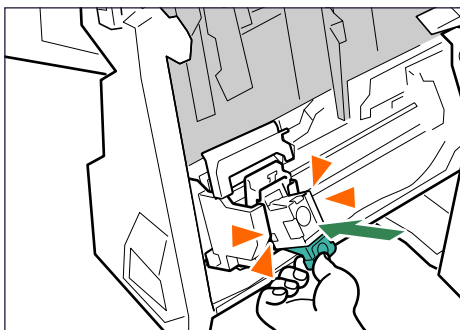
2 レバーをつかみステープルユニットを引き出します。

BEK084S

3 カートリッジのレバーを持ち上げて、静かにカートリッジを引き抜きます。

BEK085S

4 カートリッジの両側を押さえ、上部ユニットを引き上げます。

5 空になった針ケースを取り外します。

6 新しい針ケースを、カチッと音がするまで押し込みます。

7 上部ユニットを静かに下ろします。

BEK092S

8 セットした針ケースからリボンを引き抜きます。

リボンは針ケースをひと巻きしています。最後まで抜き取ってください。

BEK093S

9 カートリッジのレバーを持って、カチッと音がするまで下に押し込みます。

BEK200S

10 ステープルユニットを元に戻します。

11 フィニッシャーの前カバーを閉めます。

補足

- カートリッジの両端を押さえても上部ユニットが引き上がらないときは、カートリッジの針がまだ残っています。針を補給しないでそのまま使用してください。

・P.250 「消耗品一覧」

取り外した部品は、販売店またはサービス実施店にお渡しいただき、当社の回収・リサイクル活動にご協力ください。なお、お客様で処理される場合は、一般のプラスチック廃棄物あるいは回収システムにより処理してください。

7. 清掃

本体の清掃について説明します。

清掃するときの注意

本体を清掃するときの注意事項です。

⚠警告

- 本書で指定している部分以外のカバーやねじは外さないでください。機械内部には電圧の高い部分やレーザー光源があり、感電や失明の原因になります。機械内部の点検・調整・修理はサービス実施店に依頼してください。
- この機械を改造しないでください。火災や感電の原因になります。また、レーザー放射により失明の恐れがあります。

⚠注意

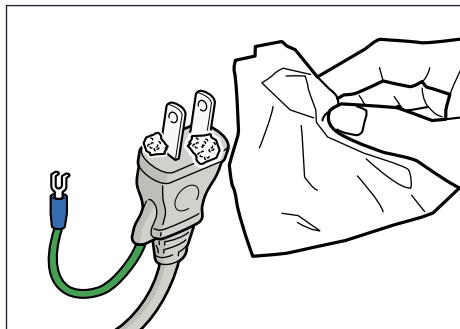
- 機械内部には高温の部分があります。「高温注意」のラベルの貼ってある周辺には触れないでください。やけどの原因になります。

- 電源プラグは年に1回以上コンセントから抜いて、プラグの刃と刃の周辺部分を清掃してください。ほこりがたまると、火災の原因になります。

★重要

- ベンジンやシンナーなどの揮発性の薬品を使用したり、殺虫剤をかけたりしないでください。変形、変色、ひび割れの原因となります。
- 本体の内部にほこりや汚れがあるときは、乾いた清潔な布で拭いてください。

BEJ020S

7

本機を良好な状態に保ち、きれいに印刷するために、定期的に清掃してください。
まず、やわらかい布で空拭きします。空拭きで汚れが取れないときは、やわらかい布を水でぬらし、固く絞ってから拭いてください。水でも取れない汚れは、中性洗剤を使って拭き、水拭きして、そのあと空拭きし、水気を十分に取ります。

フリクションパッドを清掃する

標準紙以外の用紙を使用したときなど、紙粉が多く出てフリクションパッドが汚れると、用紙が多重送りされたり、つまったりする原因になります。その場合、フリクションパッドを清掃します。

重要

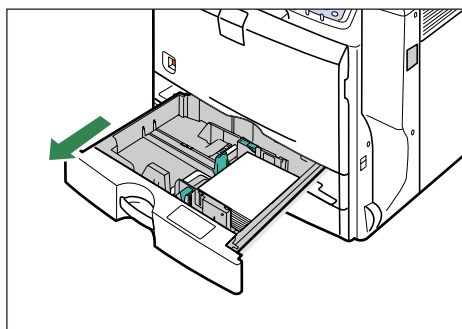
・アルコールや洗浄剤などは使わないでください。

補足

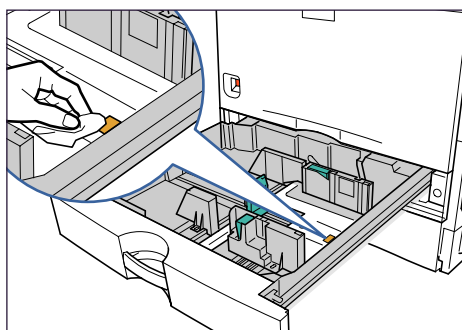
・フリクションパッドを清掃しても用紙が多重送りされたり、つまったりする場合は、サービス実施店に連絡してください。

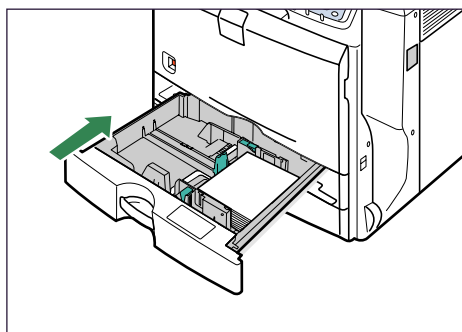
500 枚給紙トレイ

本体給紙トレイ、または 1000 枚給紙テーブルのトレイのフリクションパッドは同じ方法で清掃します。また、小サイズ用紙対応カセットを使用しているときも、同様の方法で清掃します。ここでは本体給紙トレイ［トレイ 1］を例に説明します。

1 給紙トレイを止まるまでゆっくりと引き出します。

BEK034S

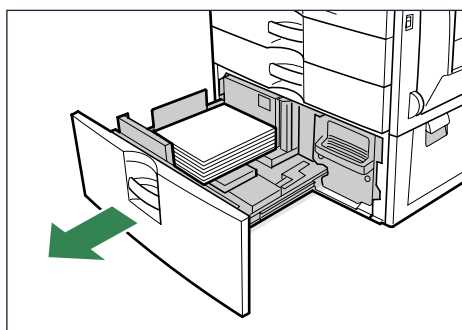
2 セットしている用紙を取り出します。

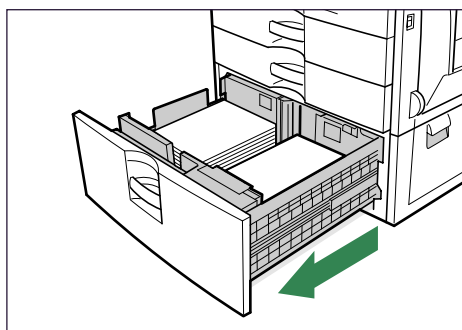
3 水でぬらし固く絞った布で、フリクションパッドを拭きます。

BEK265S

4 用紙をセットして、給紙トレイを奥に突き当たるまで静かにセットします。

BEK341S

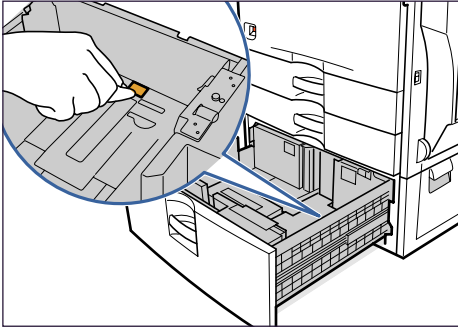
用紙をセットした給紙トレイを本体にセットするときは、ゆっくりと入れてください。トレイを勢いよく入れると、トレイの用紙ガイドがずれることがあります。

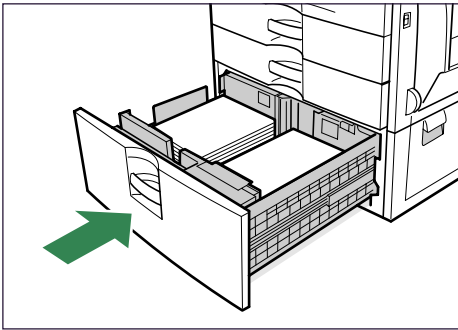
2000 枚給紙テーブル

1 給紙テーブルを止まるまでゆっくりと引き出します。

BEK115S

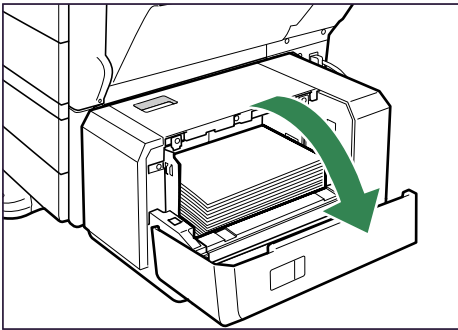
2 右側のトレイの取ってを持って、完全に引き出します。

BEK116S

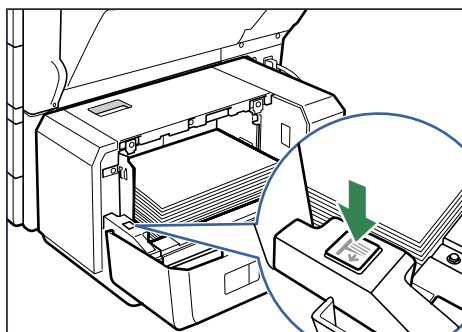
3 セットしている用紙を取り出します。

4 水でぬらし固く絞った布で、フリクションパッドを拭きます。

BEK117S

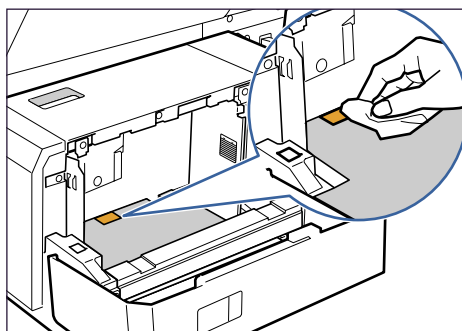
5 用紙をセットして、給紙テーブルを奥に突き当たるまで静かにセットします。

BEK118S

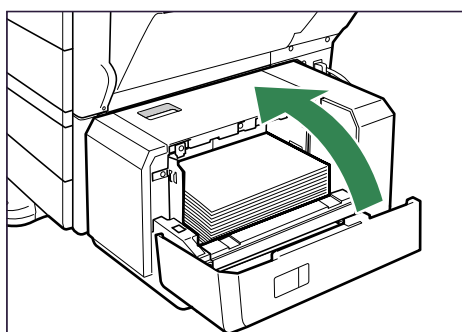
1200 枚増設トレイ

1 1200 枚増設トレイのカバーを開けます。

BEK260S

2 トレイ下降キーを押し、底板を下げます。

BEK261S

3 セットしている用紙を取り出します。

4 水でぬらし固く絞った布で、フリクションパッドを拭きます。

BEK127S

5 用紙をセットして、1200 枚増設トレイのカバーを閉めます。

BEK262S

レジストローラー周辺を清掃する

標準紙以外の用紙を使用したときなど、多くの紙粉が出てレジストローラーの周辺が汚れることがあります。この状態で印刷を行うと、部分的にかすれたり、白ヌケが起きたりします。思いどおりの印刷を行うために、レジストローラー周辺の紙粉を清掃してください。

⚠注意

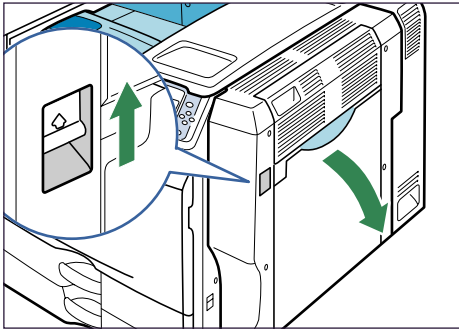
・機械内部には高温の部分があります。「高温注意」のラベルの貼ってある周辺には触れないでください。やけどの原因になります。

・レジストローラー周辺の清掃は、プリンターの電源が切れていて、プリンター本体が常温であることを確認してから行ってください。やけどの原因になります。

重要

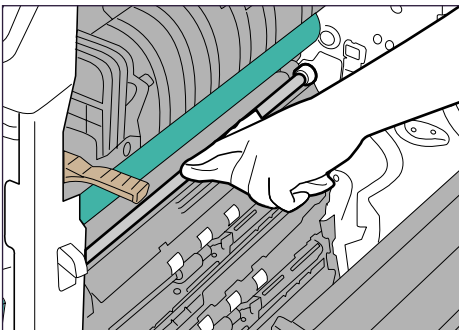
- アルコールや洗浄剤などは使用しないでください。
- 清掃時に転写ローラーのベルト部分に触れないでください。

1 本体の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜きます。斜線

2 右側面のレバーを上げ、本体の右カバーをゆっくりと開けます。

BEK198S

3 水でぬらし、固く絞った布でレジストローラーを左右に動かして回しながら拭きます。

BEK039S

7

4 右カバーを閉めます。

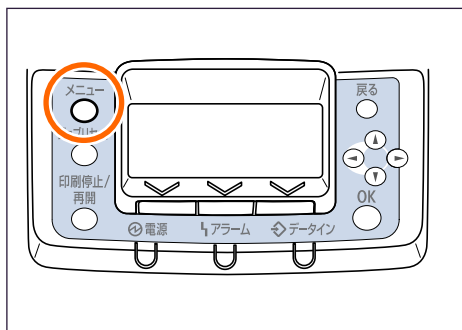
5 電源プラグをコンセントに差し込み、本体の電源を入れます。

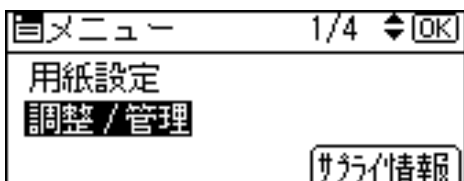
8. 調整

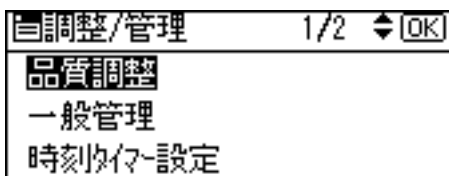
本機の調整について説明します。

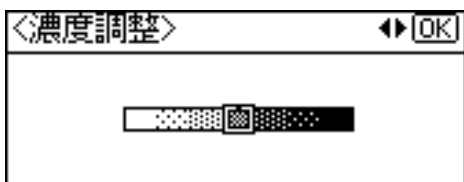
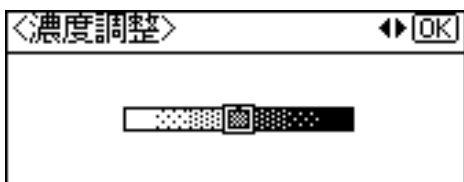
印刷濃度を調整する

印刷の濃度調節について説明します。
本体を移動したときや厚紙を印刷したとき、または通常の印刷を繰り返しているうちに、印刷面にかすれや汚れがでる場合があります。思いどおりの濃さに印刷するために、印刷濃度を調整してください。

1 操作部の［メニュー］キーを押します。

メニュー画面が表示されます。

2 ［▼］［▲］キーを押して［調整 / 管理］を選択し、［OK］キーを押します。

調整／管理画面が表示されます。

3 ［▼］［▲］キーを押して［品質調整］を選択し、［OK］キーを押します。

品質調整画面が表示されます。

4 [▶][◀]キーを押して[濃度調整]を選択し、[OK]キーを押します。

5 [▶][◀]キーを押して濃度を調整し、[OK]キーを押します。

2 秒後に、[調整 / 管理]画面に戻ります。

6 [メニュー]キーを押します。

通常の画面に戻ります。

8

印刷位置を調整する

印刷位置の調整について説明します。
縦、横の印刷位置の調整ができます。
通常は特に設定する必要はありませんが、印刷の位置がずれたときに調整します。
縦の印刷位置は、トレイごとに設定をします。横の印刷位置は、給紙トレイの設定は共通ですが、手差しトレイだけは別に設定します。
ここではトレイ 1 の縦方向の設定を例に説明します。

1 操作部の［メニュー］キーを押します。

BEJ008S

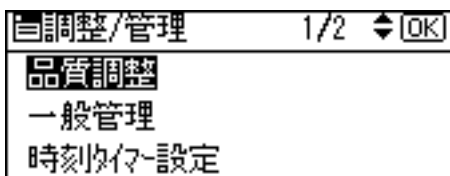
メニュー画面が表示されます。

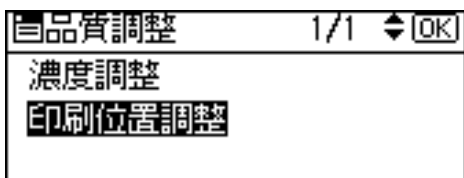
2 ［▼］［▲］キーを押して［調整 / 管理］を選択し、［OK］キーを押します。

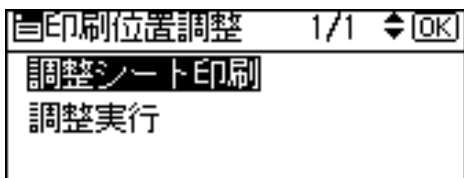
メニュー　1/4　OK
用紙設定
調整 / 管理
サプライ情報

調整／管理画面が表示されます。

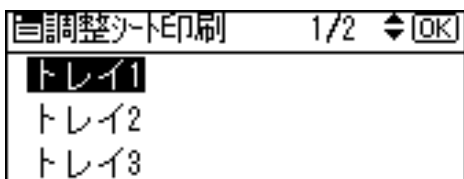
3 ［▼］［▲］キーを押して［品質調整］を選択し、［OK］キーを押します。

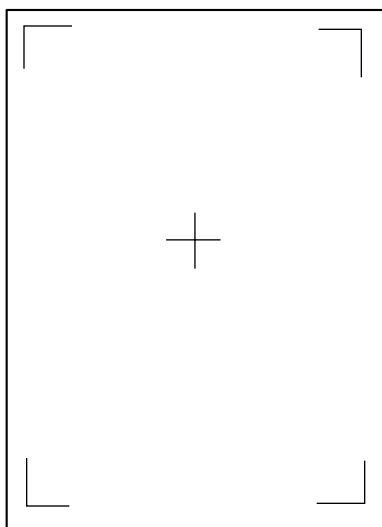
調整/管理　1/2　OK
品質調整
一般管理
時刻/タイマー設定

品質調整画面が表示されます。

4 ［▼］［▲］キーを押して［印刷位置調整］を選択し、［OK］キーを押します。

5 印刷位置を調整するための目安とする調整シートを印刷します。[▼][▲]キーを押して［調整シート印刷］を選択し、[OK］キーを押します。

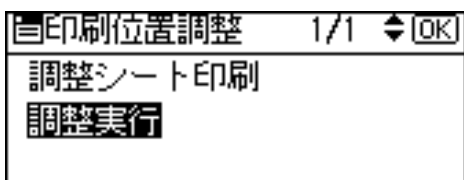
印刷位置調整　1/1　OK
調整シート印刷
調整実行

調整シート印刷の選択画面が表示されます。

6 [▼][▲]キーを押して調整するトレイを選択し、[OK］キーを押します。

調整シート印刷　1/2　OK
トレイ1
トレイ2
トレイ3

調整シートが印刷されます。

7 印刷した調整シートで、実際の印刷位置を確認します。

現在の印刷位置が確認できます。

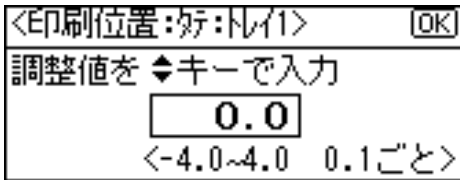
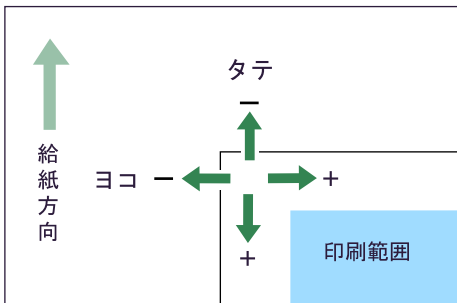
8 [戻る］キーを押し、印刷位置調整のメニューに戻ります。

9 [▼][▲]キーを押して［調整実行］を選択し、[OK］キーを押します。

印刷位置調整の選択画面が表示されます。

10 [▼][▲]キーを押して調整するトレイを選択し、[OK]キーを押します。

印刷位置調整　1/3　OK
タテ:トレイ1
タテ:トレイ2
タテ:トレイ3

印刷位置の調整画面が表示されます。

11 [▼][▲]キーを押して、数値（単位 mm）を現在の設定から変更します。

数値を大きくすると、印刷範囲を＋方向にずらして印刷します。数値を小さくすると、印刷範囲を－方向にずらして印刷します。

12 [OK]キーを押して、印刷位置調整のメニューに戻ります。

13 調整シートを印刷して、調整した結果を確認します。

14 [メニュー]キーを押します。

通常の画面に戻ります。

8

9. 困ったときには

困ったときの対処方法や思いどおりに印刷できないときの対処方法について説明します。

操作部にメッセージが表示されたとき

操作部の画面にエラーメッセージが表示されたときは、以下の表を参考にして対処してください。

補足

- 「エラーコードが表示されるメッセージ」は、システム設定メニューの［エラー表示設定］を［すべて表示］に設定すると、画面に表示されるようになります。
- 省エネモード中にエラーが発生した場合は、エラーメッセージは表示されません。
- エラーメッセージが表示されたまま省エネモードに移行すると、エラーの対処を行ってもメッセージは消えません。その場合は操作部のいずれかのボタンを押して、省エネモードを解除してください。
- 調整／管理メニューの［サプライエンド時動作］を［印刷継続可能］に設定すると、印刷中に消耗品が切れた場合は消耗品交換メッセージ（サプライエンドメッセージ）が表示され、印刷が継続されます。

エラーコードが表示されないメッセージ（アルファベット順）

メッセージ / 交互表示されるメッセージ	原因	対処方法・参照先
紙づまりマーク：A 白黒反転部を開け用紙を取り除いてください。	給紙部で、紙づまりか用紙のミスフィードが発生しました。	右カバーを開けて用紙を取り除いてください。取り除けないときは、手差しトレイを開けて用紙を取り除いてください。 P.224「紙づまり（A）が発生したとき」を参照してください。
紙づまりマーク：B 前カバーの説明に従い用紙を取り除いてください。	本体内部の用紙搬送部で紙づまりが発生しました。	右カバーを開けて用紙を取り除いてください。 P.226「紙づまり（B）が発生したとき」を参照してください。
紙づまりマーク：C 前カバーの説明に従い用紙を取り除いてください。	本体内部の用紙搬送部で紙づまりが発生しました。	右カバーを開けて用紙を取り除いてください。 P.228「紙づまり（C）が発生したとき」を参照してください。 紙づまりのメッセージが消えない場合は、定着ユニットを出し入れしてください。

9

メッセージ / 交互表示されるメッセージ	原因	対処方法・参照先
✂：D 前カバーの説明に従い用紙を取り除いてください。	本体内部の用紙搬送部で紙づまりが発生しました。	右カバーを開けてから、排紙中継ユニットの左カバーを開けて用紙を取り除いてください。取り除けないときは、排紙中継ユニットの右カバーを開けて用紙を取り除いてください。 P.230「紙づまり（D）が発生したとき」を参照してください。
✂：R フィニッシャーを開けて用紙を取り除いてください。	フィニッシャーの内部で紙づまりが発生しました。	フィニッシャーのカバーを開けて、用紙を取り除いてください。 P.236「紙づまり（R）が発生したとき」を参照してください。
✂：U 白黒反転部を開け用紙を取り除いてください。	給紙部で、紙づまりか用紙のミスフィードが発生しました。	1200 枚増設トレイのカバーを開けて、用紙を取り除いてください。 P.232「紙づまり (U) が発生したとき」を参照してください。
✂：Y 白黒反転部を開け用紙を取り除いてください。	給紙部で、紙づまりか用紙のミスフィードが発生しました。	給紙テーブル、または 2000 枚給紙テーブルのカバーを開けて、用紙を取り除いてください。 P.240「紙づまり（Y）が発生したとき」を参照してください。
✂：Z 両面ユニットを開けて用紙を取り除いてください。	両面ユニット内で紙づまりが発生しました。	右カバーを開けて用紙を取り除いてください。取り除けないときは、右上カバーを開けて用紙を取り除いてください。 P.241「紙づまり（Z）が発生したとき」を参照してください。
DHCP サーバーからアドレスが取得できません。（101 ／ 201）	DHCP サーバーで IP アドレスを取得できません。	ネットワーク管理者に連絡してください。
IPv4 アドレスが、重複しています。（102 ／ 202）	ネットワーク内に同じ IPv4 アドレスを持つ機器が存在します。	ネットワーク管理者に連絡してください。
IPv6 アドレスが重複しています / リンクローカルアドレス / ステートレスアドレス / 手動設定アドレス（109 ／ 209）	ネットワーク内に同じ IPv6 アドレスを持つ機器が存在します。	ネットワーク管理者に連絡してください。
IPv6 アドレス、ゲートウェイに不正な値が設定されています。（110 ／ 210）	IPv6 アドレス、またはゲートウェイアドレスの設定が正しくありません。	ネットワーク管理者に連絡してください。

メッセージ / 交互表示されるメッセージ	原因	対処方法・参照先
LCT エラー。電源 OFF/ON。 / エラー再発生時はサービスに連絡	2000 枚給紙テーブルに異常が発生しました。	電源を入れ直してください。それでも同じメッセージが表示されるときは、サービス実施店に連絡してください。
PDF ファイルエラー	構文エラーなどが発生しました。	PDF ファイルを作成しなおしてから印刷してください。
ROM アップデートの準備中です。	更新用のファームフェアが検知されました。	しばらくお待ちください。
SDRAM モジュールを認識できません / サービスにご連絡ください	SDRAM モジュールに異常が発生しました。	SDRAM モジュールを交換するか電源を入れ直してください。それでもメッセージが消えないときは、サービス実施店に連絡してください。
SD カードからの認証に失敗	拡張エミュレーションカードの認証に失敗しました。	電源を入れ直してください。それでもメッセージが消えないときはサービス実施店に連絡してください。
SRAM 異常 / SRAM を初期化しました	SRAM に異常が発生しました。	電源を入れ直してください。それでもメッセージが消えないときはサービス実施店に連絡してください。
USB エラーです / サービスにご連絡ください	USB インターフェースに異常が発生しました。	電源を入れ直してください。それでもメッセージが消えないときはサービス実施店に連絡してください。
WPA 認証完了していません。 (211)	WPA の認証が未完了です。	ネットワーク管理者に連絡してください。
@Remote 回線異常 / 復旧しない場合はサービスに連絡	@Remote 回線に異常が発生しました。	電源を入れ直してください。それでもメッセージが消えないときはサービス実施店に連絡してください。
@Remote 回線の接続状態を確認	@Remote 回線の接続状態を確認中です。	しばらくお待ちください。
@Remote 証明書の更新失敗 / サービスにご連絡ください	@Remote 証明書の更新に失敗しました。	電源を入れ直して再度更新を行ってみてください。それでもメッセージが消えないときは、サービス実施店に連絡してください。

エラーコードが表示されないメッセージ(50 音順)

メッセージ / 交互表示されるメッセージ	原因	対処方法・参照先
イーサネットボードエラーです。	イーサネットボードに異常が発生しました。	コントローラーボードをセットし直してください。それでもメッセージが消えないときは、サービス実施店に連絡してください。
印刷中です	印刷実行中です。	-

9

メッセージ / 交互表示されるメッセージ	原因	対処方法・参照先
印刷できます	印刷可能な状態です。	-
印刷できます / PS3 モジュールが故障しています / サービスにご連絡ください	拡張エミュレーションモジュールに異常が発生しました。	電源を入れ直してください。それでもメッセージが消えないときは、サービス実施店に連絡してください。
印刷できません	セキュリティーの設定で印刷が許可されていない PDF ファイルを、PDF ダイレクトプリントで印刷しようとしています。	印刷しようとしている PDF ファイルを開いて、セキュリティーの設定を解除してください。
印刷できる最大サイズを超えています。ジョブリセットしてください。	指定された用紙サイズが、使用可能な用紙の最大サイズを超えています。	［ジョブリセット］の選択キーを押して印刷を中止してください。
印刷データ待ち	データ待ちの状態です。	しばらくお待ちください。
印刷保留中 / 印刷を再開する場合は、PC から指示してください。	試し印刷や機密印刷などの印刷ジョブを保留しています。	保留 / 解除の設定は、Web Image Monitor で行ってください。Web Image Monitor については、『ソフトウェアガイド』「Web ブラウザーを使う」を参照してください。
遠隔診断機器との接続エラー / 管理者にご連絡ください	RCG（Remote Communication Gate）と通信できません。	ネットワーク管理者に連絡してください。
オプション RAM エラーです。	SDRAM モジュールに異常が発生しました。	SDRAM モジュールを交換してください。 SDRAM モジュールの交換については、P.53 「SDRAM モジュールを取り付ける」を参照してください。
オフライン	オフライン状態です。	印刷を実行するときは、［印刷停止 / 再開］キーを押して、オンライン状態にしてください。
おまちください	準備中、またはトナー補給中です。	「印刷できます」と表示されるまでお待ちください。
カバーオープン 白黒反転または矢印の部分を閉めてください。	表示されたカバーが開いています。	表示されたカバーを閉めてください。
給紙トレイに用紙がありません。用紙を補給してください。	指定したトレイに用紙がセットされていません。	指定したトレイに用紙をセットしてください。P.136 「用紙をセットする」を参照してください。

9

メッセージ / 交互表示されるメッセージ	原因	対処方法・参照先
給紙トレイを正しくセットしてください。 用紙サイズ（用紙種類）	表示された給紙トレイ1～4 が、正しくセットされていません。	表示されたトレイが正しくセットされているか確認してください。他の用紙がセットされているトレイを新たに指定して印刷するときは[強制印刷]、設定を変更して印刷するときは［設定変更]、データを取り消すときは［ジョブリセット］の選択キーを押してください。
給紙トレイを正しくセットするか機能を解除して強制印刷。 用紙サイズ（用紙種類）	表示されたトレイがない、または正しくセットされていません。	表示されたトレイがあるか、または正しくセットされているか確認してください。設定を変更して印刷するときは［設定変更]、データを取り消すときは［ジョブリセット］、機能を解除して印刷するときは［解除］の選択キーを押します。
現在の無線 LAN カードでは WPA は動作しません	WPA 非対応の無線 LAN カードを使用しています。	WPA に対応した無線 LAN カードを使用してください。
故障時自動通報 SC：####	故障しているか、故障の可能性がありま す。	電源を入れ直して確認してください。それでもメッセージが消えないときは、サービス実施店に連絡してください。そのときは、エラーコード（左記の「####」部分）も連絡してください。
サーバーと通信できません	サーバーに接続できない。応答がない。	管理者に連絡してください。
最大サイズオーバーです。 強制印刷またはジョブリセットしてください。	印刷できる最大サイズを超えています。	データを取り消すときは［ジョブリセット]、設定を変更しないで印刷するときは［強制印刷］を、それぞれの選択キーを押して実行します。
消耗品の自動発注に失敗	消耗品の自動発注に失敗しました。	電源を入れ直してください。それでもメッセージが消えないときは、サービス実施店に連絡してください。
ジョブリセット中です	印刷ジョブをリセット中です。	「印刷できます」と表示されるまでお待ちください。
ステープラーの針を補給	ステープラーの針がなくなりました。	フィニッシャーにステープラーの針を補給してください。P.169 「ステープラーの針を補給する」を参照してください。

9

メッセージ / 交互表示されるメッセージ	原因	対処方法・参照先
ステープラーの針を補給してください。	ステープラーの針がなくなりました。	フィニッシャーにステープラーの針を補給してください。P.169 「ステープラーの針を補給する」を参照してください。 設定を変更して印刷するときは [設定変更]、データを取り消すときは [ジョブリセット]、設定を変更しないで印刷するときは [強制印刷] の選択キーを押して実行します。
ステープラーの針を補給しパンチくずを取り除いてください。	ステープラーの針がなくなり、パンチくずが満杯になりました。	ステープラーの針を補給し、パンチくずを取り除いてください。P.169 「ステープラーの針を補給する」と、P.221 「パンチくずがいっぱいになったとき」を参照してください。 設定を変更して印刷するときは [設定変更]、データを取り消すときは [ジョブリセット]、設定を変更しないで印刷するときは [強制印刷] の選択キーを押して実行します。
ステープルエラー サービスにご連絡ください。	ステープル機能に異常が発生しました。	電源を入れ直してください。それでも同じメッセージが表示されるときは、サービス実施店に連絡してください。
設定変更中です	設定変更中です。	しばらくお待ちください。
センターに接続できませんでした / プロキシユーザー名 / パスワードを確認	プロキシユーザー名もしくはパスワードが間違っています。	プロキシユーザー名もしくはパスワードを正しく設定してください。
現像ユニットを 正しくセットしてください。	ドラムユニットが正しくセットされていません。	ドラムユニットが正しくセットされているか確認してください。ドラムユニットのセット方法については、P.162 「ドラムユニットを交換する」を参照してください。
定期メンテナンス時期 / サービスにご連絡ください。	定着ユニット、転写ローラーの交換時期です。	サービス実施店に連絡してください。
定期メンテナンス時期 サービスにご連絡ください。メニューキーでサプライ情報が確認できます。	定着ユニットか転写ローラーの交換時期が間近です。	サービス実施店に連絡してください。
定着ユニットを正しくセットしてください。	定着ユニットが正しくセットされていないか定着ユニットがありません。	右カバーを開け、定着ユニットを正しくセットしてください。

メッセージ / 交互表示されるメッセージ	原因	対処方法・参照先
転写ユニットを正しくセットしてください。	転写ユニットが正しくセットされていないか転写ユニットがありません。	右カバーを開け、転写ユニットを正しくセットしてください。
トナーがなくなりました / トナーを交換してください	トナーがなくなりました。	トナーを交換してください。P.157「トナーを交換する」を参照してください。
トナー残りわずか / 購入窓口にご連絡ください。	トナーが残りわずかです。	新しいトナーを用意してください。
トナー補給 前カバー内の説明を確認し補給します。メニューキーでサプライ情報を確認できます。	トナーがなくなりました。	本体の前カバーを開け、内側に貼られているラベルを確認して、トナーを補給してください。P.157「トナーを交換する」を参照してください。 印刷中のデータを取り消すときは［ジョブリセット］の選択キーを押してください。
ドラムユニット交換時期 前カバーを開けて、交換します。メニューキーでサプライ情報を確認できます。	ドラムユニットの交換時期です。	ドラムユニットを交換してください。P.162「ドラムユニットを交換する」を参照してください。
ドラムユニットの交換時期です / ドラムユニットを交換してください	ドラムユニットの交換時期です。	ドラムユニットを交換してください。P.162「ドラムユニットを交換する」を参照してください。
ドラムユニットもうすぐ交換 / 新しいドラムユニットが必要です / 購入窓口にご連絡ください	ドラムユニットの交換時期が間近です。	交換時期に備えて、新しいドラムユニットを用意してください。
トレイ # エラー。 用紙サイズ（用紙種類）	表示されたトレイ #（トレイの名前）に異常が発生しました。	他の用紙がセットされているトレイを新たに指定して印刷するときは［強制印刷］、データを取り消すときは［ジョブリセット］の選択キーを押してください。
トレイ # エラー。機能を解除して強制印刷します。 用紙サイズ（用紙種類）	表示されたトレイ #（トレイの名前）に異常が発生しました。	設定を変更して印刷するときは［設定変更］、データを取り消すときは［ジョブリセット］、機能を解除して印刷するときは［解除］の選択キーを押します。
トレイ # エラー。電源 OFF/ON。 / エラー再発生時はサービスに連絡	表示されたトレイ #（トレイの名前）に異常が発生しました。	電源を入れ直してください。それでも同じメッセージが表示されるときは、サービス実施店に連絡してください。

メッセージ / 交互表示されるメッセージ	原因	対処方法・参照先
トレイ # に用紙がありません。補給してください。 用紙サイズ（用紙種類）	表示されたトレイ #（トレイの名前）に用紙がセットされていません。	表示されたトレイに用紙を補給してください。 他の用紙がセットされているトレイを新たに指定して印刷するときは［強制印刷］、設定を変更して印刷するときは［設定変更］、データを取り消すときは［ジョブリセット］の選択キーを押してください。
トレイ # に用紙を補給するか機能を解除して強制印刷。 用紙サイズ（用紙種類）	表示されたトレイ #（トレイの名前）に用紙がありません。	表示されたトレイに用紙を補給して印刷します。 設定を変更して印刷するときは［設定変更］、データを取り消すときは［ジョブリセット］、機能を解除して印刷するときは［解除］の選択キーを押します。
トレイ # の設定を変更するか機能解除して強制印刷。 用紙サイズ（用紙種類）	表示されたトレイ #（トレイの名前）の用紙サイズ、種類、または両方が、プリンタードライバーや操作部で指定した用紙サイズと異なります。	表示されたサイズ・種類の用紙に変更して印刷します。 設定を変更して印刷するときは［設定変更］、データを取り消すときは［ジョブリセット］、機能を解除して印刷するときは［解除］の選択キーを押します。
トレイ # を下記設定に変更してください。 用紙サイズ（用紙種類）	表示されたトレイ #（トレイの名前）の用紙サイズ、種類、または両方が、プリンタードライバーや操作部で指定した用紙サイズと異なります。	表示されたサイズ・種類の用紙に変更して印刷します。 設定を変更して印刷するときは［設定変更］、データを取り消すときは［ジョブリセット］、設定を変更しないで印刷するときは［強制印刷］を、それぞれの選択キーを押して実行します。
トレイを下記設定に変更するか機能を解除して強制印刷。 用紙サイズ（用紙種類）	自動トレイ選択時に用紙サイズと紙種の一致するトレイがありません。	トレイを表示されたサイズに変更して印刷します。 設定を変更して印刷するときは［設定変更］、データを取り消すときは［ジョブリセット］、機能を解除して印刷するときは［解除］の選択キーを押します。
ネットワークに接続できません / 管理者にご連絡ください	ネットワークに接続できません。	ネットワーク管理者に連絡してください。
ネットワークに接続できません / サービスにご連絡ください	ネットワークに接続できません。	サービス実施店に連絡してください。

メッセージ / 交互表示されるメッセージ	原因	対処方法・参照先
ネットワークに接続できません / IP アドレスの設定を確認	IPv4 アドレスの設定が正しくありません。	IPv4 アドレスの設定を確認してください。ネットワーク管理者に連絡してください。
ネットワークの設定を確認してください。（103 ／ 203）	IP アドレスの設定が正しくありません。	ネットワーク（IP アドレス、サブネットマスク、ゲートウェイアドレス）の設定を確認してください。詳細については、「インターフェース設定」を参照してください。
廃トナーボトル満杯 サービスにご連絡ください。メニューキーでサプライ情報を確認できます。	廃トナーボトルが満杯になりました。	サービス実施店に連絡してください。
廃トナーボトルもうすぐ満杯 / サービスにご連絡ください	廃トナーボトルがもうすぐ満杯になります。	サービス実施店に連絡してください。
ハードディスクが故障しました / サービスにご連絡ください	拡張 HDD に異常が発生しました。	拡張 HDD を取り付けし直してください。それでもメッセージが消えないときは、サービス実施店に連絡してください。拡張 HDD の取り付け方法は、P.56 「拡張 HDD を取り付ける」を参照してください。
パスワード不一致	暗号化された PDF ファイルのパスワードが一致していません。	正しいパスワードを入力してください。
パラレル I/F エラーです。	パラレルインターフェースに異常が発生しました。	電源を入れ直してください。また、適切なインターフェースケーブルを使用していることを確認してください。それでもメッセージが消えないときはサービス実施店に連絡してください。
パンチくずが満杯です。取り除いてください。	パンチくずが満杯になりました。	フィニッシャーからパンチくずを取り除いてください。P.136 「用紙をセットする」を参照してください。 設定を変更して印刷するときは［設定変更］、データを取り消すときは［ジョブリセット］、設定を変更しないで印刷するときは［強制印刷］の選択キーを押して実行します。
パンチくずを取り除いてください	パンチくずが満杯になりました。	フィニッシャーからパンチくずを取り除いてください。P.136 「用紙をセットする」を参照してください。

9

メッセージ / 交互表示されるメッセージ	原因	対処方法・参照先
ファイルシステムエラー	PDF ダイレクト印刷用の領域を確保できません。	システム設定メニューの［RAM ディスク］の設定値を増やすか、不要なファイルを削除してください。もしくは拡張 HDD をしてください。HDD の取り付け方法は、P.56 「拡張 HDD を取り付ける」を参照してください。
ファイルシステムフル	PDF ダイレクト印刷用の領域が不足しているため、PDF ダイレクト印刷を実行できません。	システム設定メニューの［RAM ディスク］の設定値を増やすか、不要なファイルを削除してください。
フィニッシャー・上トレイが満杯になりました。用紙を取り除いてください。	フィニッシャー・上トレイが満杯になりました。	フィニッシャー・上トレイから用紙を取り除いてください。 データを取り消すときは［ジョブリセット］の選択キーを押してください。
フィニッシャー・シフトトレイが満杯になりました。用紙を取り除いてください。	フィニッシャー・シフトトレイが満杯になりました。	フィニッシャー・シフトトレイから用紙を取り除いてください。 データを取り消すときは［ジョブリセット］の選択キーを押してください。
フィニッシャーに用紙が残っています。	フィニッシャーの内部に用紙が残っています。	フィニッシャーのカバーを開けて、用紙を取り除いてください。 P.236 「紙づまり（R）が発生したとき」を参照してください。
フィニッシャーに用紙が残っています。カバーを開けて用紙を取り除いてください。	フィニッシャーの内部に用紙が残っています。	フィニッシャーのカバーを開けて、用紙を取り除いてください。P.236「紙づまり（R）が発生したとき」を参照してください。 データを取り消すときは［ジョブリセット］の選択キーを押してください。
フィニッシャーエラー。電源 OFF/ON。 / エラー再発生時はサービスに連絡	フィニッシャーのシフトトレイに異常が発生しました。	電源を入れ直してください。それでも同じメッセージが表示されるときは、サービス実施店に連絡してください。
複数のインターフェースで IPv4 アドレスが重複しています。	ネットワーク内の複数の機器が、同一の IPv4 アドレスを使用している。	IPv4 アドレスが重複しないよう設定してください。
プリンターフォントエラーです。	プリンターのフォントファイルに異常が発生しました。	電源を入れ直してください。それでもメッセージが消えないときはサービス実施店に連絡してください。

メッセージ / 交互表示されるメッセージ	原因	対処方法・参照先
プロキシの設定を確認。再エラー時： / サービスにご連絡ください	Proxy が設定されていません。Proxy のアドレス、またはポート番号が間違っています。	Proxy のアドレス、またはポート番号を正しく設定し、電源を入れ直してください。それでもメッセージが消えないときはサービス実施店に連絡してください。
ヘキサダンプ	16 進数でデータを印刷できるモードです。	印刷終了後に電源を切り、再度電源を入れてください。
本体トレイが満杯になりました。用紙を取り除いてください。	本体の排紙トレイが満杯になりました。	本体排紙トレイの用紙を取り除いてください。データを取り消すときは［ジョブリセット］の選択キーを押してください。 また、排紙口の検知レバーに触れると、エラーを解除できる場合があります。
無線カードが故障しています / サービスにご連絡ください	拡張無線 LAN カード、またはワイヤレスインターフェースカードに異常が発生しました。	電源を入れ直してください。それでもメッセージが消えないときは、拡張無線 LAN カード、またはワイヤレスインターフェースカードをセットし直してください。それでも同じメッセージが表示されるときは、サービス実施店に連絡してください。
用紙がありません。	選択したトレイに用紙がありません。	選択したトレイに用紙を補給してください。P.136「用紙をセットする」を参照してください。
用紙種類／サイズが異なります。下記設定に変更してください。 用紙サイズ（用紙種類）	自動選択の対象となるトレイ #（トレイの名前）に、プリンタードライバーや操作部で指定した用紙サイズ、用紙種類と一致するトレイがありません。	任意のトレイを選び、指定したサイズ・種類の用紙をセットします。 操作部に表示されたサイズ・種類の用紙に変更して印刷するときは［設定変更］、データを取り消すときは［ジョブリセット］、設定を変更しないで印刷するときは［強制印刷］を、それぞれの選択キーを押して実行します。

エラーコードが表示されるメッセージ（コード番号順）

エラーメッセージ	原因	対処方法
84：ワークエラー	イメージを処理するためのメモリー領域がありません。	SDRAM モジュールを増設するか、送信データを小さくしてください。P.53「SDRAM モジュールを取り付ける」を参照してください。

エラーメッセージ	原因	対処方法
85：グラフィック	指定されたグラフィックスライブラリがありません。	送信データが正しいか確認してください。
86：パラメーター	モノクロエミュレーションをご使用で、自作プログラムソフトでご利用の場合。制御コードのパラメーターが不適当です。	正しいパラメーターを設定してください。
86：パラメーター	セントロニクス接続されてるパソコン環境によって発生する可能性があります。	PC のパラレルインターフェースのモードをECPから他のモードに変更してみてください。
87：メモリーオーバー	印刷する用紙サイズのためのメモリー領域がありません。	SDRAM モジュールを増設するか、小さいサイズの用紙サイズを指定してください。P.53「SDRAM モジュールを取り付ける」を参照してください。
89：メモリースイッチ	印刷条件の設定値が不適当です。	印刷条件を正しく設定してください。
90：メディアフル	拡張 HDD の容量が不足しています。	拡張HDDに登録されている不要なデータを削除してください。
92/93：メモリーオーバー	メモリー領域が不足しています。	SDRAM モジュールを増設するか、送信データを小さくしてください。P.53「SDRAM モジュールを取り付ける」を参照してください。
94：ダウンロード	フォントのダウンロードデータに誤りがありました。	フォントセットダウンロードのパラメーターを修正してください。
95：フォントエラー	指定されたフォントがフォントテーブルにありません。	文字コードを正しく設定してください。
96：セレクトエラー / 文字セットエラー	存在しないフォントセットが選択されました。	送信データを確認し、修正してください。
97：アロケーションエラー	フォントを登録する領域がありません。	SDRAM モジュールを増設してください。P.53 「SDRAM モジュールを取り付ける」を参照してください。
98：アクセスエラー	拡張 HDD に正常にアクセスできません。	拡張HDDを正しく取り付けてください。拡張 HDD の取り付け方法は、P.56 「拡張 HDD を取り付ける」を参照してください。
99：ワーニング	RTIFF のデータ処理中にエラーが発生しました。	詳しくは『RTIFF』使用説明書を参照してください。

エラーメッセージ	原因	対処方法
9B：認証不適合	認証が不適合なユーザーが、プログラムの登録、または給紙トレイの情報登録をしようとしました。	ユーザーの権限を確認してください。
A3：オーバーフロー	受信バッファがオーバーフローしました。	プリンターの受信バッファを多く設定してください。
A4：ソートオーバー	ソートできる枚数をオーバーしています。	ソート枚数を適切な数値にしてください。
A6：ページフル	印刷中に画像メモリーが不足しました。	SDRAM モジュールを増設するか、送信データを小さくしてください。P.53「SDRAM モジュールを取り付ける」を参照してください。
A7：ドローエラー	イメージ描画中にワークエリアがオーバーフローしたために、描画することができません。	SDRAM モジュールを増設してください。P.53 「SDRAM モジュールを取り付ける」を参照してください。
A8：ライブラリー	ライブラリー描画中にエラーが発生しました。	SDRAM モジュールを増設してください。P.53 「SDRAM モジュールを取り付ける」を参照してください。
A9：ページエラー	試し印刷、機密印刷でページオーバーが起こりました。	印刷するページ数を減らしてください。
AA：文書数エラー	試し印刷、機密印刷で文書数がオーバーしました。	登録されている文書を削除するか、文書のデータのサイズを小さくしてください。
AB：ハードディスクフル	試し印刷、機密印刷で拡張 HDD がオーバーフローしました。	登録されている文書を削除するか、文書のデータのサイズを小さくしてください。
AC：ハードディスクフル	拡張 HDD のフォーム、フォント用領域でオーバーフローしました。	不要なフォーム、またはフォントを削除してください。
AD：蓄積エラー	拡張 HDD が装着されていない状態で、機密印刷の指示が出されました。	機密印刷を実行するときは、拡張 HDD を取り付けてください。拡張 HDD の取り付け方法は、P.56 「拡張 HDD を取り付ける」を参照してください。
AE：ページ数エラー	イメージオーバーレイのフォーム登録でページオーバーが発生しました。	イメージオーバーレイの登録ページ数を減らすか登録されているイメージオーバーレイファイルを削除してください。

エラーメッセージ	原因	対処方法
AF：登録数エラー	イメージオーバーレイのフォーム登録で登録数オーバーが発生しました。	登録されているイメージオーバーレイファイルを削除してください。
AG：ハードディスクフル	イメージオーバーレイのフォーム登録で拡張 HDD オーバーフローが発生しました。	登録されているイメージオーバーレイファイルを削除するか、登録データサイズを小さくしてください。
AH：登録エラー	イメージオーバーレイのフォーム登録で登録済みのフォーム番号に登録しようとした。	イメージオーバーレイのフォーム登録の場合はフォーム番号を変えるか登録済みのフォームを削除してから登録してください。
B6：ユーザーの自動登録に失敗	登録件数が満杯で、LDAP 認証、Windows認証時に認証情報を機器のアドレス帳に自動登録できません。	管理者に連絡してください。
B7：登録済ユーザーと情報が重複	LDAP や RDH 認証で、異なるサーバに別のIDで同じ名前が登録されていて、ドメイン（サーバー）の切り替えによるなどで、名前（アカウント名）の重複が発生しました。	管理者に連絡してください。
B8：サーバー応答なし	LDAP 認証、Windows 認証をするときにサーバへの認証問い合わせでタイムアウトが発生しました。	認証問い合わせ先のサーバーの状態を確認してください。
B9：他機能でアドレス帳使用中	他の機能でアドレス帳を使用中の状態が続いており、認証問合せができません。	しばらくしてからもう一度操作をやり直してください。
BA：利用権限がありません	利用者制限により印刷ジョブがキャンセルされました。	ユーザーコードの許可条件を確認してください。
BC：ソートエラー	ソートが解除されました。	電源を入れ直してください。それでもメッセージが消えないときはサービス実施店に連絡してください。
BD：ステープルエラー	フィニッシャーのステープルが解除されました。	用紙の方向、用紙の枚数、印刷の向き、ステープルの位置指定を確認してください。
BE：パンチエラー	フィニッシャーのパンチ機能が解除されました。	用紙の方向、印刷の向き、パンチの位置指定を確認してください。

エラーメッセージ	原因	対処方法
BF：両面エラー	メモリー不足のため、または両面印刷できない用紙サイズが指定されたため、両面印刷の指定が解除されました。	SDRAM モジュールを増設するか、送信データを減らしてください。SDRAM モジュールの増設については、P.53「SDRAM モジュールを取り付ける」を参照してください。
EA：排紙先変更	排紙先の用紙サイズ制限のため、排紙先を変更しました。	正しい排紙先を指定してください。
P1：コマンドエラー	RPCS のコマンドエラーが発生しました。	電源を入れ直ししてください。それでも同じメッセージが表示されるときは、次のいずれかを確認してください。 ・ホストとプリンターの間で正常に通信ができるか。 ・機種に合ったプリンタードライバーを使用しているか。 ・プリンタードライバーのメモリーを正しく設定しているか。
P2：メモリーエラー	メモリー取得エラーが発生しました。	SDRAM モジュールを増設してください。P.53 「SDRAM モジュールを取り付ける」を参照してください。
P3：メモリーエラー	メモリー取得エラーが発生しました。	電源を入れ直ししてください。それでも同じメッセージが表示されるときは、SDRAM モジュールを交換してください。P.53「SDRAM モジュールを取り付ける」を参照してください。
P4：送信中止	プリンタードライバーから、データ送信中断コマンドを受信しました。	ホストが正しく動作しているか確認してください。
P5：受信中止	データの受信が中断しました。	データを再送してください。

補足

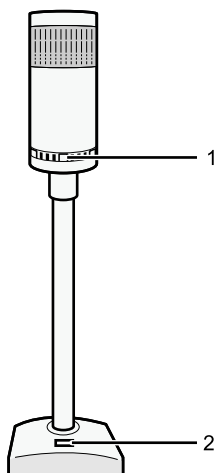
- エラーの内容はエラー履歴に印刷されます。あわせてご確認ください。詳しくは、『ソフトウェアガイド』「テスト印刷メニュー」を参照してください。

9

オペレーターコールライトが点灯／点滅したとき

オプションのオペレーターコールライトは、紙づまりや用紙の補給など、印刷中のエラー状態をブザー音とランプの点灯／点滅でお知らせします。それぞれのコールサインについて説明します。

ランプの状態	ブザー音の鳴動	状態
緑点灯	鳴りません	印刷中
赤点灯	鳴ります	エラー発生中 （例） ・用紙づまり ・用紙切れ ・トナー切れ ・メモリーオーバー 操作部の画面に表示されているメッセージを確認し、対応してください。
赤点滅	鳴りません	警告中 （例） ・トナー残りわずか 操作部の画面に表示にされているメッセージを確認し、対応してください。

オペレーターコールライトの操作

1 調整レバー

音量を調整することができます。

2 ブザースイッチ

ブザー音の On/Off を切り換えることができます。

補足

- オペレーターコールライトの設置については、サービス実施店に連絡してください。

ブザー音が鳴ったとき

本機は、機器の状況や原稿の置き忘れなどをブザー音でお知らせします。それぞれのブザー音について説明します。

ブザー音のパターン	意味	状態
" ピーピー "	準備完了音	電源を入れ、使用可能な状態になったことをお知らせします。
" ピッ "	入力完了音	操作部で正常なキー操作をしたときに鳴ります。
" ピッピー "	入力無効音	操作部で無効なキー操作をしたときに鳴ります。
" ピーピーピーピーピー " " ピーピーピーピーピー " " ピーピーピーピーピー " " ピーピーピーピーピー "	弱注意音 (同じパターンを 4 回繰り返します)	用紙切れなどで、プリントジョブが完了できないときに鳴ります。
" ピピピピピ " " ピピピピピ " " ピピピピピ " " ピピピピピ " " ピピピピピ "	強注意音 (同じパターンを 5 回繰り返します)	紙づまりやトナー補給など、お客様による対処が必要となった場合にこの音が鳴ります。

補足

- 鳴動中のブザー音を止めることはできません。このため紙づまりやトナー補給をするときに、前カバーなどの開閉を続けて行うと、本機が正常な状態に戻っていてもブザー音が鳴り続けることがあります。
- ブザー音を鳴らすか鳴らさないかの設定について、『ソフトウェアガイド』「プリンター本体の設定」を参照してください。

9

印刷がはじまらないとき

パソコンから印刷を実行しても、印刷が開始されないときの対処方法に関する説明です。

確認すること	原因・対処方法・参照先
電源が入っていますか？	電源プラグがコンセントに確実に差し込まれていることを確認した後、電源スイッチを「On」にしてください。
アラームランプは点灯していませんか？	点灯しているときは、操作部の画面のメッセージを確認して、エラーの対処をしてください。 詳しくは、P.189 「操作部にメッセージが表示されたとき」を参照してください。
用紙はセットされていますか？	給紙トレイや手差しトレイに用紙をセットしてください。 詳しくは、P.136 「500 枚給紙トレイに用紙をセットする」、P.143 「2000 枚給紙テーブルに用紙をセットする」、P.149 「手差しトレイに用紙をセットする」を参照してください。
テスト印刷ができますか？	テスト印刷ができない場合は、本機が故障している可能性があります。サービス実施店に相談してください。 テスト印刷の方法については、『かんたんセットアップ』「テスト印刷をする」を参照してください。
インターフェースケーブルがきちんと接続されていますか？	インターフェースケーブルがパソコン、本体にしっかりと接続されていることを確認します。コネクターに金具が付いているときは、金具を使用して固定します。
インターフェースケーブルは適切なものを使用していますか？	使用するインターフェースケーブルは使用するパソコンの機種によって異なります。適切なインターフェースケーブルを使用してください。断線が考えられるときは、ほかのケーブルを接続して確認してください。 P.250 「消耗品一覧」を参照してください。
インターフェースケーブルを接続してから、本体の電源を入れましたか？	本体の電源を入れた後にインターフェースケーブルを接続すると、正しく認識されません。インターフェースケーブルを接続してから、本体の電源を入れてください。
印刷実行後、データインランプが点滅・点灯しますか？	印刷を実行してもデータインランプが点滅・点灯しないときは、プリンターにデータが届いていません。 ・パソコンとケーブルで接続しているとき 印刷ポートの設定が適切かどうかを確認してください。印刷ポートの確認方法は次ページの補足を参照してください。 ・パソコンとネットワークで接続しているとき ネットワークの管理者に相談してください。
拡張無線LANボードを使用している場合、電波状態は良好ですか？	♦ **アドホックモード** 電波の通る場所へ移動するか、障害物を取り除いてください。 ♦ **インフラストラクチャーモード** 操作部の［調整 / 管理］メニューから、電波状態を確認してください。電波状態が悪い場合は、電波の通る場所へ移動するか、障害物を取り除いてください。

9

それでも印刷がはじまらないときは、サービス実施店に連絡してください。サービス実施店の所在についてはプリンターをご購入の販売店に確認してください。

パソコンとケーブルで直接接続しているとき

データインランプが点滅・点灯しないときの、印刷ポートの確認方法は以下のとおりです。印刷ポートの設定が適切かどうか確認してください。

・パラレルインターフェースで接続しているときは、LPT1、または LPT2 に設定します。
・USB インターフェースで接続しているときは、USB00（n）に設定します。
　※（n）はプリンターの接続台数によって異なります。

■Windows 2000 の場合

1 ［スタート］ボタンをクリックし、［設定］をポイントし、［プリンタ］をクリックします。

2 本機のアイコンをクリックして反転表示させ、［ファイル］メニューの［プロパティ］をクリックします。

3 ［ポート］タブをクリックします。

4 ［印刷するポート］ボックスで正しいポートを選択します。

■Windows XP、Windows Server 2003/2003 R2 の場合

1 ［スタート］ボタンから［プリンタと FAX］フォルダを選択します。

2 本機のアイコンをクリックして反転表示させ、［ファイル］メニューの［プロパティ］をクリックします。

3 ［ポート］タブをクリックします。

4 ［印刷するポート］ボックスで正しいポートを選択します。

■Windows Vista の場合

1 ［スタート］ボタンから［コントロールパネル］をクリックします。

2 ［ハードウェアガイドとサウンド］カテゴリーの中から、［プリンタ］をクリックします。

3 本機のアイコンを右クリックし、表示されたメニューから［プロパティ］をクリックします。

4 ［ポート］タブをクリックします。

5 ［印刷するポート］ボックスで正しいポートを選択します。

思いどおりに印刷できないとき

パソコンから印刷を実行しても、思いどおりに印刷できないときの対処方法に関する説明です。

きれいに印刷できないとき

状態	原因・対処方法・参照先
用紙の印刷面に汚れが出る	印刷濃度を調整してください。 印刷濃度の調整の方法は、P.183 「印刷濃度を調整する」を参照してください。
用紙の印刷面に汚れが出る	・用紙が反ったり、曲がったりしていませんか？ 用紙が反っていたり、曲がっていたりすると、汚れの原因になります。特にハガキに印刷する場合は反りが発生しやすいので、セットする前に必ず直してください。詳しくは、P.123「用紙に関する注意」を参照してください。 ・用紙の表／裏を逆にして、トレイにセットしてみてください。
用紙の印刷面に汚れが出る	トナーを本体にセットするとき何度も抜き差しすると、印刷面に汚れが出たり、トナーこぼれや故障の原因になります。誤ってトナーを振ってしまったときは、印刷面に汚れが出なくなるまで（50 枚程度）印刷を繰り返してください。
用紙の裏面が汚れる	セットした用紙と操作部の設定が合っていない可能性があります。セットした用紙サイズと方向の組み合わせに操作部の設定を合わせてください。 詳しくは、P.136 「500 枚給紙トレイに用紙をセットする」、P.143 「2000 枚給紙テーブルに用紙をセットする」、P.149 「手差しトレイに用紙をセットする」を参照してください。
用紙の裏面が汚れる	A4 のデータを B5 に印刷した場合など、印刷した用紙サイズよりも大きいサイズのデータを印刷すると、次に印刷した用紙の裏面が汚れることがあります。
部分的にかすれる、白ヌケが起こる	用紙に湿気が含まれています。適度な温度、湿度で保管した用紙を使用してください。 または、レジストローラー周辺に紙紛が付着しています。レジストローラー周辺を清掃してください。 詳しくは、P.181 「レジストローラー周辺を清掃する」を参照してください。
全体がかすれる、白いスジが出る	が点滅しているときは、トナーが少なくなっています。トナーを補給してください。 P.157 「トナーを交換する」を参照してください。
全体がかすれる	印刷濃度を調整してください。 印刷濃度の調整の方法は、P.183 「印刷濃度を調整する」を参照してください。

9

状態	原因・対処方法・参照先
全体がかすれる	プリンタードライバーの［印刷品質］タブで「トナーセーブ」をチェックしていると、全体的に薄く印刷されます。 プリンタードライバーのヘルプを参照してください。
全体がかすれる	適切な用紙がセットされていません。当社推奨の用紙に変えてください。（目の粗い用紙や表面が加工されている用紙に印刷するとかすれて印刷されることがあります。） 詳しくは、P.250 「消耗品一覧」を参照してください。
指でこするとにじむ	厚紙を使用している場合、用紙種類の設定が厚紙になっていない可能性があります。 プリンタードライバーの［基本］タブで［用紙種類］を［厚紙］に設定してください。
印刷濃度が変わってしまった	印刷結果の濃度が濃くなったり薄くなったりしたときは、印刷濃度を調整してください。 印刷濃度の調整の方法は、P.183 「印刷濃度を調整する」を参照してください。
画像がぼやける	結露が発生すると画像がぼやける原因になります。寒い部屋から暖かい部屋に急に移動した場合など、結露が発生したときは、本機を室温に十分なじませてから印刷してください。 また、アプリケーションによっては、解像度を下げて印刷するものがあります。アプリケーションの設定で解像度を上げて印刷してください。
画面どおりに印刷されない	変倍や集約を行うと、行の最後の文字が次の行に送られるなど、画面上とレイアウトが異なることがあります。
画面どおりに印刷されない	TrueType フォントをプリンターフォントに置き換える設定で印刷していませんか？ 画面と同じ文字で印刷するには、TrueType フォントをイメージで印刷する設定を選択してください。 プリンタードライバーのヘルプを参照してください。
画面どおりに印刷されない	グラフィックスコマンドを使用する設定で印刷すると、表やグラフのレイアウトが変わることがあります。 プリンタードライバーのヘルプを参照してください。
画面どおりに印刷されない	色付き文字をグレーで印刷するには、プリンタードライバーの設定画面の［印刷品質-ユーザ設定］ダイアログの［画質調整］タブの「文字を黒で印刷する」のチェックを外してください。 プリンタードライバーのヘルプを参照してください。
ページレイアウトがずれる	プリンターによって印刷領域が異なることがあるため、他のプリンターで印刷すると 1 ページに入っていた文書が本機で印刷すると 1 ページに入らないことがあります。 プリンタードライバーの［初期設定］タブで、［印刷領域］の設定を変更してください。 詳しくはプリンタードライバーのヘルプを参照してください。

状態	原因・対処方法・参照先
実線が破線で印刷される	ディザパターンが合っていません。 プリンタードライバーの［印刷品質］タブから［印刷品質-ユーザー設定］ダイアログを表示し、［画質調整］タブで［ディザリング設定］の設定を変えてください。 詳しくはプリンタードライバーのヘルプを参照してください。
画像が斜めに印刷される	給紙トレイのサイドガイドがロックされていることを確認してください。 用紙を正しくセットしていないときは、用紙が斜めに搬送されます。
用紙にシワがよる	用紙が薄すぎます。当社推奨の用紙に変えてください。 詳しくは、P.250「消耗品一覧」を参照してください。
用紙にシワがよる	用紙に湿気が含まれています。適度な温度、湿度で保管した用紙を使用してください。
意味不明の文字が印刷される	エミュレーションが正しく選択されていない可能性があります。 エミュレーションを呼び出すには、［補助メニュー］の操作キーを押し、［エミュレーション呼び出し］を選択します。
1 ページの途中で排紙され、1 ページのデータが 2 ページにまたがって印刷されてしまう	初期設定の［自動排紙時間］の設定が短すぎる可能性があります。 ［自動排紙時間］の設定を［自動排紙しない］、または現在の設定より長い時間に設定してください。 詳しくは、『ソフトウェアガイド』「印刷設定メニュー」を参照してください。
画像が途中で切れたり、余分なページが印刷される	アプリケーションで設定した用紙サイズより小さい用紙に印刷している可能性があります。アプリケーションで設定したサイズと同じサイズの用紙をセットしてください。同じサイズの用紙をセットできないときは、変倍の機能を使って縮小して印刷することができます。 プリンタードライバーのヘルプを参照してください。
縦と横が逆に印刷される	印刷条件の［印刷方向］の設定が合っていない可能性があります。正しく設定してください。 プリンタードライバーのヘルプを参照してください。
用紙の裏面に印刷される	セットされている用紙の表と裏が逆になっています。給紙トレイの用紙は印刷面を上に、手差しトレイの用紙は印刷面を下にセットしてください。 用紙のセット方法は、P.123「用紙をセットするとき」を参照してください。
両面印刷ができない	手差しトレイに用紙をセットしています。手差しトレイにセットした用紙は、両面印刷できません。
両面印刷ができない	以下の用紙は、両面印刷できません：ラベル紙、OHP フィルム、封筒、薄紙、厚紙 2、厚紙 3、厚紙 2（裏面印刷）、厚紙 3（裏面印刷）
両面印刷ができない	160g/m^2 を超える厚紙をセットしています。印刷する用紙を変更してください。

9

状態	原因・対処方法・参照先
Windows 2000/XP/Vista、Windows Server 2003/2003 R2 の場合で、集約印刷や製本印刷、用紙指定変倍が指定どおりにできない	アプリケーションで設定した用紙と同じサイズ・方向が設定されているか、プリンタードライバーの［基本］タブで確認してください。 異なるサイズが設定されている場合は、用紙サイズと方向を選択してください。
R98 モードで印刷したとき、正しい位置に印刷されない	印刷条件の［印刷位置］の設定が、ソフトウェアの設定と合っていない可能性があります。正しく設定してください。

給紙がうまくいかないとき

状態	原因・対処方法・参照先
何度も用紙がつまる	本体内部に紙片などが残っていませんか？ P.223 「用紙がつまったとき」を参照してください。
何度も用紙がつまる	セットした用紙と操作部の設定が合っていない可能性があります。セットした用紙サイズと方向の組み合わせに操作部の設定を合わせてください。 詳しくは、P.136 「500 枚給紙トレイに用紙をセットする」、P.143 「2000 枚給紙テーブルに用紙をセットする」、P.149 「手差しトレイに用紙をセットする」を参照してください。 また、手差しトレイから給紙した場合に何度も用紙がつまるときは、操作部とプリンタードライバーの設定が一致していない可能性があります。操作部とプリンタードライバーの設定の、どちらが優先されているか確認してください。 詳しくは、『ソフトウェアガイド』「プリンター本体の設定」を参照してください。
何度も用紙がつまる	次のことを確認してください。 ・給紙トレイのサイドガイドがロックされていること ・給紙トレイのエンドガイドが正しくセットされていること ・手差しトレイのサイドガイドが正しくセットされていること
何度も用紙がつまる	両面印刷をするたびに用紙がつまる場合は、次のことを確認してください。 ・給紙トレイのエンドガイドが正しくセットされていること ・セットした用紙と操作部の設定が合ってること この場合の紙づまりの対処については、P.243 「両面印刷をするたびに紙づまりが発生するとき」を参照してください。
何度も用紙がつまる	フィニッシャーのトレイに物を置いていたら、取り除いてください。
何度も用紙がつまる	ステープラーカートリッジが正しくセットされていない可能性があります。ステープラーカートリッジを正しくセットしてください。
何度も用紙がつまる	セットされている用紙が多すぎます。給紙トレイ、または手差しトレイに示されている上限表示の線を越えないように用紙を入れてください。

9

状態	原因・対処方法・参照先
何度も用紙がつまる	給紙トレイのサイドガイドがきつくセットされています。サイドガイドを軽く突き当て直してください。また、給紙トレイへの厚紙のセット枚数は 20 枚以上を推奨します。
何度も用紙がつまる	用紙に湿気が含まれています。適度な温度、湿度で保管した用紙を使用してください。
何度も用紙がつまる	用紙が厚すぎるか、薄すぎます。当社推奨の用紙に変えてください。当社推奨の用紙については、P.250 「消耗品一覧」を参照してください。
何度も用紙がつまる	用紙に折り目やシワがあります。当社推奨の用紙に変えてください。当社推奨の用紙については、P.250 「消耗品一覧」を参照してください。
用紙が一度に何枚も送られる	フリクションパッドが汚れている可能性があります。フリクションパッドを清掃してください。 P.177 「フリクションパッドを清掃する」を参照してください。
給紙トレイにつまった用紙を取り除いたが、画面のエラーメッセージが消えない	紙づまりのメッセージが表示されたときは、前カバーの開け閉めを行わないとエラーメッセージが消えません。つまった用紙を取り除いたあとは、前カバーの開け閉めを行ってください。 詳しくは、P.223 「用紙がつまったとき」を参照してください。
思ったトレイとは違うトレイから給紙される	［用紙設定］メニューの［自動トレイ選択］で［対象にしない］を設定していませんか？
思ったトレイとは違うトレイから給紙される	セットした用紙と操作部の設定が合っていない可能性があります。セットした用紙サイズと方向の組み合わせに操作部の設定を合わせてください。 詳しくは、P.136 「500 枚給紙トレイに用紙をセットする」、P.143 「2000 枚給紙テーブルに用紙をセットする」、P.149 「手差しトレイに用紙をセットする」を参照してください。
思ったトレイとは違うトレイから給紙される	Windows からの印刷時は操作部で給紙トレイを選択しても、プリンタードライバーの設定が優先します。オプション設定を確認のうえ、プリンタードライバーで給紙するトレイを選択してください。 詳しくは、プリンタードライバーのヘルプを参照してください。
印刷の指示をしてから 1 枚目の印刷が始まるまで時間がかかる	データの量が多いため、処理に時間がかかっている場合があります。データインランプが点滅していれば、プリンターにデータは届いています。そのまましばらくお待ちください。
印刷の指示をしてから 1 枚目の印刷が始まるまで時間がかかる	省エネモードになっている可能性があります。省エネモードになっていると、ウォームアップをするため、印刷を開始するまで時間がかかります。省エネモードについては、『ソフトウェアガイド』「システム設定メニュー」を参照してください。
異常音がする	異常音がする周辺で、最近交換した消耗品や取り付けたオプションなどがある場合、それらがしっかりと取り付けられているかを確認してください。それでも異常音が発生する場合は、サービス実施店に連絡してください。

それでも思いどおりに印刷できないときは、サービス実施店に連絡してください。サービス実施店の所在についてはプリンターをご購入の販売店に確認してください。

その他のトラブルシューティング

本機の動作に関するトラブルシューティングです。

状態	原因・対処方法・参照先
トナーの交換時にトナーが残っている	設置環境によっては、トナーにトナーが残っている場合があります。その場合は、トナーを再度セットしてください。自動的にトナー補給が行われ、継続して使用できる場合があります。
PDF ダイレクトプリントで、PDF ファイルが印刷されない	PDF ダイレクトプリントを実行するためには、操作部からシステム設定メニューの［RAM ディスク］に 2MB 以上の値を設定してください。それでも実行できないときは、拡張 HDD を取り付けてください。拡張 HDD の取り付け方法は、P.56「拡張 HDD を取り付ける」を参照してください。
PDF ダイレクトプリントで、PDF ファイルが印刷されない	SDRAM モジュールを増設してシステム設定メニューの［RAM ディスク］に 16MB を設定した後に SDRAM モジュールを取り外すと、［RAM ディスク］の設定値が 0MB になります。この場合は、［RAM ディスク］の設定値を 2MB 以上に設定し直してください。
PDF ダイレクトプリントで、PDF ファイルが印刷されない	パスワードが設定されている PDF ファイルを印刷する場合は、PDF 設定メニュー、または Web Image Monitor で、PDF ファイルのパスワードを設定してください。
PDF ダイレクトプリントで、PDF ファイルが印刷されない	セキュリティーの設定で印刷が許可されていない PDF ファイルは、印刷できません。
PDF ダイレクトプリントで、PDF ファイルが印刷されない	高圧縮 PDF 形式の PDF ファイルを、PDF ダイレクト機能を搭載しているプリンター機器へ転送し、印刷することはできません。アプリケーションを開いてドライバー経由で印刷してください。ファイル形式を通常の PDF に選択してください。
PDF ダイレクトプリントの印刷結果で、文字が抜けていたり、文字の形が変わっていたりする	印刷する PDF ファイルにフォントを埋め込んでから、印刷してください。
PDF ダイレクトプリントを実行したが、操作部に用紙サイズが表示され、印刷が実施されない	PDF ダイレクトプリントでは、PDF ファイルの中に指定されている用紙サイズで本機は印刷を実行します。メッセージが表示された場合は、表示されたサイズの用紙を給紙トレイにセットするか、または強制印刷を実行してください。なお、システム設定メニューの［補助用紙サイズ］を［自動］に設定すると、Letter と A4 は同じサイズと見なされて、印刷が実行されます。たとえば、給紙トレイに Letter をセットしている状態で A4 サイズの PDF ファイルを PDF ダイレクトプリントで印刷した場合、印刷は実行されます。逆の場合も同じです。

状態	原因・対処方法・参照先
印刷途中で違うエミュレーションに切り替わってしまう	初期設定の［エミュレーション検知］が「する」に設定されている場合、［インターフェース切替時間］の設定が短すぎるとデータの途中で誤ったエミュレーションに切り替わってしまいます。［インターフェース切替時間］を長めに設定するか、［エミュレーション検知］を「しない」に設定してください。詳しくは、『ソフトウェアガイド』「システム設定メニュー」を参照してください。
接続されているオプションが認識されない	双方通信が働いていません。プリンターのプロパティでオプションセットアップをすることが必要です。 詳しくはプリンタードライバーのヘルプを参照してください。
エラー発生時、またはエラー解除後にメールが送られてこない	Web Image Monitor に管理者モードでログインし、［通知］内の以下の設定を確認してください。 ・機器のメールアドレス ・通知先グループ ・項目ごとの通知先 設定の詳細については、Web Image Monitor のヘルプを参照してください。
エラー発生時、またはエラー解除後にメールが送られてこない	Web Image Monitor に管理者モードでログインし、［メール］内の SMTP サーバの設定を確認してください。
エラー発生時、またはエラー解除後にメールが送られてこない	本機がメールを発信する前に電源を切るにすると、メールは送られてきません。
エラー発生時、またはエラー解除後にメールが送られてこない	宛先に指定したメールアドレスが正しいかどうかを確認してください。 Web Image Monitor の［ネットワーク］内の［システムログ］でプリンターの動作履歴を確認し、メールが発信されているのに届いていない場合は宛先が正しくない可能性があります。 メールサーバのエラーメールに関する情報も確認してください。
エラー発生を知らせるメールは来たが、エラー解除を知らせるメールが来ない	Web Image Monitor の［通知］で、エラー解除時にも E-mail を発信するように設定しているかどうかを確認してください。 ［通知］内の［項目ごとの通知先］の［編集］ボタンをクリックして表示される「通知項目詳細」画面で、［通知する時］を［発生・解除］に設定してください。
エラー解除を知らせるメールを発信するように設定しているが、エラー解除を知らせるメールが来ない	エラー発生後に本機の電源を Off にし、電源 Off の間にエラーが解除された場合は、エラー解除を知らせるメールは発信されません。
エラー発生時とエラー解除時にメールを発信するように設定しているが、エラー発生メールが来ないで、エラー解除を知らせるメールだけが来た	エラー発生を知らせるメールを発信するまでの設定時間が過ぎる前にエラーが解除された場合、エラー発生メールは発信されず、エラーが解除されたことを知らせるメールだけが送信されます。
エラー発生を知らせる通知レベルを変更したが、そのタイミングでエラーが来なかった	変更前の通知レベルでエラー発生を知らせるメールが来ている場合、その後に通知レベルを変更してもメールは発信されません。

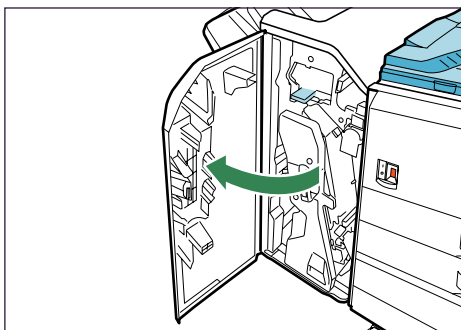
それでも思いどおりに動作しないときは、サービス実施店に連絡してください。サービス実施店の所在についてはプリンターをご購入の販売店に確認してください。

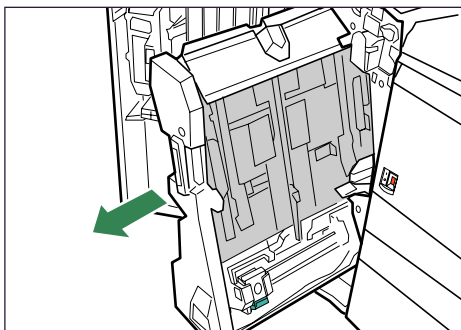
ステープラーの針がつまったとき

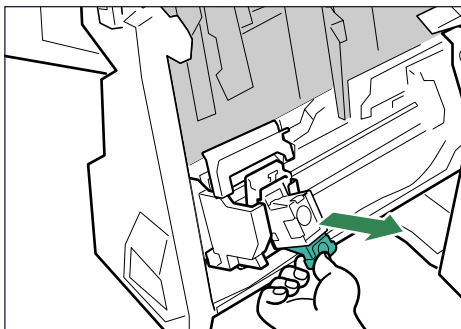
ステープラーの針がつまったときの対応について説明します。

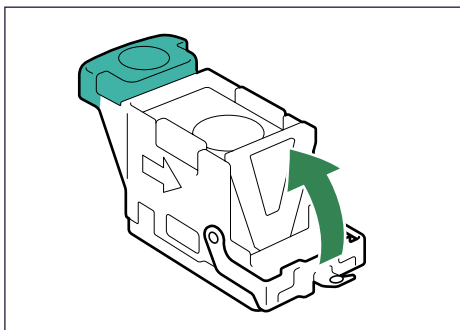
重要

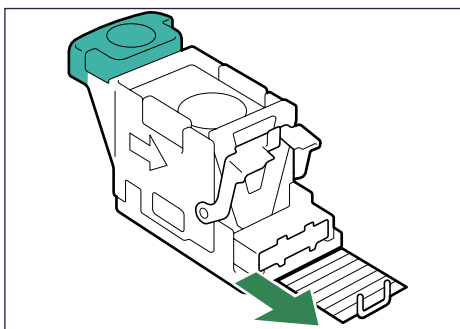
- 用紙の「そり」が原因で、ステープラーの針が何度もつまることがあります。そのときは用紙の表と裏を反対にセットしてください。
- カートリッジの交換後、フィニッシャーが針シートの位置合わせをする間はステープルされず、5～7 回ほど空打ちされます。

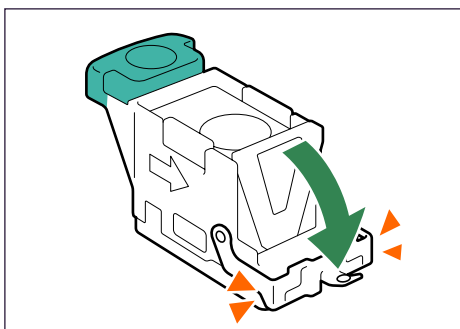
1 フィニッシャーの前カバーを開けます。

BEK110S

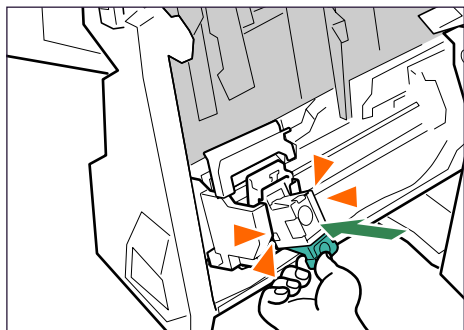
2 レバーをつかみステープルユニットを引き出します。

BEK084S

3 カートリッジのレバーを持ち上げて、静かにカートリッジを引き抜きます。

BEK085S

4 カートリッジのフェースプレートを上げます。

BEK086S

5 つまっている針を取り除きます。

BEK087S

6 フェースプレートをカチッと音がするまで押して、元に戻します。

BEK088S

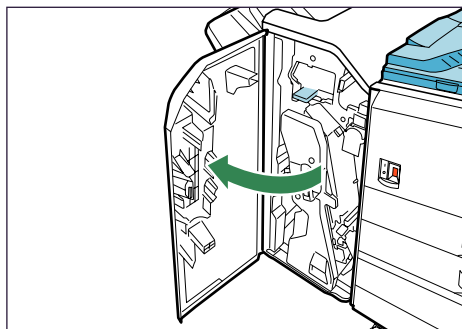
7 カートリッジのレバーを持って、カチッと音がするまで下に押し込みます。

8 ステープルユニットを元に戻します。

9 フィニッシャーの前カバーを閉めます。

パンチくずがいっぱいになったとき

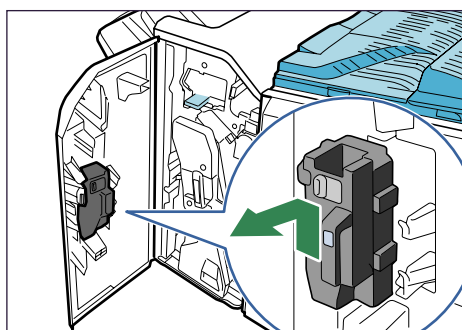
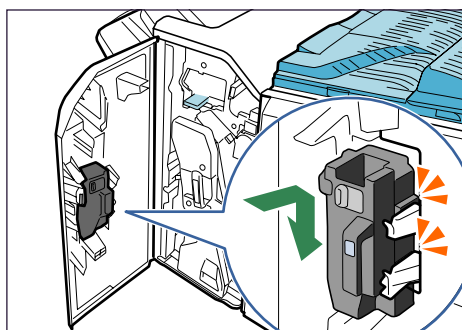
パンチくずがいっぱいになったときの対応について説明します。
「パンチくずが満杯です」や「パンチくずを取り除いてください」のメッセージが表示されたときは、フィニッシャーからパンチくずを取り除いてください。これらのメッセージが表示されるとパンチを行うことができません。

1 フィニッシャーの前カバーを開けます。

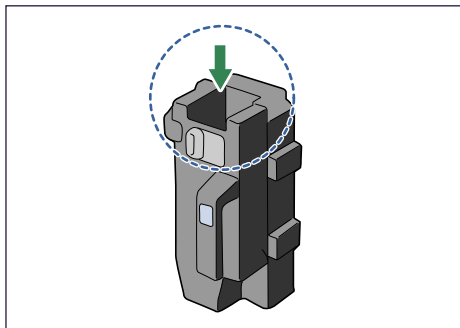
BEK110S

2 パンチくず入れを静かに手前に引き抜き、パンチくずを取り除きます。

BEK120S

3 パンチくず入れを元に戻します。

BEK126S

4 フィニッシャーの前カバーを閉めます。

補足

- 手順 *3* でパンチくず入れを元に戻さないと、メッセージは消えません。
- メッセージが消えないときはもう一度パンチくず入れをセットし直します。
- パンチくずがいっぱいになっていないのに、メッセージが表示されることがあります。そのときは、パンチくず入れの図の矢印の位置にパンチくずが付着している可能性があります。付着しているパンチくずを取り除いてください。

BEK131S

10. 紙づまりの対処

つまった用紙の取り除く方法を説明します。

用紙がつまったとき

本機に用紙がつまったときは、操作部の画面にエラーメッセージとつまっている場所が表示されます。紙づまりの位置を確認し、用紙を取り除いてください。

⚠注意

・機械内部には高温の部分があります。「高温注意」のラベルの貼ってある周辺には触れないでください。やけどの原因になります。

重要

- つまった用紙を勢いよく引っぱると用紙が破れ、機器の内部に紙片が残る可能性があります。
- 何度も用紙がつまるときは、以下の原因が考えられます。
  - 操作部の設定と、セットした用紙のサイズ・方向が合っていない。
  - フリクションパッドが汚れている。
- つまった用紙にはトナーが付着しています。手や衣服などに触れると汚れますのでご注意下さい。
- 上記の内容を確認した上でも用紙がつまるときはサービス実施店に連絡してください。

本機をご使用になるときに、紙づまりが発生した場合は、「紙づまりの対処」の該当箇所の各手順内に記載されているいずれかの箇所で紙づまりが発生しています。手順をご確認の上、紙づまりが発生している箇所の用紙を取り除いて対応してください。
手順内のすべてに紙づまりが発生しているものではありません。

参照

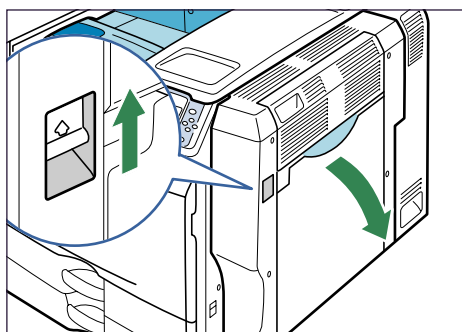
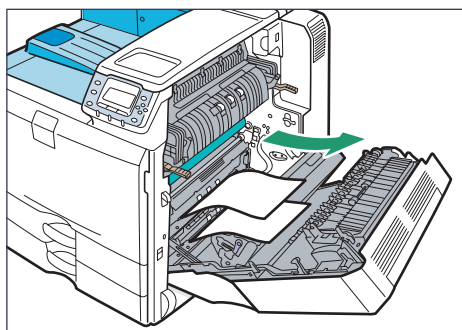
・P.177 「フリクションパッドを清掃する」

紙づまり（A）が発生したとき

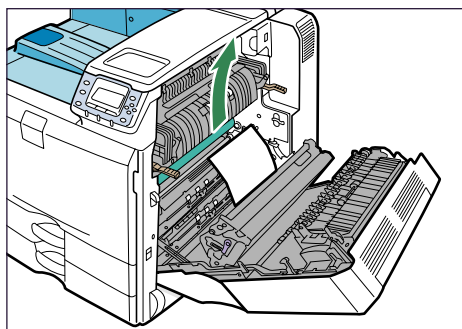
「&A 白黒反転部を開け用紙を取り除いてください。」は、給紙部で紙づまりか用紙のミスフィードが発生したときに表示されるエラーメッセージです。

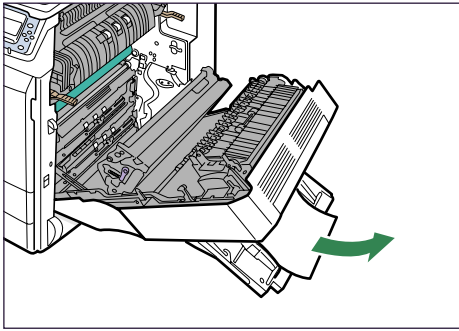
重要

- 機械内部には高温の部分があります。定着部の紙づまりを取り除くときは、時間をおいて、定着ユニットと両面ユニット内部のカバーの温度が十分下がってから取り除いてください。

1. 右側面のレバーを上げ、本体の右カバーをゆっくりと開けます。

BEK198S

2. 用紙をゆっくりと引き抜きます。

BEK026S

3. 用紙をゆっくりと引き抜き、手差しトレイを開けてください。

BEK027S

4 手差しトレイから、用紙をゆっくりと引き抜きます。

5 右カバーをゆっくりと閉めます。

6 手差しトレイをゆっくりと閉めます。

紙づまり（B）が発生したとき

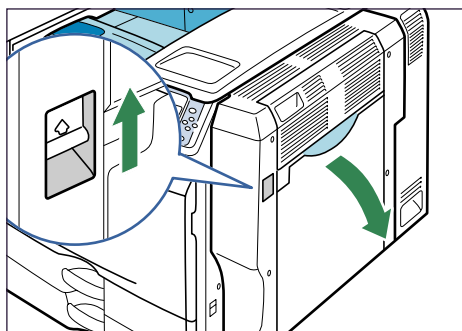
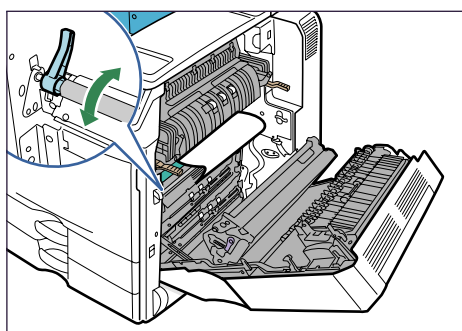
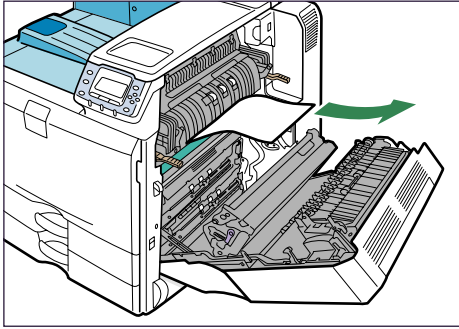
「✂B 前カバーの説明に従い用紙を取り除いてください。」は、本体内部の用紙搬送部で紙づまりが発生したときに表示されるエラーメッセージです。

★重要

- 機械内部には高温の部分があります。定着部の紙づまりを取り除くときは、時間をおいて、定着ユニットと両面ユニット内部のカバーの温度が十分下がってから取り除いてください。
- 定着部の紙づまりを取り除くときは、本書で指定している場所以外には触れないでください。

1 右側面のレバーを上げ、本体の右カバーをゆっくりと開けます。

2 B1 レバーを 5~8 回動かします。

10

3 用紙をゆっくりと引き抜きます。

BEK030S

4 右カバーをゆっくりと閉めます。

紙づまり（C）が発生したとき

「⁂C 前カバーの説明に従い用紙を取り除いてください。」は、本体内部の用紙搬送部で紙づまりが発生したときに表示されるエラーメッセージです。

重要

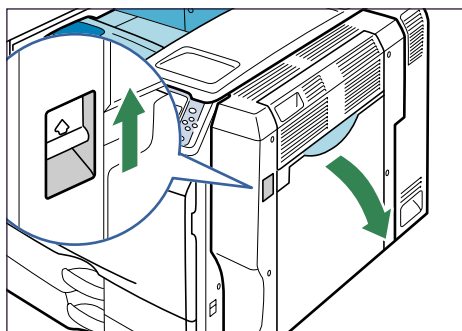
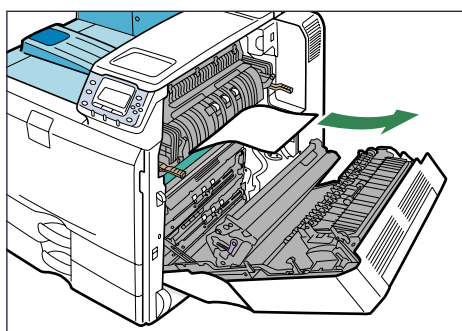
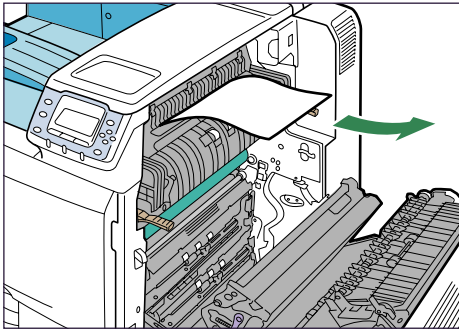
- 機械内部には高温の部分があります。定着部の紙づまりを取り除くときは、時間をおいて、定着ユニットと両面ユニット内部のカバーの温度が十分下がってから取り除いてください。
- 定着部の紙づまりを取り除くときは、本書で指定している場所以外には触れないでください。

1 右側面のレバーを上げ、本体の右カバーをゆっくりと開けます。

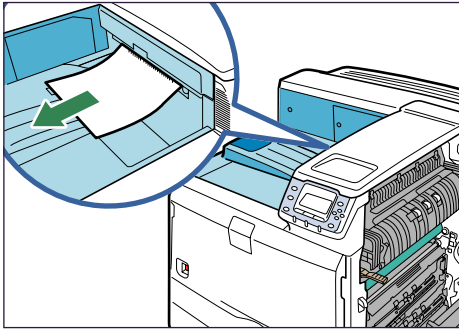
BEK198S

2 用紙をゆっくりと引き抜きます。

BEK030S

10

3 用紙をゆっくりと引き抜きます。

BEK031S

4 本体排紙部分の用紙をゆっくりと引き抜きます。

BEK194S

5 右カバーをゆっくりと閉めます。

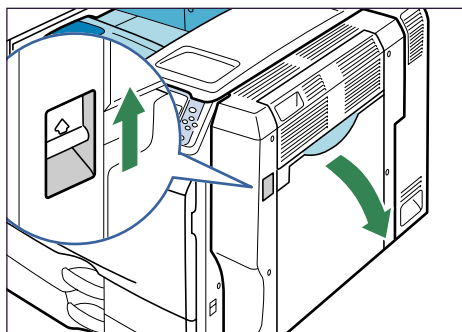
補足

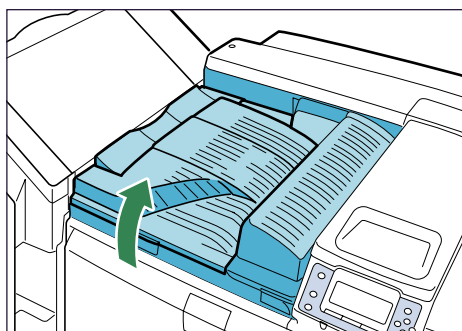
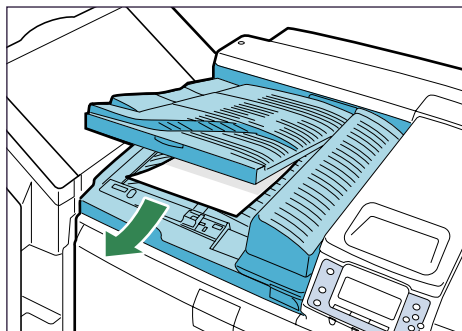
- 紙づまりのメッセージが消えない場合は、定着ユニットを出し入れしてください。

10

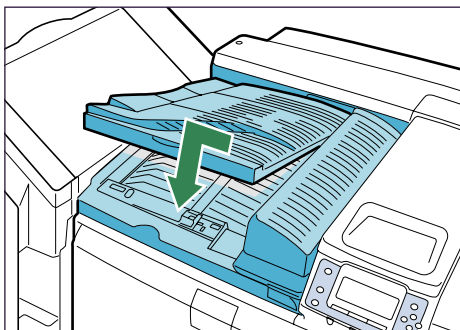
紙づまり（D）が発生したとき

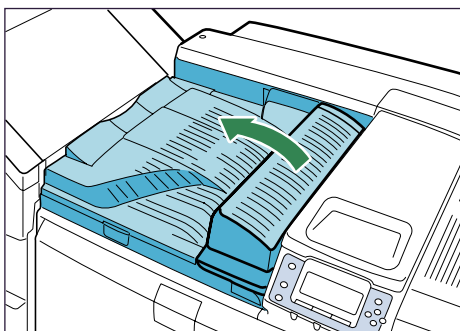
「D 前カバーの説明に従い用紙を取り除いてください。」は、本体内部の用紙送り部で紙づまりが発生したときに表示されるエラーメッセージです。

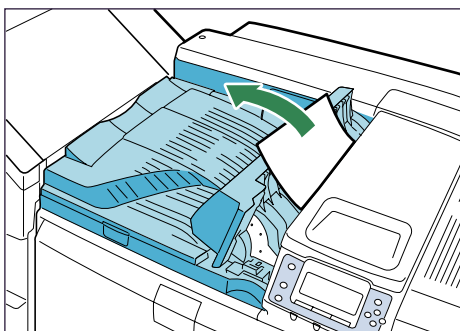
1 右側面のレバーを上げ、本体の右カバーをゆっくりと開けます。

BEK198S

2 排紙中継ユニットの左カバーを開けます。

BEK045S

3 用紙を取り除きます。

BEK046S

4 排紙中継ユニットの左カバーを閉めます。

BEK047S

5 取り除けないときは、排紙中継ユニットの右カバーを開けます。

BEK048S

6 用紙を取り除きます。

BEK042S

7 排紙中継ユニットの右カバーを閉めます。

8 右カバーをゆっくりと閉めます。

紙づまり (U) が発生したとき

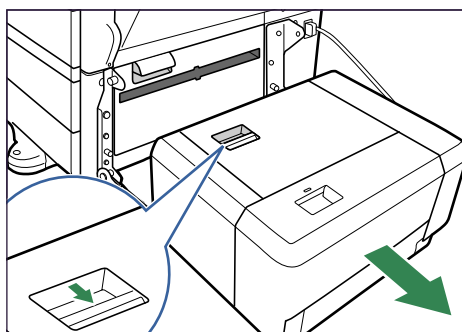
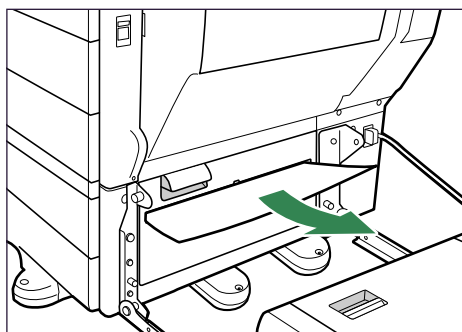
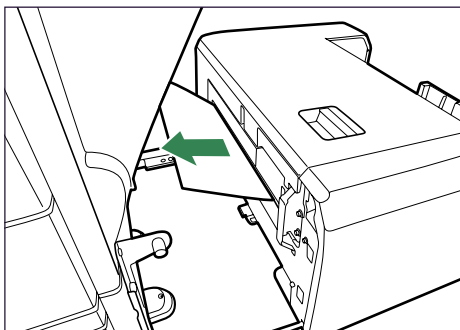
「U 白黒反転部を開け用紙を取り除いてください。」は、1200 枚増設トレイ、または給紙部で紙づまりか用紙のミスフィードが発生したときに表示されるエラーメッセージです。

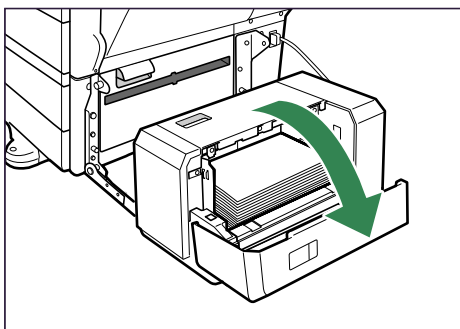
重要

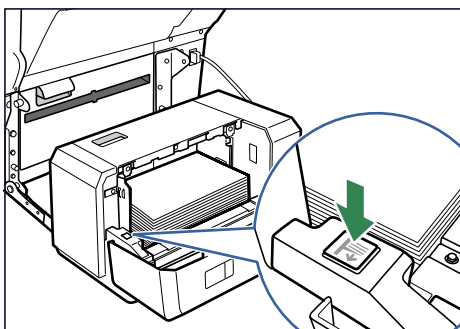
- 機械内部には高温の部分があります。定着部の紙づまりを取り除くときは、時間をおいて、定着ユニットと両面ユニット内部のカバーの温度が十分下がってから取り除いてください。

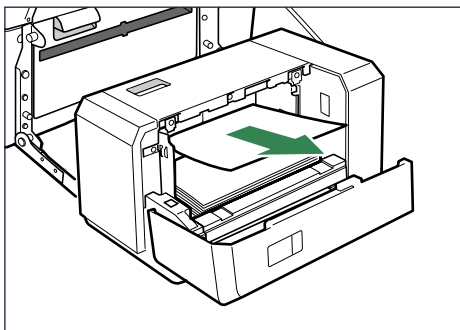
1 ロックを外し、1200 枚増設トレイを引き出します。

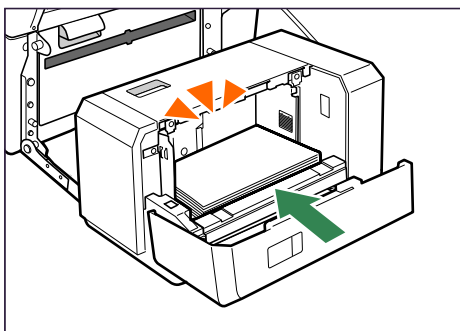
2 用紙をゆっくりと引き抜きます。

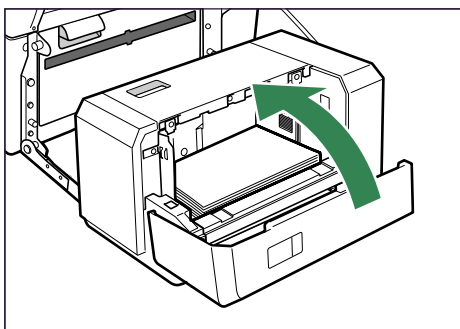
10

3 用紙をゆっくりと引き抜きます。

BEJ128S

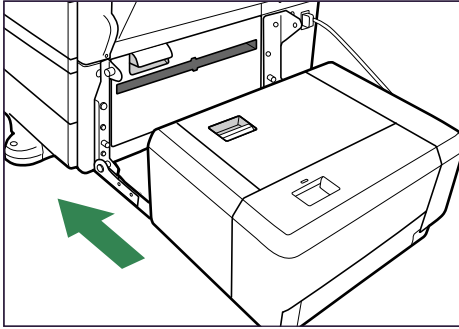
4 カバーを開けます。

BEK234S

5 トレイ下降キーを押し、底板を下げます。

BEK235S

6 用紙をゆっくりと引き抜きます。

BEK236S

7 用紙を正しくセットします。

BEK237S

8 カバーをゆっくりと閉めます。

BEK238S

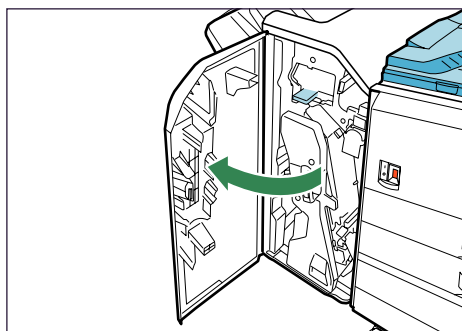
9 1200 枚増設トレイを元の位置に戻します。

BEK239S

紙づまり（R）が発生したとき

「R フィニッシャーを開けて用紙を取り除いてください。」は、フィニッシャーの内部で紙づまりが発生したときに表示されるエラーメッセージです。

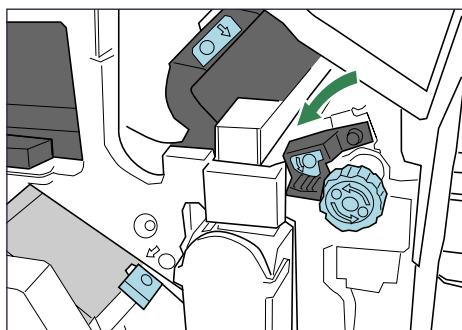
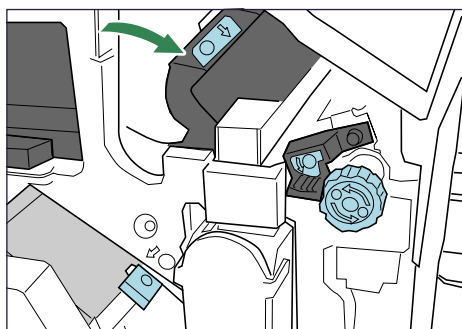
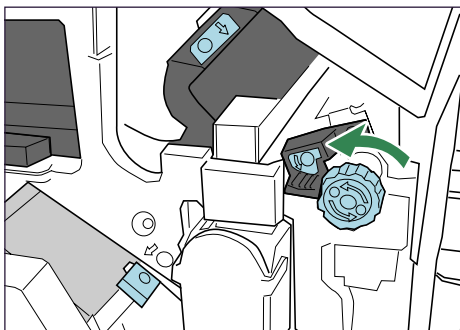
R1 から R4 が表示されたとき

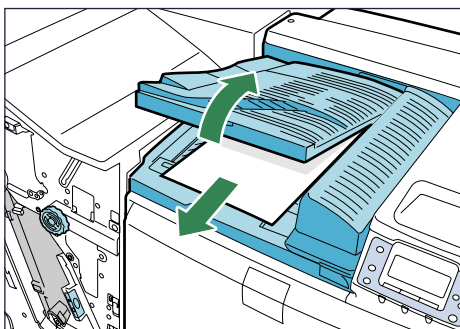
1. フィニッシャーの前カバーを開けます。

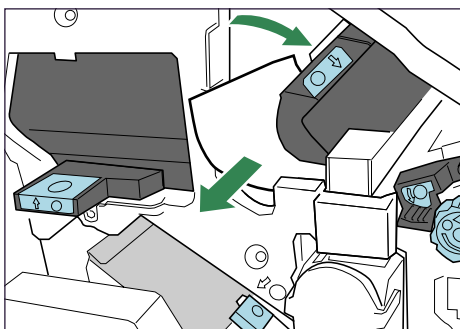
BEK110S

2. R1 ノブを反時計回りに回します。

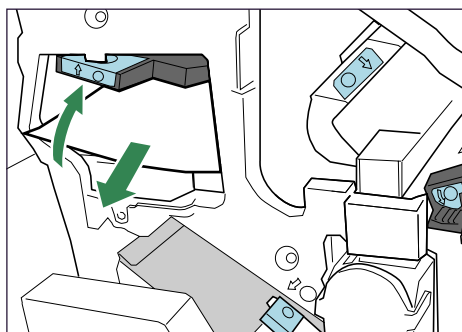
BEK066S

3. R3 レバーを開きます。

BEK067S

4 R2 ノブを反時計回りに回します。

BEK068S

5 排紙中継ユニットの左カバーを開け、用紙を取り除きます。

BEK069S

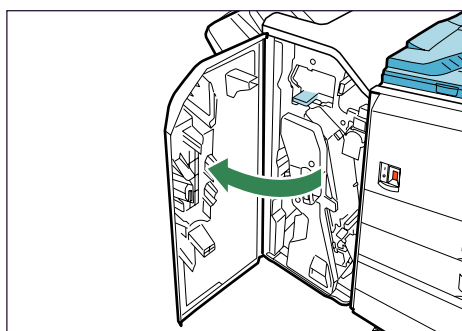
6 取り除けないときは、R3 レバーを開き、用紙を取り除きます。

BEK070S

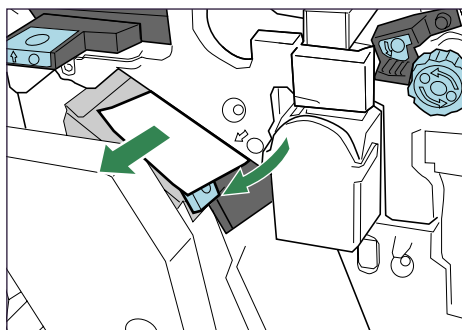
7 R4 レバーを上げ、用紙を取り除きます。

BEK071S

8 R3 レバーと R4 レバーを元に戻します。

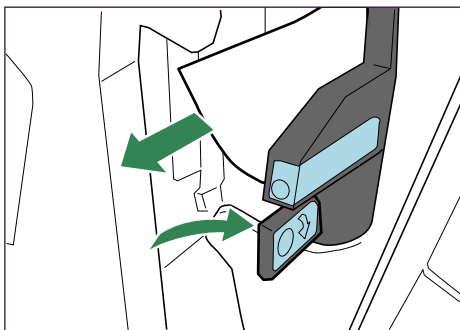
9 フィニッシャーの前カバーを閉めます。

R5 から R8 が表示されたとき

1 フィニッシャーの前カバーを開けます。

BEK110S

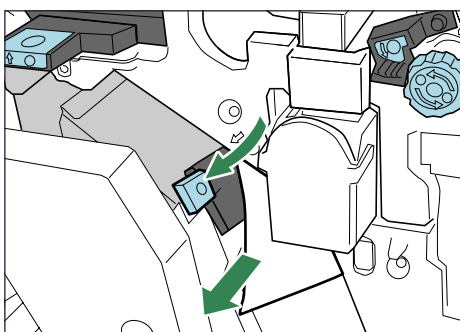
2 R5 レバーを開き、用紙を取り除きます。

BEK072S

3 R5 レバーを元に戻します。

4 取り除けないときは、R6 レバーを上げ、用紙を取り除きます。

BEK073S

5 R6 レバーを元に戻します。

6 R3 レバーを開きます。

7 R7 レバーを上げ、用紙を取り除きます。

BEK074S

8 R3 レバーと R7 レバーを元に戻します。

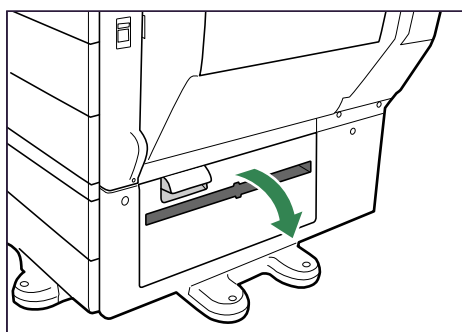
9 フィニッシャーの前カバーを閉めます。

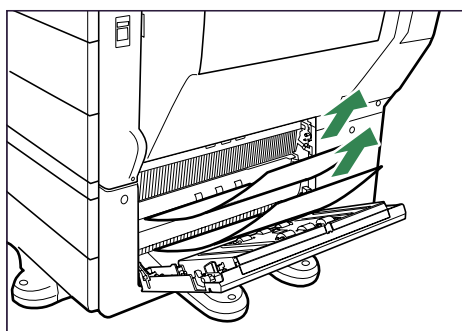
紙づまり（Y）が発生したとき

「Y 白黒反転部を開け用紙を取り除いてください。」は、1200 枚増設トレイ、または給紙部で紙づまりか用紙のミスフィードが発生したときに表示されるエラーメッセージです。

重要

- 1200 枚増設トレイが取り付けられているときは、1200 枚増設トレイを本体から引き離してください。

1 給紙テーブル、または 2000 枚給紙テーブルの右側のカバーをゆっくりと開けます。

BEK128S

2 用紙をゆっくりと引き抜きます。

BEK129S

3 給紙テーブル、または 2000 枚給紙テーブルの右側のカバーをゆっくりと閉めます。

10

紙づまり（Z）が発生したとき

「Z 両面ユニットを開けて用紙を取り除いてください。」は、両面ユニットの内部で紙づまりが発生したときに表示されるエラーメッセージです。

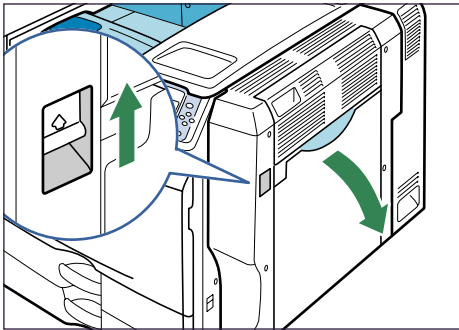
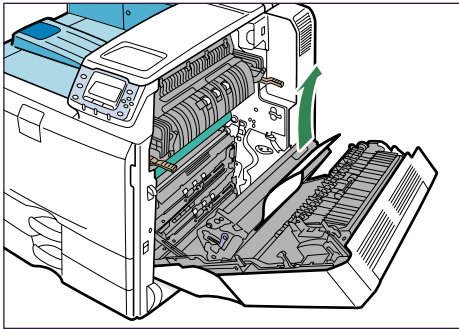
重要

・機械内部には高温の部分があります。定着部の紙づまりを取り除くときは、時間をおいて、定着ユニットと両面ユニット内部のカバーの温度が十分下がってから取り除いてください。

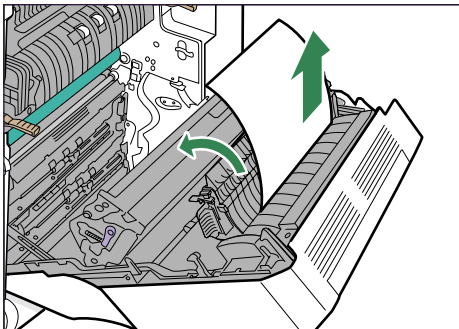
1 右側面のレバーを上げ、本体の右カバーをゆっくりと開けます。

BEK198S

2 用紙をゆっくりと引き抜きます。

BEK094S

3 Z ノブを持って用紙搬送カバーを開き、用紙をゆっくりと引き抜きます。

BEK043S

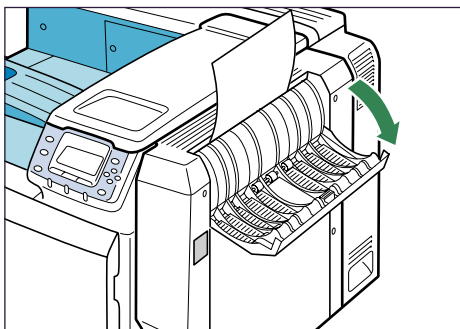
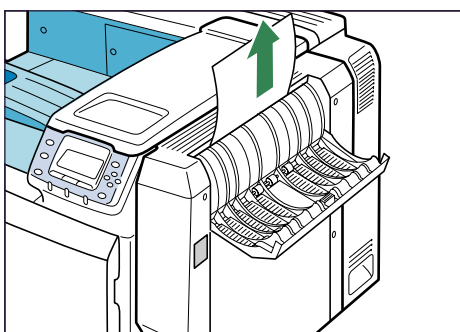
10

4 用紙搬送カバーを閉めます。

5 右カバーをゆっくりと閉めます。

6 右上カバーを開きます。

BEK044S

7 用紙をゆっくりと引き抜きます。

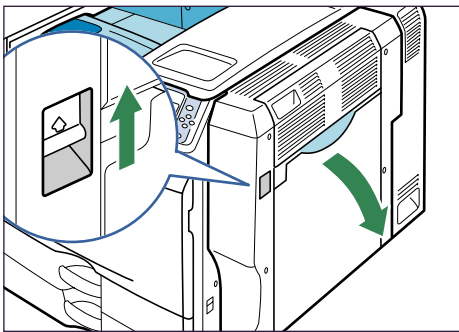
BEK095S

8 右上カバーを閉めます。

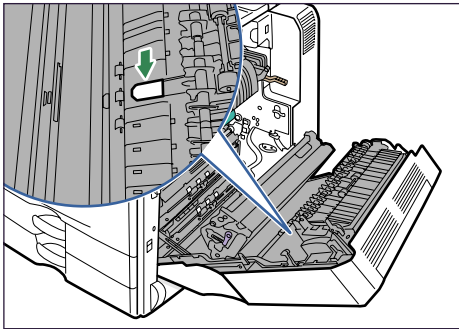
両面印刷をするたびに紙づまりが発生するとき

両面印刷をするたびに用紙がつまる場合の対処について説明します。

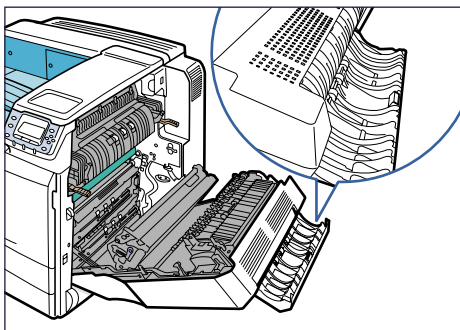
重要

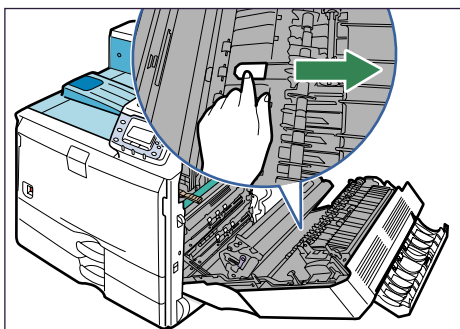
- 機械内部には高温の部分があります。定着部の紙づまりを取り除くときは、時間をおいて、定着ユニットと両面ユニット内部のカバーの温度が十分下がってから取り除いてください。

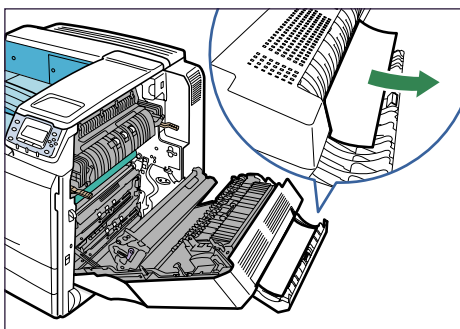
1 右側面のレバーを上げ、本体の右カバーをゆっくりと開けます。

BEK198S

2 イラストに示した場所に用紙があるか確認します。

BEK111S

3 用紙があったときは、右上カバーを開きます。

BEK112S

4 用紙を指で矢印の方向に押し上げます。

BEK113S

5 右上カバーの部分から出てきた用紙を、ゆっくりと引き抜きます。

BEK114S

6 右上カバーを閉めます。

7 右カバーをゆっくりと閉めます。

11. 付録

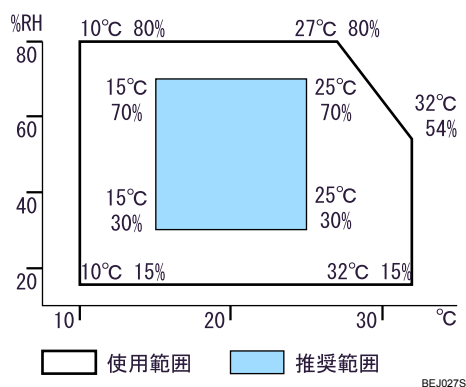
本機の保守・運用について説明します。消耗品やオプションの一覧、本機やオプションの仕様を示します。

保守・運用について

保守や輸送方法についての注意事項です。

使用上のお願い

本機を使用する上での注意事項です。

- 温度や湿度が以下の図で示す範囲に収まる場所に設置してご使用ください。

- 寒い所から暖かい所に移動させたり、温度変化の激しい場所に設置すると、機械内部に結露が生じることがあります。結露が生じた場合は、1 時間以上放置して環境になじませてからご使用ください。
- 本体内部の温度が上昇すると、故障の原因になります。物を置いたり、立て掛けたりして排気口や給気口をふさがないようにしてください。
- 前カバーを開けたままにしないでください。
- 印刷中に前カバーや手差しトレイを開けたり、本体を移動したりしないでください。
- 印刷中は給紙トレイを引き出さないでください。印刷が停止し、用紙がつまります。
- クリップなどの異物が本体の中に入らないようにしてください。
- 印刷中に電源を切ったり、電源ケーブルを抜かないでください。
- 印刷中に本体の上で紙を揃えるなど外的ショックを与えないでください。
- 電源を入れたままで 1000 枚給紙テーブル、2000 枚給紙テーブル、1200 枚増設トレイ、3000 枚フィニッシャー／3000 枚一穴対応フィニッシャーを取り外さないでください。故障の原因になります。
- 日本国外へ移動する場合は、保守サービスの責任を負いかねますのでご了承ください。

- トナー等の消耗品や部品は、リコー指定の製品により、プリント品質を評価しています。品質維持のため、リコー指定のトナー、消耗品、または交換部品をご使用ください。部品の交換はサービス実施店に相談してください。
- 本機は、月間印刷ページ数が 20,000 ページ以下（A4▯の場合)、1 日の通電時間の合計が 8 時間程度の条件で、使用年数を 5 年と想定して設計・製造されています。月間印刷ページ数が 300,000 ページを超えていたり、1 日に合計 8 時間以上電源が入っていたり、総印刷ページ数が 3,200,000 ページを超えたりすると、想定された年数より使用年数が短くなる場合があります。

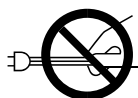
保守契約

- 保守契約とは、お客様本位に考えられた無償保証期間後のサービスシステムです。一定のご予算で本機を良好な状態に保ちます。
- 保守契約されると次のようなメリットがあります。
  - 定期点検を行い、品質の維持を図ります。
  - 計画的に経費の運用ができます。
  - 万一故障したときは、迅速で的確なサービスが受けられます。
  - カルテ管理により、適切なサービスが受けられます。
- 保守サービスのために必要な補修用性能部品および消耗品の最低保有期間は、本機の製造中止後、7 年間です。したがって、本期間以後は、修理をお引き受けできない場合があります。
- 保守契約を希望される場合は、購入された販売店にご連絡ください。

移動

⚠注意

- プリンター本体は約 73kg あります。
- 機械を移動するときは、両側面の取っ手を 4 人以上で持ち、ゆっくりと体に負担がかからない状態で持ち上げてください。無理をして持ち上げたり、乱暴に扱って落としたりすると、けがの原因になります。
- 長距離を移動するときは、サービス実施店に相談してください。

- 機械を移動する場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。コードが傷つき、火災や感電の原因になります。

- 電源プラグを抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください。電源コードを引っぱらないでください。コードが傷つき、火災や感電の原因になります。

- 本機は日本国内向けに製造されており、電源仕様の異なる諸外国では使用できません。本機を日本国外に移動させた場合は、保守サービスの責任は負いかねます。また、安全法規制（電波規制や材料規制など）は各国異なります。これらの規則に違反して、本機および消耗品等を諸外国に持ち込むと罰せられることがあります。
- サービス実施店にご連絡いただくと、安全に輸送できるように本機の措置をします。ただし、梱包と輸送についてはお客様で行ってください。

近くに移動する

重要

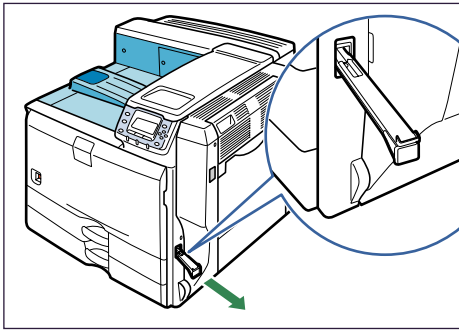
- フィニッシャーなどのオプションが装着されたまま本機を移動するときは、サービス実施店に連絡してください。
- 本機は、水平でがたつきのない場所を選んで設置してください。

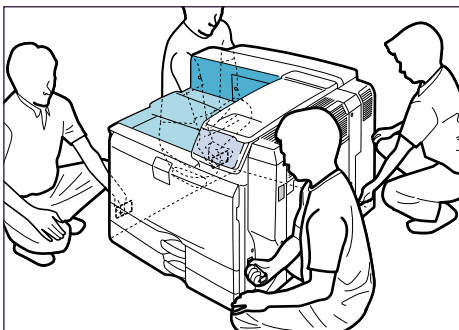
1 本体の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜きます。

2 インターフェースケーブルを取り外します。

3 本体の外部にオプションを取り付けている場合は取り外します。

4 本体の各カバー、手差しトレイがきちんとしまっていることを確認します。

5 本体の右側面から、取っ手を引き出します。

BEK011S

6 本体の両側面にある取っ手をつかみ、本体を持ち上げます。

BEJ126S

本体の前後のバランスを保ち、必ず 4 人以上で持ち上げてください。
移動するときは、トナーがこぼれないようにできるだけ水平を保ってください。
机上の本体を移動するときは、引きずらないで必ず持ち上げて移動してください。
本体から引き出した取っ手は元の位置に戻してください。

プリンターを輸送する

本機を輸送したいときは、販売店またはサービス実施店に相談してください。

アースについて

アースについて説明します。

⚠警告

- アース接続してください。アース接続がされないで、万一漏電した場合は、火災や感電の原因になります。アース接続がコンセントのアース端子にできない場合は、接地工事を電気工事業者に相談してください。
- アース接続は、必ず電源プラグをコンセントにつなぐ前に行ってください。また、アース接続を外す場合は、必ず電源プラグを コンセントから抜いて行ってください。感電の原因になります。

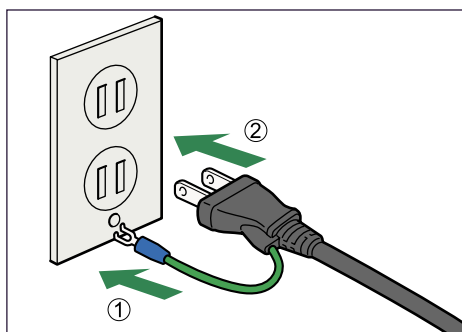
本機のアース端子は必ずアース対象物に接続してください。アース対象物は次のとおりです。

・コンセントのアース端子

・接地工事（D 種）を行っているアース線

1 **本体の電源スイッチが「Off」になっていることを確認します。**

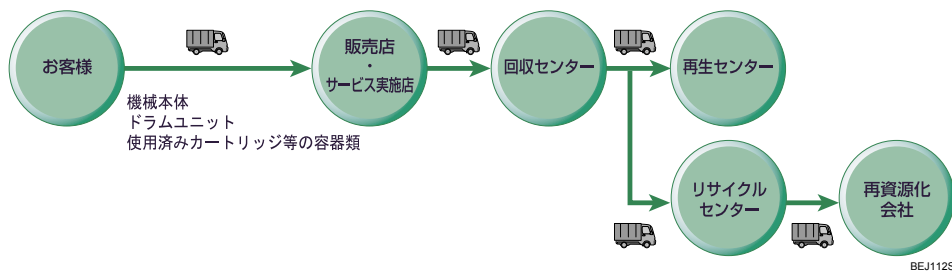
2 **アース線を接続し、次に電源プラグをコンセントに差し込みます。**

11

廃棄・回収

本機を廃棄したいときは、販売店またはサービス実施店にご相談ください。相談先が不明の場合は、お客様相談センターへお問い合わせください。個人のお客様がご自身で廃棄される場合、本機は一般廃棄物に該当しますので、お住まいの地域を直轄する自治体にご確認ください。

使用済み製品の回収とリサイクルについて

リコーは環境への負荷を低減するため、ご使用いただいた製品の回収・リサイクルを積極的に行っております。回収した製品の部品などは再使用または再資源化し、有効に活用しております。
本製品のご使用後の廃棄などのお取り扱いに関しては、販売店またはサービス実施店にご連絡ください。(回収費は有償となります。)
リコーの環境保全活動にご協力くださいますようお願いいたします。

♦ 使用済み製品の回収の流れ

♦ 物質エミッションについて

粉塵、オゾン、スチレン、ベンゼンおよびTVOCの放散については、エコマークNo.122「プリンタVersion2」の物質エミッションの放散速度に関する認定基準を満たしています。(トナーは本製品用に推奨しておりますIPSiO SPトナー8200を使用し、印刷を行った場合について、試験方法：RAL-UZ122：2006の付録2に基づき試験を実施しました。)

11

消耗品一覧

トナー

商品名	商品コード	販売単位	印刷可能ページ数
IPSiO SP トナー 8200	515503	1 個	約 36,000 ページ

補足

- トナーの寿命は、A4 サイズで、「ISO/IEC 19752」に準拠し、印字濃度が工 場出荷初期設定値の場合です。「ISO/IEC 19752」とは、国際標準化機構（International Organization for Standardization）より発行された「印字可能枚数の測定方法」に関する国際標準です。
- 本機に同梱されているトナーの印刷可能ページ数は、約 36,000 ページです。
- トナー（消耗品）は保証対象外です。ただし、ご購入になった時点で不具合があった場合は購入された販売店までご連絡ください。

ドラムユニット

商品名	商品コード	販売単位	印刷可能ページ数
IPSiO SP ドラムユニット 8200	515505	1 個	約 80,000 ページ

補足

- 印刷可能ページ数は、常に 5 ページ連続印刷を行った場合の目安です。実際の印刷可能ページ数は、印刷する用紙の種類・サイズ、印刷内容、環境条件によって異なります。
- 交換時期を過ぎると、印刷品質を保証できません。早めにご購入いただくか、買い置きすることをおすすめします。
- ドラムユニット（消耗品）は保証対象外です。ただし、ご購入になった時点で不具合があった場合は購入された販売店までご連絡ください。

ステープラーの針

名称	商品コード	容量	販売単位
リコー PPC ステープラー針タイプ K	317284	5,000 針／個	1 箱 （ステープラー針 3 個）
リコーPPCステープラーカートリッジタイプ 2	317283	5,000 針／個	1 箱 （カートリッジ：1 個）

用紙

各種用紙の情報については、リコーホームページ（http://www.ricoh.co.jp/office/supply/）を確認するか、購入窓口に問い合わせください。

関連商品一覧

外部オプション

♦ **1000 枚給紙テーブル 8200（商品コード：515485）**
普通紙で、最大 1,100 枚（550 枚×2 段）の用紙をセットでる増設用の給紙トレイユニットです。
本体給紙トレイ（550 枚×2 段）、手差しトレイ（100 枚）と合わせると、最大 2,300 枚の用紙を同時にセットできます。

♦ **2000 枚給紙テーブル 8200（商品コード：515486）**
普通紙で、最大 2,000 枚の用紙をセットできる増設用の給紙トレイユニットです。本体給紙トレイ（550 枚×2 段）、手差しトレイ（100 枚）と合わせると、最大 3,200 枚の用紙を同時にセットできます。

♦ **専用テーブル C810（商品コード：515207）**
本体の底部に取り付けるキャスター付きの土台で、用紙などを収納できます。

♦ **1200 枚増設トレイ 8200（商品コード：515487）**
普通紙で、最大 1,200 枚の用紙をセットできる増設用の給紙トレイユニットです。本体給紙トレイ（550 枚×2 段）、手差しトレイ（100 枚）、1000 枚給紙テーブル (550 枚×2 段) または 2000 枚給紙テーブル (2,000 枚) と合わせると、最大 4,400 枚の用紙を同時にセットできます。

♦ **小サイズ用紙対応カセット C810（商品コード：515206）**
本体給紙トレイ、または 1000 枚給紙テーブルのトレイと入れ替えて使用します。郵便ハガキなど、小さなサイズの用紙に印刷できるようになります。

♦ **排紙中継ユニット 8200（商品コード：515491）**
フィニッシャーと本体排紙トレイへの排紙先を仕分けるユニットです。3000 枚フィニッシャーまたは 3000 枚一穴対応フィニッシャーを取り付けるときに必要なユニットです。

♦ **3000 枚フィニッシャー 8200（商品コード：515489）**
シフトソートなどの仕分け印刷、ステープルや 2 穴パンチなどの仕上げができます。また、自動的に仕分ける機能にも対応しています。排紙量は最大 3,000 枚です。

♦ **3000 枚一穴対応フィニッシャー 8200（商品コード：515490）**
シフトソートなどの仕分け印刷、ステープルや一穴パンチなどの仕上げができます。また、自動的に仕分ける機能にも対応しています。排紙量は最大 3,000 枚です。

♦ **紙揃えユニット 8200（商品コード：515488）**
フィニッシャー・トレイに排出された用紙をそろえます。3000 枚フィニッシャー、または 3000 枚一穴対応フィニッシャーに取り付けるユニットです。

♦ **オペレーターコールライト 9100（商品コード：515184）**
紙づまりや用紙の補給など、印刷中にエラーが起こると、ブザー音とランプの点灯／点滅で警告を発するユニットです。

SDRAM モジュール

♦ **SDRAM モジュールⅧ 128MB（商品コード：515501）**
メモリー容量は 128MB です。

♦ **SDRAM モジュールⅧ 256MB（商品コード：515502）**
メモリー容量は 256MB です。

拡張エミュレーションカード

♦ **IPSiO PS3 カード タイプ 8200（商品コード：515495）**
本機を日本語ポストスクリプトレベル 3 プリンターとして使用できるようにします。
Windows 環境以外にも Mac OS、UNIX から印刷できるようにします。
IPSiO PDF ダイレクトプリントカードの機能が含まれています。

♦ **IPSiO PCL カード タイプ 8200（商品コード：515497）**
PCL が含まれたエミュレーションカードです。

♦ **IPSiO エミュレーションカード タイプ 8200（商品コード：515493）**
RPDL、R98、R16、R55、RTIFF が含まれたマルチエミュレーションカードです。

♦ **IPSiO マルチエミュレーションカード タイプ 8200 （商品コード：515494）**
RPDL、R98、R16、R55、RTIFF、RP-GL/2 が含まれたマルチエミュレーションカードです。

♦ **IPSiO PDF ダイレクトプリントカード タイプ 8200（商品コード：515496）**
PDF ダイレクトプリントが可能になります。

♦ **BMLinkS カード タイプ H（商品コード：515499）**
本機を BMLinkS 対応プリンターにできます。

♦ **IPSiO VM カードタイプ D（商品コード：515500）**
本機を Embedded Software Architecture 対応プリンターにできます。

拡張ボード

♦ **1Giga イーサネットボード タイプ B（商品コード：515146）**
1000Mbps（1Gbit/sec）という高速なネットワーク環境に接続して印刷することができます。1000BASE-T、100BASE-TX、10BASE-T のインターフェースに対応しています。

♦ **IPSiO 拡張無線 LAN ボード タイプ A （商品コード：515506）**
IEEE 802.11a/b/g インターフェース搭載のパソコンあるいはアクセスポイントと接続して、印刷することができます。

♦ **IPSiO 拡張無線 LAN ボード タイプ B（商品コード：515507）**
IEEE 802.11a/b/g インターフェース搭載のパソコンあるいはアクセスポイントと接続して、印刷することができます。

♦ **拡張 1284 ボード タイプ A（商品コード：509397）**
パラレル接続を拡張するボードです。

拡張 HDD

♦ **拡張 HDD タイプ J（商品コード：515492）**
フォントやフォームの登録、ソート出力、試し印刷、機密印刷などの応用的な機能を利用できます。

セキュリティーカード

♦ **IPSiO セキュリティーカード タイプ C（商品コード：515498）**
HDD に残っているデータの上書き消去が可能になります。

♦ **IPSiO 蓄積文書暗号化カード タイプ A（商品コード：515508）**
本機に蓄積されるアドレス帳データ、認証情報、蓄積文書などをデータの記録時に暗号化して、情報の漏洩を防止します。

保存用カード

♦ **IPSiO 保存用カード タイプ A（商品コード：515219）**
暗号化通信が可能になります。

インターフェースケーブル

♦ **LP インターフェースケーブル タイプ 1B（商品コード：307273）**
NEC PC-9800 シリーズ 双方向通信対応 2.5m

♦ **LP インターフェースケーブル タイプ 4B（商品コード：307274）**
IBM PS/V シリーズ、各社 DOS/V 機、PC98-NX シリーズ 双方向通信対応 2.5m

♦ **LP インターフェースケーブル タイプ 4S（商品コード：307470）**
IBM PS/V シリーズ、各社 DOS/V 機、PC98-NX シリーズ双方向通信対応 1.5m

♦ **USB2.0 プリンターケーブル（商品コード：509600）**
USB プリンターケーブル 2.5m
本体とパソコンやサーバーに接続するための USB ケーブルです。

♦ **リコー USB2.0 ケーブル タイプミニ B （商品コード：315134）**
本体とリコー個人認証 IC カード R/W を接続するための USB ケーブルです。このケーブルは、本体とパソコンを接続するための USB ケーブルではありませんので、ご注意ください。

仕様

本体

項目	内容
形式	デスクトップタイプ
レーザー規格	レーザークラス 1
現像方式	レーザービーム走査＋乾式静電転写方式（クラス 1 レーザ機器）
CPU	RM7035C-533L（533 MHz）
HDD	40GB 以上（オプション）
メモリー	標準：256MB 最大：512MB
ファーストプリント	3.5 秒以下 *1 （A4▯／ Letter▯トレイから給紙した場合） *1 本機がしばらく使われていない状態の場合、1 ページ目の印刷に多少時間がかかる場合があります。
連続プリント速度	50 ページ／分（A4▯／ Letter▯)
搭載フォント	アウトライン：明朝 L、明朝 L プロポーショナル、ゴシック B、ゴシック B プロポーショナル、Courier10、Prestige Elite12、Letter Gothic15、BoldFace PS、Courier 4 書体、Arial 4 書体、TimesNewRoman 4 書体、Wingdings、Century、Symbol ポストスクリプト：平成 2 書体（平成明朝 W3、平成角ゴシック W5）、欧文 136 書体 ビットマップ：Courier10、Prestige Elite12、Letter Gothic15、BoldFace PS、バーコード（JAN（標準）、JAN（短縮）、2 of 5（Matrix）、2 of 5（ITF）、CODE39、NW-7） その他：OCR-B、漢字ストローク
用紙サイズ	本体給紙トレイ： ・定型サイズ：A3▭、B4▭、A4▯▭、B5▯▭、A5▯、Letter▭ ・不定形サイズ：幅 182〜297mm、長さ 148〜432mm 手差しトレイ： ・定型サイズ：A3▭、B4▭、A4▯▭、B5▯▭、A5▯▭、B6▭、郵便ハガキ▭、12×18▭、A6▭、往復ハガキ▯▭、Letter▯▭、11×17▭、Legal▭、5$^1/_2$×8$^1/_2$▭ ・不定形サイズ：幅 90〜305mm、長さ 148〜600mm ※長尺紙は給紙方向に対して長さ 600mm まで印刷できますが、推奨する印刷範囲は 432mm までです。詳しくは、P.135 「印刷範囲」を参照してください。

項目	内容
用紙種類	普通紙 再生紙 色紙 中厚口 厚紙 薄紙 OHP フィルム レターヘッド ラベル紙 特殊紙 封筒 第二原図用紙 郵便ハガキ
解像度	200dpi、300dpi、400dpi、600dpi
出力形式（標準）	RPCS
出力形式（オプション）	R98（NEC PC-PR201H）、R16（EPSON-ESC/P）、R55（IBM5577）、RP-GL/2、RTIFF、PDF、BMLinkS、PS3、PCL、RPDL
インターフェース	本体標準 ・イーサネット 10BASE-T/100BASE-TX データ転送速度：10 Mbps、100 Mbps 対応プロトコル：TCP/IP、IPX/SPX、NetBEUI、AppleTalk、IPP、SMB ・USB 2.0 対応 OS：Windows 2000/XP/Vista、Windows Server 2003/2003 R2、Mac OS 9.2.2、Mac OS 10.3.3 以降 データ転送速度：480Mbps、12Mbps 通信方式：USB2.0 規格に対応 接続方式：USB2.0 規格に対応したデバイス オプション ・Gigabit Ethernet 1000BASE-T ・IEEE 1284 準拠 双方向パラレル ・IEEE 802.11a/b/g
音圧レベル（本機のみ）	待機時：20 dB（A） 稼動時：56 dB（A）
音響パワーレベル（本機のみ）	待機時：34 dB（A） 稼動時：68 dB（A）
ウォーミングアップ時間	電源投入時：22 秒以下 *1 省エネモード時：10 秒 *1 画像調整により、1、2 分かかる場合があります。
給紙量	本体給紙トレイ：550 枚×2 段（リコピー PPC 用紙 タイプ 6200） 手差しトレイ：100 枚（リコピー PPC 用紙 タイプ 6200）
最大給紙量	4,400 枚（2000 枚給紙テーブル +1200 枚増設トレイ装着時）

項目	内容
排紙量	500 枚（A4 ／ LT 以下）、250 枚（B4 ／ Legal 以上）（リコピー PPC 用紙タイプ 6200）
最大排紙量	3,250 枚（3000 枚フィニッシャー、または 3000 枚一穴対応フィニッシャー、および排紙中継ユニット装着時）
排紙方法	裏面排紙
両面印刷	標準対応
電源	100V、15A 以上、50/60Hz
消費電力	動作時：1,370W 以下 省エネモード時：7W 完全に電力消費をなくすためには、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。
外形寸法（幅×奥×高さ）	670× 677× 560mm
質量	約 73 k g

補足

- 本製品は JIS C6802（IEC 60825-1）「レーザー製品の安全基準」に基づき、“ クラス 1 レーザー製品 ” に該当します。
- USB 2.0 インターフェースを使って本体を接続する場合、USB 2.0 に対応したパソコンとケーブルが必要です。
- Macintosh では本体標準の USB ポートのみ対応しています。Mac OS 9.2.2 のサポート速度は USB1.1 相当です。

電波障害について

他のエレクトロニクス機器に隣接して設置した場合、お互いに悪影響を及ぼすことがあります。特に、近くにテレビやラジオなどがある場合、雑音が入ることがあります。その場合は、次のようにしてください。

- テレビやラジオなどからできるだけ離す。
- テレビやラジオなどのアンテナの向きを変える。
- コンセントを別にする。

高調波電流規格　JIS　C61000-3-2 適合品

※無線 LAN ご使用の場合
IEEE 802.11a 通信利用時は、5.2GHz 帯の電波を使用しております。屋外での使用は電波法により禁じられています。

IEEE 802.11b/g 通信利用時は、2.4GHz 帯を使用しております。電子レンジ等同じ周波数帯域を使用する産業、科学、医療用機器が近くで運用されていないことをご確認ください。万一干渉した場合、通信状態が不安定になる可能性があります。
ご使用の際は周囲に干渉の起こる機器が存在しないことをご確認ください。

レーザーについて

この製品は、「クラス 1」レーザー製品として認定されています。この製品は、複数の AlGaAs 半導体レーザーを使用しており、それぞれの半導体レーザーの最大出力は 6.2mW で、波長は 770〜795nm です。
レーザー放射は筐体内に完全に遮へいされているため、この使用説明書の指示を守ってご使用になる限りは、ご使用のどの段階においてもレーザー放射が機外に漏れ出すことはありません。

1000 枚給紙テーブル 8200

項目	内容
収容できる用紙のサイズ	A3▭、B4▭、A4▯▭、B5▯▭、A5▯、Letter▯ 不定形サイズ：幅 182〜297mm、長さ 148〜432mm
外形寸法（幅×奥×高さ）	580× 620×260mm（本体取付時）
給紙量	1,100 枚（550 枚×2 段、80g/m^2、68.8 kg 紙使用時）
質量	26kg 以下
最大消費電力	60W 以下

2000 枚給紙テーブル 8200

項目	内容
収容できる用紙のサイズ	A4▯、Letter▯ ※ Letter▯の用紙をセットするときは、サービス実施店に連絡してください。
外形寸法（幅×奥×高さ）	580×620×260mm
給紙量	2,000 枚 （80g/m^2、68.8kg 紙使用時）
質量	26kg 以下
最大消費電力	55W 以下

1200 枚増設トレイ 8200

項目	内容
収容できる用紙のサイズ	A4▯、Letter▯、B5▯ ※ Letter▯または B5▯の用紙をセットするときは、サービス実施店に連絡してください。
外形寸法（幅×奥×高さ）	348×540×290mm
給紙量	1,200 枚 （80g/m^2、68.8kg 紙使用時）
質量	約 14kg
最大消費電力	約 55W（電源は本体から供給）

3000 枚フィニッシャー 8200 ／ 3000 枚一穴対応フィニッシャー 8200

項目	内容
フィニッシャー・上トレイ	・収容可能サイズ： 12×18▭、A3▭、B4▭、A4▯▭、B5▯▭、A5▯▭、B6▭、A6▭、11×17▭、Legal▭、Letter▯▭、不定形サイズ：幅 100〜305mm、長さ 148〜600mm ・収容可能枚数： 250 枚：A4▯▭、B5▯▭、A5▯▭、B6▭、A6▭、Letter▯▭ 50 枚：12×18▭、A3▭、B4▭、11×17▭、Legal▭ ・用紙紙厚 52〜163g/m^2 （45〜135 kg）
フィニッシャー・シフトトレイ	・収容可能サイズ： ステープルあり：A3▭、B4▭、A4▯▭、B5▯▭、11× 17▭、Legal▭、Letter▯▭ ステープルなし：12× 18▭、A3▭、B4▭、A4▯▭、B5▯▭、A5▯▭、B6▭、A6▭、郵便ハガキ▭、往復ハガキ▯▭、11×17▭、Legal▭、Letter▯▭、不定形サイズ：幅 100〜305mm、長さ 148〜60 mm ・収容可能枚数： 40 枚：郵便ハガキ、往復ハガキ 3,000 枚：A4▯、Letter▯ 500 枚：A5▯ 100 枚：A5▭、B6▭、A6▭ 1,500 枚：12× 18▭、A3▭、A4▭、B4▭、B5▯▭、11×17▭、Legal▭、Letter▭ ・用紙紙厚 52〜25g/m^2 （45〜220kg）

項目	内容
ステープル	・可能サイズ： A3▭、B4▭、A4▯▭、B5▯▭、11×17▭、Legal▭、Letter▯▭ ・可能枚数： 2～50 枚：A4▯▭、B5▯▭、Letter▯▭ 2～30 枚：12×18▭、A3▭、B4▭、11×17▭、Legal▭ ・用紙紙厚 64～90g/m^2（55～77kg） ・ステープル位置 奥、手前、奥斜め、2 箇所
パンチ (3000枚フィニッシャー8200)	・可能サイズ： 12×18▭、A3▭、B4▭、A4▯▭、B5▯▭、A5▯▭、11×17▭、Legal▭、Letter▯▭、不定形サイズ：幅 100～305mm、長さ 148～600mm ・用紙紙厚 52～163g/m^2（45～135kg） ・位置 2 穴
パンチ (3000 枚一穴対応フィニッシャー 8200)	・可能サイズ： A4▯ ・用紙紙厚 52～90g/m^2（45～77kg） ・位置 1 穴
最大消費電力	約 96W（電源は本体から供給）
外形寸法(幅×奥×高さ)	657×613×960mm
質量	約 56kg

用紙枚数は、リコピー PPC 用紙タイプ 6200 使用時のものです。

1Giga イーサネットボード タイプ B

項目	内容
インターフェース	イーサネット（10BASE-T、100BASE-TX、1000BASE-T） USB 2.0
データ転送速度	イーサネット：10 Mbps、100 Mbps、1000 Mbps USB：480 Mbps、12 Mbps
対応プロトコル	TCP/IP、IPX/SPX、NetBEUI、AppleTalk、IPP、SMB
ケーブルの長さ	イーサネット：100m USB：5m

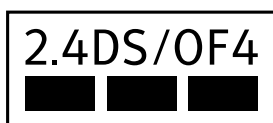
補足

- USB インターフェースは Windows 2000/XP/Vista、Windows Server 2003/2003 R2、Mac OS 9.2.2、Mac OS 10.3.3 以降に対応しています。
- Macintosh では本体標準の USB ポートのみ対応しています。Mac OS 9.2.2 のサポート速度は USB1.1 相当です。

拡張無線 LAN ボード タイプ A ／拡張無線 LAN ボード タイプ B

項目	内容
適合規格	IEEE 802.11a/b/g 準拠（J52/W52/W53）、Wi-Fi 準拠
伝送方式	802.11a：直交周波数分割多重（OFDM）方式 802.11b：直接シーケンススペクトラム拡散 / 相補符号変調（DSSS/CCK）方式 802.11g：直交周波数分割多重（OFDM）方式、直接シーケンススペクトラム拡散 / 相補符号変調 （DSSS/CCK）方式
伝送速度	802.11a： 6Mbps、9Mbps、12Mbps、18Mbps、24Mbps、36Mbps、48Mbps、54Mbps 802.11b： 1Mbps、2Mbps、5.5Mbps、11Mbps 802.11g： 1Mbps、2Mbps、5.5Mbps、6Mbps、9Mbps、11Mbps、12Mbps、18Mbps、24Mbps、36Mbps、48Mbps、54Mbps
周波数範囲	802.11a：5170MHz〜5230MHz（20MHz 間隔 4 波　J52）、 5180MHz〜 5320MHz（20MHz 間隔 8 波　W52、W53） 802.11b：2412MHz〜2472MHz （5MHz 間隔 13 波）、2484MHz 802.11g：2412MHz〜2472MHz （5MHz 間隔 13 波）

※無線 LAN に記載されているマークについて

BAU043S

- 2.4：2.4GHz 帯を使用する無線設備を示す
- DS/OF：DS-SS 方式及び OF-DM 方式を示す
- 4：想定される干渉距離が 40m 以下であることを示す
- ■■■：全帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避可能であることを意味する

拡張 1284 ボード タイプ A

項目	内容
対応 OS	Windows 2000/XP/Vista、Windows Server 2003/2003 R2
通信方式	IEEE 1284 規格に対応
接続方式	IEEE 1284 規格に対応したデバイス

オペレーターコールライト 9100

項目	内容
LED 色	緑色・赤色
ブザー	音量調節機能・停止スイッチ付
外形寸法（幅×奥×高さ）	147×103×488mm
質量	0.8kg 以下

索引

アルファベット索引

あ行

か行

さ行

た行

な行

は行

ま行

や行

ら行

商標

- Adobe、Acrobat、Acrobat Reader、Flash、Macromedia、PostScript は、Adobe Systems, Incorporated（アドビシステムズ社）の各国での登録商標または商標です。
- Apple、AppleTalk、EtherTalk、Macintosh、Mac OS、Mac OS X は、米国および他の国々で登録された Apple Inc. の商標です。
- BMLinkS は、社団法人 ビジネス機械・情報システム産業協会の登録商標です。
- EPSON、ESC/P は、セイコーエプソン株式会社の登録商標です。
- IBM は、米国 International Business Machines Corporation の登録商標です。
- UNIX は、The Open Group の米国並びに他の国々における登録商標です。
- PCL® は、米国ヒューレット・パッカード社の登録商標です。
- その他の製品名、名称は各社の商標または登録商標です。

* Microsoft®、Windows®、Windows NT®、Windows Server®、Windows Vista® は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
* Windows 95 の製品名は、Microsoft® Windows® 95 です。
* Windows 98 の製品名は、Microsoft® Windows® 98 です。
* Windows Me の製品名は、Microsoft® Windows® Millennium Edition （Windows Me）です。
* Windows 2000 の製品名は以下のとおりです。
  Microsoft® Windows® 2000 Professional
  Microsoft® Windows® 2000 Server
  Microsoft® Windows® 2000 Advanced Server
* Windows XP の製品名は以下のとおりです。
  Microsoft® Windows® XP Professional
  Microsoft® Windows® XP Home Edition
  Microsoft® Windows® XP Media Center Edition
  Microsoft® Windows® XP Tablet PC Edition
* Windows Vista の製品名は以下のとおりです。
  Microsoft® Windows Vista® Ultimate
  Microsoft® Windows Vista® Business
  Microsoft® Windows Vista® Home Premium
  Microsoft® Windows Vista® Home Basic
  Microsoft® Windows Vista® Enterprise
* Windows Server 2003 の製品名は以下のとおりです。
  Microsoft® Windows Server® 2003 Standard Edition
  Microsoft® Windows Server® 2003 Enterprise Edition
  Microsoft® Windows Server® 2003 Web Editon
  Microsoft® Windows Server® 2003 Datacenter Edtion
* Windows Server 2003 R2 の製品名は以下のとおりです。
  Microsoft® Windows Server® 2003 R2 Standard Edition
  Microsoft® Windows Server® 2003 R2 Enterprise Edition
  Microsoft® Windows Server® 2003 R2 Datacenter Edtion
* Windows NT 4.0 の製品名は以下のとおりです。
  Microsoft® Windows NT® Workstation 4.0
  Microsoft® Windows NT® Server 4.0

BMLinkS について

- BMLinkS は、社団法人 ビジネス機械・情報システム産業協会（Japan Business Machine and Information System Industries Association<JBMIA>）が推進しているオフィス機器インターフェイスです。
- BMLinkS カードを装着した本機は、BMLinkS 認証を受けています。
- BMLinkS 標準仕様バージョンについては、BMLinkS のインストールガイドを参照してください。
- BMLinkS カードを装着した本機は、BMLinkS プリントサービスを実装しています。

重要

- 本機に登録した内容は、必ず控えをとってください。お客様が操作をミスしたり本機に異常が発生した場合、登録した内容が消失することがあります。
- 本機の故障による損害、登録した内容の消失による損害、その他本機の使用により生じた損害について、当社は一切その責任を負えませんのであらかじめご了承ください。

機械の改良変更等により、本書のイラストや記載事項とお客様の機械とが一部異なる場合がありますのでご了承ください。

おことわり

1. 本書の内容に関しては、将来予告なしに変更することがあります。
2. 本製品（ハードウェア、ソフトウェア）および使用説明書（本書・付属説明書）を運用した結果の影響については、いっさい責任を負いかねますのでご了承ください。
3. 本書の一部または全部を無断で複写、複製、改変、引用、転載することはできません。

株式会社 リコー
東京都中央区銀座8-13-1 リコービル 〒104-8222
http://www.ricoh.co.jp/

IPSiO SP 8200 ハードウェアガイド

消耗品に関するお問い合わせ

弊社製品に関する消耗品は、お買い上げの販売店にご注文ください。
NetRICOH のホームページからもご購入できます。
http://www.netricoh.com/

故障・保守サービスに関するお問い合わせ

故障・保守サービスについては、サービス実施店または販売店にお問い合わせください。
修理範囲（サービスの内容）、修理費用の目安、修理期間、手続きなどをご要望に応じて説明いたします。
転居の際は、サービス実施店または販売店にご連絡ください。転居先の最寄りのサービス実施店、販売店をご紹介いたします。
http://www.ricoh.co.jp/support/repair/index.html

操作方法、製品の仕様に関するお問い合わせ

操作方法や製品の仕様については、「お客様相談センター」にお問い合わせください。

0120-000-475
FAX 0120-479-417

- 受付時間：平日（月～金）9 時～ 18 時／土曜日 9 時～ 12 時、13 時～ 17 時　（祝祭日、弊社休業日を除く）
- 通話料は無料です。
- 音声ガイダンスに従い製品別の番号をプッシュトーンでお知らせください。トーン信号が出せない電話機の場合は、そのまましばらくお待ちいただきますとオペレーターに接続します。

※対応状況の確認と対応品質の向上のため、通話を録音させていただいております。
http://www.ricoh.co.jp/SOUDAN/index.html

最新ドライバーおよびユーティリティー情報

最新版のドライバーおよびユーティリティーをインターネットのリコーホームページから入手できます。

- http://www.ricoh.co.jp/download/index.html

リコーは環境保全を経営の優先課題のひとつと考え、リサイクル推進にも注力しております。本製品には、新品と同一の当社品質基準に適合した、リサイクル部品を使用している場合があります。

JA　2008 年 4 月　G179-7507